

令和 4 年度 佐賀市上下水道事業統計年報

(令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 3 1 日)

はじめに

この年報は、第1章「組織」、第2章「財務」、第3章「上水道編」、第4章「工業用水道編」、第5章「下水道編」の5編で構成され、上下水道局の組織や財務状況（水道事業・工業用水道事業・下水道事業）、また、各事業の事業実績、業務統計や料金体系などについて、佐賀市上下水道事業の運営状況を明らかにするために、毎年統計資料を収集し発行するものです。

資料は、原則として令和4年度の決算値（令和5年3月31日現在）を掲載しています。なお、時系列データの掲載期間については、資料の性質及び編集の都合により適宜省略して掲載しています。

なお、下水道事業につきましては、令和2年度末に東与賀処理区を公共下水道事業に編入する事業計画の変更を行ったため、令和3年度からは東与賀処理区を公共下水道事業に含み、特定環境下水道事業から除いた財務状況を掲載しています。

令和5年8月

目 次

	頁
佐賀市の状況	
1 位置と地勢	1
2 市勢	1
第1章. 組織	
1 機 構	1 - 1
2 職 員 配 置 表	1 - 1
3 年 齢 別 職 員 構 成	1 - 2
4 勤続年数別職員構成	1 - 2
5 歴 代 事 業 管 理 者	1 - 3
6 事 務 分 掌	1 - 4
第2章. 財務	
1 水 道 事 業 会 計	2 - 1
2 下 水 道 事 業 会 計	2 - 8
3 工 業 用 水 道 事 業 会 計	2 - 15
第3章. 上水道編	
第1節 事 業 の 概 況	
1 事 業 の 沿 革	3 - 1
2 年 表	3 - 7
3 事 業 経 過	3 - 15
4 事 業 の 推 移	3 - 17

第2節 施 設

1 施設の所在地一覧	3 - 19
2 位 置 図	3 - 21
3 浄水場施設	3 - 22
4 管種別延長	3 - 36

第3節 取水・給水統計

1 取 水 量	3 - 37
2 給 水 量	3 - 38
3 薬品使用量	3 - 39
4 水質試験成績表	3 - 41
5 試験室設備一式	3 - 47
6 電力量及び電力料金月別表	3 - 48

第4節 給水装置工事・量水器統計

1 給水装置工事施工状況	3 - 51
2 量水器設置個数、量水器取付・取替・撤去数、 量水器新品在庫数	3 - 52

第5節 業 務 統 計

1 配 水 分 析	3 - 53
2 加入金の推移と変遷	3 - 54
3 用途別使用水量状況	3 - 56
4 口径別使用水量状況	3 - 57
5 検針業務状況	3 - 58
6 水道料金調定及び収入状況	3 - 59

第6節 資 料

1 水道料金の変遷	3 - 63
2 協定水量と用水単価の経緯	3 - 68
3 広 報 活 動	3 - 70
4 神野浄水場及び神野第2浄水場水処理フロー図	3 - 73

第4章. 工業用水道編

1 事業の経緯	4 - 1
2 現在の給水状況	4 - 1
3 施設の所在地	4 - 1
4 施設の位置図	4 - 2
5 浄水場施設	4 - 2

第5章. 下水道編

第1節 公共下水道事業

1 事業のあゆみ	5 - 1
2 基本計画と事業計画	5 - 9
3 整備状況	5 - 16
4 普及状況	5 - 17
5 建設事業投資状況	5 - 20
6 汚水処理施設	5 - 22
7 ポンプ場	5 - 24
8 管渠の維持管理	5 - 35
9 水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 35
10 下水道使用料	5 - 36
11 責任技術者及び排水設備指定工事店制度	5 - 37
12 受益者負担金	5 - 38
13 公共下水道維持管理費決算状況	5 - 40
14 企業債に関する調	5 - 40

第2節 雨水事業

1 雨水路整備	5 - 41
2 水環境整備事業	5 - 42

第3節 特定環境保全公共下水道事業

1 事業のあゆみ	5 - 43
2 基本計画と事業計画	5 - 46
3 整備状況	5 - 46

4	普及状況	5 - 47
5	建設事業投資状況	5 - 47
6	汚水処理施設	5 - 48
7	水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 50
8	使用料収入状況	5 - 51
9	企業債に関する調	5 - 51

第4節 農業集落排水事業

1	事業のあゆみ	5 - 53
2	基本計画と事業計画	5 - 56
3	整備状況	5 - 57
4	普及状況	5 - 59
5	建設事業投資状況	5 - 60
6	汚水処理施設	5 - 61
7	水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 76
8	使用料収入状況	5 - 77
9	企業債に関する調	5 - 78

第5節 市営浄化槽事業

1	事業概要	5 - 79
2	事業計画	5 - 79
3	整備状況	5 - 80
4	普及状況	5 - 81
5	建設事業投資状況	5 - 81
6	水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 82
7	使用料収入状況	5 - 82
8	企業債に関する調	5 - 83

第6節 資 料

1	下水道事業の業務状況（まとめ）	5 - 85
2	広報活動	5 - 87
	佐賀市下水道等エリアマップ	5 - 91

佐賀市の状況

1 位置と地勢

佐賀市は、有明海に面した佐賀平野のほぼ中央に位置し、旧鍋島藩35万7千石の城下町で農業を中心として栄え、古くから県政、教育文化及び商工業の中心都市として発展してきました。

平成17年10月1日には諸富町、大和町、富士町及び三瀬村と合併し、脊振山地から有明海へと広がる新たな県都「佐賀市」が誕生し、福岡市と大川市の2箇所福岡県と接することになりました。さらに平成19年10月1日には川副町、東与賀町及び久保田町と合併し、人口233,301人（令和2年国勢調査）、面積431.84平方キロメートルの市となっております。

地形は、北部の脊振山地に位置する山間地帯と南部の有明海に向かって広がる沖積平野で構成されており、嘉瀬川が両地域を結ぶ自然環境に恵まれた地域です。

また、佐賀平野を流れる嘉瀬川、筑後川は有明海へと流れ込み、市南部の中小河川を含む大半は有明海の感潮区域でもあります。

この平野部の地質は軟弱であり、地表より20～25mまでは粘土、シルト、砂質が複雑に変化し重なった互層で形成されています。

2 市勢

項目 \ 年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	備考
行政区域面積 (ha)	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	年度末現在
行政区域内人口※ ¹ (人)	234,152	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433	228,553	年度末現在
行政区域内世帯数 (世帯)	98,392	99,221	100,726	101,132	102,057	102,377	103,284	年度末現在
D I D面積※ ² (ha)	2,745	2,745	2,745	2,745	2,837	2,837	2,837	令和2年国調
D I D人口 (人)	139,012	139,012	139,012	139,012	139,060	139,060	139,060	令和2年国調
市街化区域面積 (ha)	2,950	2,950	2,955	2,955	2,955	2,955	2,955	年度末現在

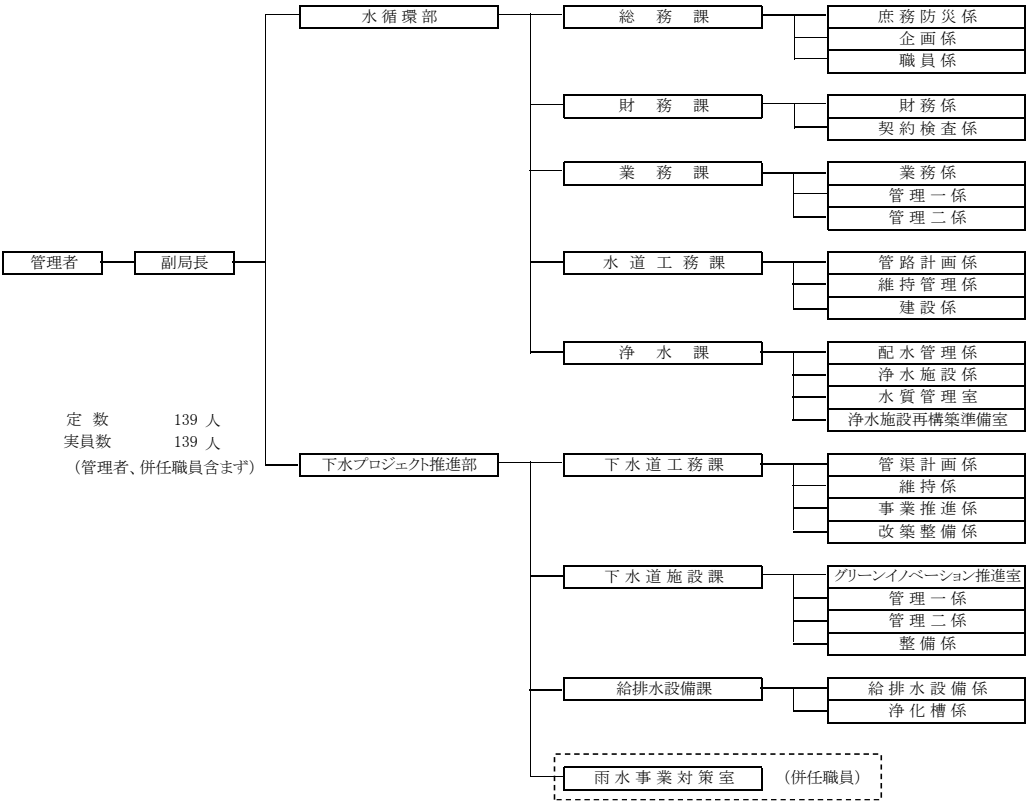
※¹ 行政区域内人口は、住民基本台帳登録者数に外国人登録者数を加えたものとなっている。

※² D I D（人口集中地区）とは、国勢調査区を単位地域として、人口密度の高い国勢調査区（人口密度1k㎡当たり4千人以上）が隣接して、人口5千人以上を有する地域をいう。

第1章. 組織

1 機 構

(令和5年4月1日現在)



2 職 員 配 置 表

職名 課・係名	副局長 部長	副理事	課長 室長 参事	副課長 主幹	係長 室長 主査	主任	主 技 師	再任用	計
上下水道局	1								1
水循環部	(1)	1							1(1)
総務課			(1)	1					1(1)
庶務防災係					3	1			4
企画係					2(1)				2(1)
職員係					1	1	1		3
財務課			1	3					4
財務係					3(1)	1	2		6(1)
契約検査係					2				2
業務課			1	5					6
業務係					2	1		1	4
管理一係					1	3			4
管理二係					1(1)	1		1	3(1)
水道工務課			1	5					6
管路計画係					2(1)				2(1)
維持管理係					(1)		2	1	3(1)
建設係					5	1	1	1	8
浄水課			2	5					7
配水管理係					2(1)			【短2】	2(1)【短2】
浄水施設係					5	2	3	2	12
水質管理室					1(1)	1	2	【短1】	4(1)【短1】
浄水施設再構築準備室					1(1)	1			2(1)
下水プロジェクト推進部	1	1							2
下水道工務課			(1)	4					4(1)
管渠計画係					3			1	4
維持係					1(1)		1		2(1)
事業推進係					1(1)	1		1	3(1)
改築整備係					1	3			4
下水道施設課			2	2(1)					4(1)
グリーンイノベーション推進室					2	1	1	【短1】	4【短1】
管理一係					2(1)		2		4(1)
管理二係					2	1			3
整備係					1(1)	1	1		3(1)
給排水設備課			1	5					6
給排水設備係					2(1)		3	1【短2】	6(1)【短2】
浄化槽係					1	2		【短1】	3【短1】
計	2(1)	2	8(2)	30(1)	47(13)	22	19	9【短7】	139(17)【短7】

※1 ()は兼務
※2 【短】は再任用短時間勤務職員(定数に含まない。)

(令和5年4月1日現在)

3 年齢別職員構成

年 齢		20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上	計	平均年齢
部 課 名												
事 務	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	59.0
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	54.0
	総務課	0	0	0	3	0	0	6	1	0	10	42.6
	財務課	0	0	1	1	2	0	2	1	2	9	43.9
	業務課	0	0	0	3	1	0	3	3	6	16	48.3
	水道工務課	0	1	0	0	0	2	1	1	2	7	45.4
	浄水課	0	1	0	0	0	1	2	2	1【短1】	7【短1】	46.1
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	下水道工務課	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	53.0
	下水道施設課	0	0	0	0	2	0	1	0	0【短1】	3【短1】	41.0
	給排水設備課	0	1	2	1	0	0	1	2	4【短2】	11【短2】	44.4
	計	0	3	3	8	5	3	16	13	17【短4】	68【短4】	45.9
	計	0	5	8	16	16	7	27	28	32【短7】	139【短7】	45.3
技 術	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	総務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	財務課	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	51.3
	業務課	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	53.0
	水道工務課	0	0	1	1	1	2	1	3	3	12	46.3
	浄水課	0	1	2	1	4	1	3	2	6【短2】	20【短2】	44.5
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	55.0
	下水道工務課	0	0	1	2	4	0	3	1	3	14	43.9
	下水道施設課	0	1	1	3	2	1	2	4	1	15	41.1
	給排水設備課	0	0	0	1	0	0	1	2	0【短1】	4【短1】	46.3
	計	0	2	5	8	11	4	11	15	15【短3】	71【短3】	44.8
	計	0	5	8	16	16	7	27	28	32【短7】	139【短7】	45.3
比 率 (%)		0.0	3.6	5.8	11.5	11.5	5.0	19.5	20.1	23.0	100.0	

※【短】は再任用短時間勤務職員(定数に含まない。)

4 勤続年数別職員構成

年 数		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計	平均勤続 年数
課 名												
事 務	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	36.0
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	30.0
	総務課	0	0	1	1	1	0	5	2	0	10	18.3
	財務課	0	0	1	2	1	0	1	1	3	9	19.1
	業務課	2	1	0	3	1	0	0	4	5	16	19.3
	水道工務課	0	1	0	0	0	1	1	1	3	7	23.0
	浄水課	1【短1】	0	0	0	0	0	2	3	1	7【短1】	23.3
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	下水道工務課	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	30.0
	下水道施設課	0	0【短1】	0	0	1	1	0	0	1	3【短1】	19.3
	給排水設備課	1	1【短1】	1【短1】	2	0	0	0	0	6	11【短2】	19.0
	計	4【短1】	3【短2】	3【短1】	8	4	2	9	13	22	68【短4】	20.8
	計	9【短2】	11【短3】	8【短2】	20	14	2	10	27	38	139【短7】	18.7
技 術	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	総務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	財務課	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3	25.0
	業務課	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	29.0
	水道工務課	2	1	2	2	0	0	0	3	2	12	14.8
	浄水課	1	3【短1】	2【短1】	3	3	0	0	3	5	20【短2】	15.7
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	34.0
	下水道工務課	0	2	1	2	5	0	1	1	2	14	14.1
	下水道施設課	2	2	0	4	1	0	0	3	3	15	15.1
	給排水設備課	0【短1】	0	0	1	0	0	0	2	1	4【短1】	24.3
	計	5【短1】	8【短1】	5【短1】	12	10	0	1	14	16	71【短3】	16.7
	計	9【短2】	11【短3】	8【短2】	20	14	2	10	27	38	139【短7】	18.7
比 率 (%)		6.5	7.9	5.8	14.4	10.1	1.4	7.2	19.4	27.3	100.0	

※【短】は再任用短時間勤務職員(定数に含まない。)

5 歴代事業管理者

	職 名	任命年月日	退任年月日	氏 名
【参考】旧佐賀市	水 道 課 長	昭和23年1月1日	昭和31年3月31日	小林 芳之助
	水 道 部 長	昭和31年4月1日	昭和34年8月31日	小林 芳之助
	助 役 兼 水 道 部 長	昭和34年9月1日	昭和34年9月30日	橋本 与一
	水 道 部 長	昭和34年10月1日	昭和38年4月30日	堤 健太
	水 道 部 長	昭和38年5月1日	昭和40年5月30日	山口 虎雄
	水 道 部 長	昭和40年6月1日	昭和42年3月31日	重永 武夫
	水 道 ・ ガ ス 局 長	昭和42年4月1日	昭和48年3月31日	吉野 一紀
	水 道 局 長	昭和48年4月1日	昭和50年10月31日	吉野 一紀
	職 務 代 理 者	昭和50年11月1日	昭和51年8月11日	田村 政雄
	水 道 局 長	昭和51年8月12日	昭和56年1月17日	川副 隆正
	水 道 局 長	昭和56年1月18日	昭和57年9月30日	今泉 松次
	職 務 代 理 者	昭和57年10月1日	昭和57年10月31日	仁位 次治
	水 道 局 長	昭和57年11月1日	平成元年10月31日	堤 堅治
	水 道 局 長	平成元年11月1日	平成9年10月31日	内堀 彌太郎
	水 道 局 長	平成9年11月1日	平成11年5月23日	久米 康夫
	水 道 局 長	平成11年5月24日	平成15年5月23日	秀島 敏行
	水 道 局 長	平成15年5月24日	平成17年9月30日	福田 忠利
佐賀市	水 道 局 長	平成17年10月1日	平成17年12月31日	福田 忠利
	水 道 局 長	平成18年1月1日	平成24年3月31日	金丸 正之
	上 下 水 道 局 長	平成24年4月1日	平成28年3月31日	金丸 正之
	上 下 水 道 局 長	平成28年4月1日	令和5年3月31日	田中 泰治
	上 下 水 道 局 長	令和5年4月1日	現 在	姉川 久

6 事務分掌

水循環部

総務課

- (1) 公印に関すること。
- (2) 文書の收受、発送及び文書の管理に関すること。
- (3) 条例、規程及び通達に関すること。
- (4) 議会に関すること。
- (5) 審査請求に係る事務に関すること。
- (6) 訴訟に関すること。
- (7) 防災及び災害対策に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (8) 公有財産（備品を除く。）の取得、管理及び処分に关すること。
- (9) 公用車の運用管理に関すること。
- (10) 庁舎の管理に関すること。
- (11) 情報公開制度及び上下水道事業管理者が保有する個人情報の保護制度の総括に関すること。
- (12) 日本水道協会及び下水道協会（排水設備工事責任技術者に係る試験及び更新講習に関する事務を除く。）に関すること。
- (13) 局内及び部内事務の連絡調整に関すること。
- (14) 事業経営の企画調整、調査分析及び改善に関すること。
- (15) 事業計画及び統計に関すること。
- (16) 水道料金及び下水道使用料制度の総括に関すること。
- (17) 広報広聴に関すること。
- (18) 環境マネジメントシステムに関すること。
- (19) 電子計算業務に係る総合的企画調整に関すること。
- (20) 職員の任免、分限、懲戒、服務、表彰その他人事に関すること。
- (21) 職員の定数及び配置に関すること。
- (22) 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関すること。
- (23) 報酬、費用弁償、旅費及び児童手当に関すること。
- (24) 職員の研修及び人材育成に関すること。
- (25) 職員の人事評価に関すること。
- (26) 職場の安全及び衛生に関すること。
- (27) 職員の福利厚生及び公務災害補償に関すること。
- (28) 苦情処理共同調整会議及び労働組合に関すること。
- (29) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

財務課

- (1) 局内の予算編成事務の総括、予算書の作成及び予算執行管理に関すること。
- (2) 局内の決算事務の総括並びに財務諸表及び決算書の作成に関すること。
- (3) 財政計画及び資金計画に関すること。
- (4) 企業債及び一時借入金に関すること。
- (5) 他会計からの繰入金に関すること。
- (6) 水道料金及び下水道使用料の算定に関すること。
- (7) 収入及び支出諸表の審査に関すること。
- (8) 支出に係る出納事務に関すること。
- (9) 会計諸帳簿、会計伝票その他附属書類の整理及び保管に関すること。
- (10) 固定資産の評価及び償却並びに固定資産台帳の整理及び保管に関すること。
- (11) 公有財産（備品に限る。）の取得、管理及び処分に関すること。
- (12) 入札及び契約に関すること。
- (13) 指名登録に関すること。
- (14) 工事等の検査に関すること。
- (15) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

業務課

- (1) 水道料金、工業用水道料金及び下水道使用料その他諸収入（以下「水道料金等」という。）の制度に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (2) 水道、工業用水道及び下水道の使用に係る諸届の受付及び処理に関すること。
- (3) 水道、工業用水道及び下水道の使用及び使用量の認定に関すること。
- (4) 水道料金等の調定、更正及び減免に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (5) 水道料金等の納入通知及び収納に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (6) 水道、工業用水道及び下水道の不正使用の取締りに関すること。
- (7) 受益者負担金（分担金）に係る調査及び賦課徴収に関すること。
- (8) 給水の停止処分（水道料金の未納に係る場合に限る。）に関すること。
- (9) 水道料金等及び受益者負担金（分担金）の滞納整理に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (10) 下水道の供用開始に関すること。
- (11) 水道及び下水道の普及及び啓もうに関すること。
- (12) 水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給等に関すること。
- (13) メーターに関すること。
- (14) 収入に係る出納事務に関すること。
- (15) 収納に係る金融機関との連絡調整に関すること。

- (16) 現金及び有価証券の保管に関すること。
- (17) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

水道工務課

- (1) 配水管の整備計画の策定に関すること。
- (2) 配水管及び給水管（配水管から第一止水栓までの範囲に限る。）の維持管理に関すること。
- (3) 配水管工事の設計に関すること。
- (4) 配水管工事の施工管理並びに工事関係図面その他書類の作成及び保管に関すること。
- (5) 配水管工事に係る諸申請に関すること。
- (6) 配水管工事に係る用地の取得及び借上げに関すること。
- (7) 水道施設台帳（管路に係る水道施設に限る。）の運用、整備及び管理に関すること。
- (8) 所管の事務に係る国庫補助金及び県交付金の調整、申請及び請求に関すること。
- (9) 消火栓の新設、移設工事及び維持管理に関すること。
- (10) 貯蔵品に関すること。
- (11) 受託工事収益その他諸収入の調定及び収納に関すること。
- (12) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

浄水課

- (1) 取水、受水、浄水、送水及び配水の総合計画及び連絡調整に関すること。
- (2) 水需要計画に関すること。
- (3) 水道事業等の認可及び届出に関すること。
- (4) 水資源の確保及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (5) 水道施設及び工業用水道施設（配水管に係るものを除く。以下「浄水場」という。）の管理運営及び維持管理に関すること。
- (6) 浄水場に係る設備全般の計画、設計及び施工に関すること。
- (7) 水源及び浄水場内の監視に関すること。
- (8) 水道施設台帳（管路を除く水道施設に限る。）の運用、整備及び管理に関すること。
- (9) 所管の事務に係る国庫補助金及び県交付金の調整、申請及び請求に関すること。
- (10) 水質試験に関すること。
- (11) 水質の管理に関すること。
- (12) 水安全計画に関すること。
- (13) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水プロジェクト推進部

下水道工務課

- (1) 下水道事業の計画及び認可に関すること。
- (2) 公共下水道施設及び農業集落排水処理施設（以下「下水道施設等」という。）の管渠の整備計画の策定に関すること。
- (3) 下水道施設等の管渠及びマンホールポンプの建設並びに下水道施設等の管渠の維持管理に関すること。
- (4) 下水道台帳の運用、整備及び管理に関すること。
- (5) 所管の事務に係る国庫補助金及び県交付金の調整、申請及び請求に関すること。
- (6) 区域外流入の許可に関すること。
- (7) 部内事務の連絡調整に関すること。
- (8) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水道施設課

- (1) 下水道施設等（管渠を除く。）の整備計画の策定に関すること。
- (2) 下水道施設等（管渠を除く。）の管理運営及び維持管理に関すること。
- (3) 下水道施設等（管渠を除く。）の建設及び増改築事業に関すること。
- (4) 下水道施設等のマンホールポンプの維持管理に関すること。
- (5) 水処理計画に関すること。
- (6) 所管の事務に係る国庫補助金及び県交付金の調整、申請及び請求に関すること。
- (7) 下水汚泥の処理、処分及び利用促進に関すること。
- (8) バイオマス事業の計画及び運営に関すること。
- (9) バイオマス事業に係る施設等の建設及び維持管理に関すること。
- (10) バイオマス事業に係る関係機関との連絡調整に関すること。
- (11) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

給排水設備課

- (1) 給水装置及び排水設備に関すること。
- (2) 加入金及び手数料その他諸収入の調定、収納、滞納整理に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (3) 給水管の寄附受納に関すること。
- (4) 開発に伴う配給水管及び排水設備の協議及び申請に関すること。
- (5) 専用水道に関すること。
- (6) 簡易専用水道及び小規模貯水槽水道に関すること。
- (7) 給水の停止処分（水道料金の未納に係る場合を除く。）に関すること。
- (8) 指定給水装置工事事業者及び排水設備指定工事店に関すること。

- (9) 排水設備工事責任技術者の登録に関すること。
- (10) 下水道協会（排水設備工事責任技術者に係る試験及び更新講習等に関する事務に限る。）
に関すること。
- (11) 除害施設装置の指導に関すること。
- (12) 特定事業場からの下水の排除に関すること。
- (13) 市営浄化槽の建設及び維持管理に関すること。
- (14) 市営浄化槽の設置及び帰属に係る申請に関すること。
- (15) 所管の事務に係る国庫補助金及び県交付金の調整、申請及び請求に関すること。
- (16) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

雨水事業対策室

- (1) 公共下水道雨水幹線事業に関すること。
- (2) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

第2章. 財務

1 水道事業会計

(1) 損益計算書

(単位：円・%)

年度 科目	平成 30 年 度			令 和 元 年 度			令 和 2 年 度			令 和 3 年 度			令 和 4 年 度		
	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
事業 収 益	4,139,609,236	100.0	98.4	4,142,600,002	100.0	100.1	4,230,786,773	100.0	102.1	4,232,196,950	100.0	100.0	4,176,371,416	100.0	98.7
営業収益	3,813,528,715	92.1	99.2	3,807,199,578	91.9	99.8	3,935,367,487	93.0	103.4	3,923,850,765	92.7	99.7	3,868,225,525	92.6	98.6
給水収益	3,639,562,215	87.9	99.3	3,610,931,625	87.2	99.2	3,735,198,924	88.3	103.4	3,722,544,605	88.0	99.7	3,677,260,216	88.1	98.8
受託工事収益	7,001,188	0.2	83.3	15,837,509	0.4	226.2	13,465,119	0.3	85.0	10,179,541	0.2	75.6	5,394,170	0.1	53.0
その他の営業収益	166,965,312	4.0	97.5	180,430,444	4.3	108.1	186,703,444	4.4	103.5	191,126,619	4.5	102.4	185,571,139	4.4	97.1
営業外収益	326,021,131	7.9	90.6	290,487,314	7.0	89.1	295,199,824	7.0	101.6	307,662,158	7.3	104.2	308,067,461	7.4	100.1
受取利息及び配当金	8,739,560	0.2	117.3	4,490,617	0.1	51.4	2,227,794	0.0	49.6	2,468,973	0.1	110.8	1,478,727	0.0	59.9
加入金	116,340,000	2.8	86.4	85,230,000	2.1	73.3	96,247,000	2.3	112.9	94,140,000	2.2	97.8	90,121,000	2.2	95.7
雑収益	9,426,097	0.3	131.6	13,976,494	0.3	148.3	7,567,544	0.2	54.1	8,084,767	0.2	106.8	10,022,052	0.2	124.0
他会計補助金	5,267,793	0.1	94.4	4,938,143	0.1	93.7	8,395,006	0.2	170.0	4,206,997	0.1	50.1	3,831,432	0.1	91.1
他会計負担金	4,536,289	0.1	19.1	3,388,597	0.1	74.7	6,525,648	0.2	192.6	2,642,466	0.1	40.5	2,752,018	0.1	104.1
国庫補助金	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	7,791,000	0.2	-	89,000	0.0	1.1
長期前受金戻入	181,711,392	4.4	100.2	178,463,463	4.3	98.2	174,236,832	4.1	97.6	188,327,955	4.4	108.1	199,773,232	4.8	106.1
特別利益	59,390	0.0	20.8	44,913,110	1.1	75624.0	219,462	0.0	0.5	684,027	0.0	311.7	78,430	0.0	11.5
過年度損益修正益	59,390	0.0	20.8	466,402	0.0	684.3	219,462	0.0	54.0	684,027	0.0	311.7	78,430	0.0	11.5
その他特別利益	0	0.0	-	44,506,708	1.1	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-
事業 費	3,512,706,240	84.9	97.3	3,545,300,872	85.6	100.9	3,558,971,727	84.1	100.4	3,479,958,471	82.2	97.8	3,558,425,626	85.2	102.3
営業費用	3,404,872,629	82.3	97.5	3,412,929,879	82.5	100.2	3,471,413,383	82.1	101.7	3,401,575,648	80.3	98.0	3,490,715,572	83.6	102.6
原水及び浄水費	1,298,759,611	31.4	100.0	1,428,202,989	34.5	110.0	1,528,209,977	36.1	107.0	1,464,477,549	34.6	95.8	1,537,764,658	36.8	105.0
配水及び給水費	455,736,951	11.0	101.0	413,894,112	10.0	90.8	419,095,556	9.9	101.3	382,322,761	9.0	91.2	394,597,425	9.4	103.2
受託工事費	6,468,220	0.2	81.9	15,397,328	0.4	238.0	12,207,205	0.3	79.3	9,546,620	0.2	78.2	4,508,284	0.1	47.2
業務費	260,335,389	6.3	99.4	300,901,564	7.3	115.6	317,203,129	7.5	105.4	321,614,899	7.6	101.4	316,771,100	7.6	98.5
総保費	216,702,691	5.2	75.3	271,567,472	6.5	125.3	222,713,147	5.3	82.0	230,728,643	5.5	103.6	245,310,981	5.9	106.3
諸富町水道事業費	183,343,485	4.4	99.6	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
減価償却費	920,955,780	22.3	101.8	926,506,608	22.4	100.6	939,744,481	22.2	101.4	954,527,810	22.5	101.6	962,866,841	23.1	100.9
資産減耗費	62,570,502	1.5	66.4	56,459,806	1.4	90.2	32,239,888	0.8	57.1	38,357,366	0.9	119.0	28,896,283	0.7	75.3
営業外費用	107,135,686	2.6	91.0	120,089,296	2.8	112.1	87,047,106	2.0	72.5	76,025,606	1.8	87.3	66,727,939	1.6	87.8
支払利息及び企業債取扱諸費	104,297,342	2.5	90.6	93,483,691	2.2	89.6	84,936,394	2.0	90.9	75,692,172	1.8	89.1	66,385,931	1.6	87.7
雑支出	2,838,344	0.1	1568.0	4,978,500	0.1	175.4	2,110,712	0.0	42.4	333,434	0.0	15.8	342,008	0.0	102.6
その他営業外費用	0	0.0	0.0	21,627,105	0.5	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-
特別損失	697,925	0.0	109.2	12,281,697	0.3	1759.7	511,238	0.0	4.2	2,357,217	0.1	461.1	982,115	0.0	41.7
過年度損益修正損	697,925	0.0	109.2	412,479	0.0	59.1	511,238	0.0	123.9	2,357,217	0.1	461.1	982,115	0.0	41.7
その他特別損失	0	0.0	-	11,869,218	0.3	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-
純 利 益	626,902,996	15.1	105.2	597,299,130	14.4	95.3	671,815,046	15.9	112.5	752,238,479	17.8	112.0	617,945,790	14.8	82.1

(2) 貸借対照表

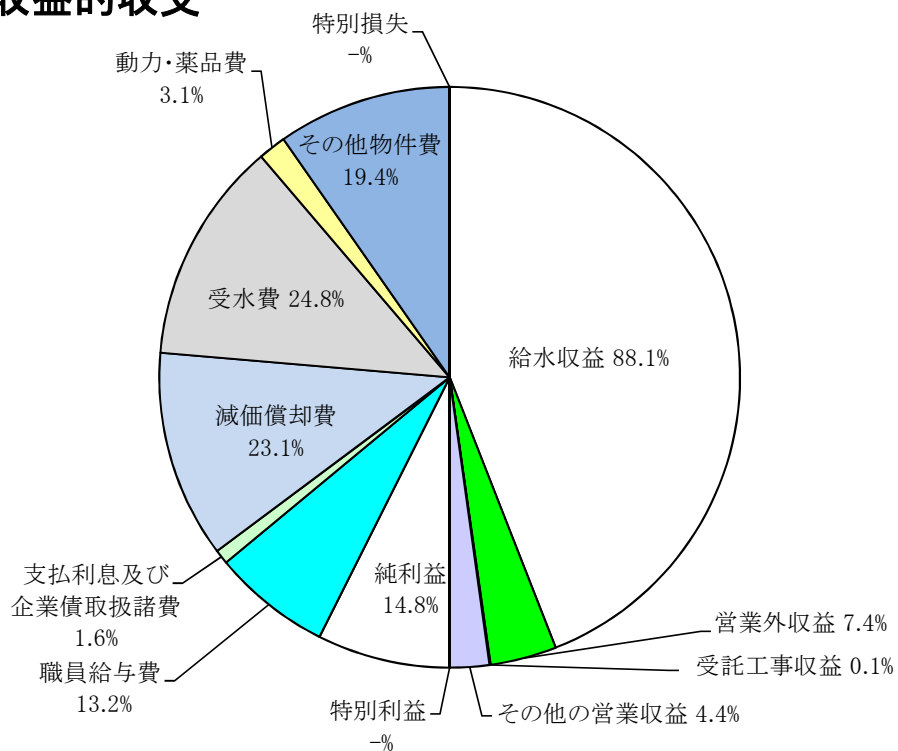
(単位：円・%)

科目 年度	平成 30 年 度			令和元 年 度			令和2 年 度			令和3 年 度			令和4 年 度		
	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
固 定 資 産	22,777,615,485	78.1	102.5	23,116,382,005	78.6	101.5	24,587,322,656	79.0	106.4	25,034,689,210	79.7	101.8	25,617,974,627	80.5	104.2
(1)有形固定資産	21,873,983,671	75.0	102.9	22,233,680,486	75.6	101.6	23,725,596,202	76.2	106.7	24,190,921,171	77.0	102.0	24,794,300,003	77.9	104.5
イ 土地	625,555,929	2.1	106.7	625,555,929	2.1	100.0	625,555,929	2.0	100.0	624,615,233	2.0	99.9	624,615,233	2.0	99.9
ロ 建物	536,634,226	1.8	93.0	510,801,748	1.7	95.2	488,342,815	1.6	95.6	466,197,299	1.5	95.5	496,428,750	1.6	101.7
ハ 構築物	18,882,977,311	64.8	104.1	19,310,368,978	65.7	102.3	20,694,698,448	66.5	107.2	21,363,788,403	68.0	103.2	22,153,361,189	69.6	107.0
ニ 機械及び装置	1,698,418,222	5.8	94.0	1,602,894,276	5.5	94.4	1,503,253,414	4.8	93.8	1,387,774,241	4.4	92.3	1,277,765,579	4.0	85.0
ホ 車両運搬具	14,547,020	0.1	114.5	12,101,895	0.0	83.2	19,686,824	0.0	162.7	18,669,122	0.1	94.8	17,434,734	0.0	88.6
ヘ 工具器具及び備品	90,404,221	0.3	89.6	75,535,958	0.3	83.6	62,563,810	0.2	82.8	70,921,983	0.2	113.4	79,170,518	0.2	126.5
ト 建設仮勘定	25,446,742	0.1	51.4	96,421,702	0.3	378.9	331,494,962	1.1	343.8	258,954,890	0.8	78.1	145,524,000	0.5	43.9
(2)無形固定資産	903,631,814	3.1	95.1	882,701,519	3.0	97.7	861,726,454	2.8	97.6	843,768,039	2.7	97.9	823,674,624	2.6	95.6
イ 電話加入権	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0
ロ 商標権	33,300	0.0	66.7	57,350	0.0	172.2	36,630	0.0	63.9	32,560	0.0	88.9	28,490	0.0	77.8
ハ ダム使用権	900,062,614	3.1	95.2	880,273,269	3.0	97.8	860,483,924	2.8	97.8	840,694,579	2.7	97.7	820,905,234	2.6	95.4
ニ ソフトウェア	3,495,000	0.0	75.0	2,330,000	0.0	66.7	1,165,000	0.0	50.0	3,000,000	0.0	257.5	2,700,000	0.0	231.8
流 動 資 産	6,382,542,050	21.9	97.7	6,293,205,189	21.4	98.6	6,543,869,074	21.0	104.0	6,394,691,549	20.3	97.7	6,211,204,326	19.5	94.9
(1)現金預金	5,753,794,589	19.7	97.7	5,663,793,140	19.2	98.4	5,889,770,072	18.9	104.0	5,761,136,992	18.3	97.8	5,571,196,820	17.5	94.6
(2)未収金	609,538,360	2.1	98.2	605,167,071	2.1	99.3	629,343,328	2.0	104.0	608,184,957	1.9	96.6	614,512,199	1.9	97.6
イ 営業未収金	575,157,113	2.0	98.6	580,890,982	2.0	101.0	590,644,538	1.9	101.7	581,836,034	1.8	98.5	583,167,901	1.8	98.7
ロ 営業外未収金	22,753,567	0.1	70.0	6,116,329	0.0	26.9	13,713,017	0.0	224.2	9,920,973	0.0	72.3	15,035,148	0.0	109.6
ハ その他未収金	11,627,680	0.0	230.9	18,159,760	0.1	156.2	24,985,773	0.1	137.6	16,427,950	0.1	65.7	16,309,150	0.1	65.3
(3)貯蔵品	18,165,831	0.1	109.3	21,581,350	0.1	118.8	22,908,594	0.1	106.2	23,385,600	0.1	102.1	23,558,407	0.1	102.8
(4)前払金	1,043,270	0.0	32.8	2,663,628	0.0	255.3	1,847,080	0.0	69.3	1,994,000	0.0	107.4	1,936,900	0.0	104.9
資 産 合 計	29,160,157,535	100.0	101.4	29,409,587,194	100.0	100.9	31,131,191,730	100.0	105.9	31,429,380,759	100.0	101.0	31,829,178,953	100.0	102.2

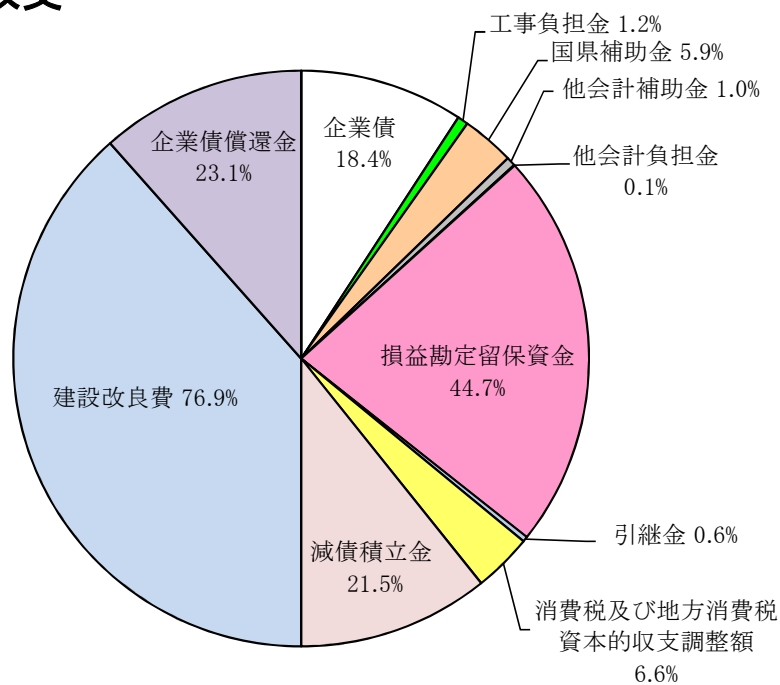
年度 科目	平成 30 年 度			令和元 年 度			令和2 年 度			令和3 年 度			令和4 年 度		
	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
負 債	11,017,954,476	37.8	98.1	10,670,085,005	36.3	96.8	11,145,501,048	35.7	104.5	10,691,297,038	34.0	95.9	10,433,847,442	32.7	93.6
固定負債	5,960,798,940	20.4	96.8	5,672,607,368	19.3	95.2	5,841,396,819	18.7	103.0	5,673,541,225	18.1	97.1	5,514,374,464	17.3	94.4
(1)企業債	4,424,923,279	15.2	95.7	4,290,941,650	14.6	97.0	4,496,675,281	14.4	104.8	4,357,085,144	13.9	96.9	4,290,871,754	13.5	95.4
(2)引当金	1,372,376,197	4.6	100.3	1,381,665,718	4.7	100.7	1,344,721,538	4.3	97.3	1,316,456,081	4.2	97.9	1,223,502,710	3.8	91.0
(3)その他固定負債	163,499,464	0.6	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
流動負債	1,335,948,997	4.6	105.4	1,366,393,674	4.7	102.3	1,460,992,305	4.7	106.9	1,143,439,770	3.6	78.3	1,089,969,686	3.4	74.6
(1)企業債	473,316,813	1.6	100.2	493,981,628	1.7	104.4	500,121,210	1.6	101.2	513,386,836	1.6	102.7	476,213,390	1.5	95.2
(2)未払金	786,389,504	2.7	112.8	752,424,792	2.6	95.7	828,054,574	2.7	110.1	505,622,787	1.6	61.1	407,696,473	1.3	49.2
(3)未払費用	18,465,784	0.1	40.8	59,747,820	0.2	323.6	72,573,927	0.2	121.5	71,167,713	0.2	98.1	149,208,333	0.4	205.6
(4)引当金	49,186,470	0.2	105.6	50,219,400	0.2	102.1	49,760,210	0.2	99.1	48,065,341	0.2	96.6	48,512,831	0.2	97.5
(5)その他流動負債	8,590,426	0.0	128.2	10,020,034	0.0	116.6	10,482,384	0.0	104.6	5,197,093	0.0	49.6	8,338,659	0.0	79.5
イ 預り金	8,590,426	0.0	128.2	10,020,034	0.0	116.6	10,482,384	0.0	104.6	5,197,093	0.0	49.6	8,338,659	0.0	79.5
繰延収益	3,721,206,539	12.8	97.6	3,631,083,963	12.3	97.6	3,843,111,924	12.3	105.8	3,874,316,043	12.3	100.8	3,829,503,292	12.0	99.6
資 本	18,142,203,059	62.2	103.6	18,739,502,189	63.7	103.3	19,985,690,682	64.3	106.7	20,738,083,721	66.0	103.8	21,395,331,511	67.3	107.1
資本金	15,410,670,811	52.8	103.0	15,864,587,698	53.9	102.9	16,891,196,771	54.3	106.5	17,363,792,990	55.3	102.8	17,842,164,205	56.1	105.6
剰余金	2,731,532,248	9.4	107.0	2,874,914,491	9.8	105.2	3,094,493,911	10.0	107.6	3,374,360,731	10.7	109.0	3,553,167,306	11.2	114.8
(1)資本剰余金	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,507,498	0.1	100.7	61,809,498	0.2	276.5
イ 国庫補助金	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0
ロ 受贈財産寄付金	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	154,560	0.0	-	39,456,560	0.1	-
(2)利益剰余金	2,709,179,310	9.3	107.1	2,852,561,553	9.7	105.3	3,072,140,973	9.9	107.7	3,351,853,233	10.6	109.1	3,491,357,808	11.0	113.6
イ 減価積立金	443,668,083	1.5	100.7	462,432,457	1.6	104.2	463,906,238	1.5	100.3	477,465,023	1.5	102.9	454,606,606	1.4	98.0
ロ 利益積立金	187,426,248	0.7	100.0	187,426,248	0.6	100.0	187,426,248	0.6	100.0	187,426,248	0.6	100.0	187,426,248	0.6	100.0
ハ 建設改良積立金	997,265,096	3.4	116.2	1,153,168,092	3.9	115.6	1,276,467,222	4.1	110.7	1,456,282,268	4.6	114.1	1,753,520,747	5.5	137.4
ニ 当年度未処分利益剰余金	1,080,819,883	3.7	103.6	1,049,534,756	3.6	97.1	1,144,341,265	3.7	109.0	1,230,679,694	3.9	107.5	1,095,804,207	3.5	95.8
負債・資本合計	29,160,157,535	100.0	101.4	29,409,587,194	100.0	100.9	31,131,191,730	100.0	105.9	31,429,380,759	100.0	101.0	31,829,178,953	100.0	102.2

(3) 収益的収支、資本的収支

収益的収支



資本的収支



(4)経営分析及び財務分析

【経営分析】

項目	単位	算出式	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	説 明
負荷率	%	$\frac{1 \text{ 日 平 均 配 水 量 }}{1 \text{ 日 最 大 配 水 量 }} \times 100$	91.63	93.78	93.27	94.20	88.71	施設効率を判断する指標。数値が大きいにほど効率的。需要変動が大きいにほど施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	90.15	90.44	90.73	91.10	91.29	施設効率を判断する指標。数値が大きいにほど効率的。
施設利用率	%	$\frac{1 \text{ 日 平 均 配 水 量 }}{1 \text{ 日 配 水 能 力 }} \times 100$	44.87	44.32	45.20	44.77	44.19	経済性を総合的に判断する指標。数値が大きいにほど効率的。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
最大稼働率	%	$\frac{1 \text{ 日 最 大 配 水 量 }}{1 \text{ 日 配 水 能 力 }} \times 100$	48.97	47.26	48.46	47.53	49.81	先行投資の通正を示す指標。100%に近い場合は安定給水に問題を残している。施設の効率性については負荷率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
配水管使用効率	m ³ /m	$\frac{\text{年 間 総 配 水 量 }}{\text{導 送 配 水 管 延 長}}$	21.53	21.26	20.37	20.09	19.79	配水管の効率的な使用を判断する指標。数値は大きいにほど良いが、給水区域の人口密度によって影響を受け、一般的に数値が大きいにほど人口密度が高いと考える。
固定資産使用効率	m ³ /万円	$\frac{\text{年 間 総 配 水 量 }}{\text{有 形 固 定 資 産}}$	9.99	9.73	9.49	9.22	8.88	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。数値が大きいにほど良い。
職員一人当たり給水人口	人	$\frac{\text{現 在 給 水 人 口 }}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	3,013	3,012	2,777	2,765	2,720	職員一人当たりどれだけの給水人口があるかを示す。数値が大きいにほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む
職員一人当たり営業収益	千円	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	60,421	60,180	55,238	55,122	53,650	主たる営業活動として行う財貨・サービスの提供の対価としての収入が、職員一人当たりどれだけの収益を得ているかを示す。数値が大きいにほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む
職員一人当たり給水収益	千円	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	57,771	57,316	52,608	52,430	51,073	職員一人当たりどれだけの水道料金収入があるかを示す。数値が大きいにほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む
職員一人当たり有収水量	m ³	$\frac{\text{年 間 総 有 収 水 量 }}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	312,547	310,571	287,827	286,279	279,183	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。数値が大きいにほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む
給水原価	円/m ³	$\frac{\text{経常費用}-\text{(受託工事費+付随事業費+材料及び不用品売却原価+長期固定金戻入)}}{\text{年 間 総 有 収 水 量}}$	168.80	170.66	165.01	161.35	166.81	有収水量1m ³ 当たりどれだけ費用がかかっているかを示す指標。有収水量m ³ 当たりの原価。
供給単価	円/m ³	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{年 間 総 有 収 水 量}}$	184.84	184.55	182.78	183.14	182.94	有収水量1m ³ 当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量m ³ 当たりの売価。
料金回収率	%	$\frac{\text{供 給 単 価}}{\text{給 水 原 価}} \times 100$	109.50	108.14	110.77	113.50	109.67	供給単価と給水原価の関係を示す指標。100%を下回る場合、給水に係る費用が水道料金以外の収入で賄われていることを示す。
繰入金比率 (収益的収支分)	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収 益 的 収 入}} \times 100$	3.85	4.27	4.27	3.90	4.11	収益的収入における繰入金の割合を示す指標
繰入金比率 (資本的収支分)	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資 本 的 収 入}} \times 100$	12.65	9.48	5.62	8.33	8.25	資本的収入における繰入金の割合を示す指標

【財務分析】

項目	単位	算出式	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	説 明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本} + \text{合計}} \times 100$	74.98	76.07	76.54	78.31	79.25	自己資本調達速度を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益・資本剰余金と剰余金などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、数値が大きいほど他人資本が入らず健全経営である。
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{負債} + \text{資本}} \times 100$	81.86	82.43	82.87	82.66	83.34	固定資産の財源構成を判断する指標。数値が小さいほど、100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることに対し、不良債務が発生していることを意味する。
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	104.18	103.33	103.18	101.72	101.56	財務的安全性を判断する指標。数値が小さいほど、100%以上の時、自己資本以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合、自己資本金が固定資産を賅いなお余りがあり、繰延資産等にも向けられている事を示す。
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	477.75	460.57	447.91	559.25	569.85	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であるかを示し数値は大きいほど良い。一般に適正な流動比率は200%以上。
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	476.32	458.80	446.21	557.03	567.51	企業の支払能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し数値は大きいほど良い。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であっても未収金回転率と併せて判断する必要がある。
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	117.85	116.85	118.88	121.62	117.37	損益計算上、総体の収益で総体の費用を賄っているかを示す。100%未満の事業は、健全経営とはいえない。ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない収支が含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある。
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	117.87	115.98	118.89	121.68	117.40	100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ特別損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の影響は除かれていないため、営業収支比率と併せて検討する必要がある。
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	112.01	111.59	113.38	115.38	110.80	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除外して、企業固有の経済活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえない。
果積欠損金比率	%	$\frac{\text{果積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	-	-	-	-	-	累積欠損金が発生している以上、その企業の経営は既に健全ではないが、この値は累積欠損金と営業収益との関係から、経営の悪化状況を計測するもので、数値が大きいほど経営が悪化している。
企業債償還元金対減価償却費比率	%	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	51.27	51.09	53.65	53.78	53.32	内部留保資金である減価償却費で、企業債償還元金が賄われているかをみるものであり、数値が小さいほど資金的に余裕がある。
企業債償還元金対給水収益	%	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	12.97	13.11	13.50	13.79	13.96	企業債償還元金がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
企業債利息対給水収益	%	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	2.87	2.59	2.27	2.03	1.81	企業債利息がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
企業債残高対給水収益	%	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	134.58	132.51	133.78	130.84	129.64	企業債の借入残高がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
減価償却費対給水収益	%	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{給水収益}} \times 100$	25.30	25.66	25.16	25.64	26.18	減価償却費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
職員給与費対給水収益	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	14.92	16.37	14.65	14.17	15.00	職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。

(5) 1m³当たりの原価

(単位：円)

年度				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
収益	費用	項目								
附 帯 収 入	供 給 単 価	給 水 原 価 （ 基 礎 経 費 ）	営 業 費 用	原水及び浄水費	65.96	72.99	74.78	72.05	76.50	
				配水及び給水費	23.14	21.15	20.51	18.81	19.63	
				業 務 費	13.22	15.38	15.52	15.82	15.76	
				総 係 費	11.01	13.88	10.90	11.35	12.21	
				諸富町水道事業費	9.31	-	-	-	-	
				減 価 償 却 費	37.54	38.23	37.46	37.70	37.96	
				資 産 減 耗 費	3.18	2.89	1.58	1.89	1.44	
				小 計	163.36	164.52	160.75	157.62	163.50	
				営 業 外 費 用	支払利息及び企業 債 取 扱 諸 費	5.30	4.78	4.16	3.72	3.30
		その他営業外費用	0.00		1.11	0.00	0.00	0.00		
		雑 支 出	0.14		0.25	0.10	0.01	0.01		
		小 計	5.44		6.14	4.26	3.73	3.31		
		(A)	(B)	(給水原価) 合 計		168.80	170.66	165.01	161.35	166.81
		供 給 単 価			184.84	184.55	182.78	183.14	182.94	
		販 売 利 益 (A－B)			16.04	13.89	17.77	21.79	16.13	
					15.84	14.96	15.12	15.30	14.66	
特 別 利 益				0.00	2.30	0.01	0.03	0.00		
特 別 損 失				0.04	0.63	0.03	0.12	0.05		
純 利 益 (販売利益＋附帯収入＋特別利益－特別損失)				31.84	30.52	32.87	37.00	30.74		
販売利益比率(%) 販売利益／供給単価×100				8.68	7.53	9.72	11.90	8.82		

2 下水道事業会計

(1) 損益計算書

年度 科目		平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
事業収益	益	7,580,117,628	100.0	100.8	7,441,225,154	100.0	98.2	7,369,423,932	100.0	99.0	7,391,839,858	100.0	100.3	7,467,391,728	100.0	101.0
営業収益		3,632,549,738	47.9	101.5	3,630,918,727	48.8	100.0	3,627,062,638	49.2	99.9	3,660,765,915	49.5	100.9	3,695,717,767	49.5	101.0
下水道使用料		3,412,303,477	45.0	101.3	3,420,724,158	46.0	100.2	3,419,218,053	46.4	100.0	3,430,620,433	46.4	100.3	3,457,010,455	46.3	100.8
受託工事収益		17,407,800	0.2	249.4	11,377,050	0.2	65.4	4,312,000	0.1	37.9	6,424,000	0.1	149.0	0	0.0	0.0
雨水処理負担金		199,570,546	2.7	100.4	195,670,587	2.6	98.0	201,349,566	2.7	102.9	221,357,662	3.0	109.9	236,328,817	3.2	106.8
その他の営業収益		3,267,915	0.0	87.2	3,146,932	0.0	96.3	2,183,019	0.0	69.4	2,363,820	0.0	108.3	2,378,495	0.0	100.6
営業外収益		3,946,852,647	52.1	100.2	3,809,094,182	51.2	96.5	3,736,855,792	50.7	98.1	3,730,124,184	50.5	99.8	3,771,568,871	50.5	101.1
受取利息及び配当金		758,552	0.0	72.9	952,874	0.0	125.6	174,713	0.0	18.3	45,930	0.0	26.3	336,211	0.0	732.0
雑収益		17,577,963	0.2	133.3	17,108,591	0.2	97.3	17,110,305	0.2	100.0	20,361,341	0.3	119.0	29,216,133	0.4	143.5
他会計補助金		796,294,300	10.5	96.8	659,376,840	8.9	82.8	605,392,086	8.2	91.8	520,678,797	7.1	86.0	503,592,134	6.7	96.7
他会計負担金		21,386,816	0.3	91.9	24,546,188	0.3	114.8	17,354,668	0.3	70.7	1,978,000	0.0	11.4	42,049,931	0.6	2125.9
国県補助金		4,500,000	0.1	56.3	45,328,070	0.6	1007.3	22,700,000	0.3	50.1	14,170,000	0.2	62.4	36,894,800	0.5	260.4
長期前受金戻入		3,106,335,016	41.0	101.2	3,061,781,619	41.2	98.6	3,074,124,020	41.7	100.4	3,172,890,116	42.9	103.2	3,159,479,662	42.3	99.6
特別利益		715,243	0.0	140.1	1,212,245	0.0	169.5	5,505,502	0.1	454.2	949,759	0.0	17.3	105,090	0.0	11.1
過年度損益修正益		715,243	0.0	140.1	1,212,245	0.0	169.5	5,505,502	0.1	454.2	949,759	0.0	17.3	105,090	0.0	11.1
事業費	費	7,364,352,566	97.1	99.9	7,345,929,337	98.7	99.8	7,264,997,229	98.6	98.9	7,278,467,026	98.5	100.2	7,353,344,036	98.5	101.0
営業費用		6,239,969,814	82.3	101.0	6,275,670,714	84.3	100.6	6,270,068,380	85.1	99.9	6,341,818,689	85.9	101.1	6,468,960,699	86.7	102.0
管渠費		223,810,807	3.0	95.3	262,241,704	3.5	117.2	226,849,925	3.1	86.5	260,939,845	3.5	115.0	234,583,434	3.1	89.9
処理場費		873,099,388	11.5	98.2	935,113,978	12.6	107.1	917,590,157	12.4	98.1	856,507,893	11.6	93.3	927,102,442	12.5	108.2
ポンプ場費		117,001,117	1.5	99.9	113,828,274	1.5	97.3	118,153,966	1.6	103.8	162,680,775	2.2	137.7	157,777,722	2.1	97.0
浄化槽費		190,515,727	2.5	108.2	204,179,124	2.8	107.2	221,219,673	3.0	108.3	240,656,666	3.3	108.8	257,650,854	3.5	107.1
雨水排水費		93,561,769	1.2	117.8	83,483,464	1.1	89.2	88,005,675	1.2	105.4	96,051,744	1.3	109.1	103,553,455	1.4	107.8
受託工事費		16,391,000	0.2	253.6	10,423,800	0.1	63.6	3,920,000	0.1	37.6	5,840,000	0.1	149.0	0	0.0	0.0
業務費		189,076,603	2.5	101.3	192,527,410	2.6	101.8	200,491,421	2.7	104.1	198,800,097	2.7	99.2	197,698,042	2.6	99.4
総係費		226,048,601	3.0	97.5	215,323,416	2.9	95.3	218,463,920	3.0	101.5	180,243,437	2.4	82.5	222,317,340	3.0	123.3
減価償却費		4,245,009,990	56.0	100.5	4,248,390,860	57.1	100.1	4,266,290,135	57.9	100.4	4,262,225,376	57.7	99.9	4,290,266,308	57.5	100.7
資産減耗費		65,454,812	0.9	176.6	10,158,684	0.1	15.5	9,083,508	0.1	89.4	77,872,856	1.1	857.3	78,011,102	1.0	100.2
営業外費用		1,123,671,917	14.8	94.6	1,068,071,649	14.4	95.1	993,999,777	13.5	93.1	934,557,654	12.6	94.0	883,128,672	11.8	94.5
支払利息及び企業債取扱諸費		1,097,323,825	14.5	94.4	1,030,356,331	13.9	93.9	958,469,805	13.0	93.0	895,540,024	12.1	93.4	842,251,582	11.3	94.1
雑支出		26,348,092	0.3	102.6	37,715,318	0.5	143.1	35,529,972	0.5	94.2	39,017,630	0.5	109.8	40,877,090	0.5	104.8
特別損失		710,835	0.0	48.6	2,186,974	0.0	307.7	929,072	0.0	42.5	2,090,683	0.0	225.0	1,254,665	0.0	60.0
過年度損益修正損		710,835	0.0	48.6	2,186,974	0.0	307.7	929,072	0.0	42.5	2,090,683	0.0	225.0	1,254,665	0.0	60.0
純利益	益	215,765,062	2.9	146.7	95,295,817	1.3	44.2	104,426,703	1.4	109.6	113,372,832	1.5	108.6	114,047,692	1.5	100.6

(単位：円・%)

(2) 貸借対照表

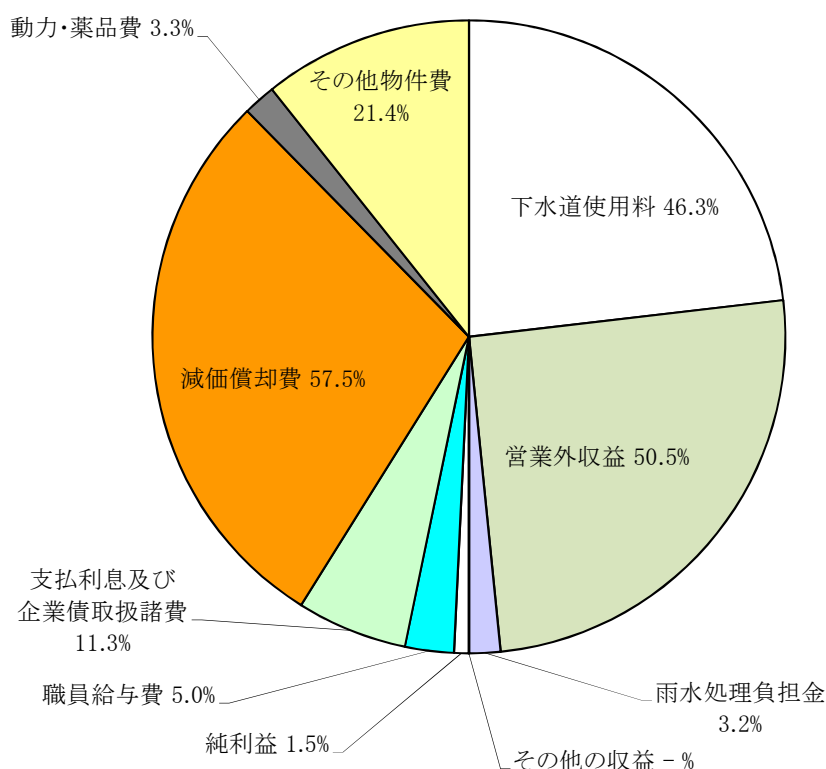
(単位：円・%)

科目	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
固定資産	135,418,501,494	98.3	98.7	133,618,476,577	98.3	98.7	132,358,138,308	98.1	99.1	132,435,104,854	98.1	100.1	133,177,765,719	97.7	100.6
(1)有形固定資産	135,415,906,494	98.3	98.7	133,616,746,577	98.3	98.7	132,357,273,308	98.1	99.1	132,435,104,854	98.1	100.1	133,177,765,719	97.7	100.6
イ土地	3,397,196,048	2.5	100.0	3,406,528,734	2.5	100.3	3,501,783,872	2.6	102.8	3,501,786,544	2.6	100.0	3,501,944,770	2.6	100.0
ロ建物	2,399,446,500	1.8	97.9	2,456,041,521	1.8	102.4	2,433,006,327	1.8	99.1	2,334,004,307	1.8	95.9	2,610,877,811	1.9	111.9
ハ構築物	119,565,410,860	86.8	98.5	118,357,390,390	87.0	99.0	115,956,053,936	85.9	98.0	114,206,000,697	84.6	98.5	112,429,519,279	82.5	98.4
ニ機械及び装置	8,300,979,874	6.0	93.2	8,079,301,429	6.0	97.3	8,201,638,230	6.1	101.5	9,078,210,667	6.7	110.7	10,626,072,352	7.8	117.1
ホ車両運搬具	3,074,100	0.0	126.1	4,246,632	0.0	138.1	5,425,235	0.0	127.8	4,037,025	0.0	74.4	5,988,613	0.0	148.3
ヘ工具器具及び備品	46,910,572	0.0	117.7	37,969,331	0.0	80.9	31,468,119	0.0	82.9	41,857,141	0.0	133.0	57,082,699	0.0	136.4
ト建設仮勘定	1,702,888,540	1.2	176.5	1,275,268,540	1.0	74.9	2,227,897,589	1.7	174.7	3,269,208,473	2.4	146.7	3,946,280,195	2.9	120.7
(2)無形固定資産	2,595,000	0.0	75.0	1,730,000	0.0	66.7	865,000	0.0	50.0	0	0.0	0.0	0	0.0	-
イソフトウェア	2,595,000	0.0	75.0	1,730,000	0.0	66.7	865,000	0.0	50.0	0	0.0	0.0	0	0.0	-
流動資産	2,320,409,221	1.7	113.8	2,373,312,246	1.7	102.3	2,612,703,388	1.9	110.1	2,584,014,685	1.9	98.9	3,077,595,122	2.3	119.1
(1)現金預金	1,676,347,590	1.2	125.4	1,746,917,530	1.3	104.2	1,934,057,962	1.4	110.7	1,884,678,916	1.4	97.4	2,342,224,232	1.7	124.3
(2)未収金	643,913,631	0.5	91.7	626,394,716	0.4	97.3	678,645,426	0.5	108.3	699,335,769	0.5	103.0	735,370,890	0.6	105.2
イ営業未収金	422,587,047	0.3	101.2	422,433,125	0.3	100.0	417,542,875	0.3	98.8	413,518,007	0.3	99.0	412,901,656	0.3	99.9
ロ営業外未収金	151,364,786	0.1	74.8	12,421,882	0.0	8.2	17,887,921	0.0	144.0	42,364,302	0.0	236.8	27,446,412	0.0	64.8
ハその他未収金	69,961,798	0.1	85.1	191,539,709	0.1	273.8	243,214,630	0.2	127.0	243,453,460	0.2	100.1	295,022,822	0.3	121.2
(3)前払金	148,000	0.0	14.0	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
資産合計	137,738,910,715	100.0	98.9	135,991,788,823	100.0	98.7	134,970,841,696	100.0	99.2	135,019,119,539	100.0	100.0	136,255,360,841	100.0	100.9

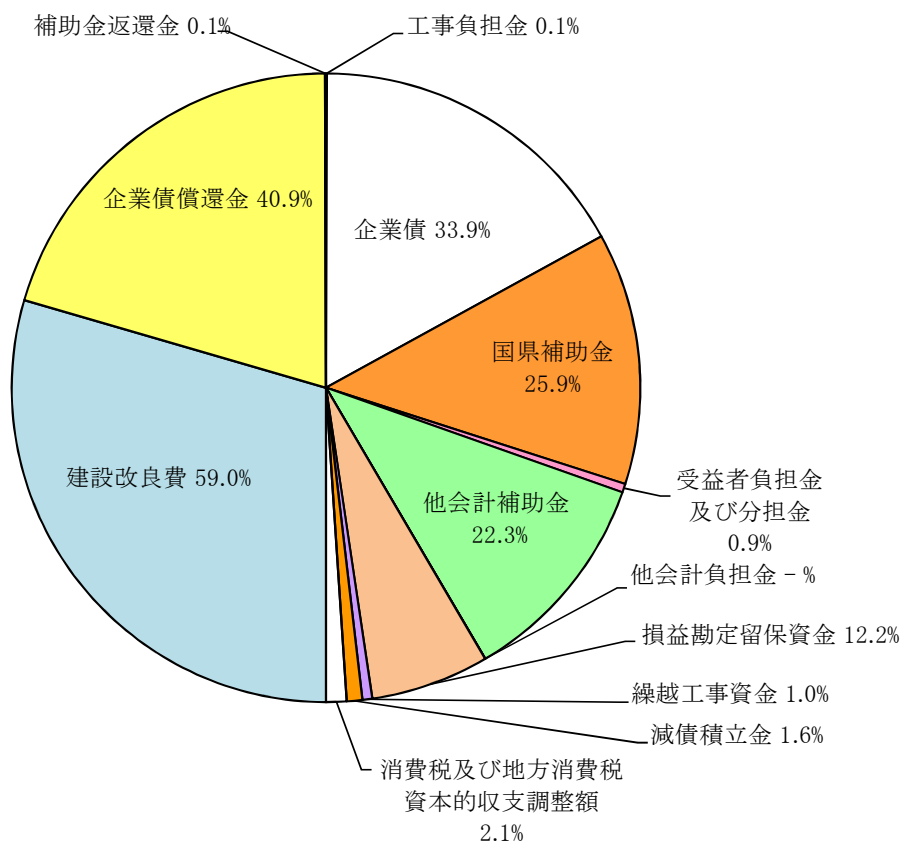
年度 科目	平成 30 年 度			令和元 年 度			令和 2 年 度			令和 3 年 度			令和 4 年 度		
	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
負債															
固定負債	119,337,322,079	86.6	98.6	117,482,644,692	86.4	98.4	116,288,100,093	86.1	99.0	116,208,838,989	86.1	99.9	117,309,182,284	86.1	100.9
(1) 企業債	57,516,841,176	41.8	97.6	56,136,932,947	41.3	97.6	54,699,421,664	40.5	97.4	53,868,782,572	39.9	98.5	53,368,640,703	39.2	99.1
(2) 引当金	57,340,278,761	41.7	97.6	55,933,241,609	41.1	97.5	54,507,809,925	40.4	97.5	53,658,181,004	39.7	98.4	53,144,548,438	39.0	99.0
流動負債	176,562,415	0.1	110.4	203,691,338	0.2	115.4	191,611,739	0.1	94.1	210,601,568	0.2	109.9	224,092,265	0.2	106.4
(1) 企業債	4,478,191,301	3.2	102.8	4,413,523,357	3.2	98.6	4,651,642,725	3.4	105.4	4,573,997,429	3.4	98.3	4,985,201,757	3.6	109.0
(2) 未払金	3,486,661,668	2.5	100.6	3,621,337,152	2.7	103.9	3,807,631,684	2.8	105.1	3,863,828,921	2.9	101.5	3,837,632,566	2.8	99.3
(3) 未払費用	868,459,956	0.6	112.3	663,521,819	0.5	76.4	693,933,238	0.5	104.6	603,561,345	0.5	87.0	983,531,036	0.8	163.0
(4) 引当金	28,249,163	0.0	127.3	28,683,959	0.0	101.5	50,897,491	0.0	177.4	9,242,208	0.0	18.2	58,772,778	0.0	635.9
(5) その他流動負債	44,502,355	0.0	104.6	46,821,602	0.0	105.2	45,892,194	0.0	98.0	45,889,291	0.0	100.0	44,784,017	0.0	97.6
イ 預り金	50,318,159	0.1	98.2	53,158,825	0.0	105.6	53,288,118	0.1	100.2	51,475,664	0.0	96.6	60,481,360	0.0	117.5
繰延収益	50,318,159	0.1	98.2	53,158,825	0.0	105.6	53,288,118	0.1	100.2	51,475,664	0.0	96.6	60,481,360	0.0	117.5
繰延収益	57,342,289,602	41.6	99.2	56,932,188,388	41.9	99.3	56,937,035,704	42.2	100.0	57,766,058,988	42.8	101.5	58,955,339,824	43.3	102.1
資本	18,401,588,636	13.4	101.3	18,509,144,131	13.6	100.6	18,682,741,603	13.9	100.9	18,810,280,550	13.9	100.7	18,946,178,557	13.9	100.7
資本金	15,005,365,767	10.9	100.0	15,005,365,767	11.0	100.0	15,095,365,767	11.2	100.6	15,185,365,767	11.2	100.6	15,305,365,767	11.2	100.8
(1) 自己資本金	15,005,365,767	10.9	100.0	15,005,365,767	11.0	100.0	15,095,365,767	11.2	100.6	15,185,365,767	11.2	100.6	15,305,365,767	11.2	100.8
剰余金	3,396,222,869	2.5	107.2	3,503,778,364	2.6	103.2	3,587,375,836	2.7	102.4	3,624,914,783	2.7	101.0	3,640,812,790	2.7	100.4
(1) 資本剰余金	2,449,971,788	1.8	100.5	2,462,231,466	1.8	100.5	2,531,402,235	1.9	102.8	2,545,568,350	1.9	100.6	2,567,418,665	1.9	100.9
イ 国庫補助金	1,827,099,269	1.3	100.0	1,827,099,269	1.3	100.0	1,875,276,588	1.4	102.6	1,875,276,588	1.4	100.0	1,881,066,148	1.4	100.3
ロ 受贈財産寄付金	8,052,625	0.0	100.0	8,052,625	0.0	100.0	8,109,961	0.0	100.7	8,112,633	0.0	100.0	8,112,633	0.0	100.0
ハ 受益者負担金及び分担金	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0
ニ 他会計補助金	70,175,850	0.1	120.4	82,435,528	0.1	117.5	103,371,642	0.1	125.4	117,555,085	0.1	113.7	133,595,840	0.1	113.7
ホ 他会計負担金	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0
(2) 利益剰余金	946,251,081	0.7	129.5	1,041,546,898	0.8	110.1	1,055,973,601	0.8	101.4	1,079,346,433	0.8	102.2	1,073,394,125	0.8	99.4
イ 減価償立金	365,000,000	0.3	-	512,500,000	0.4	140.4	720,000,000	0.5	140.5	680,000,000	0.5	94.4	643,000,000	0.5	94.6
ロ 当年度未処分利益剰余金	581,251,081	0.4	79.6	529,046,898	0.4	91.0	335,973,601	0.3	63.5	399,346,433	0.3	118.9	430,394,125	0.3	107.8
負債・資本合計	137,738,910,715	100.0	98.9	135,991,788,823	100.0	98.7	134,970,841,696	100.0	99.2	135,019,119,539	100.0	100.0	136,255,360,841	100.0	100.9

(3) 収益的収支、資本的収支

収益的収支



資本的収支



(4) 経営分析及び財務分析 【経営分析】

項目	単位	算出式	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	説 明
負荷率	%	$\frac{\text{1日平均処理水量}}{\text{1日最大処理水量}} \times 100$	87.36	86.23	85.53	90.51	91.05	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。需要変動が大きいほど施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総処理水量}} \times 100$	88.11	85.57	84.83	85.45	87.80	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。
施設利用率	%	$\frac{\text{1日平均処理水量}}{\text{1日処理能力}} \times 100$	74.46	76.54	78.40	77.80	75.91	経済性を総合的に判断する指標。数値が大きいほど効率的。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
最大稼働率	%	$\frac{\text{1日最大処理水量}}{\text{1日処理能力}} \times 100$	85.24	88.76	91.66	85.96	83.38	先行投資の適正を示す指標。数値が大きいほど良好であるが、100%に近い場合は、処理能力に余裕がないため安定した処理の面で問題がある。施設の効率性については負荷率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
固定資産使用効率	m ³ /万円	$\frac{\text{年間総処理水量}}{\text{有形固定資産}}$	1.63	1.71	1.77	1.76	1.71	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。数値が大きいほど良好。
職員一人当たり水洗化人口	人	$\frac{\text{現在水洗化人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	5,239	5,116	4,233	4,360	4,363	職員一人当たりどれだけの水洗化人口があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。
職員一人当たり下水道使用料	千円	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{損益勘定職員数}}$	92,224	90,019	74,331	76,236	76,822	職員一人当たりどれだけの下水道使用料収入があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。
職員一人当たり有収水量	m ³	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	526,327	514,663	431,855	442,493	444,576	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。
汚水処理原価	円/m ³	$\frac{\text{汚水処理費}}{\text{（公費負担分を除く）}} \div \text{年間総有収水量}$	159.32	161.33	154.80	150.98	153.58	有収水量1 m ³ 当たりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標である。有収水量1 m ³ 当たりの原価。
使用料単価	円/m ³	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間総有収水量}}$	175.22	174.91	172.12	172.29	172.80	有収水量1 m ³ 当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量1 m ³ 当たりの売価。
経費回収率	%	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費}} \times 100$ （公費負担分を除く）	109.98	108.41	111.19	114.11	112.52	使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを表した指標であり、使用料水準等を評価することが可能である。数値が100を下回っている場合、汚水処理に係る費用が使用料以外の収入により賄われていることを示す。
繰入金比率 （収益的収支分）	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収益的収入}} \times 100$	13.42	11.82	11.18	10.07	10.47	収益的収入における繰入金の割合を示す指標。
繰入金比率 （資本的収支分）	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資本的収入}} \times 100$	37.43	39.19	34.71	28.74	26.43	資本的収入における繰入金の割合を示す指標。

【財務分析】

項目	単位	算出式	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	説	明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	54.99	55.47	56.03	56.72	57.17	自己資本調達速度を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益・資本剰余金と積立金などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、数値が大きいほど他人資本が入らず健全経営である。	
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	101.62	101.55	101.56	101.53	101.45	固定資産の財源構成を判断する指標。数値は小さいほど良い。100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債務が発生していることを意味する。	
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	178.78	177.12	175.03	172.95	170.96	財務的安全性の判断する指標。数値は小さいほど良い。100%以上の時、自己資本金以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合、自己資本金が固定資産をまかなわないおそれがあり、繰延資産等にも向けられている事を示す。	
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	51.82	53.77	56.17	56.49	61.73	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であることを示し、数値は大きいほど良い。一般に適正な流動比率は200%以上。	
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	51.81	53.77	56.17	56.49	61.73	企業の支払い能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し、数値は大きいほど良い。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であって也未収金回転率と併せて判断する必要がある。	
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	102.93	101.30	101.44	101.56	101.55	損益計算上、総体の収益で総体の費用をまかなっているかを示す。100%未満の事業は、健全経営とはいえない。ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない収支も含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある。	
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	102.93	101.31	101.37	101.57	101.57	100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ特別損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の影響は除かれていないため、営業収支比率と併せて検討する必要がある。	
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	58.09	57.77	57.81	57.68	57.13	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除くして、企業固有の経済活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえない。	
企業債残高対事業規模比率	%	$\frac{\text{企業債現在残高} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$	743.80	736.26	719.60	761.57	761.01	使用料収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標。明確な数値基準はないが、経年比較や類似団体との比較等により、状況を把握・分析する必要がある。	
職員給与費対下水道使用料	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	10.05	10.28	10.59	9.68	10.88	職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。	

(5) 1 m^3 当たりの原価

(単位：円)

年度 收益 費用 項目				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
附 帯 収 入	使 用 料 単 価	汚 水 処 理 原 価	維 持 管 理 費	管 渠 費	11.49	13.41	11.42	13.10	11.73		
				処 理 場 費	44.82	47.80	46.17	43.01	46.32		
				ポ ン プ 場 費	4.85	4.52	4.67	6.63	6.23		
				浄 化 槽 費	9.78	10.44	11.14	12.09	12.88		
				業 務 費	9.70	9.82	10.09	9.98	9.88		
				総 係 費	11.61	11.01	10.99	9.05	11.11		
				そ の 他	1.35	1.93	1.96	1.96	2.04		
				小 計	93.60	98.93	96.44	95.82	100.19		
			資 本 費	企 業 債 利 息 等	51.88	48.46	44.38	41.31	38.61		
				減 価 償 却 費	25.05	25.97	23.62	19.73	19.63		
				資 産 減 耗 費	0.87	0.18	0.17	0.98	0.93		
				小 計	77.80	74.61	68.17	62.02	59.17		
			分流式に要する経費△				△ 12.08	△ 12.21	△ 9.81	△ 6.86	△ 5.78
			(A) (B) (污水处理原価) 合計				159.32	161.33	154.80	150.98	153.58
使用料単価				175.22	174.91	172.12	172.29	172.80			
販 売 利 益 (A－B)				15.90	13.58	17.32	21.31	19.22			
				49.44	42.38	38.24	34.00	35.51			
特 別 利 益				0.04	0.06	0.28	0.05	0.01			
特 別 損 失				0.04	0.11	0.05	0.10	0.06			
純 利 益 (販売利益＋附帯収入＋特別利益－特別損失)				65.34	55.91	55.79	55.26	54.68			
販売利益比率(%) 販売利益／使用料単価×100				9.07	7.76	10.06	12.37	11.12			

3 工業用水道事業会計

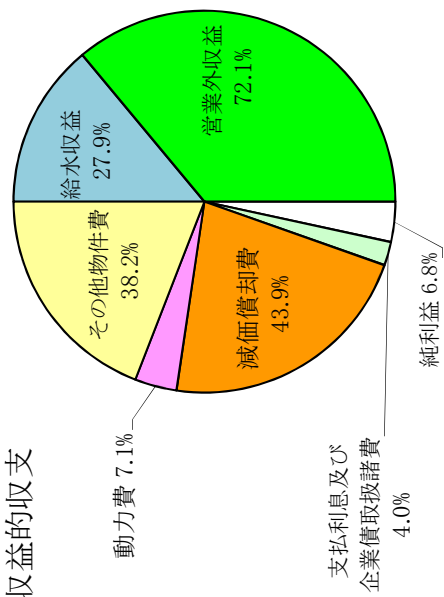
(1) 損益計算書

(単位:円・%)

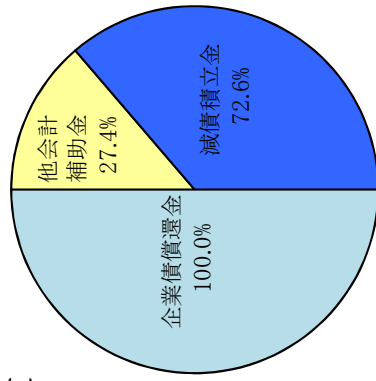
科目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	金額	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比
事業収益	12,523,076	100.0	98.4	100.0	127.2	14,461,136	100.0	90.8	14,484,909	100.2
営業収益	3,783,217	30.2	100.0	24.0	101.2	3,863,838	26.7	101.0	3,863,838	27.9
給水収益	3,783,217	30.2	100.0	24.0	101.2	3,863,838	26.7	101.0	3,863,838	27.9
営業外収益	8,739,859	69.8	97.7	76.0	138.4	10,597,298	73.3	87.6	10,621,005	73.3
受取利息及び配当金	52,843	0.4	73.4	0.0	0.0	29,917	0.2	-	19,945	0.1
他会計補助金	6,999,308	55.9	97.4	56.3	128.1	8,225,645	56.9	91.7	8,211,462	56.7
雑収益	10,500	0.1	100.0	0.1	100.0	10,500	0.1	100.0	10,500	0.1
長期前受金戻入	1,677,208	13.4	100.0	19.6	185.9	2,331,236	16.1	74.8	2,379,098	16.4
事業費	11,033,287	88.1	97.6	90.8	131.0	13,972,768	96.6	96.6	13,844,549	95.6
営業費用	10,344,959	82.6	97.8	86.7	133.4	13,347,897	92.3	96.7	13,254,140	91.5
原水及び浄水費	4,326,894	34.6	95.2	27.9	102.7	5,310,184	36.7	119.6	5,425,584	37.5
総係費	1,031,440	8.2	107.5	6.3	97.0	934,752	6.5	93.4	927,499	6.4
減価償却費	4,986,625	39.8	98.2	43.0	137.3	6,805,961	47.1	99.4	6,802,722	47.0
資産減耗費	0	0.0	-	9.5	-	297,000	2.0	19.7	98,335	0.6
営業外費用	688,328	5.5	95.5	4.1	95.7	624,871	4.3	94.9	590,409	4.1
支払利息及び企業債取扱諸費	688,328	5.5	95.5	4.1	95.7	624,871	4.3	94.9	590,409	4.1
純利益	1,489,789	11.9	104.4	9.2	98.4	488,368	3.4	33.3	640,360	4.4

(2) 収益的収支、資本的収支

① 収益的収支



② 資本的収支



(3)貸借対照表

(単位：円・%)

科目	年度	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
固定資産		159,500,461	83.7	124.9	151,142,734	80.8	94.8	144,336,773	78.8	95.5	137,490,716	76.7	95.3	131,138,885	74.7	95.4
(1)有形固定資産		159,500,461	83.7	124.9	151,142,734	80.8	94.8	144,336,773	78.8	95.5	137,490,716	76.7	95.3	131,138,885	74.7	95.4
イ 土地		28,128,812	14.8	100.0	28,128,812	15.0	100.0	28,128,812	15.3	100.0	28,128,812	15.7	100.0	28,128,812	16.0	100.0
ロ 建物		3,808,500	2.0	97.3	3,704,000	2.0	97.3	3,599,500	2.0	97.2	3,495,000	1.9	97.1	3,390,500	2.0	97.0
ハ 構築物		76,426,566	40.1	95.9	73,250,772	39.2	95.8	70,089,273	38.3	95.7	66,832,678	37.3	95.4	64,152,499	36.5	96.0
ニ 機械及び装置		51,136,583	26.8	350.7	46,059,150	24.6	90.1	42,519,188	23.2	92.3	39,034,226	21.8	91.8	35,467,074	20.2	90.9
流動資産		31,007,940	16.3	57.0	35,860,252	19.2	115.6	38,838,192	21.2	108.3	41,846,490	23.3	107.7	44,482,936	25.3	106.3
(1)現金預金		29,186,156	15.3	55.5	34,006,118	18.2	116.5	36,993,894	20.2	108.8	39,991,566	22.3	108.1	42,649,248	24.3	106.6
(2)未収金		602,834	0.3	100.0	635,184	0.3	105.4	624,558	0.3	98.3	635,184	0.3	101.7	613,998	0.3	96.7
イ 営業未収金		602,834	0.3	100.0	635,184	0.3	105.4	624,558	0.3	98.3	635,184	0.3	101.7	613,998	0.3	96.7
(3)貯蔵品		1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.7	100.0
(4)前払金		710	0.0	100.0	710	0.0	100.0	1,500	0.0	211.3	1,500	0.0	100.0	1,450	0.0	96.7
資産合計		190,508,401	100.0	104.6	187,002,986	100.0	98.2	183,174,965	100.0	98.0	179,337,206	100.0	97.9	175,621,821	100.0	97.9

年度 科目	平成 30 年 度			令和元 年 度			令和2 年 度			令和3 年 度			令和4 年 度		
	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
負 債															
固定負債	93,848,507	49.2	107.9	88,877,755	47.5	94.7	84,561,366	46.2	95.1	80,083,247	44.6	94.7	75,426,446	43.0	94.2
(1)企業債	49,398,255	25.9	122.8	46,548,606	24.9	94.2	43,664,735	23.8	93.8	40,746,065	22.7	93.3	37,792,012	21.5	92.8
流動負債	49,398,255	25.9	122.8	46,548,606	24.9	94.2	43,664,735	23.8	93.8	40,746,065	22.7	93.3	37,792,012	21.5	92.8
(1)企業債	5,977,504	3.1	90.5	6,174,408	3.3	103.3	6,273,126	3.5	101.6	6,292,775	3.5	100.3	6,259,972	3.6	99.5
(2)未払金	2,815,993	1.5	142.0	2,849,649	1.5	101.2	2,883,871	1.6	101.2	2,918,670	1.6	101.2	2,954,053	1.7	101.2
繰延収益	3,161,511	1.6	68.4	3,324,759	1.8	105.2	3,389,255	1.9	101.9	3,374,105	1.9	99.6	3,305,919	1.9	98.0
資 本															
繰延収益	38,472,748	20.2	95.8	36,154,741	19.3	94.0	34,623,505	18.9	95.8	33,044,407	18.4	95.4	31,374,462	17.9	94.9
資本金	96,659,894	50.8	101.6	98,125,231	52.5	101.5	98,613,599	53.8	100.5	99,253,959	55.4	100.6	100,195,375	57.0	100.9
(1)自己資本金	57,255,817	30.1	103.5	59,238,709	31.7	103.5	61,254,702	33.4	103.4	63,304,351	35.3	103.3	65,388,222	37.2	103.3
剰余金	57,255,817	30.1	103.5	59,238,709	31.7	103.5	61,254,702	33.4	103.4	63,304,351	35.3	103.3	65,388,222	37.2	103.3
(1)資本剰余金	39,404,077	20.7	98.8	38,886,522	20.8	98.7	37,358,897	20.4	96.1	35,949,608	20.1	96.2	34,807,153	19.8	96.8
イ 受贈財産寄付金	24,857,695	13.1	100.0	24,857,695	13.3	100.0	24,857,695	13.6	100.0	24,857,695	13.9	100.0	24,857,695	14.2	100.0
(2)利益剰余金	14,546,382	7.6	96.9	14,028,827	7.5	96.4	12,501,202	6.8	89.1	11,091,913	6.2	88.7	9,949,458	5.6	89.7
イ 減債積立金	11,073,701	5.8	95.2	10,547,497	5.6	95.2	9,963,185	5.4	94.5	8,367,682	4.7	84.0	6,889,372	3.9	82.3
ロ 当年度未処分利益剰余金	3,472,681	1.8	102.8	3,481,330	1.9	100.2	2,538,017	1.4	72.9	2,724,231	1.5	107.3	3,060,086	1.7	112.3
負債・資本合計	190,508,401	100.0	104.6	187,002,986	100.0	98.2	183,174,965	100.0	98.0	179,337,206	100.0	97.9	175,621,821	100.0	97.9

(4)経営分析及び財務分析

【経営分析】

項目	単位	算出式	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	説 明
現在配水能力に対する契約率	%	$\frac{\text{契約水量}}{\text{現在配水能力}} \times 100$	32.08	32.08	32.08	32.08	32.08	経営状況（収益性及び施設効率性）を判断する指標。給水の能力に対する契約率を示し、 <u>数値が大きいほど効率的</u> 。
負荷率	%	$\frac{1 \text{ 日平均配水量}}{1 \text{ 日最大配水量}} \times 100$	64.06	49.79	46.42	54.76	49.62	施設効率を判断する指標。 <u>数値が大きいほど効率的</u> 。需要変動が大きいほど施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	施設効率を判断する指標。 <u>数値が大きいほど効率的</u> 。
施設利用率	%	$\frac{1 \text{ 日平均配水量}}{1 \text{ 日配水能力}} \times 100$	13.90	12.10	12.30	13.80	12.90	経済性を総合的に判断する指標。 <u>数値が大きいほど効率的</u> 。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
最大稼働率	%	$\frac{1 \text{ 日最大配水量}}{1 \text{ 日配水能力}} \times 100$	21.70	24.30	26.50	25.20	26.00	先行投資の適正を示す指標。100%に近い場合は安定給水に問題を残している。施設の効率性については負荷率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
配水管使用効率	m ³ /m	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	49.17	43.12	43.84	49.26	45.82	配水管の効率的な使用を判断する指標。 <u>数値は大きいほど良</u> いが、給水対象の密度によって影響を受け、一般的に数値が高いほど密度が高いと考えられる。
固定資産使用効率	m ³ /万円	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	3.16	2.93	3.12	3.68	3.58	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。 <u>数値が大きいほど良</u> 。
職員一人当たり営業収益	千円	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	主たる営業活動として行う財貨・サービスの提供の対価としての収入が、職員一人当たりどれだけの収益を得ているかを示す。 <u>数値が大きいほど良</u> 。
職員一人当たり給水収益	千円	$\frac{\text{給水収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	職員一人当たりどれだけの水道料金収入があるかを示す。 <u>数値が大きいほど良</u> 。
職員一人当たり有収水量	m ³	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。 <u>数値が大きいほど良</u> 。
給水原価	円/m ³	$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{付帯事業費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{長期前受金戻入})}{\text{年間総有収水量}}$	185.46	256.37	258.82	226.85	222.37	有収水量1m ³ 当たりどれだけ費用がかかっているかを示す指標。有収水量1m ³ 当たりの原価。
供給単価	円/m ³	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	74.99	86.52	85.90	76.45	82.19	有収水量1m ³ 当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量1m ³ 当たりの売価。
料金回収率	%	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	40.44	33.75	33.19	33.70	36.96	供給単価と給水原価の関係を示す指標。100%を下回る場合、給水に係る費用が水道料金以外の収入で賄われていることを示す。
繰入金比率 （収益的収支分）	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収益的収入}} \times 100$	55.89	56.32	56.88	56.69	54.06	収益的収入における繰入金の割合を示す指標
繰入金比率 （資本的収支分）	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資本的収入}} \times 100$	-	100.00	100.00	100.00	100.00	資本的収入における繰入金の割合を示す指標

【財務分析】

項目	単位	算式	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	説 明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	70.93	71.81	72.74	73.77	74.92	自己資本調達速度を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益・資本剰余金と債権などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、 <u>数値が大きければ他人資本が上昇、健全経営である。</u>
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	86.44	83.58	81.59	79.45	77.43	固定資産の財源構成を判断する指標。 <u>数値は小さいほど良い</u> 。100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債務発生していることを意味する。
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	118.03	112.56	108.33	103.92	99.67	財務的安全性の判断する指標。 <u>数値は小さいほど良い</u> 。100%以上の時、自己資本以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合、自己資本が固定資産をまかなっていないおそれがあり、繰延資産等にも向けられている事を示す。
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	518.74	580.79	619.12	664.99	710.59	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であることを示し、 <u>数値は大きいほど良い</u> 。一般に適正な流動比率は200%以上。
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{収収益} - \text{貸引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	498.35	561.05	599.68	645.61	691.11	企業の支払い能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し、 <u>数値は大きいほど良い</u> 。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であっても未収金回転率と併せて判断する必要がある。
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	113.50	110.13	103.50	104.63	107.28	損益計算上、総体の収益で総体の費用をまかなっているかを示す。100%未満の事業は、健全経営とはいえない。ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない収支も含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある。
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	113.50	110.13	103.50	104.63	107.28	100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ特別損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の割合は除かれているため、営業収支比率と併せて検討する必要がある。
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	36.57	27.73	28.95	29.15	31.24	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除いて、企業固有の経済活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえない。
累積欠損金比率	%	$\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	-	-	-	-	-	累積欠損金が発生している以上、その企業の経営は既に健全ではないが、この比率は累積損金と営業収益との関係から、経営の悪化状況を判断するもので、数値が大きければほど経営悪化している。
企業償償還元金対減価償却費比率	%	$\frac{\text{減価改良のための企業償償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	39.76	41.13	41.87	42.39	47.92	内部留保資金である減価償却費で、企業償償還元金が賄われているかをみるものであり数値が小さいほど資金的に余裕がある。
企業償償還元金対給水収益	%	$\frac{\text{減価改良のための企業償償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	52.41	73.58	73.75	74.64	75.54	企業償償還元金がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、 <u>数値が小さいほど良い</u> 。
企業償利息対給水収益	%	$\frac{\text{企業償利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	18.19	17.21	16.17	15.28	14.37	企業償利息がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、 <u>数値が小さいほど良い</u> 。
企業償残高対給水収益	%	$\frac{\text{企業償残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	1,380.15	1,290.68	1,204.72	1,130.07	1,054.55	企業償の借入残高がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、 <u>数値が小さいほど良い</u> 。
減価償却費対給水収益	%	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{給水収益}} \times 100$	131.81	178.88	176.15	176.06	157.63	減価償却費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、 <u>数値が小さいほど良い</u> 。
職員給与費対給水収益	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	-	-	-	-	-	職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、 <u>数値が小さいほど良い</u> 。

(5) 1 m³当たりの原価

(単位：円)

収益					費用		項目		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
付 帯 収 入	供 給 単 価 (A)	原 (B)	営 業 費 用	原 水 及 び 浄 水 費	85.77	100.41	118.06	107.35	107.99					
				総 係 費	20.45	22.62	20.78	18.35	20.00					
				減 価 償 却 費	65.60	84.28	99.49	87.52	77.01					
				資 産 減 耗 費	0.00	34.17	6.60	1.95	5.56					
				小 計	171.82	241.48	244.93	215.17	210.56					
			費 営 業 用 外	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	13.64	14.89	13.89	11.68	11.81					
				小 計	13.64	14.89	13.89	11.68	11.81					
			(B) (給 水 原 価) 合 計					185.46	256.37	258.82	226.85	222.37		
			供 給 単 価					74.99	86.52	85.90	76.45	82.19		
			販 売 利 益 (A - B)					△ 110.47	△ 169.85	△ 172.92	△ 150.40	△ 140.18		
					140.01	202.97	183.78	163.07	160.20					
純 利 益 (販売利益＋付帯収入＋特別利益－特別損失)					29.54	33.12	10.86	12.67	20.02					
販売利益比率(%) 販売利益／供給単価×100					△ 147.31	△ 196.31	△ 201.30	△ 196.73	△ 170.56					

第3章. 上水道編

第1節 事業の概況

1 事業の沿革

◎旧佐賀市水道事業

創設期

本市は藩政の初期に多布施川を改良し、嘉瀬川の清流を城下に導いて住民の生活用水としていましたが、明治になりますと年々川の水質が悪化し、そのうえに伝染病の大流行もあり上水道布設の要望が高まりました。大正元年10月21日に市議会の議決を得て、国へ水道事業の認可申請書を提出しました。しかし、さく井式水道は我が国で最初の試みであったため内務省内でも慎重に調査検討が行われ、大正3年3月18日付でようやく認可され、大正3年10月から順次3か所の水源地の建設と配水管等の布設を行いました。大正5年8月22日に給水認可の申請をし、同年11月6日付で認可があり、同年11月25日には通水式が盛大に行われました。創業当初は循誘、勸興、日新の3水源地で日量4,500 m³の施設能力で2,343戸に給水していました。

増設の時代

需要量が増加して揚水量が不足するようになり、更には神野村との合併も計画されたため、大正11年7月には水質不良で廃井になっていた赤松水源地进行を復活させ、給水を開始しました。この後は施設の増設や改良で順調に維持されてきましたが、昭和20年以後は人口の急増等によって極端な水不足となりました。そこで5本のさく井を新設しましたが、需要量に追いつかない状態になり終日断水地区も発生しました。市民からも新水源地の建設の要望が高まり、昭和25年11月に上水道事業拡張建設本部を設置し、水源を河川表流水に求めることとしました。関係諸機関と協議の末、昭和26年9月28日に日量5,000 m³の取水の許可が得られましたので浄水場用地を取得し、昭和29年3月多布施川の河畔に神野浄水場が完成しました。この浄水場の竣工と同時に循誘水源地进行を廃止しました。また、昭和29年3月、10月、同30年4月の3回にわたる市町村合併に伴い、嘉瀬新村、蓮池の簡易水道を引継ぎ、新たに本庄、兵庫、高木瀬、鍋島に水源地进行を建設しまして昭和38年度には10か所（河川水1、さく井15本）で施設能力は19,500 m³/日となりました。

拡張の時代

第一期拡張事業 （計画給水人口122,000人 一日最大給水量32,000 m³）

人口の増加と生活様式の変化により大幅に需要量が増大するとともに、昭和37年8月には地下水規制法が施行されました。そこで、表流水への切替えを促進し、昭和40年3月8日に多布施川から日量30,000 m³（計35,000 m³）の取水許可を得るとともに同年3月26日に事業認可を得ましたので、昭和40年度から44年度までの5か年計画で神野浄水場に日量25,000 m³の施設を築造し、市内の幹線配水管の布設工事を行いました。

第二期拡張事業 （計画給水人口120,100人 一日最大給水量58,800 m³）

市街地周辺の住宅の激増で水需要は急速に伸び、計画最大給水量を上回るようになり、運休計画をしていた地下水源を継続運転する一方で、新規水利権として更に日量50,000 m³（計85,000 m³）の表流水を求めて、昭和45年2月にその許可を得ました。そこで、昭和45年度から49年度までの5か年計画で神野浄水場に日量25,000 m³の施設を増設し、市内の管網を整備しました。また兵庫、赤松、蓮池、嘉瀬、本庄、勸興、日新の7水源地进行を廃止しました。

第三期拡張事業（計画給水人口 150,000 人 一日最大給水量 85,000 m³）

地下水揚水に対して世論も厳しくなる一方、市民の水需要はますます増加するばかりで、地下水源を含めて 60,900 m³/日の施設能力では危ぶまれる状況になりました。そこで昭和 50 年度から 54 年度までの 5 か年計画で事業の認可申請をし、昭和 50 年 3 月に許可を得たため、多布施川右岸に用地を購入し、処理能力 35,000 m³/日の施設を築造しました。それと同時に市の北部地区の水圧調整のため金立圧送所を建設しました。また、神野浄水場にあった 5,000 m³/日の施設を廃止しました。

維持管理の時代

配水施設整備事業

昭和 55 年度から 58 年度までの 4 か年計画で普及率の向上を目標に、北部山麓に金立高所配水池を築造し、給水区域の拡大を図りました。また、市内 6 か所に水圧監視用のテレメータを設置し、配水効率の向上を目指しました。

第二期配水施設整備事業

昭和 50 年 4 月に設立された佐賀東部水道企業団からの用水供給 40,600 m³/日に対応するため、昭和 59 年度から平成 2 年度までの 7 か年計画で実施しました。この事業は従来の一元給水から二元給水となるため、幹線配管網の拡充や市内全域の水圧を自動的にコントロールするための集中監視システムを導入し、老朽管及び経年石綿管の布設替を最重点に事業を推進しまして、事業の効率化を図りました。

配水管整備事業

目標年次を平成 22 年度末として、市の総合計画に基づいて給水人口を 220,000 人、一日最大給水量を佐賀東部水道企業団からの受水を考慮して 127,000 m³に変更する事業変更を行いました。その中で将来の直結給水の普及に対応できるように、平成 3 年度から 12 年度までの 10 か年間で残存石綿管 177 k m の更新事業を行いました。また、平成 13 年度からは老朽化した硬質塩化ビニル管の更新も実施しています。

浄水部門では、臭気対策として粉末活性炭注入装置や PH 調整用の消石灰注入装置の導入、それに安全性を考慮して塩素ガスから次亜塩素酸ナトリウムへの変換等を行ってきました。また、水質の測定項目の増加に伴い水質試験設備の充実を図りました。工事部門では平成元年にそれまでの鉛管からポリエチレン管への変更や、平成 6 年には三階建直結給水を開始しました。また、1/500 給水戸番図をベースに種々の情報を一元管理できるように水道施設管理システムを導入し、配管工事の積算システムを導入してきました。事務部門では事務の簡素化、IT に対応できるよう水道料金システムの更新、情報ネットワークシステムの導入、情報公開の一環として平成 13 年 10 月にホームページを開設しました。また、大量消費・大量廃棄の社会から循環型社会への転換が大きな流れとなるなかで、自らの環境負荷を減らすことはもとより、市民、事業者には様々な普及・啓発活動を行う一環として平成 15 年 1 月に環境マネジメントシステム（ISO14001）を取得しました。

◎旧大和町水道事業

旧大和町の水道事業は、昭和32年10月に平野部落営水道を引継ぎ平野簡易水道とし、同じく春日丘部落営水道を引継ぎ春日丘簡易水道として、それぞれ給水を開始しました。

また、尼寺地区部落営の水道を引継ぎ春日簡易水道として設立し、昭和35年9月より給水を開始しました。さらに、昭和35年11月には、福田、惣座、平田、東山田、於保、久留間、吉富、今古賀、田端、大願

寺の各部落が組合営として創設され、昭和36年には江熊野、久池井がそれぞれ組合営として創設され、給水を開始されました。

伸び続ける人口増加により将来予測される水不足に対処するため嘉瀬川ダム建設事業に参画するとともに、平野簡易水道、春日丘簡易水道、春日簡易水道を統合し、福田、惣座、平田、東山田、於保、久留間、吉富、今古賀、田端、大願寺、江熊野、久池井の12組合営簡易水道を合併することとし、平成4年に大和町上水道事業を発足しましたが、惣座、平田、久池井の3組合営簡易水道はその後も合併することなく、現在も独立して簡易水道事業を継続しています。

その後、平成8年に横馬場地区高所配水池を新設し、平成12年には川上浄水場を整備し、7,610 m^3 /日の給水能力を有しています。

◎旧諸富町水道事業

旧諸富町の水道事業は、昭和32年に創設の認可を受け、筑後川から最大1,650 m^3 /日を取水し、筑後川の中州である大中島に浄水場を築造して昭和35年から給水を開始しました。しかし、取水地点が河口に近いこともあって、昭和38年には猛暑の影響で有明海からの塩水が逆流し、浄水処理不能となったことで水源を地下水に転換すべく調査し、昭和40年に深度215mの深井戸を大中島浄水場内に新設し、当面の水需要に対応しました。

しかし、その後も利用者の増加と生活環境の変化による水不足が生じ、また水源水質の不安定化が顕著となり、昭和47年以降、抜本的な計画変更を迫られることとなりました。

当時、既に筑後川総合開発に伴う新規都市用水配分も論議されており、旧諸富町においても恒久的水源として5,000 m^3 /日が確保されておりましたが、その処分が決定するまでの措置として、県営工業用水道事業からの暫定分水を水源とした浄水場の新設に着手し、昭和51年に完成しました。

これにより水道の安定給水が確保され、昭和55年には普及率も100%に達しました。昭和62年11月からは佐賀東部水道企業団用水の一部供用開始により、工業用水と併用の形で給水することとなり、平成6年4月に他の4町と共に佐賀東部水道企業団水道事業に統合し、経営を移管しました。

◎簡易水道事業

○大和町松梅北部簡易水道事業

平成10年に創設の認可を受け、平成13年5月から松梅北部地区に給水を開始し、192 m^3 /日の給水能力を有しています。

○大和町柚木飲料水供給施設

平成10年12月に新設し、平成13年5月から柚木地区に給水を開始し、25 m^3 /日の給水能力を有しています。当初、小規模水道として整備しましたが、1日最大給水量が20 m^3 /日を超えた場合、全て専用水道と解釈されていたことから、事業の種類について、平成15年3月に「専用水道」に変更しました。

○富士町南部簡易水道事業

平成15年2月に創設の認可を受け、平成16年4月から松瀬地区及び内野地区の一部に給水を開始し、108 m^3 /日の給水能力を有しています。

○富士町中央簡易水道事業

平成4年2月に認可を受け、古湯地区を中心に13大字地区の給水を図る事業として、嘉瀬川ダム貯留水から2,000 m^3 /日の水利を求め（平成21年5月15日 水利使用許可）、第1期整備として平成23年度末に585 m^3 /日の給水能力を有する施設整備を完了し、平成24年4月より、古湯地区に給水を開始しました。

残る第2期、第3期の整備については、平成27年2月に「佐賀市公共事業評価監視委員会」による事業再評価の結果、「残事業の中止が妥当である」との答申を受け、残事業の整備を中止しました。

以上の3簡易水道事業及び1飲料水供給施設について、平成17年10月の市町村合併により佐賀市環境課の所管する事業となり、名称をそれぞれ佐賀市大和簡易水道事業、佐賀市大和柚木専用水道、佐賀市富士南部簡易水道事業、佐賀市富士中央簡易水道事業に変更しました。その後、平成21年度より経営の一元化、管理の一体化のため簡易水道の所管を佐賀市水道局へ移管しています。

※佐賀市大和柚木専用水道については、平成19年1月に水道事業の位置付けを実態に合わせるため、事業の種類を「小規模水道（飲料水供給施設）」に、また、平成21年4月に簡易水道等施設整備費国庫補助金取扱要領に定義されている水道事業名に合わせるため、「飲料水供給施設」に変更しています。

◎佐賀市水道事業

佐賀市は、平成17年10月1日、平成19年10月1日の2度にわたり市町村合併を行いました。平成17年の1市3町1村との合併時には、それまでの旧佐賀市・旧大和町・旧諸富町の水道事業を統合し、新たに佐賀市水道事業として発足しました。しかしながら、諸富町については佐賀東部水道企業団の構成市町であったため、諸富町に係る水道事業の全般を佐賀東部水道企業団へ委託しました。また、平成19年の南部3町との合併においては、合併した町がそれぞれ異なる広域圏に属する水道企業団の構成市町であったため、事業統合は行わずに合併後、関係機関と協議することといたしました。

なお、諸富町に係る水道事業の委託に関しては、平成30年度末をもって委託を廃止しました。これは、諸富町における下水道工事の終了に伴い、これに伴う配水管の移設工事が終了、更には石綿管の更新工事も終了するなど、主要事業が一段落し、委託業務にかかる背景が当時と変わってきたこと、また、委託の廃止により、佐賀市と佐賀東部水道企業団の双方にとってメリットが生じると見込まれたためです。

水源については、水道事業の統合に伴い新たな水需給計画を作成した結果、旧大和町が新たな水源として予定していた5,000 m^3 /日の嘉瀬川ダム使用权については不要であると判断し、水道水源開発施設整備事業の再評価結果に基づき、国土交通大臣にダム使用权設定の取り下げ申請を行いました。

一方、伸び悩む給水収益の一因として考えられる大口需要家の地下水を水源とした専用水道への移行に歯止めをかけるため、平成19年3月検針分から一定の水量を超えて使用する大口需要者についての料金値下げを実施いたしました。また、一般の需要家については水道水の安全性やおいしさを直接市民にPRし、水道を身近なものに感じていただけるよう、職員が出向いて水道の仕組み、水道水の安全性、家庭でできるおいしい水の飲み方などを分かりやすく説明する水道出前講座を実施するなど給水収益の確保に向けた様々な取り組みを行っています。また、水道局オリジナルボトル水「水とっと」の作製を平成21年度から開始し、災害時用の非常用飲料水としてだけでなく、水道水のPRにも活用しています。

平成 21 年 4 月から、平成 17 年の市町村合併以降、佐賀市環境課で所管をしていた 3 簡易水道事業及び 1 飲料水供給施設事業の地方公営企業法適用に伴い、佐賀市水道局に事務を移管するとともに会計を統合しました。また、水道事業の一本化を図るため策定した「簡易水道統合計画」に基づき、平成 27 年度末に市営の簡易水道 3 事業及び飲料水供給施設の 1 施設については事業を廃止し、佐賀市水道事業への統合について、平成 28 年 3 月 31 日付け厚生労働省発生食 0331 第 47 号により、計画給水人口 188,500 人、計画 1 日最大給水量 66,800m³の変更認可を取得しています。

平成 28 年 11 月 25 日、大正 5 年に通水を開始して 100 周年の節目を迎え、同日に『佐賀市水道 100 周年記念式典』を開催しました。また、「佐賀市水道 100 年誌」の発刊や公募による局章の決定等を行いました。

西佐賀水道企業団を含む佐賀県西部地区では、平成 25 年 8 月から佐賀西部広域水道企業団（用水供給事業）とその構成団体である 4 市 3 町 1 企業団（末端給水事業）との事業統合（令和 2 年 4 月 1 日）について協議が行われていましたが、この統合過程において、西佐賀水道企業団は解散となることから、佐賀西部広域水道企業団への統合参加の判断を西佐賀水道企業団の構成団体である佐賀市、小城市及び白石町のそれぞれで判断することとなりました。

検討の結果、平成 30 年 3 月、佐賀市は、西佐賀水道企業団の給水区域である佐賀市久保田町を佐賀市水道事業の給水区域とし、久保田町に必要な水量は佐賀西部広域水道企業団から全量受水する方針を決定しました。そこで、令和元年度に変更認可申請を行い、令和 2 年 3 月 26 日付け厚生労働省発生食 0326 第 5 号により、計画給水人口 201,500 人、計画 1 日最大給水量 91,700m³の変更認可を取得しています。

【佐賀市上下水道ビジョン】

平成24年4月から下水道事業が地方公営企業法の全部を適用し「佐賀市上下水道局」として新たに発足したことに加え、前身の「佐賀市水道ビジョン」の最終年度が平成26年度であったことから、平成27年3月に、平成27年度から平成36年度（令和6年度）までを計画年度とした「佐賀市上下水道ビジョン」を策定しました。

水需要の低下による収入の減少や施設の老朽化に伴う改築修繕経費の増加という厳しい経営状況の中、「佐賀市上下水道ビジョン」では安全、災害、環境、お客様サービス、経営という5つの視点から、将来に渡って安定的に上下水道事業を展開していくことを基本方針に掲げています。

安全・災害面では、老朽管更新、耐震化を計画的に行うとともに、上水、下水それぞれの処理施設の耐震化を行います。

環境面では「佐賀市バイオマス産業都市計画」の一部として、下水から新たなエネルギーを生み出す事業の取り組みによりお客様から喜ばれる施設を目指しています。

お客様サービスの面では、窓口サービスの向上、出前講座によりお客様と直接接しながら上下水道事業のPR、ホームページや上下水道だよりによる情報の提供などの更なる充実を図っていきます。

経営面では、平成27年度末に簡易水道と上水道を統合し、事業の効率化を図りました。また、料金・使用料の見直しを行い、将来の事業運営を見据えた経営の健全化を図ります。

なお、令和2年9月には、成果指標等の達成状況を検証するとともに、社会情勢の変化に応じて事業の修

正を行い、「佐賀市上下水道ビジョン」を改訂しました。

将 来 像

安全と安心を未来へ

～信頼される上下水道を目指して～

基本方針

安全
■安心して飲める水の供給と適切な汚水の処理に努めます。
災害
■災害に強い上下水道の整備に努めます。
環境
■環境負荷を減らした水の循環と再生エネルギーの生産に努めます。
お客様サービス
■上下水道をお客様と共に考え、満足度の向上に努めます。
経営
■経営基盤の安定化に努めます。

【佐賀市上下水道局経営戦略】

平成27年3月に策定した「佐賀市上下水道ビジョン」を確実に実行していくには、より具体的・実践的な経営手段の策定が必要と判断し、平成29年3月に「佐賀市上下水道局経営戦略」を策定しました。

佐賀市上下水道局経営戦略の位置付けは、佐賀市上下水道ビジョンを実行するための経営手段であるため、その計画期間は、ビジョンに合わせて平成36年度までの8年間としています。ただし、将来的に想定される厳しい経営環境を見据える必要があるため、投資試算は1回以上の施設の更新サイクルを踏まえて100年間、財源試算は、事業の主たる財源である料金収入を見込むための基礎となる給水人口及び汚水処理人口について50年間で見込んでいます。つまり、50～100年先を見据えた上での計画期間8年ということになります。

令和2年3月には、下水道事業の経営戦略について、前回の経営戦略では未策定であった計画（公共下水道事業におけるストックマネジメント計画、管路・施設の耐震化計画、圧送管の強靱化計画）等を新たに反映し改訂を行っております。

今後も毎年度、進捗管理を行うとともに、適切な事後検証・見直しを実施し、「佐賀市上下水道ビジョン」の基本方針実現を目指します。

2 年表

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
明治					
	24	上水道計画、内務省による調査			
	42	水源地調査			
	44	水道布設調査費可決			
		海軍技師吉村長策 河川式水道の調査研究			
		工事費巨額のためさく井式水道を検討			
	45	2 神戸市水道技師長 佐野藤次郎に調査依頼			
		3 さく井式水道に決定。設計に着手			
大正					
元	10	野口能毅市長水道設計案及び国、県補助申請案市議会可決			
	2	5 内務、大蔵両省に認可申請			
		10 反対派内務、大蔵両省に不認可請願書提出			
	3	3 内務省水道布設認可			
		3 佐賀市水道事業予算可決			
		4 水道布設委員会設置			
	10	第三（日新）水源地工事着工			
	12	第一（循誘）水源地工事着工			
	4	2 第二（赤松）水源地工事着工			
		水質不良のため廃井。勸興に移転計画			
		8 第二（勸興）水源地工事着工			
	5	7 水道工事竣工前給水開始認可			
		8 佐賀市水道課設置			
		9 一部給水開始			
	11	給水開始認可。通水式(25日)			
	9	8 第四（赤松）水源地復活利用認可			
	11	6 " 竣工			
		7 " 給水開始			
	10	神野村合併			
昭和					
	21	一日8時間の給水制限。一部断水			
		4 水道料金改定			
	22	4 "			
	23	1 "			
	23	一日2時間の給水制限。管末は終日断水			
	24	一日2時間の給水制限。管末は終日断水			
		4 水道料金改定			
	25	11 上水道事業拡張建設本部設置			
	25	11 佐賀土地改良区（旧大井手土地改良区）に5,000m ³ /日取水申し入れ			
	26	4 水道料金改定			
		9 佐賀土地改良区側の覚書案（5,000m ³ /日）で合意、調印			
		市議会覚書案を否決し、改訂を要求			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
26	10	応急拡張工事着工			
27	4	水道料金改定			
	10	地方公営企業法適用（職員数48名）			
28	4	水道料金改定			
29	3	神野浄水場完成（処理能力5,000m ³ /日）			
	3	循誘水源地廃止			
	3	高木瀬、兵庫、巨勢、西与賀、嘉瀬村合併			
	3	嘉瀬新村簡易水道事業引継ぎ			
	5	水道料金改定			
	10	北川副、本庄、鍋島、金立、久保泉村合併			
30	3	改訂覚書案に合意、調印（効力発生日29年4月1日）			
	4	蓮池町合併			
	10	蓮池町簡易水道事業引継ぎ			
	10	循誘水源地処分し、循誘公民館に譲渡			
31	1	南部地区簡易水道着工（31年9月30日本庄水源地完成）			
	4	水道部となる。松原一丁目に移転			
	11	配水管拡張工事着工（32年12月30日竣工）	昭和		
32	12	東部地区拡張工事着工（34年3月31日竣工）	32	12	平野部落簡易水道を引き継ぎ、平野簡易水道を設立
				12	春日丘部落簡易水道を引き継ぎ、春日丘簡易水道を設立
34	4	西部地区拡張工事着工（36年12月20日竣工）			
	4	高木瀬、鍋島水源地完成	34	9	尼寺部落簡易水道を引き継ぎ、春日簡易水道を設立
37	8	地下水規制法施行			
38	10	3課8係となる			
39	4	水道料金改定			
40	1	佐賀土地改良区（旧嘉瀬川土地改良区連合）との間で30,000m ³ /日の取水交渉成立			
40	3	第一期拡張工事認可			
	3	多布施川水利権許可（35,000m ³ /日：佐賀県知事許可）			
	10	水道料金徴収事務委託となる			
41	1	第一期拡張工事着工			
	5	3課1事務所11係となる			
	5	城南圧送所運転開始			
42	1	佐賀市管工事協同組合法人化	42	4	野口簡易水道を設立
	5	水道ガス局水道部となる。3課1事務所12係			
	5	城東圧送所運転開始			
43	5	松原二丁目、旧公会堂に仮事務所として移転			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
43	11	兵庫水源地廃止			
44	4	水道料金改定			
	7	城西圧送所運転開始			
	7	本庄水源地運転中止			
	10	嘉瀬水源地運転中止			
	12	蓮池水源地運転中止			
45	2	佐賀土地改良区との間で新たに50,000m ³ /日の取水について合意			
	3	赤松水源地県に売却			
	3	第二期拡張工事認可			
	4	〃 着工			
	6	多布施川水利権許可（85,000m ³ /日：佐賀県知事許可）			
	8	嘉瀬、蓮池水源地応急運転（10月まで）			
	9	水道局庁舎、城内二丁目に完成			
46	8	本庄、嘉瀬、蓮池水源地応急運転（10月まで）			
47	1	東与賀町に分水開始			
	3	5課16係となる			
48	4	水道ガス局分離、水道局となる			
	5	臭気対策のため粉末活性炭の注入を始める			
	9	勸興、日新水源地廃止			
	11	嘉瀬水源地市に譲渡			
49	4	5課17係となる			
	4	城東圧送所閉鎖			
	10	蓮池水源地市に譲渡			
50	3	第二期拡張工事竣工			
	3	第三期拡張工事認可			
	4	第三期拡張工事着工	50	4	水道料金改定
	4	佐賀東部水道企業団発足			
	8	水道料金改定		10	春日簡易水道第一期拡張事業
51	4	隔月検針・徴収制度開始			
	4	検針業務委託実施			
	4	城南圧送所閉鎖			
	9	6課1室19係となる			
52	3	神野第2浄水場完成			
	3	神野浄水場旧施設（5,000m ³ /日）廃止			
	6	日新水源地用地売却			
53	4	勸興水源地市に売却			
	8	節水対策協議会設置（11日から10月1日まで）			
	10	城西圧送所閉鎖			
54	5	高木瀬、鍋島水源地運転休止			
	9	金立圧送所完成			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
55	3	第三期拡張工事竣工			
	4	水道料金改定。加入金制度新設			
	4	配水施設整備事業着工			
57	6	北山ダム利水関係団体渇水対策協議会及び水道局渇水対策委員会設置（30日から7月13日まで）			
	7	長崎大水害給水支援			
	7	多布施川水利権許可（85,000m ³ /日：九州地方建設局長許可）			
	9	金立高所配水池完成。通水式（21日）			
59	3	配水コントロール・テレメータ設備完成			
	4	第二期配水施設整備事業着工			
	4	水道料金及び加入金改定			
	4	水道料金計算システム導入			
	8	佐賀市異常日照り対策本部及び水道局渇水対策本部設置（13日から8月23日まで）			
			60	4	水道料金改定
				10	野口簡易水道を春日簡易水道へ統合
60	12	流水占用料の徴収（建設省）及び水源税の創設（林野庁）見送りとなる			
	12	城東圧送所用地一部売却			
61	1	城西圧送所用地売却			
			61	4	平野簡易水道を春日簡易水道へ統合
	11	通水70周年記念式典（25日）			
	12	森林河川緊急整備税新設見送りとなる			
62	1	城東資材倉庫一部売却			
			62	2	春日第3水源用地確保（春日簡易水道）
	3	鍋島水源用地一部売却			
	10	若宮三丁目に新庁舎新築工事着工		10	春日丘簡易水道を春日簡易水道へ統合
	12	高木瀬水源用地一部売却			
63	3	粉末活性炭注入装置及びPAC注入装置更新			
	4	水道料金及び加入金改定			
	4	鍋島水源用地売却			
	6	神野第2浄水場用地一部売却			
	8	水道局庁舎完成			
	9	旧水道局庁舎（城内）用地売却			
	11	城東資材事務所用地売却	63	11	集中監視装置設置（春日簡易水道）
				11	嘉瀬川ダムに関する取水権確保を県へ陳情
平成			平成		
元	4	消費税法の施行に伴い水道料金及び加入金改定	元	4	水道料金改定
	9	給水管を鉛管からポリエチレン管に変更			
	10	水道料金システム導入			
			2	2	春日第2配水池新設（春日簡易水道）

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業	年	月	簡易水道事業
2	3	多布施川水利権許可 (85,000m ³ /日：九州地方 建設局長許可)						
	6	庁舎内に中央操作室完成	2	12	春日第3水源地新設（春日 簡易水道）			
3	3	配水コントロール・テレメー タ子局（10か所）増設						
	4	西佐賀水道企業団に分水開 始						
	10	上下水道料金同時徴収開始						
	12	P H調整施設竣工	3	12	嘉瀬川ダム建設に関する基 本計画の通知	4	2	事業認可（富士中央簡易水 道）
4	2	佐賀東部水道企業団から試 験受水						
	3	配水管整備事業認可	4	3	春日第2浄水場新設（春日 簡易水道）			
	4	佐賀東部水道企業団から受 水開始	4		大和町上水道事業認可（第 2期拡張事業）			
	4	水道施設管理システム構築 （6年度まで）						
			5		春日第4水源地新設			
	9	集金制の廃止						
	12	水道料金及び加入金改定						
6	3	次亜塩素酸ナトリウム注入 設備竣工						
	4	3階建直結給水開始						
7	2	阪神淡路大震災復旧支援 （2月2日から3月3日ま で）						
8	4	東与賀町への分水を停止	8	8	横馬場地区高所配水池新設			
			11		水道料金改定			
9	4	消費税法の改正に伴い水道 料金及び加入金改定	10	4	第三期拡張事業認可			
			6		川上第5水源地用地購入	10	12	事業認可（大和簡易水道）
						12		小規模水道布設工事設計確 認通知（大和飲料水供給施 設）
11	3	上水道工事積算システム導 入	11	3	川上第3浄水場井戸竣工			
	5	6課1室20係となる	5		川上第2配水池・管理道路 用地購入			
	11	水道料金システム更新						
12	3	情報ネットワークシステム 導入	12	3	川上浄水場浄水施設・第2 配水池施設竣工	12	3	取水地点の追加に伴う変更 認可（大和簡易水道）
	3	多布施川水利権許可 (85,000m ³ /日：九州地方 建設局長許可)	3		遠方監視制御装置竣工（川 上浄水場）			
			4		川上浄水場給水開始			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業	年	月	簡易水道事業
			12	5	水道料金改定	12	5	水道料金改定（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
12	6	水道料金改定						
	10	資材管理システム導入						
	12	ハンディーターミナル導入						
13	2	水道施設管理システム更新						
	3	西佐賀水道企業団への分水を停止				13	3	給水区域の拡大に伴う変更認可（大和簡易水道）
							5	給水開始（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
	8	城南庄送所用地、市へ返却						
	10	ホームページ開設						
14	3	北川副受水地購入	14	3	川上浄水場原水処理施設竣工			
	4	鉛給水管更新事業の開始						
	4	神園水道管布設箇所用地購入				14	5	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
15	1	環境マネジメントシステム(ISO14001)取得				15	2	事業認可（富士南部簡易水道）
							3	専用水道に変更（大和飲料水供給施設）
	4	工場用料金新設						
	10	排水処理設備更新						
	12	本庄水源地売却						
			16	3	川上浄水場凝集沈殿槽増設			
				3	嘉瀬川ダム建設に関する基本計画の変更通知			
						16	4	給水開始（富士南部簡易水道）
				5	水道料金改定		5	水道料金改定（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
17	3	第三次佐賀市行政改革推進会議 提言						
	3	福岡県西方沖地震発生						
	9	宮崎市台風被害給水支援	17	9	大和町水道事業経営の廃止許可			
	9	佐賀市水道事業経営の廃止						

年	月	上水道事業	年	月	簡易水道事業
17	10	市町村合併に伴う事業統合（合併創設認可）	17	10	市町村合併に伴い佐賀市環境課で所管（水道局へ事務委任）
	10	6課1事務所1室21係となる			
18	4	水道料金改定（事業統合に伴う）			
	4	6課1事務所1室15係となる			
	8	嘉瀬川ダム使用权に関する水道施設整備事業の再評価実施	19	1	小規模水道に変更（大和飲料水供給施設）
				2	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
19	3	佐賀市水道ビジョン策定			
	3	水道料金改定（大口使用者対象）			
	4	4課1事務所1室12係となる			
	4	水道局広報誌「水道だより」定期発行開始			
	6	嘉瀬川ダム使用权の設定申請の取り下げ（通知）			
	11	幹線配水管更新開始（布設替工事は20年度から）			
20	1	電算システム改修（バーコード導入）	20	4	第1期整備事業着工（富士中央簡易水道）
				6	簡易水道事業統合計画書策定及び提出（厚生労働省、総務省、県知事）
21	3	配水コントロールシステム更新	21	4	地方公営企業法適用に伴い水道局へ事務移管
	4	佐賀市水道局ボトル水「水とっと」作製		4	飲料水供給施設に変更（大和飲料水供給施設）
	4	営業関連業務委託（第1期）実施			
	4	4課2室10係となる	21	5	嘉瀬川水系嘉瀬川水利権許可（2,000m ³ /日：九州地方整備局長許可） 許可期限：平成31年3月31日
	7	佐世保市台風被害給水支援（7月27日から30日まで）			
	9	緊急貯水槽設置（嘉瀬小学校 容量50m ³ ）			
22	5	佐賀市営バスへのスポット広告を開始			
	10	嘉瀬川水系多布施川水利権許可（1年間） （85,000m ³ /日：九州地方整備局長許可）			
23	3	佐賀市水道ビジョン改訂			
	3	東日本大震災給水支援（3月14日～23日）	23	4	水道料金改定（上水道事業と統一）
	4	水道料金改定（合併後の料金格差解消のため）			
	6	佐賀市立野球場内壁への広告掲載を開始			
	11	高木瀬水源売却	11		事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
24	3	上下水道統合に伴う電算システム更新（企業会計、料金、人事給与システム）	24	3	第1期整備事業竣工（富士中央簡易水道）
	4	水道料金等コンビニエンスストア収納開始			
	4	下水道事業との組織統合により7課1室19係（雨水事業対策室及び7事務所除く）の佐賀市上下水道局となる			
	4	営業関連業務委託（第2期）実施			
25	3	太陽光発電システム竣工（神野第2浄水場内）			
	11	嘉瀬川水系多布施川水利権許可（85,000m ³ /日：九州地方整備局長許可） 許可期限：平成33年3月31日			
26	4	消費税法の改正に伴い水道料金及び加入金改定			
	6	佐賀市営バスへのスポット広告を全面広告（ラッピングバス）に変更し上下水道のPRを開始	27	2	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）第2～3期整備事業の中止を決定する
27	3	佐賀市上下水道ビジョン策定			
	4	営業関連業務委託（第3期）実施			
28	1	大寒波による時間断水（大和地区：最大6,000戸）	28	3	簡易水道事業を廃止、水道事業へ統合認可変更・取得

年	月	水道事業
28	4	水循環部・下水プロジェクト推進部の2部制を導入し、2部7課1室23係（雨水事業対策室除く）となる
	4	熊本地震給水・復旧支援（4月15日～5月23日）
	11	佐賀市水道100周年記念式典開催
29	3	佐賀市上下水道局経営戦略策定
	4	下水プロジェクト推進部に下水道企画室を新設し、2部7課2室24係（雨水事業対策室除く）となる
	4	経営戦略に基づく「重要管路耐震化30年プラン」実行
	4	経営戦略に基づく「老朽管70年プラン」実行
	9	九州で初となる断水訓練実施
30	7	日本水道協会九州地方支部総会を佐賀市で開催
	7	平成30年7月豪雨災害給水派遣（7月9日～7月27日）尾道市、三原市
	12	佐賀市及び佐賀東部水道企業団における諸富町の水道事業に関する事務の委託を廃止（廃止：平成31年3月31日）
31	2	水利権（嘉瀬川水系嘉瀬川）の更新申請（2,000m ³ /日⇒585m ³ /日）
	4	諸富町の水道事業を直営化
	4	営業関連業務委託（第4期）実施
令和		
元	8	8月28日の令和元年8月豪雨に伴う土砂災害により金立高所配水池までの送水管及び配水管が被災し、金立町大字金立及び久保泉町大字川久保の一部（約750戸）で8月30日まで断水
2	3	水利権（嘉瀬川水系嘉瀬川）の許可（585m ³ /日） 許可期限：令和11年3月31日
	3	取水規程（嘉瀬川水系嘉瀬川）の承認
	3	下水道事業経営戦略を改訂
	3	久保田町を給水区域とする水道事業変更認可の取得
	4	久保田町の水道事業が佐賀市の給水区域となる
	9	佐賀市上下水道ビジョンを改訂
	9	台風10号（接近時の予想勢力が過去最強クラスの最大瞬間風速80m/sで特別警報の発表が予定）の接近に伴い、上下水道局の窓口を9月7日（月）終日閉鎖
	9	上下水道局ホームページからの電子申請手続き（転出・転入・口座振替等）及びスマートフォン対応ため、上下水道局ホームページをリニューアル
3	3	上下水道局ホームページからの電子申請手続き（転出・転入・口座振替等）及びスマートフォン対応ため、上下水道局ホームページをリニューアル
	6	水利権（嘉瀬川水系多布施川）の更新申請（85,000m ³ /日）
	6	佐賀市立野球場内壁への広告コピーを一新
10	10	佐賀市営バスへの全面広告（ラッピングバス）のデザインを一新
4	1	水利権（嘉瀬川水系多布施川）の許可（85,000m ³ /日） 許可期限：令和13年3月31日
	1	佐賀東部水道企業団と「上下水道料金システム及び公営企業会計システム共同利用事業」の実施に関する協定書を締結
	6	蛇口回帰に繋がる水道水PRのため、佐賀市立図書館内にボトルフィルター型の給水スポットを設置
5	4	下水プロジェクト推進部に給排水設備課を新設し、2部8課25係（雨水事業対策室除く）となる

3 事業経過

(1) 水道事業

〔旧佐賀市〕

事業名	着工年月日	竣工年月日	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設	大正3年10月31日	大正11年6月	562	全市
応急拡張	昭和26年10月1日	昭和29年3月31日	153,273	全市
嘉瀬新村簡易水道	昭和27年9月1日	昭和28年3月31日	6,132	嘉瀬
蓮池町簡易水道	昭和29年3月9日	昭和30年3月31日	27,227	蓮池
南部地区簡易水道	昭和31年1月10日	昭和31年9月30日	20,820	本庄
配水管拡張	昭和31年11月20日	昭和32年12月30日	23,611	神野
東部地区上水道	昭和32年12月25日	昭和34年3月31日	44,073	兵庫
西北部地区上水道	昭和34年4月10日	昭和36年12月20日	66,139	高木瀬、鍋島
第一期拡張	昭和41年1月10日	昭和45年3月31日	941,550	全市
第二期拡張	昭和45年4月1日	昭和50年3月31日	1,558,555	全市
第三期拡張	昭和50年4月1日	昭和55年3月31日	3,453,965	全市
配水施設整備	昭和55年4月1日	昭和59年3月31日	1,604,152	全市、 未給水地区
第二期配水施設整備	昭和59年4月1日	平成3年3月31日	3,007,390	全市
配水管整備	平成3年4月1日	平成13年3月31日	5,828,306	全市
配水管整備※	平成13年4月1日	平成18年3月31日	1,175,301	全市

〔旧大和町〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考
創設	昭和34年9月	昭和35年9月	14,150	春日簡易水道
第1次拡張事業	昭和56年1月	昭和57年4月	103,434	春日簡易水道
第2次拡張事業※	平成4年4月	平成24年3月	3,418,740	大和町上水道
第3次拡張事業※	平成10年4月	平成24年3月	943,260	大和町上水道

※〔旧佐賀市〕配水管整備事業の工事費に関しては平成17年度分まで、〔旧大和町〕第2次拡張工事、第3次拡張工事の工事費に関しては、平成18年度分までを積み上げ。

〔佐賀市〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
合併創設	平成17年10月	平成24年3月	2,100,000	全市
配水管整備	平成18年4月	平成29年3月	2,363,124	全市
簡易水道統合	平成28年4月	平成43年3月	12,153,693	全市
管路耐震化30年プラン	平成29年4月	現在	4,720,480	全市
老朽管70年プラン	平成29年4月	現在	345,220	全市
第一期拡張 (久保田町統合)	令和2年4月	令和13年3月	0	全市

(2) 旧簡易水道事業 ※平成28年3月に水道事業に統合

〔旧大和簡易水道〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設	平成11年3月	平成13年3月	382,450	大和町松梅北部
区域拡張	平成13年10月	平成15年3月	150,465	大和町梅野及び 富士町梅野

〔旧大和飲料水供給施設〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
新設	平成11年5月	平成13年3月	125,354	大和町柚木

〔旧富士南部簡易水道〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設	平成15年4月	平成16年3月	18,000	富士町松瀬及び 内野(一部)

〔旧富士中央簡易水道〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設(第1期整備)	平成4年2月	平成24年3月	2,355,542	富士町古湯
ダム負担金	平成4年2月	平成24年3月	1,076,460	
ダム負担金精算※	-	-	△ 26,152	
施設整備費	平成20年4月	平成24年3月	1,305,234	

※嘉瀬川ダム建設事業の精算に伴う減少(平成30年度)

4 事業の推移

項目	年度	単位	平成30年度	前年度 対 比	令和元年度	前年度 対 比	令和2年度	前年度 対 比	令和3年度	前年度 対 比	令和4年度	前年度 対 比
行政区域内人口		人	232,629	99.7	231,896	99.7	230,970	99.6	229,433	99.3	228,553	99.6
行政区域内戸数		戸	100,231	101.0	101,132	100.9	102,057	100.9	102,377	100.3	103,284	100.9
給水区域内人口		人	195,856	99.9	195,630	99.9	202,888	103.7	201,783	99.5	201,327	99.8
給水区域内戸数		戸	86,517	101.1	87,353	101.0	91,172	104.4	91,496	100.4	92,358	100.9
給水人口		人	189,847	100.0	189,754	100.0	197,157	103.9	196,311	99.6	195,875	99.8
給水世帯数		世帯	84,058	101.1	84,923	101.0	88,772	104.5	89,178	100.5	90,023	100.9
普及率		%	96.9	100.0	97.0	100.1	97.2	100.2	97.3	100.1	97.3	100.0
年間給水量		m ³	21,841,411	99.3	21,634,202	99.1	22,524,123	104.1	22,311,568	99.1	22,019,033	98.7
1日最大給水量		m ³	H30.7.26 65,307	101.9	R1.7.31 63,028	96.5	R2.12.23 66,165	105.0	R3.12.15 64,892	98.1	R5.1.26 68,002	104.8
1日平均給水量		m ³	59,839	99.3	59,110	98.8	61,710	104.4	61,128	99.1	60,326	98.7

(注)令和元年度までの行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区・東与賀地区及び久保田地区の実績を除いた数値

(注)令和2年度以降の行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区及び東与賀地区の実績を除いた数値

年度 項目	単位	平成30年度	前年度 対 比	令和元年度	前年度 対 比	令和2年度	前年度 対 比	令和3年度	前年度 対 比	令和4年度	前年度 対 比
1人1日最大給水量	L	344	101.9	332	96.6	336	101.0	331	98.5	347	105.0
1人1日平均給水量	L	315	99.3	312	98.8	313	100.5	311	99.5	308	98.9
年間有収水量	m³	19,690,475	99.4	19,565,972	99.4	20,435,714	104.4	20,325,839	99.5	20,101,176	98.9
有収率	%	90.2	100.2	90.4	100.2	90.7	100.3	91.1	100.4	91.3	100.2
配水管総延長	m	1,002,824	100.2	1,006,244	100.3	1,094,242	108.7	1,099,233	100.5	1,101,046	100.2
年間取水量 (受水含む)	m³	22,687,844	99.0	22,371,796	98.6	23,154,622	103.5	22,937,717	99.1	22,733,281	99.1
1日最大取水量	m³	H30. 7. 17 69,259	100.5	R1. 6. 25 66,168	95.5	R2. 9. 1 70,762	106.9	R3. 4. 21 67,954	96.0	R5. 1. 26 69,757	102.7
年間受水量	m³	8,592,065	99.3	8,632,889	100.5	9,435,992	109.3	9,385,916	99.5	9,266,667	98.7
1日平均受水量	m³	23,540	99.3	23,587	100.2	25,852	109.6	25,715	99.5	25,388	98.7
1日協定水量	m³	39,703	100.0	39,703	100.0	42,539	107.1	42,539	100.0	42,539	100.0

(注)令和元年度までの行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区・東与賀地区及び久保田地区の実績を除いた数値

(注)令和2年度以降の行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区及び東与賀地区の実績を除いた数値

第3章. 上水道編

第2節 施 設

1 施設の所在地一覧

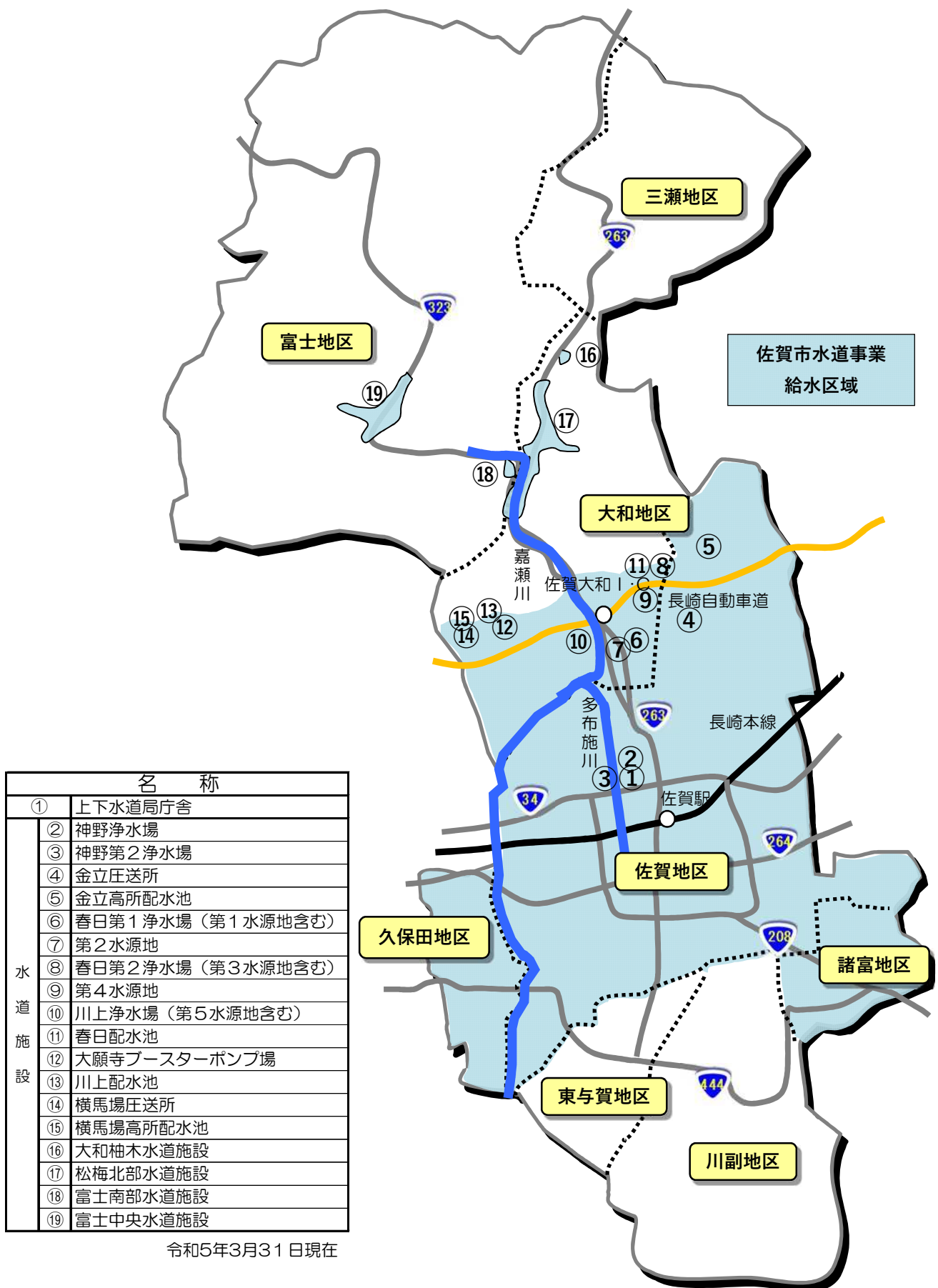
施 設 の 名 称		概 要	
		所 在 地	施 設 規 模 等
① 上下水道局 庁舎		佐賀市若宮三丁目6番60号	RC6階建 延床面積:3,544.11㎡
佐賀地区	② 神野浄水場	佐賀市若宮三丁目6番60号	水 源:表流水(嘉瀬川水系多布施川) 処理能力:50,000㎥/日・配水池総容量:20,000㎥ 敷地面積:23,314.1㎡
	③ 神野第2浄水場	佐賀市御本町3番1号	水 源:同上(神野浄水場を経由) 処理能力:35,000㎥/日・配水池容量:10,000㎥ 敷地面積:14,350㎡
	④ 金立圧送所	佐賀市金立町大字千布 3164番地、3159番地1	浄水池容量:RC 62.7㎥ 敷地面積:1,519.96㎡
	⑤ 金立高所配水池	佐賀市金立町大字金立 3413番地9	配水池容量:PC2槽式 総容量1,500㎥ 敷地面積:3,725㎡
	⑥ 春日第1浄水場 第1水源地 (春日第1浄水場内)	佐賀市大和町大字尼寺 1532番地4	水 源:第1、第2水源地より移送 処理能力:2,920㎥/日・調整池容量:200㎥
大和地区	⑦ 第2水源地		水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:1,420㎥/日
	⑧ 春日第2浄水場 第3水源地 (春日第2浄水場内)	佐賀市大和町大字久池井 3494番地6	水 源:第3、第4水源地より移送 処理能力:2,380㎥/日・調整池容量:500㎥
	⑨ 第4水源地		水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 120m) 取水能力:1,500㎥/日
	⑩ 川上浄水場 第5水源地 (川上浄水場内)	佐賀市大和町大字東山田 3510番地1、3510番地2	水 源:第5水源地 処理能力:2,310㎥/日・浄水池容量:101.2㎥
	⑪ 春日配水池		水 源:表層地下水(浅井戸 ^{※2} 13.5m) 取水能力:2,310㎥/日
	⑫ 大願寺ブースター ポンプ場	佐賀市大和町大字久池井 3596番地7	配水池容量:PC1,000㎥×2基(2,000㎥)
	⑬ 川上配水池	佐賀市大和町大字川上 4093番地2、4093番地3	水中ポンプ φ125mm×15kW×1台 (川上配水池への送水施設)
	⑭ 横馬場圧送所	佐賀市大和町大字川上 4517番地他	配水池容量:PC2槽式 総容量1,750㎥
	⑮ 横馬場高所配水池	佐賀市大和町大字久留間 4644番地2	水中ポンプ φ40mm×5.5kW×2台 (横馬場高所配水池への送水施設) ポンプ井7.55㎥
		佐賀市大和町大字久留間 5050番地23	配水池容量:RC2槽式 総容量105㎥

※1 深井戸とは被圧帯水層から取水する井戸であり、一般的には深さ30m以上の地下水を汲み上げる井戸とされる。

※2 浅井戸とは不圧帯水層から取水する井戸であり、一般的に深さ10mから30m以内の地下水を汲み上げる井戸とされる。

施 設 の 名 称			概 要	
			所 在 地	施 設 規 模 等
大和地区	⑯ 大和柚木水道施設	大和柚木水源地取水施設	佐賀市大和町大字松瀬字庵ノ字土4051番地3	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:24.48m ³ /日
		大和柚木水源地配水施設	佐賀市大和町大字松瀬字庵ノ字土4045番地3	配水池容量:RC2槽式 総容量55m ³
	⑰ 松梅北部水道施設	松梅北部第1水源地	佐賀市大和町大字松瀬字宇土3237番地4	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:75.60m ³ /日 *現在、休止中
		松梅北部浄水池(第1水源内)		構造形式:ステンレスパネル 1池式 総容量 81m ³ (松梅北部第3水源地より送水)
		松梅北部第2水源地	佐賀市大和町大字松瀬字日田3711番地1	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 107m) 取水能力:134m ³ /日
		松梅北部配水池(第2水源内)		構造形式:ステンレスパネル仕様 2槽式 総容量135m ³
		松梅北部第3水源地	佐賀市大和町大字松瀬字宇土3489番地1	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 107m) 取水能力:58m ³ /日
		松梅北部低区配水池	佐賀市大和町大字梅野字原2010番地4、2010番地5	構造形式:ステンレスパネル電解滅菌室付 1槽式 総容量100m ³
富士地区	⑱ 富士南部水道施設	富士南部水源地取水施設	佐賀市富士町大字内野字薬師18番1	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 50.5m) 取水能力:108m ³ /日
		富士南部第1配水池(取水施設内)		構造形式:FRP製 2槽式 総容量97.5m ³
		富士南部第2配水池	佐賀市富士町大字内野字薬師2番5	構造形式:ステンレスパネル機械室付 2槽式 総容量30m ³
	⑲ 富士中央水道施設	富士中央取水ポンプ場	佐賀市富士町大字小副川2341番地1、2348番地、2349番地2	水 源:ダム・湖沼水(嘉瀬川ダム) 取水能力:585m ³ /日
		富士中央浄水場	佐賀市富士町大字古湯字大河内3074番地1・3075番地・3076番地1・3080番地1	水 源:富士中央取水ポンプ場より送水 処理能力:585m ³ /日 敷地面積:4470.97m ²
		富士中央配水池(中央浄水場内)		配水池:P C 2 槽式 総容量440m ³ 浄水池:ステンレスパネル機械室付 2 槽式 総容量72m ³
		貝野送水ポンプ場	佐賀市富士町大字古湯2201番地7	立型多段ポンプ φ25mm×2.2kW×2台 (貝野配水池への送水施設) 浄水池容量:2.5m ³
		貝野配水池	佐賀市富士町大字古湯字野畑1891番地3	構造形式:ステンレスパネル仕様 2槽式 総容量15.8m ³

2 位置図



3 浄水場施設

神野浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模			
総合運用管理	監視センター	配水管理コントロールシステム	上水道、簡易水道施設の浄水処理や水運用全般の管理監視			
		薬品注入システム	神野浄水場、神野第2浄水場での薬品の注入制御管理			
		監視カメラ防犯システム	神野浄水場をはじめ各施設に監視カメラを設置しての防犯対策	13台		
浄水	取水設備	取水口	鉄筋コンクリート 4.6m×7.3m×5.0m	1か所		
		沈砂池	12.3m×42.7m×5.5m 容量 1,755m ³	1池		
		ポンプ井	12.3m×3.65m×4.6m 容量 206m ³	1池		
		取水ポンプ	No.1 立軸片吸込渦巻型 55kW 20.0m ³ /分 H=11.0m	1台		
			No.2 立軸片吸込渦巻型 65kW 23.5m ³ /分 H=11.5m	1台		
			No.3 立軸片吸込渦巻型 80kW 30.0m ³ /分 H=11.5m	1台		
			No.4 立軸斜流型 18.5kW 6.0m ³ /分 H=11.0m	1台		
		取水量計	超音波流量計 φ600mm	1台		
	沈殿設備	高速凝集沈殿池	上向流式脈動型真空塔方式 有効容量 2,915m ³ 21.0m×18.4m×4.5m	2池		
ろ過	ろ過池設備	急速ろ過池	重力式開放型ろ過池 6.45m×6.4m (41.28m ²) ろ過速度 151m/日 (計画最大)	8池		
		表洗ポンプ	横軸両吸込渦巻型 18.5kW 2.3m ³ /分 H=30.0m	1台		
		逆洗ポンプ	立軸片吸込渦巻型 80.0kW 20.5m ³ /分 H=17.2m	1台		
処理	配水	配水池	No.1 32.0m×48.0m×3.5m 容量 5,300m ³ HWL=5.0m LWL=1.5m	1池		
			No.2 28.0m×48.0m×3.5m 容量 4,700m ³ HWL=5.0m LWL=1.5m	1池		
			No.3 72.0m×41.0m×3.5m 容量 10,000m ³ HWL=5.0m LWL=1.5m	1池		
	配水設備	ポンプ井	18.0m×9.0m×4.5m 容量 729m ³	1池		
		配水ポンプ	横軸両吸込渦巻型 φ350mm×15.7m ³ /分×180kW H=48m 液体抵抗器による速度制御	3台		
		配水流量計	電磁式流量計 φ500mm	1台		
		制御方式	市内末端圧設定による台数・速度自動配水制御 末端圧情報: TM/TC回線 TM子局佐賀地区9か所・大和地区2か所	1式		
施設	薬品注入設備	炭酸ガス注入設備	系列切換: 30Kg/本 A系(8本)、B系(7本)、C系(7本)の3系列 集合装置: TN-50 CN (ヒーター付) 流量: Max 50 L/分	1式		
		凝集	プログラマブル式調節計			
	消毒	次亜塩素酸注入設備	貯槽 φ2.0m×3.5m 容量 10m ³	2槽		
			ダイヤフラム式注入ポンプ 90W 3~600cc/分	5台		
			インバータ制御による比例注入方式			
			貯蔵タンク PE 8.0m ³	2槽		
			ポンプ(No.1・5) ギア式 0.4kW 1.0L/分(最大)	2台		
			ポンプ(No.2・3・4) 往復動式 0.1kW 1.0L/分(最大)	3台		

浄水処理施設	薬品注入設備	浄水pH調整	消石灰注入設備	注入装置 注 入 率 MAX6mg/L 最大処理量20,000m³/日 貯 槽 φ2.42m×5.65m 容量 7.2m³	1基
				注入ポンプ(神野浄水場用) 水中ポンプ2.2kW 8.2m³/時	1台
				注入ポンプ(神野第2浄水場用) 水中ポンプ1.5kW 5.6m³/時	1台
				2次溶解水ポンプ 3.75kW 0.35m³/分 H=20m	1台
		臭気除去	粉末活性炭注入設備	バッチ式スラリー注入方式 溶解槽 容量 10m³	2槽
				スラリー注入ポンプ 2.2kW 20L/分 H=30m	2台
	排水処理設備	排水池	25m×10m×4m 容量 1,000m³	1池	
			常用 自吸式ポンプ 3.7kW 1.0m³/分 H=13m	2台	
			予備 自吸式ポンプ 15.0kW 4.9m³/分 H=13m	1台	
		排水池	6.0m×4.0m×5.0m 容量 108m³	1池	
			水中ポンプ 5.5kW 0.5m³/分 H=28m	2台	
		調整排水池	25.0m×5.0m×3.5m 容量 437.5m³	2池	
			水中ポンプ 7.5kW 0.84m³/分 H=20m	2台	
			掻寄機 (水中牽引式) 0.75kW	2台	
		濃縮槽	汚泥濃縮槽 φ11m×3.5m 容量 332m³	2槽	
		濃縮汚泥槽	3.7m×3.7m×2.5m 容量 22.5m³	1槽	
			移送用スラリーポンプ 3.7kW 0.35m³/分 H=15m	1台	
天日乾燥床	床面積317m² 容量317m³×1床				
電気設備	受電所	受電電圧 6,600V 常用・予備切換式	2回線		
		契約電力 500kW			
建屋	管理本館	RC 3階建 (一部地下1階) 延床面積A=1251.19m²			
	排水処理棟	鉄骨2階建 延床面積A=256.00m²			
	取水ポンプ室	RC 1階建 延床面積A= 77.29m²			
	P A C 注入室	RC 1階建 延床面積A= 15.54m²			
	消石灰注入室	鉄骨1階建 延床面積A=115.33m²			
	防災倉庫	RC 1階建 延床面積A=18.18m²			
	雑排水ポンプ室	RC 1階建 延床面積A=16.22m²			

神野第2浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模		
浄 水 処 理 施 設	取 水 流 量 計		超音波流量計 φ700mm		1台
	沈 殿 設 備	着 水 井	6.5m×1.8m×6.6m	容量 77m ³	1池
		サ ー ジ ン グ 槽	6.5m×2.7m×1.4m	容量 24m ³	1池
		高 速 凝 集 沈 殿 池	上向流式脈動型回転弁方式	22.0m×25.8m×4.5m 有効容量:2,138m ³	1池
			回転弁 φ800mm	2.2kW 0.5~2rpm	2台
	ろ 過 池 設 備	急 速 ろ 過 池	重力式開放型ろ過池(グリーンリーフフィルター) 4.1m×8.2m(33.6m ²) ろ過速度 130m/日(計画最大)		8池
		表 洗 ポ ン プ	立軸片吸込渦巻型	18.5kW 2.02m ³ /分 H=35m	1台
		補 給 水 ポ ン プ	立軸片吸込渦巻型	22.0kW 10.00m ³ /分 H= 9m	1台
	配 水 設 備	配 水 池	64.0m×40.0m×4.0m	容量 10,000m ³ HWL=5.0m LWL=1.0m	1池
		ポ ン プ 井	27.5m×9.2m×4.0m	容量 1,000m ³	1池
		配 水 ポ ン プ	立軸片吸込渦巻型(No.1, No.2) φ250mm×10.4m ³ /分×120kW H=48m 液体抵抗器による速度制御		2台
			横軸両吸込渦巻型(No.3) φ450mm×20.8m ³ /分×220kW H=48m 液体抵抗器による速度制御		1台
		配 水 流 量 計	電磁式流量計 φ500mm		1台
		制 御 方 式	神野浄水場からの遠隔制御		1式
	薬 品 注 入 設 備	凝 集	PAC注入設備 (ポリ塩化アルミニウム)		神野浄水場からの遠隔制御注入
		消 毒	次亜塩素酸 注 入 設 備		神野浄水場からの遠隔制御注入
		浄水 調整 pH	消石灰注入設備		神野浄水場からの遠隔制御注入
	排 水 処 理 設 備	排 水 池	14.0m×26.0m×4.5m	容量 1,638m ³	1池
			移送用自吸式ポンプ	7.5kW 67m ³ /時	2台
			清掃用自吸式ポンプ	18.5kW 240m ³ /時	1台
		排 泥 池	6.0m×14.0m×4.5m	容量 280m ³	1池
			天日用水中ポンプ	3.7kW 48m ³ /時	1台
			移送用自吸式ポンプ	18.5kW 130m ³ /時	2台
			3.0m×3.0m×6.0m	容量 45m ³	1槽
		上 澄 水 槽	移送用自吸式ポンプ	11.0kW 85m ³ /時 H=20m	2台

浄水処理施設	排水処理設備	1 次 濃 縮 槽	14.0m×14.0m×5.0m 容量 980m ³	1槽
		2 次 濃 縮 槽	14.0m×14.0m×5.0m 容量 980m ³	1槽
			給泥用スラリー式ポンプ 5.5kW 0.8m ³ /分 H=13m	2台
		汚 泥 貯 留 槽	3.5m×5.8m×1.0m 容量 12m ³	1槽
			攪拌機 立軸パドル式 5.5kW	1台
		機 械 脱 水 設 備	無薬注圧搾機構付短時間型加圧脱水方式 処理量 99.6m ³ /日 処理固形物量 1.98t/日	
加圧脱水機 ろ過面積 320m ² (88室)			1台	
電 気 設 備	天 日 乾 燥 床	12.8m×83.4m 2分割 容量 535m ³ , 533m ³		
		受 電 所	受電電圧 6,600V 常用・予備切換式	
太陽光設備	太 陽 光 発 電 設 備 (第2浄水場へ供給)		契約電力 350kW	
		2回線		
建 屋	管 理 棟	100kw(250w 単結晶 発電パネル×400枚) 設置面積 約970m ² パワーコンディショナー 50kW×2基		
		管 理 棟	RC 2階建 (1階は、ろ過池設備) 延床面積A=468.50m ²	
			排 水 処 理 棟	RC 2階建 延床面積A=635.85m ²
配 水 ポ ン プ 室	RC 一部2階建 延床面積A=639.84m ²			

金立圧送所

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
送水設備	ポ ン プ 井	2.5m×2.0m×6.25m×2槽式 容量計 62.7m ³		1池
	送 水 ポ ン プ	横軸片吸込多段渦巻ポンプ 口径125mm×100mm 揚程120m 揚水量1.042m ³ /分 電動機 37 kW 高効率型:IE3クラス		2台
	送 水 流 量 計	電磁式流量計 φ 150mm		1台
配水設備	低 区 配 水 流 量 計	超音波流量計 φ 200mm		1台
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	構造物規模 3.4m×4.7m×6.5m 延床面積31.49m ²		1棟

金立高所配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
配水施設	配 水 池	PC φ 17.7m×10.6m 2槽構造 容量計 1,500m ³ 標高 114m HWL=121.2m LWL=113.8m		1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 φ 200mm (地震・流量併用感知方式)		1式
	配 水 流 量 計	超音波流量計 φ 200mm		1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分 0.015kW		2台
		貯蔵タンク 120L×1槽		1式
建屋	電 気 室	RC1階建 延床面積A=50m ²		1棟
	次亜塩素酸貯蔵室			

春日第1浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
浄水施設	薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分	2台
			自吸カスケードポンプ(サンプリング用) 0.15kW	1台
			貯蔵タンク 1m ³ 小出し用タンク 100L×2槽	1式
	送水設備	送水ポンプ	水中型ポンプ φ80mm×1.5m ³ /分×30kW H=73m	3台
		送水流量計	タービン式流量計 φ200mm	1台
		送水管	DIP φ300mm 1,950m (春日配水池まで)	1か所
		調整槽	RC 7.00m×8.00m×3.70m 容量計 200m ³	1池
	電気設備	受電所	受電電圧 6,600V	1回線
契約電力 53kW				
建屋	管理室(電気室)		木造モルタル造り 延床面積A=37.72m ² (第1水源地ポンプ)	1棟
	次亜塩素酸貯蔵室		CB 延床面積A= 7.77m ²	1棟
	送水ポンプ室		CB 延床面積A=13.44m ²	1棟
	倉庫		木造平屋造り 延床面積A=13.69m ²	1棟

第1水源地(春日第1浄水場系・春日第1浄水場内)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
取水設備	取水	さく井	鋼管 φ300mm H=100m	1井
		取水ポンプ	水中ポンプ φ125mm×1.2m ³ /分×22kW H=69m	1台
	導水	導水管	DIP φ150mm	1か所
		流量計	タービン式 φ150mm	1台

第2水源地(春日第1浄水場系)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
取水設備	取水	さく井	二重ケーシング HIVP250mm H=112m	1井
		取水ポンプ	水中ポンプ φ100mm×1.05m ³ /分×22kW H=72m	1台
	導水	導水管	導水管 DIP φ200mm L=531m	1か所
		流量計	タービン式流量計 φ150mm	1台
建屋	電気・ポンプ室		CB 延床面積A=4.86m ²	1棟

春日第2浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模		
浄	薬品注入設備	次 亜 塩 素 酸 注 入 設 備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分		2台
			貯蔵タンク 1m ³ 小出し用タンク 100L×2槽		1式
水 施 設	送水 (春日配水池)	送 水 ポ ン プ	ポンプ(地上式) φ 100mm×0.63m ³ /分×22kW H=86.7m		3台
		送 水 流 量 計	タービン式流量計 φ 150mm		1台
		送 水 管	DIP φ 200mm 215m		1か所
		調 整 槽	PC φ 13.60m×3.70m 2槽構造 容量計 500m ³		1池
非 常 用 自 家 発 電 装 置			ディーゼル発電装置96kw(120kVA) 燃料タンク容量 320L		1基
電 気 設 備		受 電 所	受 電 電 圧 6,600V		1回線
			契約電力 24kW		
建 屋	管 理 室 (電 気 室)		RC1階建 延床面積A=75m ²		1棟
	次亜塩素酸貯蔵室				
	送 水 ポ ン プ 室				

第3水源地(春日第2浄水場系) (春日第2浄水場内)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
取水設備	取 水	さ く 井	鋼 管 ϕ 300mm H=100m	1井
		取 水 ポ ン プ	水中ポンプ ϕ 80mm×0.45m ³ /分×3.7kW H=27.5m	1台
	導 水	導 水 管	DIP ϕ 100mm L=50m	1か所
		流 量 計	タービン式流量計 ϕ 80mm	1台
建 屋	電 気 ・ ポ ン プ 室		CB 延床面積A=4.86m ²	1棟

第4水源地(春日第2浄水場系)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模			
取水設備	取	さ く 井	鋼管	φ =350mm H=123m	1井	
	水	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ	φ 100mm×0.75m ³ /分×22kW H=84.8m	1台	
	導	導 水 管	DIP	φ 200mm L=1,400m	1か所	
	水	流 量 計	タービン式流量計	φ 150mm	1台	
非 常 用 自 家 発 電 装 置			ディーゼル発電装置80kw(100kVA) 燃料タンク容量 290L			1基
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室		RC1階建	延床面積A=5.94m ²	1棟	

川上浄水場 ・ 第5水源地

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
浄 水 処 理 施 設	取水設備	集 水 井	円筒RC(放射状) ϕ 6.00m $\times$ 7.00m 井筒深度 H=13.50m	1井
		集 水 管	鋼 管 ϕ 89.1mm $\times$ 10.5m(有効長)	94本
		取 水 ポ ン プ	水中型渦巻ポンプ ϕ 100mm $\times$ 1.6m ³ /分 $\times$ 11kW H=20m	2台
		取 水 流 量 計	電磁式流量計 ϕ 150mm	1台
	凝集沈殿設備	凝 集 沈 殿 槽	鋼板製堅型 ϕ 5.00m $\times$ 7.00m	2基
			傾斜管沈降装置 (波形傾斜管 PVC製)	1式
			急速攪拌機 0.2kW	2基
			攪拌装置 可変速式減速機 0.4kW	2基
			排泥用自動弁 電動ボール弁 ϕ 80mm	2基
			圧力水用自動弁 電動ボール弁 ϕ 50mm	2基
	薬品注入設備	凝 集	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.2kW 36mL/分 200V	2台
			貯 槽 PVC製角型 800L	1槽
			受入槽 ポリエチレン製 3,000L	1槽
		原水pH調整	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.2kW 360mL/分 200V	2台
			貯 槽 ポリエチレン製 2,000L	1槽
			予備槽 PVC製角型 1,000L	1槽
		消 毒	前塩素注入ポンプ液中ポンプ 0.025kW 38mL/分 200V	2台
			後塩素注入ポンプ液中ポンプ 0.025kW 25mL/分 200V	2台
			貯 槽 ポリエチレン製 2,000L	1槽
			小出槽 PVC製角型 100L	2槽
		薬 注 制 御 盤	比例注入ユニット 鋼板型屋内自立型	1面

浄水 処理 施設	浄水設備	急速ろ過器装置	鋼板製円筒型動式急速ろ過 φ 4,850mm×4,520mm (18.26㎡) 捨水弁 電動バタフライ弁 φ 150mm 強制逆洗弁 電動バタフライ弁 φ 150mm	2基
		浄水池	RC 6.20m×10.20m×2.20m 容量 101.2㎡	1池
	配水施設	配水ポンプ	水中渦巻ポンプ φ 125×1.6㎡/分×45kW H=20m	2台
		配水流量計	電磁式流量計 φ 150mm	1台
		配水管	DIP φ 200mm L=4,000m	1式
	場内配管		DIP φ 200mm～φ 100mm	1式
	排水 処理 設備	排水池	RC 4.50m×6.00m×4.00m 容量 59.40㎡	1池
			上澄水返送ポンプ 1.5kW	2台
			汚泥移送ポンプ 0.75kW	2台
		排泥池	RC 1.80m×4.50m×4.00m 容量 17.80㎡	1池
			排泥用水中ポンプ 0.75kW	2台
		濃縮槽	汚泥掻寄機 鋼板製中央懸垂式 (電動機直結可変速式減速機 0.4kW)	1基
			汚泥引抜ポンプ 横軸汚泥ポンプ 0.75kW	2台
			鋼板製 5.00m×5.00m×4.10m 容量 75.00㎡	1池
			天日乾燥床	RC 2.00m×5.00m× 6床 合計面積 60.00㎡
非常用自家発電装置		ディーゼル発電装置 192kw(240kVA) 燃料タンク容量 150L	1基	
電気設備	受電所	受電電圧 6,600V	1回線	
		契約電力 32kW		
建屋	管理室(電気室)	RC1階建 延床面積A=102.75㎡		1棟
	次亜塩素酸貯蔵室			
	送水ポンプ室			

春日配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配 水 施 設	配 水 池	PC $\phi 16\text{m} \times 5.00\text{m}$ 容量 $1,000\text{m}^3/\text{池}$ 標高 78m HWL=83.1m LWL=78.1m	2池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 300\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	超音波流量計 $\phi 300\text{mm}$	1台

大願寺ブースターポンプ場(川上配水池送水用)

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
送 水 施 設	直 結 送 水 ブースターポンプ	水中ポンプ $\phi 125 \times 2.4\text{m}^3/\text{分} \times 15\text{kW}$ H=27m	1台
		RC(一部半地下) 延床面積A=5.58㎡	

川上配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配 水 施 設	配 水 池	PC $\phi 21.50\text{m} \times 5.00\text{m}$ 2槽構造 容量計 $1,750\text{m}^3$ 標高 78m HWL=82.9m LWL=77.9m	1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	超音波流量計 $\phi 150\text{mm}$	1台

横馬場圧送所

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
送 水 設 備	送 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.25\text{m}^3/\text{分} \times 5.5\text{kW}$ H=60m	2台
	ポ ン プ 井	RC $2.85\text{m} \times 2.65\text{m} \times 1.50\text{m}$ 容量 7.55m^3	1池
	送 水 流 量 計	タービン式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
建 屋	管 理 室 (電 気 室)	RC1階建 延床面積A=5.94㎡	1棟
	次亜塩素酸貯蔵室		
	送 水 ポ ン プ 室		

横馬場高所配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配 水 施 設	配 水 池	RC $6.00\text{m} \times 8.00\text{m} \times 2.7\text{m}$ 2槽式 総容量 105.0m^3 標高 97m HWL=99.4m LWL=97.2m	1池
	配 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台

大和柚木水源地（取水施設）

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取水施設	さ く 井	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=100m	1井
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 25\text{mm} \times 0.017\text{m}^3/\text{分} \times 0.75\text{kW}$ H=80m	1台
	取 水 流 量 計	電磁流量計 $\phi 40\text{mm}$	1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kW 30mL/分 200V	2台
		小出し用タンク 100L $\times$ 2槽	1式
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=9.67 m^2	1棟
	滅 菌 室		

大和柚木水源地（配水施設）

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配水施設	配 水 池	RC 4.75m $\times$ 7.40m $\times$ 3.25m 2槽式 総容量 55 m^3 標高 351.2m HWL=356.0m LWL=354.0m	1池
	配 水 流 量 計	タービン式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
給水施設	直 結 給 水 ブースターポンプ (高所給水用)	電源:3 ϕ 200V $\phi 25\text{mm} \times 0.1\text{m}^3/\text{分} \times 1.1\text{kW}$ H=37.5m 付属盤 自動交互	1式

松梅北部第1水源地・松梅北部浄水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
施取 設水	さ く 井 (休 止 中)	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=100m	1井
浄水池	浄 水 池	ステンレス製 3.0m $\times$ 8.0m $\times$ 4.0m 1池式 総容量 81 m^3 標高 203m	1池
	送 水 ポ ン プ	多段式ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.085\text{m}^3/\text{分} \times 3.2\text{kW}$ H=53.2m	2台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kw 30mL/分 200V	2台
		貯蔵タンク 1200 $\times$ 1槽	1式
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=16.5 m^2	1棟

松梅北部第2水源地・松梅北部配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取水施設	さ く 井	鋼管 $\phi 150\text{mm}$ H=107m	1井
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.07\text{m}^3/\text{分} \times 2.7\text{kW}$ H=63m	1台
	取 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 40\text{mm}$	1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kW 30mL/分 200V	2台
		小出し用タンク 100L×2槽	1式
配水施設	配 水 池	ステンレス製 緊急遮断弁 2基 9.0m×6.0m×3.0m 2槽式 総容量 135m ³ 標高 236m HWL=238.4m LWL=235.9m	1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	タービン式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台
給水施設	直 結 給 水 ブースターポンプ (高所地区給水用)	電源:3 ϕ 200V $\phi 25\text{mm} \times 0.1\text{m}^3/\text{分} \times 0.4\text{kW}$ H=11m 付属盤 自動交互	1式
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=16.5m ²	1棟
	滅 菌 室		

松梅北部第3水源地

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取水施設	さ く 井	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=65m	1井
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 32\text{mm} \times 0.047\text{m}^3/\text{分} \times 1.5\text{kW}$ H=60m	1台
	取 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=10.5m ²	1棟

松梅北部低区配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配水施設	配 水 池	ステンレス製電解滅菌室付仕様 緊急遮断弁 1基 5.0m×7.0m×4.5m 容量 100m ³ 標高 117m HWL=120.0m LWL=117.0m	1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台
滅菌設備	淡水電解滅菌設備	電解滅菌装置 RC-410A	1式
		無試薬型固定電極式残塩計	1式

富士南部水源地・富士南部第1配水池

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
取水施設	取水設備	さ く 井	VU ϕ 100mm H = 50.5m	1井
		取 水 ポ ン プ	深井戸用水中ポンプ 口径:40mm ϕ 40mm $\times$ 0.11m ³ /分 $\times$ 2.2kW H=45m	1台
		取 水 流 量 計	電磁式流量計 ϕ 40mm	2台
	建屋	取 水 ポ ン プ 室	CB 延床面積A=1.05m ²	1棟
配水施設	配水設備	配 水 池	FRPパネル仕様 8.2m $\times$ 6.0m $\times$ 2.0m 2槽式 総容量 97.5m ³ 標高 63m HWL=64.9m LWL=62.9m	1池
		配 水 流 量 計	電磁流量計 ϕ 80mm	1台
		配水(加圧)ポンプ	電源:3 ϕ 200V ϕ 40mm $\times$ 0.33m ³ /分 $\times$ 2.2kW H=40m 付属盤 1ユニット自動交互	2台
	薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	液中ガスロックレスポンプ	2台
			貯蔵タンク 200L	1式
	建屋	電 気・薬 品 注 入 室	CB 延床面積A=8.03m ²	1棟

富士南部第2配水池

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
配水施設	配水設備	配 水 池	ステンレス製 3.0m $\times$ 5.0m $\times$ 2.0m 2槽式 総容量 30m ³ 標高 66m HWL=67.2m LWL=65.8m	1池
		配 水 流 量 計	電磁流量計 ϕ 80mm	1台
		配水(加圧)ポンプ	電源:3 ϕ 200V ϕ 40mm $\times$ 0.16m ³ /分 $\times$ 1.1kW H=30m 付属盤 1ユニット自動交互	2台
	建屋	電 気・薬 品 注 入 室	配水池付属電気・薬品室 延床面積A=6.00m ²	1棟

富士中央取水ポンプ場

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取 水 施 設	ポ ン プ 井	RC+プレキャストコンクリート造 4.20m×1.20m×10.90m(地面下深度)	1井
	取 水 ポ ン プ	水中渦巻ポンプ φ 50mm×0.41m ³ /分×3.7kW H=31m	2台
	サ ン ド ポ ン プ	水中渦巻サンドポンプ φ 80mm×0.25m ³ /分×2.2kW H=10m	1台
	取 水 流 量 計	電磁式流量計 φ 50mm	1台

富士中央浄水場・富士中央配水池

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
浄 水	着 水 ・ 除 マン ガン 設備	オ ー ト ス ト レ ー ナ	自動洗浄式(搔取方式)	1台
		着 水 井	RC造 角形水槽 1.70m×4.00m×1.80m C=12.2m ³ /槽	1井
		原 水 流 量 計	電磁式流量計 φ 50mm	1台
		送 水 ポ ン プ	渦巻ポンプ φ 65mm×50mm 0.6m ³ /分 1.5kW	2台
		マンガン接触塔	上向流流動式 0.84m×0.84m×3.15m 760m ³ /日/基	2基
処 理	凝 集 沈 殿 設備	混 和 槽	RC 第1混和槽 1.70m×1.00m×1.50m C=2.55m ³	1槽
			RC 第2混和槽 1.70m×1.00m×1.50m C=2.55m ³	1槽
			RC 第3混和槽 1.70m×1.80m×1.50m C=4.59m ³	1槽
		混 和 槽 攪 拌 機	堅軸パドル式	3台
施 設	薬 品 注 入 設備	pH調整 酸 注 入 設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	2台
			酸剤貯留槽 200L/槽	2槽
	消毒 次 亜 注 入 設備	次 亜 注 入 設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	5台
			次亜貯留槽 300L/槽	2槽
	臭 気 除 去 設備	活性炭注入設備	1軸ネジ式注入ポンプ 0.63L/分×0.2MPa	2台
			粉末活性炭溶解槽 1,500L/槽	2槽
	凝 集	PAC注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	2台
			凝集剤貯留槽 200L/槽	2槽
	ろ 過 装置	膜 ろ 過 装 置	内圧式モノリス型 セラミック膜 膜面積 24 m ² /エレメント×9エレメント	2ユニット
			膜供給ポンプ 0.41m ³ /分×0.25MPa	2台
			逆洗装置、給水ユニット、薬品洗浄設備	1式

浄水処理施設	排水施設	排水池	RC 流入槽 1.50m×1.00m×1.50m C=2.25m ³	2槽
			RC 沈殿分離槽 1.50m×3.60m×1.50m C=8.10m ³	2槽
			RC 上澄水槽 3.40m×1.00m×1.30m C=4.42m ³	1槽
		汚泥移送ポンプ	汚水用水中ポンプ φ50mm×6m×0.4kW Q=0.14m ³ /分	2台
		上澄水返送ポンプ	汚水用水中ポンプ φ50mm×6m×0.4kW Q=0.14m ³ /分	2台
		天日乾燥床	RC 4.00m×5.00m×1.00m	4床
送水施設	送水設備	浄水池	RC 18.80m×15.40m A=283.36m ² 浄水処理施設類、電気室、活性炭室	
			ステンレス製 3.00m×4.00m×3.50m 2槽式 総容量 72m ³	1池
			バレルドモータポンプ φ50mm×0.371m ³ /分×3.2kW H=29m	1台
			片吸込渦巻ポンプ φ50mm×0.371m ³ /分×3.7kW H=29m	1台
配水施設	建屋	送水ポンプ室	浄水池付属ポンプ室 6.00m×3.50m、A=21m ²	1室
	配水設備	配水池	PC φ12.20m×4.00m 2槽式 総容量 440m ³ 標高 247m HWL=251.0m LWL=247.0m	1池
		緊急遮断弁	蓄電器内蔵型電動弁 φ200mm	1式
		配水流量計	電磁式流量計 φ80mm	1台
配水施設	建屋	配水池構造物	全高21.2m×外径12.7m 配水池底部地上高 15.0m	

貝野送水ポンプ場

主要施設			規格・規模	
送水施設	送水設備	ポンプ井	ステンレス製 2.50m×1.00m×1.50m 有効容量 2.50m ³	1池
		送水ポンプ	立型多段渦巻ポンプ 25A×0.011m ³ /分×2.2kW H=114m	2台
		送水流量計	電磁式流量計 φ15mm	1台
	建屋	送水ポンプ室	送水池付属ポンプ室 2.32m×2.44m×2.50m A=14.2m ²	

貝野配水池

主要施設			規格・規模	
配水施設	配水設備	配水池	ステンレス製 3.50m×3.00m×2.00m 2槽式 総容量 15.8m ³ /池 標高 331m HWL=332.52m LWL=331.02m	1池
		次亜注入設備	薬注ユニット(注入ポンプ2台) 30mL/分	1式
		配水流量計	電磁式流量計 φ25mm	1台
	建屋	配水池電気室	送水池付属ポンプ室 2.50m×3.00m×2.50m A=7.50m ²	

4 管種別延長

(1) 上水道合算(上水道・旧簡易水道・久保田)

○導送水管布設延長

(単位：m)

管種・口径	導水管延長	送水管延長
铸铁管及び鋼管		
350mm以下	3,084	7,388
800mm	70	0
1200	20	0
小 計	3,174	7,388
ポリエチレン管(350mm以下)	0	998
計	3,174	8,386

導水管総延長 3,174m
送水管総延長 8,386m

○配水管布設延長

(単位：m)

年度別 管種・口径	R3年度末延長	R4年度中増加	R4年度中減少	R4年度末延長
铸铁管及び鋼管				
75mm	73,095	603	85	73,613
100	157,548	1,590	176	158,962
125	1	0	0	1
150	149,895	373	70	150,198
200	104,768	837	140	105,465
250	5,961	0	0	5,961
300	69,848	946	988	69,806
350	1,341	0	0	1,341
400	9,466	232	897	8,801
450	212	0	0	212
500	11,471	454	0	11,925
600	4,571	836	1,143	4,264
700	848	0	0	848
800	888	0	0	888
1500	29	0	0	29
小 計	589,942	5,871	3,499	592,314
ビニル管				
75mm	156,008	2	2,065	153,945
100	190,577	0	4,004	186,573
125	1,324	0	0	1,324
150	26,169	0	149	26,020
小 計	374,078	2	6,218	367,862
石綿管				
75mm	1,696	0	0	1,696
100	325	0	0	325
150	2,513	0	0	2,513
200	1,981	0	0	1,981
250	2,322	0	571	1,751
300	220	0	0	220
400	25	0	0	25
小 計	9,082	0	571	8,511
ポリエチレン管				
75mm	5,915	2,688	0	8,603
100	5,865	3,601	0	9,466
150	1,533	25	0	1,558
250	35	0	0	35
350	577	0	0	577
小 計	13,925	6,314	0	20,239
計(A)	987,027	12,187	10,288	988,926

○配水補助管布設延長

(単位：m)

年度別 管種・口径	R3年度末延長	R4年度中増加	R4年度中減少	R4年度末延長
铸铁管及び鋼管	4,922	0	0	4,922
ビニル管	102,271	182	367	102,086
石綿管	624	0	0	624
ポリエチレン管	4,389	99	0	4,488
計(B)	112,206	281	367	112,120

○総延長

(単位：m)

年 度	R4年度末延長
合計(A) + (B)	1,101,046

配水管総延長 1,101,046m

第3章. 上水道編

第3節 取水・給水統計

1 取水量

(単位：㎡)

月別 区分	佐賀地区				大和地区										富士地区				諸富地区	久保田地区	合計	1 日平均	
	神野 浄水場	神野第2 浄水場	受水（受水量とする）		計	春日配水池系・川上浄水場系					松梅北部水道施設					富士南部水道施設			受水 （受水量と する）				
			源	金立		春日第1 浄水場		春日第2 浄水場		川上浄水場	計	第2 水源地		第3 水源地	計	第1配水池	第2配水池	計					
4年 4月	584,150	431,510	450,510	163,773	1,629,943	第1号 深井戸	第2号 深井戸	第3号 深井戸	第4号 深井戸	第5号 浅井戸	62,345	2,680	1,287	3,967	206	1,218	346	1,564	2,260	80,148	57,487	1,837,920	61,264
5月	614,940	457,210	467,481	167,811	1,707,442	10,607	4,578	5,265	20,418	23,670	64,538	2,804	1,356	4,160	204	1,307	355	1,662	2,385	84,227	62,241	1,926,859	62,157
6月	604,450	455,660	448,510	166,892	1,675,512	12,577	5,421	5,166	19,298	23,216	65,678	3,042	1,462	4,504	225	1,292	323	1,615	2,751	82,217	58,694	1,891,196	63,040
7月	565,310	457,290	524,910	172,218	1,719,728	12,523	5,531	5,335	19,973	23,620	66,982	4,194	2,027	6,221	212	1,373	354	1,727	2,409	83,357	62,594	1,943,230	62,685
8月	583,910	411,260	527,620	169,457	1,692,247	15,214	6,908	5,472	20,427	16,485	64,506	2,999	1,483	4,482	232	1,383	371	1,754	2,282	82,621	62,252	1,910,376	61,625
9月	564,240	398,300	501,850	167,916	1,632,306	15,278	6,797	5,397	19,449	15,658	62,579	2,656	1,286	3,942	222	1,283	349	1,632	2,364	79,645	57,628	1,840,318	61,344
10月	626,520	473,560	435,830	173,682	1,709,592	18,659	8,331	5,498	19,422	14,954	66,864	2,745	1,328	4,073	219	1,343	330	1,673	2,443	82,665	60,488	1,928,017	62,194
11月	599,460	479,980	414,050	171,175	1,664,665	18,619	8,351	5,246	18,723	14,335	65,274	2,653	1,307	3,960	205	1,307	301	1,608	2,474	89,627	62,524	1,890,337	63,011
12月	623,970	486,200	436,490	173,753	1,720,413	19,632	9,140	5,312	19,757	15,128	68,969	2,814	1,360	4,174	229	1,350	293	1,643	2,609	91,688	69,098	1,958,823	63,188
5年 1月	622,480	465,600	437,190	167,647	1,692,917	19,857	9,231	5,257	19,648	17,134	71,127	3,006	1,477	4,483	316	1,340	302	1,642	2,600	94,148	69,088	1,936,321	62,462
2月	570,730	431,390	382,410	155,849	1,540,379	11,650	5,396	4,720	17,800	20,817	60,383	2,669	1,308	3,977	222	1,219	272	1,491	2,227	88,995	70,238	1,767,912	63,140
3月	613,310	455,230	436,284	169,192	1,674,016	13,569	6,159	5,235	19,373	22,814	67,150	2,748	1,344	4,092	222	1,345	282	1,627	2,368	83,043	69,454	1,901,972	61,354
計	7,173,470	5,403,190	5,463,135	2,019,365	20,059,160	178,890	80,417	63,007	234,069	230,012	786,395	35,010	17,025	52,035	2,714	15,760	3,878	19,638	29,172	1,022,381	761,786	22,733,281	-
	12,576,660		7,482,500			259,307		297,076															
1 日最大取水量	24,170	24,180	18,060	6,107	60,756	1,000	458	223	674	930	2,688	134	58	192	25	69	27	86	253	4,359	3,095	69,757	-
1 日平均取水量	19,653	14,803	14,967	5,533	54,957	490	220	173	641	630	2,155	96	47	143	7	43	11	54	80	2,801	2,087	62,283	-

(注) 佐賀地区受水の金立受水点については、金立高所、金立低区及び庄送所大和の3か所に給水している

2 給水量

区分 月別		佐賀地区										大和地区										富士地区										諸富地区		合計	1日平均
		神野 浄水場		神野第2 浄水場		受水			計	春日第1、第2浄水場系(春日配水池)・川上浄水場系					松梅北部水道施設				大和柚木 水道施設				富士南部水道施設				配水池	受水							
										測		金立高野 (容量100m³)		金立低区		春日 配水池 (容量2000m³)	川上 配水池 (容量1750m³)	横田堤内所 配水池 (容量105m³)	川上浄水場 2,310m³/日	受水 庄透野大和	計	松梅地区	低区	計	第1配水池	第2配水池			計						
		久保田地区																																	
4年 4月	549,270	398,910	450,510	21,231	68,574	1,488,495	30,406	3,957	908	19,992	73,968	129,231	1,577	2,311	3,888	200	1,202	275	1,477	1,854	80,148	57,487	1,762,780	58,759											
5月	576,850	418,430	467,481	21,510	69,242	1,553,513	31,793	3,437	901	21,585	77,059	134,775	1,685	2,391	4,076	202	1,285	286	1,571	1,986	84,227	62,241	1,842,591	59,438											
6月	570,920	418,320	448,510	22,264	70,350	1,530,364	30,716	5,368	844	21,280	74,278	132,486	1,975	2,445	4,420	220	1,269	261	1,530	2,332	82,217	58,694	1,812,263	60,409											
7月	528,760	421,160	524,910	22,077	72,492	1,569,399	31,561	5,423	911	21,629	77,649	137,173	3,567	2,558	6,125	209	1,353	281	1,634	2,003	83,357	62,594	1,862,494	60,080											
8月	551,380	372,160	527,620	20,856	71,272	1,543,288	31,643	9,399	917	14,788	77,329	134,076	1,625	2,748	4,373	229	1,359	305	1,664	1,915	82,621	62,252	1,830,418	59,046											
9月	528,520	354,600	501,850	21,911	70,439	1,477,320	30,650	9,369	783	14,071	75,566	130,439	1,536	2,325	3,861	196	1,268	303	1,571	1,940	79,645	57,628	1,752,600	58,420											
10月	615,842	443,529	435,830	23,019	70,881	1,589,101	32,313	11,709	855	12,955	79,782	137,614	1,627	2,371	3,998	210	1,317	260	1,577	2,015	82,665	60,488	1,877,668	60,570											
11月	588,023	453,894	414,050	23,609	71,102	1,550,678	31,788	11,721	907	12,580	76,464	133,460	1,524	2,342	3,866	199	1,294	241	1,535	2,055	89,627	62,524	1,843,944	61,465											
12月	619,942	467,939	436,490	23,239	70,927	1,618,537	33,299	12,366	917	13,190	79,587	139,359	1,654	2,446	4,100	222	1,319	238	1,557	2,122	91,688	69,098	1,926,683	62,151											
5年 1月	617,042	452,109	437,190	22,139	68,972	1,597,452	33,740	11,970	994	13,814	76,536	137,054	1,676	2,716	4,392	312	1,335	242	1,577	2,178	94,148	69,088	1,906,201	61,490											
2月	565,937	417,577	382,410	21,517	65,444	1,452,885	29,654	4,305	786	18,775	68,888	122,408	1,437	2,466	3,903	199	1,198	218	1,416	1,848	88,995	70,238	1,741,892	62,210											
3月	601,952	432,379	436,284	22,551	71,481	1,564,647	33,038	4,939	868	20,585	75,160	134,590	1,553	2,456	4,009	207	1,330	222	1,552	1,997	83,043	69,454	1,859,499	59,984											
計	6,914,438	5,051,007	5,463,135	265,923	841,176	18,535,679	380,601	93,963	10,591	205,244	912,266	1,602,665	21,436	29,575	51,011	2,605	15,529	3,132	18,661	24,245	1,022,381	761,786	22,019,033	-											
1日最大給水量	23,120	21,900	18,060	896	2,671	56,338	1,248	762	61	822	2,960	4,986	130	139	221	25	63	42	103	247	4,359	3,095	68,002	-											
1日平均給水量	18,944	13,838	14,967	729	2,305	50,783	1,043	258	29	562	2,499	4,391	59	81	140	7	43	9	51	66	2,801	2,087	60,326	-											

(単位：m³)

3 薬 品 使 用 量

種別 月別	(神野浄水場、神野第2浄水場)								
	浄 水 p H 調 整					臭 気 除 去		原水pH調整	
	消 石 灰					活性炭		炭酸ガス	
	神野浄水場 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	神野第2浄水 場 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	計	使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg)	使用量 (本)
4年 4月	563	0.96	294	0.68	857	3,931	3.87	526	18
5月	642	1.04	333	0.73	975	5,459	5.09	565	19
6月	844	1.40	430	0.94	1,274	7,392	6.97	254	9
7月	902	1.60	315	0.69	1,217	8,425	8.24	183	7
8月	1,142	1.96	326	0.79	1,468	9,335	9.38	143	5
9月	895	1.59	264	0.66	1,159	9,148	9.50	147	5
10月	761	1.21	323	0.68	1,084	7,485	6.80	371	13
11月	697	1.16	309	0.64	1,006	4,298	3.98	720	24
12月	676	1.08	234	0.48	910	4,413	3.98	1,018	34
5年 1月	672	1.08	232	0.50	904	3,176	2.92	1,161	39
2月	620	1.09	230	0.53	850	2,916	2.91	1,423	48
3月	858	1.40	265	0.58	1,123	3,856	3.61	1,113	38
計	9,272	1.29	3,555	0.66	12,827	69,834	5.55	7,624	259

種別 月別	(神野浄水場、神野第2浄水場)										
	消 毒						凝 集				
	次亜塩素酸ナトリウム(12%)						ポリ塩化アルミニウム				
	前次亜 使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	中次亜 使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量計 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	神野浄水場 使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	神野第2浄水 場 使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	計 (kg)
4年 4月	5,830	0.69	7,486	0.88	13,316	1.57	12,645	21.65	9,414	21.82	22,069
5月	7,758	0.87	9,002	1.01	16,760	1.88	12,802	20.82	9,571	20.93	22,373
6月	6,355	0.72	10,848	1.23	17,203	1.95	14,593	24.14	10,987	24.11	25,580
7月	5,708	0.67	11,733	1.38	17,441	2.05	13,322	23.57	10,684	23.36	24,006
8月	5,547	0.67	12,500	1.51	18,047	2.18	13,927	23.85	9,898	24.07	23,825
9月	5,374	0.67	10,291	1.28	15,665	1.95	13,274	23.53	9,414	23.64	22,688
10月	6,246	0.68	8,550	0.93	14,796	1.61	14,000	22.35	10,527	22.23	24,527
11月	6,030	0.67	8,982	1.00	15,012	1.67	13,237	22.08	10,648	22.18	23,885
12月	974	0.11	7,920	0.86	8,894	0.96	13,600	21.80	10,684	21.97	24,284
5年 1月	0	0.00	7,811	0.86	7,811	0.86	14,000	22.49	10,600	22.77	24,600
2月	241	0.03	7,011	0.84	7,252	0.87	12,632	22.13	9,644	22.36	22,276
3月	0	0.00	8,275	0.93	8,275	0.93	13,576	22.14	10,152	22.30	23,728
計	50,063	0.48	110,409	1.05	160,472	1.53	161,608	22.53	122,223	22.62	283,831

種別 月別	(川上浄水場)						(春日第1、第2浄水場系)					
	消 毒		凝 集		浄 水 p H 調 整		消 毒					
	次亜塩素酸 ナトリウム(12%)		ポリ塩化 アルミニウム		水酸化ナトリウム (20%)		次亜塩素酸ナトリウム(12%)					
	使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量(kg)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg:20%)	平均 注入率 (mg/L)	春日第1浄水 場 使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	春日第2浄水 場 使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量計 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)
4年 4月	194	1.05	472	21.28	769	6.93	91	0.71	108	0.52	199	0.59
5月	217	1.10	484	20.45	1,074	9.07	68	0.54	91	0.43	159	0.47
6月	274	1.42	605	26.06	1,665	14.34	121	0.81	177	0.87	298	0.84
7月	274	1.39	472	19.98	872	7.38	73	0.49	125	0.59	198	0.55
8月	331	2.41	424	25.72	805	9.77	103	0.56	131	0.61	234	0.58
9月	228	1.75	472	30.14	891	11.38	217	1.18	131	0.63	348	0.89
10月	171	1.37	520	34.77	49	0.66	160	0.71	148	0.71	308	0.71
11月	228	1.91	690	48.13	0	0.00	228	1.01	205	1.03	433	1.02
12月	171	1.36	557	36.82	0	0.00	148	0.62	137	0.66	285	0.64
5年 1月	148	1.04	496	28.95	0	0.00	160	0.66	97	0.47	257	0.57
2月	217	1.25	472	22.67	0	0.00	103	0.73	91	0.48	194	0.59
3月	251	1.32	532	23.32	0	0.00	137	0.83	91	0.44	228	0.62
計	2,704	1.41	6,196	26.94	6,125	5.33	1,609	0.74	1,532	0.62	3,141	0.68

種別 年度計	(松梅北部水道施設)		(大和柚木水道施設)		(富士南部水道施設)	
	次亜塩素酸ナトリウム (12%)		次亜塩素酸ナトリウム (12%)		次亜塩素酸ナトリウム (12%)	
	使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)
	168	0.39	19	0.84	69	0.42

種別 年度計	(富士中央水道施設)					
	次亜塩素酸ナトリウム (12%)		ポリ塩化アルミニウム		活 性 炭	
	使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)
	523	2.15	800	27.42	385	13.20

4 水質試験成績表

(1) 上水道事業

採水場所		神 野 浄 水 場					
		原 水			浄 水		
検査項目	水質基準等	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		32.0	7.3	19.8	32.0	7.3	19.8
水温		26.5	7.4	17.1	27.3	10.5	18.7
一般細菌	1mL中100個以下	400	54	190	1	0	0
大腸菌(原水はMPN)	検出されないこと	33	2	10	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	0.009	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.4	0.2	0.3	0.4	<0.2	0.3
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.07	<0.05	<0.05	0.06	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	<0.05	<0.05	<0.05	0.09	<0.05	0.05
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.010	0.002	0.006
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	0.003	<0.002	<0.002
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.003	0.002	0.003
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.019	0.007	0.013
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	0.003	<0.002	<0.002
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.006	0.003	0.005
ブロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.24	0.05	0.11	0.05	0.01	0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.199	0.040	0.100	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	7.2	6.4	6.9	9.5	7.9	8.4
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.025	0.008	0.014	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	6.4	5.0	5.8	9.5	8.5	9.0
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	26	22	24	31	25	27
蒸発残留物	500mg/L以下	75	66	70	76	65	71
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000004	<0.000001	0.000002	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	0.000002	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	1.2	0.7	0.9	0.5	0.3	0.4
pH値	5.8～8.6	7.8	7.2	7.5	7.7	7.5	7.6
味	異常でないこと	—			異常なし		
臭気	異常でないこと	藻臭			異常なし		
色度	5度以下	4.3	2.7	3.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	4.8	1.1	2.4	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	—			0.7	0.5	0.6

採水場所		神 野 第 2 浄 水 場			神 野 ・ 神 野 第 2 浄 水 場 系		
		浄 水			給 水 栓		
検査項目	水質基準等	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		32.0	7.3	19.8	33.1	4.5	18.7
水温		27.9	8.5	18.4	28.6	11.4	20.5
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	－	－	－
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.4	<0.2	0.3	0.4	0.2	0.3
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.06	<0.05	<0.05	0.06	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.10	<0.05	0.05	0.09	<0.05	0.06
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.010	0.002	0.006	0.013	0.002	0.008
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003	<0.002	<0.002	0.003	<0.002	<0.002
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.004	0.002	0.003	0.003	0.002	0.003
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.021	0.007	0.013	0.023	0.009	0.017
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.004	<0.002	0.002	0.006	<0.002	0.004
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.007	0.003	0.005	0.007	0.004	0.006
ブロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.05	0.01	0.03	0.05	0.01	0.03
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	9.8	7.9	8.4	9.5	8.3	8.9
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	9.4	8.6	9.0	9.5	8.5	9.1
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	30	23	26	31	25	28
蒸発残留物	500mg/L以下	73	63	69	74	63	69
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	－	－	－
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	－	－	－
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	－	－	－
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.5	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4
pH値	5.8～8.6	7.7	7.5	7.6	7.8	7.5	7.7
味	異常でないこと	異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.7	0.5	0.6	0.6	0.5	0.5

採水場所 検査項目 水質基準等		佐賀東部水道企業団受水						佐賀西部広域水道企業団受水		
		測 受 水 点 浄 水			給 水 栓			給 水 栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		34.2	7.1	20.0	34.6	10.7	21.6	32.9	8.3	20.4
水温		29.0	7.2	19.0	29.5	9.7	20.3	31.1	9.2	20.9
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	-	-	-	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化合物(イオン及び塩化シアン)	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	1.1	0.2	0.7	1.1	0.2	0.7	0.6	<0.2	0.3
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.13	0.09	0.10	0.12	0.09	0.10	0.08	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	0.09	0.03	0.06	0.09	0.03	0.06	0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.13	<0.05	0.07	0.11	<0.05	0.06	0.15	0.05	0.09
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.021	0.004	0.010	0.024	0.005	0.013	0.037	0.003	0.017
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.015	0.004	0.008	0.012	0.003	0.008	0.005	<0.002	<0.002
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.004	0.003	0.003	0.004	0.003	0.004	0.005	0.004	0.005
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.034	0.012	0.020	0.038	0.015	0.024	0.056	0.011	0.030
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.012	0.004	0.007	0.017	0.005	0.010	0.021	<0.002	0.009
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.009	0.005	0.006	0.010	0.006	0.008	0.014	0.004	0.009
ブロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.005	<0.001	0.002	0.005	0.002	0.003	0.002	<0.001	0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.03	0.01	0.02	0.03	0.01	0.02	0.07	<0.01	0.03
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	18.2	10.5	14.5	17.7	10.1	14.0	10.1	8.2	9.0
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	19.2	11.8	16.0	19.5	12.1	16.0	14.6	9.6	11.7
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	54	40	45	46	41	44	40	28	36
蒸発残留物	500mg/L以下	154	125	142	158	115	138	97	76	87
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	-	-	-	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	-	-	-	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.9	0.4	0.6	0.8	0.4	0.6	1.0	0.4	0.6
pH値	5.8～8.6	7.5	7.3	7.4	7.5	7.3	7.5	7.7	7.5	7.6
味	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.9	0.5	0.7	0.8	0.2	0.6	0.5	0.2	0.4

採水場所 検査項目		春日第1・第2浄水場系			川上浄水場系		
		給 水 栓			給 水 栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		31.7	9.2	20.4	32.6	11.6	21.4
水温		26.7	10.6	19.0	27.9	9.7	19.3
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.5	0.5	0.5	1.4	0.5	0.8
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.12	0.10	0.11	0.11	<0.05	0.06
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.01	0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.15	0.08	0.11	0.14	0.05	0.10
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.004	<0.001	0.002
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.012	<0.001	0.006
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.004	<0.001	0.002
ブロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	17.5	14.7	16.1	15.1	13.3	14.2
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	6.6	6.2	6.4	11.4	6.5	8.8
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	92	77	86	79	60	69
蒸発残留物	500mg/L以下	172	165	169	170	139	155
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.4	<0.3	<0.3	0.3	<0.3	<0.3
pH値	5.8～8.6	7.7	7.4	7.6	8.1	7.0	7.4
味	異常でないこと	異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.5	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4

検査項目		採水場所	松梅北部水道施設			大和町柚木水道施設			富士南部水道施設		
			給水栓			給水栓			給水栓		
		水質基準等	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温			27.2	3.5	15.7	27.9	2.2	15.3	33.0	3.4	17.9
水温			27.5	10.0	18.4	24.4	8.5	16.2	27.2	9.9	18.7
一般細菌		1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸菌		検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ガドリウム及びその化合物		0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物		0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物		0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物		0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物		0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.005	0.004	0.005
六価クロム化合物		0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
亜硝酸態窒素		0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアニ化物イオン及び塩化シアン		0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		10mg/L以下	0.3	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5	1.2	1.0	1.1
フッ素及びその化合物		0.8mg/L以下	0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.19	0.16	0.17
ホウ素及びその化合物		1.0mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.07	0.06	0.06
四塩化炭素		0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン		0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン		0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン		0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン		0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン		0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸		0.6mg/L以下	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
クロロ酢酸		0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム		0.06mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロ酢酸		0.03mg/L以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
ジブromクロロメタン		0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
臭素酸		0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン		0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.003	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロ酢酸		0.03mg/L以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
ブromジクロロメタン		0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ブromホルム		0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド		0.08mg/L以下	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008
亜鉛及びその化合物		1.0mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
アルミニウム及びその化合物		0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
鉄及びその化合物		0.3mg/L以下	<0.03	<0.03	<0.03	0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
銅及びその化合物		1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物		200mg/L以下	9.3	7.7	8.4	9.3	7.5	8.4	18.6	14.8	16.7
マンガン及びその化合物		0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
塩化物イオン		200mg/L以下	4.9	4.7	4.8	5.7	5.3	5.5	8.9	8.6	8.8
カルシウム、マグネシウム等(硬度)		300mg/L以下	30	29	29	35	32	33	48	44	46
蒸発残留物		500mg/L以下	98	74	88	107	80	93	136	114	128
陰イオン界面活性剤		0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン		0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール		0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤		0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類		0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)		3.0mg/L以下	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
pH値		5.8～8.6	7.6	7.5	7.6	7.6	7.5	7.5	6.9	6.8	6.8
味		異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
臭気		異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
色度		5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度		2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素		0.1mg/L以上	0.4	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3

検査項目	採水場所 水質基準等	富士中央水道施設								
		浄水			富士中央配水池系給水栓			貝野配水池系給水栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		32.3	3.8	19.3	28.5	4.0	16.7	27.4	2.9	16.6
水温		25.7	8.6	17.6	28.2	10.9	19.5	28.1	10.7	19.3
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	2	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.5	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.19	0.10	0.13	0.16	0.10	0.13	0.17	0.10	0.13
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.012	0.005	0.007	0.011	0.006	0.008	0.011	0.006	0.008
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.006	0.002	0.004	0.007	0.003	0.005	0.007	0.003	0.005
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.028	0.013	0.018	0.029	0.015	0.020	0.029	0.014	0.020
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.006	<0.003	0.003	0.005	<0.003	<0.003	0.006	<0.003	0.003
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.010	0.005	0.007	0.010	0.005	0.007	0.010	0.005	0.007
ブロモホルム	0.09mg/L以下	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.006	0.006	0.006
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.06	0.03	0.04	0.07	0.03	0.04	0.07	0.03	0.04
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	9.7	8.0	8.8	9.0	8.1	8.5	9.2	8.0	8.6
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
塩化物イオン	200mg/L以下	9.2	8.8	9.1	9.4	9.0	9.2	9.5	9.1	9.2
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	39	25	32	39	26	32	39	26	32
蒸発残留物	500mg/L以下	93	56	73	91	56	77	94	56	81
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	—	—	—	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	—	—	—	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.5	0.3	0.4	0.6	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4
pH値	5.8～8.6	7.6	7.4	7.5	7.6	7.4	7.5	7.8	7.6	7.7
味	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	1.9	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.4	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3

5 試験室設備一式

器 具 名	形 式 そ の 他	製 作 所 名	購入年月
乾熱滅菌器	SG-81	ヤマト科学	S60. 9
ウォーターバス	GA-16 S	イスズ	S61. 1
振とう器	V-LDN	イワキ	S61. 2
器具乾燥機	DG-81	ヤマト科学	S61. 12
超音波洗浄器	B5200	ヤマト科学	H2. 3
実体顕微鏡	SZH	オリンパス	H2. 12
遠心機	H-500 R	コクサン	H7. 3
恒温器	SLI-600ND	東京理化	H10. 3
水銀分析装置	RA-3321A	日本インスツルメンツ	H22. 5
電気マッフル炉	FUW230PA	アドバンテック	H22. 10
自動固相抽出装置	ASPE799	ジーエルサイエンス	H23. 9
低温恒温器	LTI-1001SD	東京理化	H24. 2
シアン分析システム	Prominence	島津製作所	H24. 9
オートクレーブ	LSX-500	トミー精工	H25. 1
低温恒温器	IL-602	ヤマト科学	H25. 2
イオンクロマトグラフ	ICS-2100	サーモサイエンティフィック	H25. 2
電子分析天秤	ATX224	島津製作所	H25. 5
落射蛍光顕微鏡	BX-53	オリンパス	H25. 8
ガスクロマトグラフ質量分析計	TQ-8030	島津製作所	H26. 2
液体クロマトグラフ (ABS等)	Prominence	島津製作所	H27. 3
ガスクロマトグラフ質量分析計	QP-2010 (AquaPT)	島津製作所	H27. 3
臭素酸測定装置	Prominence	島津製作所	H27. 10
全有機体炭素計	TOC-LCSH	島津製作所	H27. 12
紫外可視分光光度計	UV-2700	島津製作所	H28. 2
ガスクロマトグラフ質量分析計	JMS-Q1500GC	日本電子	H28. 3
自動固相抽出装置	ASPE899	ジーエルサイエンス	H28. 10
高感度レーザー濁度計	MILPA-TPH	日本電子	H28. 10
ヒートブロック方式加熱分解システム	Digi Prep Jr	ジーエルサイエンス	H29. 9
高速液体クロマトグラフ用蛍光検出器	RF-20AXS	島津製作所	H29. 11
蒸留水製造装置	RFS433PC	アドバンテック	H29. 12
超純水製造装置	RFU464CA	アドバンテック	H30. 9
積分球式濁度度計	WA-6000	日本電色	H30. 11
薬用保冷库	MPR-215FRS-PJ	パナソニック	H30. 11
薬用保冷库	MPR-414FRS-PJ	パナソニック	H30. 11
バイオクリーンベンチ	ESC-BCB-5E7	ワケンビーテック	H31. 2
高感度濁度計・微粒子カウンター	NP-7700T	日本電色	R1. 9
電気マッフル炉	FUW230PB	アドバンテック	R1. 9
高速液体クロマトグラフ質量分析計	LCMS-8060NX	島津製作所	R3. 11
誘導結合プラズマ質量分析装置	ICPMS-2030	島津製作所	R4. 12

6 電力量及び電力料金月別表

(単位：上段 KWh、下段 円)

施設名	月別												合 計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
水道事業 合 計	335,189	342,772	348,007	352,414	351,320	339,348	365,991	356,191	366,884	370,493	344,251	348,823	4,221,683
	7,452,533	7,611,986	7,763,586	8,627,239	8,953,312	9,087,588	9,712,200	9,716,374	10,160,522	9,972,708	8,546,124	8,488,660	106,092,831
佐賀地区 合 計	277,306	286,178	290,837	292,985	289,691	278,983	304,303	292,589	304,187	298,758	279,408	292,712	3,487,937
	6,003,956	6,172,772	6,308,847	7,143,853	7,348,285	7,467,457	8,032,293	8,002,827	8,425,662	8,025,260	7,045,990	7,176,556	87,153,757
	16,294	12,173	12,998	17,066	21,725	24,217	19,593	12,251	11,035	11,689	16,522	14,557	190,120
	476,425	411,845	427,117	505,454	615,561	677,890	610,986	452,912	435,878	455,820	549,047	484,001	6,102,936
	136,541	147,826	154,363	142,762	145,049	133,538	154,342	148,519	154,097	157,745	149,803	148,932	1,773,517
	2,852,484	3,037,469	3,143,361	3,378,468	3,525,977	3,487,553	3,928,114	3,950,444	4,178,476	4,320,835	3,711,619	3,652,269	43,167,069
	112,945	113,684	111,888	120,298	111,486	109,490	116,776	119,659	126,402	115,921	101,388	117,595	1,377,532
	2,299,241	2,322,682	2,354,874	2,842,376	2,808,831	2,894,663	3,048,503	3,202,740	3,404,297	2,825,934	2,491,528	2,748,740	33,244,409
	10,919	11,855	11,126	12,451	10,970	11,166	13,054	11,570	12,052	12,786	11,100	11,093	140,142
	328,394	351,741	339,680	375,282	353,748	359,843	398,357	348,839	358,703	373,436	259,011	258,192	4,105,226
金立高所配水池	607	640	462	408	461	572	538	590	601	617	595	535	6,626
	19,348	20,483	15,122	13,440	15,184	18,639	17,593	19,148	19,473	19,943	15,107	13,715	207,195
テレメータ子局 (全18局)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	28,064	28,552	28,693	28,833	28,984	28,869	28,740	28,744	28,835	29,292	19,678	19,639	326,922
大和地区 合 計	48,488	46,497	47,571	49,817	50,829	51,116	51,838	54,674	53,852	60,510	55,584	46,801	617,577
	1,166,080	1,138,689	1,163,898	1,183,668	1,268,678	1,318,222	1,372,589	1,433,530	1,454,827	1,612,882	1,275,426	1,086,343	15,474,832
春日第1浄水場	13,732	11,930	12,344	14,458	14,638	16,327	17,212	20,049	19,598	21,910	19,785	13,636	195,619
	319,668	293,988	304,370	348,258	369,160	413,430	448,506	513,655	521,815	577,246	471,784	356,644	4,938,524
春日第2浄水場	10,218	10,031	10,536	10,191	10,601	10,712	9,864	10,168	9,659	10,078	10,010	8,982	121,050
	203,062	200,741	211,566	213,810	233,261	247,549	240,523	253,046	251,663	263,741	231,892	189,971	2,740,825
春日配水池	404	332	247	312	314	349	327	271	313	505	397	387	4,158
	11,541	9,389	6,926	8,827	8,897	9,998	9,306	7,631	8,865	14,904	8,728	8,484	113,496
春日第2水源池	2,264	1,862	1,730	2,070	2,083	2,526	2,676	2,886	3,090	3,745	3,188	2,085	30,205
	70,263	62,553	60,070	67,264	71,038	81,010	84,109	84,286	88,517	102,259	68,318	53,075	892,762
春日第4水源池	5,789	5,777	5,613	5,577	5,779	5,877	6,025	5,368	5,599	6,779	5,594	5,481	69,258
	157,073	158,219	155,566	155,208	169,161	171,366	174,074	150,969	155,784	180,348	116,487	114,929	1,859,184
川上浄水場	14,731	15,089	15,895	15,518	15,310	13,387	13,261	13,570	13,142	14,218	14,935	14,717	173,773
	344,422	350,494	367,887	321,048	337,121	319,100	330,187	342,207	344,434	371,969	321,808	309,375	4,060,052
川上配水池	168	171	154	203	255	193	174	143	179	320	259	202	2,421
	4,920	5,045	4,586	5,989	7,473	5,709	5,169	4,287	5,311	9,383	5,774	4,551	68,197
大願寺 ブースターポンプ場	627	631	496	911	1,190	1,188	1,723	1,595	1,668	2,223	863	700	13,815
	30,070	30,302	27,587	36,996	44,091	44,046	54,588	50,512	52,032	63,587	29,231	26,979	490,021
横馬場圧送所	379	457	373	395	453	379	379	424	419	498	377	418	4,951
	20,214	21,911	20,229	21,173	22,694	21,028	20,601	21,325	21,221	22,866	17,707	18,274	249,243
横馬場 高所配水池	176	217	183	182	206	178	197	200	185	234	176	193	2,327
	4,847	6,047	5,111	5,095	5,782	4,986	5,526	5,612	5,185	6,579	3,697	4,061	62,528

(単位：上段 KWh、下段 円)

施設名		月別												合 計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
松梅北部水道施設 合 計	松梅北部水道施設 計	2,166	2,457	2,151	2,708	3,063	2,095	2,379	2,050	2,043	2,580	2,327	2,040	28,059
	松梅北部第1水源池	59,903	66,986	60,563	74,318	84,832	62,648	67,647	58,406	58,286	70,559	48,384	44,323	756,855
	松梅北部第2水源池	443	531	447	572	646	449	503	423	423	601	533	469	6,040
	松梅北部第3水源池	14,761	17,069	15,091	18,153	20,406	15,769	16,791	14,484	14,484	19,032	13,566	12,589	192,195
	松梅北部低区配水池	1,042	1,162	1,015	1,306	1,467	1,002	1,147	998	998	1,216	1,097	961	13,411
	大和柚木水道施設 合 計	26,208	29,061	26,080	33,221	38,101	27,450	30,003	25,758	25,795	30,547	20,131	18,249	330,604
	松梅北部第2水源池	605	673	610	733	836	550	633	556	550	675	626	539	7,586
	松梅北部第3水源池	15,748	17,313	16,110	19,246	22,236	15,797	17,175	15,012	14,878	17,485	12,078	10,876	193,954
	松梅北部低区配水池	76	91	79	97	114	94	96	73	72	88	71	71	1,022
	松梅北部低区配水池	3,186	3,543	3,282	3,698	4,089	3,632	3,678	3,152	3,129	3,495	2,609	2,609	40,102
大和柚木水道施設 合 計	大和柚木水道施設 計	302	326	276	273	314	250	293	270	293	398	333	205	3,533
	柚木配水池	8,738	9,318	8,323	8,467	9,605	8,159	8,931	8,214	8,693	10,896	7,194	5,416	101,954
	柚木配水池	37	44	44	54	65	54	54	39	39	47	38	34	549
	柚木配水池	1,422	1,588	1,594	1,826	2,079	1,827	1,827	1,484	1,484	1,667	1,196	1,132	19,126
	柚木取水施設	144	168	148	146	177	141	162	146	148	197	218	150	1,945
	柚木取水施設	3,892	4,421	4,028	4,107	4,945	4,134	4,473	4,000	4,042	5,062	3,974	3,033	50,111
	柚木ポンプ施設	121	114	84	73	72	55	77	85	106	154	77	21	1,039
	柚木ポンプ施設	3,424	3,309	2,701	2,534	2,581	2,198	2,631	2,730	3,167	4,167	2,024	1,251	32,717
	富士南部水道施設 合 計	1,493	1,729	1,707	1,634	1,799	1,780	1,580	1,630	1,455	1,919	1,503	1,702	19,931
	富士南部水道施設 計	42,731	47,990	47,777	48,643	52,753	52,326	45,610	46,278	42,611	52,289	33,085	35,857	547,950
富士南部水道施設 合 計	富士南部第1配水池	1,327	1,526	1,502	1,432	1,558	1,560	1,409	1,466	1,318	1,742	1,362	1,546	17,748
	富士南部第1配水池	37,945	42,368	42,069	42,759	45,952	45,997	40,587	41,454	38,368	47,212	29,750	32,301	486,762
	富士南部第2配水池	166	203	205	202	241	220	171	164	137	177	141	156	2,183
	富士南部第2配水池	4,786	5,622	5,708	5,884	6,801	6,329	5,023	4,824	4,243	5,077	3,335	3,556	61,188
	富士中央水道施設 合 計	5,434	5,585	5,465	4,997	5,624	5,124	5,598	4,978	5,054	6,328	5,096	5,363	64,646
	富士中央水道施設 計	171,125	176,231	174,178	168,290	189,159	178,776	185,130	167,119	170,443	200,822	136,045	140,165	2,057,483
	富士中央天河川テレメータ子局	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	富士中央取水ポンプ場	1,467	1,485	1,494	1,499	1,501	1,501	1,501	1,501	1,501	1,501	1,013	1,013	16,977
	富士中央取水ポンプ場	527	536	588	503	491	460	538	486	512	639	525	529	6,334
	富士中央取水ポンプ場	22,981	23,294	24,440	23,174	23,202	22,503	23,820	22,347	22,912	25,666	19,571	19,584	273,494
富士中央水道施設 合 計	富士中央浄水場	4,417	4,459	4,397	3,979	4,510	4,144	4,500	3,990	4,019	5,007	4,036	4,363	51,821
	富士中央浄水場	131,946	134,194	133,489	127,779	145,781	138,576	142,989	127,961	130,380	154,330	103,316	108,211	1,578,952
	富士中央貝野配水池	160	202	168	179	205	179	177	175	163	205	160	174	2,147
	富士中央貝野配水池	4,399	5,623	4,685	5,010	5,754	5,014	4,957	4,900	4,559	5,754	3,354	3,654	57,663
	富士中央貝野配水池	330	388	312	336	418	341	383	327	360	477	375	297	4,344
	富士中央貝野送水ポンプ場	10,332	11,635	10,070	10,828	12,921	11,182	11,863	10,410	11,091	13,571	8,791	7,703	130,397

第3章. 上水道編

第4節 給水装置工事・量水器統計

1 給水装置工事施工状況

(単位:件)

種別 月別	新 設	改造・その他	修 繕		計
			需要者負担	水道局負担	
R4年4月	92	51	0	74	217
5月	54	75	0	86	215
6月	86	58	0	73	217
7月	67	52	0	95	214
8月	56	49	0	83	188
9月	53	47	2	76	178
10月	110	61	2	100	273
11月	96	61	1	134	292
12月	79	56	0	129	264
5年1月	108	50	1	123	282
2月	38	59	0	165	262
3月	80	53	1	146	280
計	919	672	7	1,284	2,882

※ 新設、改造・その他は、給水装置工事申込書の受付件数

2 量水器設置個数、量水器取付・取替・撤去数、量水器新品出庫数

(1) 量水器設置個数

(単位:個)

口径 区分	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	300mm	計
R4.3月末	47,779	36,828	2,817	14	1,212	362	109	38	2	2	0	89,163
R5.3月末	48,750	38,500	2,868	14	1,226	363	109	38	2	2	0	91,872
増減数	971	1,672	51	0	14	1	0	0	0	0	0	2,709

(2) 量水器取付・取替・撤去数

(単位:個)

口径 区分	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	300mm	計
取付												
新設・口径変更・再開栓	1,520	1,963	77	0	22	7	1	0	0	0	0	3,590
取替												
検定満期・故障	6,864	4,963	335	5	159	67	26	6	0	0	0	12,425
撤去	549	291	26	0	8	6	1	0	0	0	0	881

第3章. 上水道編

第5節 業務統計

1 配 水 分 析

①配 水 量			②有 効 水 量			④有 収 水 量			⑥料 金 水 量			⑦そ の 他 有 収 水 量			⑤無 収 水 量			⑧量 水 器 不 感			⑨局 事 業 用 水 量 (管洗浄排水)			⑩そ の 他 無 収 水 量			③無 効 水 量			⑪調 定 減 額 水 量			⑫配 給 水 管 漏 水			⑬そ の 他 無 効 水 量											
年度			年度			年度			年度			年度			年度			年度			年度			年度			年度			年度			年度			年度			年度								
m³			m³			m³			m³			m³			m³			m³			m³			m³			m³			m³			m³			m³			m³								
%			%			%			%			%			%			%			%			%			%			%			%			%			%			%					
R 2	22,524,123		2	20,896,618	92.8	2	20,437,873	90.7	2	20,435,714	90.7	2	2,159	0.0	2	458,745	2.1	2	409,403	1.9	2	42,982	0.2	2	6,360	0.0	2	1,627,505	7.2	2	34,431	0.1	2	1,435,405	6.4	2	157,669	0.7									
3	22,311,568		3	20,798,452	93.2	3	20,328,003	91.1	3	20,325,839	91.1	3	2,164	0.0	3	470,449	2.1	3	407,026	1.8	3	58,143	0.3	3	5,280	0.0	3	1,513,116	6.8	3	25,440	0.1	3	1,331,495	6.0	3	156,181	0.7									
4	22,019,033		4	20,577,233	93.4	4	20,103,502	91.3	4	20,101,176	91.3	4	2,326	0.0	4	473,731	2.1	4	402,865	1.8	4	64,626	0.3	4	6,240	0.0	4	1,441,800	6.6	4	42,097	0.2	4	1,245,570	5.7	4	154,133	0.7									
(受水量:上水道)																																															
2	9,435,992																																														
3	9,385,916																																														
4	9,266,667																																														

※ 各項目は単位未満で四捨五入しているため合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 加入金の推移と変遷

(1) 加入金の推移

単位(件数):件
単位(金額):千円

口径 区分	年度	H30		R1		R2		R3		R4	
		件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)
13mm	件数	542	40.15	458	43.91	437	39.16	477	43.64	471	45.29
	金額	35,122	27.95	29,945	32.25	28,842	27.24	31,482	30.40	31,086	31.36
20mm	件数	698	51.70	432	41.42	549	49.19	457	41.81	471	45.29
	金額	66,874	53.22	42,352	45.62	54,351	51.34	45,243	43.69	46,629	47.04
25mm	件数	45	3.33	23	2.21	24	2.15	52	4.76	37	3.56
	金額	8,748	6.96	4,511	4.86	4,752	4.49	10,296	9.94	7,326	7.39
40mm	件数	4	0.30	5	0.48	4	0.36	8	0.73	6	0.57
	金額	2,009	1.60	3,276	3.53	2,640	2.49	5,280	5.10	3,960	3.99
50mm	件数	2	0.15	3	0.29	0	0.00	1	0.09	2	0.19
	金額	2,462	1.96	3,694	3.98	0	0.00	1,254	1.21	2,508	2.53
75mm	件数	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	金額	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
小計	件数	1,291	95.63	921	88.30	1,014	90.86	995	91.03	987	94.90
	金額	115,214	91.70	83,777	90.24	90,585	85.56	93,555	90.34	91,509	92.31
口径 変更	件数	59	4.37	122	11.70	102	9.14	98	8.97	53	5.10
	金額	10,433	8.30	9,065	9.76	15,287	14.44	9,999	9.66	7,624	7.69
合計	件数	1,350	100.00	1,043	100.00	1,116	100.00	1,093	100.00	1,040	100.00
	金額	125,647	100.00	92,842	100.00	105,872	100.00	103,554	100.00	99,133	100.00

(2) 加入金の変遷

【水道事業】

旧佐賀市

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
昭和 55. 4. 1	30	40	70	220	390	900	1,900	150mm 以上は管 理者が別 に定める	
59. 4. 1	40	60	120	400	800	2,000	3,800		
63. 4. 1	50	75	150	500	950	2,400	4,500		
平成 4. 12. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400		
9. 10. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400	10,800	管理者が別に定める

旧大和町

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm
平成 4. 4. 1	120	168	287	777	1,360	3,059	5,437	町長が定める
平成 18. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による							

旧諸富町

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm以上
-	80		130	200	360	610	1,490	企業長が別に定める
平成 17. 10. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による							

旧久保田町

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm
-	63	149	233	336	598	931	2,098	3,727
令和 2. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による							

【旧簡易水道事業】

大和簡易水道・大和飲料水供給施設

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 10. 12. 24	120	168	287	777	1,360	3,059	5,437	町長が定 める	-
平成 18. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による								

富士南部簡易水道

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 16. 4. 1	120	168	-	-	-	-	-	-	-
平成 18. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による								

【水道事業】

現行

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 21. 4. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400	10,800	管理者が別に定める

3 用途別使用水量状況

(消費税含む)

用途 年度・期	一 般 用			湯 屋 用			福 祉 用			臨 時 用			工 場 用			合 計		
	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円
H30	519,570	19,052,950	3,853,887,077	-	-	-	145	234,444	30,987,592	11	494	274,760	38	402,587	45,443,624	519,764	19,690,475	3,930,593,053
R1	525,231	18,914,604	3,845,719,455	-	-	-	145	230,562	30,397,181	6	610	345,481	42	420,196	47,616,880	525,424	19,565,972	3,924,078,997
R2	545,792	19,783,216	4,028,907,845	-	-	-	153	240,109	31,974,471	19	663	375,584	42	411,726	47,436,764	546,006	20,435,714	4,108,694,664
R3	550,653	19,665,219	4,015,020,480	-	-	-	151	234,088	30,717,823	26	94	53,244	42	426,438	48,984,801	550,872	20,325,839	4,094,776,348
R4	555,734	19,425,086	3,963,110,572	-	-	-	158	231,920	30,683,949	29	617	349,522	42	443,553	50,819,704	555,963	20,101,176	4,044,963,747
4月	43,635	1,473,166	306,172,433	-	-	-	7	12,396	1,727,873	2	5	2,832	-	-	-	43,644	1,485,567	307,903,138
5月	48,747	1,728,619	349,683,201	-	-	-	19	25,926	3,367,487	2	5	2,832	7	69,547	8,012,973	48,775	1,824,097	361,066,493
6月	43,700	1,478,844	301,403,648	-	-	-	7	12,707	1,746,319	3	6	3,398	-	-	-	43,710	1,491,557	303,153,365
7月	48,701	1,786,790	364,506,181	-	-	-	19	26,178	3,384,817	2	24	13,595	7	77,320	8,824,996	48,729	1,890,312	376,729,589
8月	43,600	1,489,290	303,546,603	-	-	-	7	14,414	1,991,499	3	24	13,595	-	-	-	43,610	1,503,728	305,551,697
9月	48,702	1,779,876	362,149,999	-	-	-	19	24,787	3,176,290	1	3	1,699	7	79,822	9,091,504	48,729	1,884,488	374,419,492
10月	43,720	1,450,470	295,688,453	-	-	-	7	14,246	1,963,740	3	27	15,295	-	-	-	43,730	1,464,743	297,667,488
11月	48,678	1,746,605	354,410,576	-	-	-	19	25,068	3,242,367	4	465	263,422	7	74,546	8,529,192	48,708	1,846,684	366,445,557
12月	43,672	1,482,510	301,938,184	-	-	-	7	13,288	1,842,647	4	19	10,762	-	-	-	43,683	1,495,817	303,791,593
1月	48,805	1,765,367	357,772,685	-	-	-	19	25,432	3,277,890	2	8	4,531	7	70,451	8,100,778	48,833	1,861,258	369,155,884
2月	43,857	1,543,990	317,899,288	-	-	-	7	12,609	1,760,335	3	31	17,561	-	-	-	43,867	1,556,630	319,677,184
3月	49,917	1,699,559	347,939,321	-	-	-	21	24,869	3,202,685	-	-	-	7	71,867	8,260,261	49,945	1,796,295	359,402,267
4年度構成比	100.0	96.6	98.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	1.2	100.0	100.0	100.0

4 口径別使用水量状況

単位 (水量) : m³
単位 (料金) : 円 (消費税含む)

	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	合計
一般用	件数	282, 324	248, 508	16, 258	84	6, 202	497	128	12	13	555, 734
	水量	7, 095, 275	7, 433, 478	1, 048, 240	24, 467	2, 059, 966	481, 438	287, 002	36, 210	35, 711	19, 425, 086
	料金	1, 386, 369, 851	1, 411, 563, 582	227, 992, 075	6, 518, 627	472, 567, 126	134, 843, 806	76, 286, 192	10, 483, 984	10, 186, 110	3, 963, 110, 572
湯屋用	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	水量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	料金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉用	件数	5	2	-	-	90	55	6	-	-	158
	水量	474	15	-	-	123, 512	84, 374	23, 545	-	-	231, 920
	料金	49, 531	1, 567	-	-	15, 881, 791	11, 928, 736	2, 822, 324	-	-	30, 683, 949
臨時用	件数	20	7	1	-	-	-	1	-	-	29
	水量	124	34	7	-	-	-	452	-	-	617
	料金	70, 240	19, 259	3, 965	-	-	-	256, 058	-	-	349, 522
工場用	件数	-	-	-	-	12	24	6	-	-	42
	水量	-	-	-	-	7, 110	380, 300	56, 143	-	-	443, 553
	料金	-	-	-	-	1, 672, 234	42, 606, 952	6, 540, 518	-	-	50, 819, 704
合計	件数	282, 349	248, 517	16, 259	84	6, 304	1, 763	527	135	13	555, 963
	水量	7, 095, 873	7, 433, 527	1, 048, 247	24, 467	2, 190, 588	1, 007, 673	885, 283	36, 210	35, 711	20, 101, 176
	料金	1, 386, 489, 622	1, 411, 584, 408	227, 996, 040	6, 518, 627	490, 121, 151	238, 227, 955	180, 273, 082	10, 483, 984	10, 186, 110	4, 044, 963, 747

5 検針業務状況

(単位:件)

区分 月別	人 員 (人)	検針件数	1人1ヶ月 平均件数	1人1ヶ月		検針不能
				最 高	最 低	
R4年4月	19	46,731	2,459	3,959	2,194	2
5月	16	52,267	3,266	4,170	3,007	0
6月	19	46,742	2,460	3,953	2,196	1
7月	17	52,326	3,078	4,457	2,218	0
8月	20	46,784	2,339	3,957	2,204	0
9月	17	52,400	3,082	4,188	3,013	2
10月	19	46,830	2,464	3,951	2,209	0
11月	17	52,490	3,087	4,216	3,012	0
12月	19	46,925	2,469	3,979	2,220	0
5年1月	17	52,597	3,093	4,213	3,007	0
2月	19	46,947	2,470	3,981	2,222	0
3月	17	52,677	3,098	4,217	3,019	0
合 計	216	595,716	—	—	—	5
平 均	18	49,643	—	—	—	0

6 水道料金調定及び収入状況

【全体】

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納		収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(%)	金額(%)
R4年4月	43,644	307,903,138	57	250,030	43,587	307,653,108	99.87	99.92
4年5月	48,775	361,066,493	64	291,287	48,711	360,775,206	99.87	99.92
4年6月	43,710	303,153,365	49	244,470	43,661	302,908,895	99.89	99.92
4年7月	48,729	376,729,589	72	369,445	48,657	376,360,144	99.85	99.90
4年8月	43,610	305,551,697	77	234,641	43,533	305,317,056	99.82	99.92
4年9月	48,729	374,419,492	99	423,069	48,630	373,996,423	99.80	99.89
4年10月	43,730	297,667,488	83	493,800	43,647	297,173,688	99.81	99.83
4年11月	48,708	366,445,557	132	603,320	48,576	365,842,237	99.73	99.84
4年12月	43,683	303,791,593	288	1,444,057	43,395	302,347,536	99.34	99.52
5年1月	48,833	369,155,884	1,464	8,352,357	47,369	360,803,527	97.00	97.74
5年2月	43,867	319,677,184	4,245	24,281,372	39,622	295,395,812	90.32	92.40
5年3月	49,945	359,402,267	49,856	359,169,827	89	232,440	0.18	0.06
計	555,963	4,044,963,747	56,486	396,157,675	499,477	3,648,806,072	89.84	90.21

【口座制】

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納		収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(%)	金額(%)
R4年4月	35,235	260,149,244	7	24,552	35,228	260,124,692	99.98	99.99
4年5月	39,235	292,795,571	10	25,399	39,225	292,770,172	99.97	99.99
4年6月	35,451	245,772,621	5	19,910	35,446	245,752,711	99.99	99.99
4年7月	39,316	296,440,677	15	61,854	39,301	296,378,823	99.96	99.98
4年8月	35,509	249,659,246	12	35,222	35,497	249,624,024	99.97	99.99
4年9月	39,362	298,805,936	22	104,978	39,340	298,700,958	99.94	99.96
4年10月	35,551	245,795,496	16	214,830	35,535	245,580,666	99.95	99.91
4年11月	39,415	295,243,957	22	153,108	39,393	295,090,849	99.94	99.95
4年12月	35,553	250,988,115	61	378,844	35,492	250,609,271	99.83	99.85
5年1月	39,547	299,885,239	306	2,073,624	39,241	297,811,615	99.23	99.31
5年2月	35,608	266,414,359	878	5,772,057	34,730	260,642,302	97.53	97.83
5年3月	40,144	287,154,549	40,135	287,133,044	9	21,505	0.02	0.01
計	449,926	3,289,105,010	41,489	295,997,422	408,437	2,993,107,588	90.78	91.00

【納付制】

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納		コンビニ収納		収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(%)	金額(%)
R4年4月	8,409	47,753,894	50	225,478	8,359	47,528,416	6,089	25,356,046	99.41	99.53
4年5月	9,540	68,270,922	54	265,888	9,486	68,005,034	6,720	29,759,420	99.43	99.61
4年6月	8,259	57,380,744	44	224,560	8,215	57,156,184	5,940	26,256,880	99.47	99.61
4年7月	9,413	80,288,912	57	307,591	9,356	79,981,321	6,585	30,172,883	99.39	99.62
4年8月	8,101	55,892,451	65	199,419	8,036	55,693,032	5,796	25,919,184	99.20	99.64
4年9月	9,367	75,613,556	77	318,091	9,290	75,295,465	6,601	30,190,374	99.18	99.58
4年10月	8,179	51,871,992	67	278,970	8,112	51,593,022	5,891	25,647,651	99.18	99.46
4年11月	9,293	71,201,600	110	450,212	9,183	70,751,388	6,638	30,407,265	98.82	99.37
4年12月	8,130	52,803,478	227	1,065,213	7,903	51,738,265	5,934	26,836,729	97.21	97.98
5年1月	9,286	69,270,645	1,158	6,278,733	8,128	62,991,912	6,553	30,491,559	87.53	90.94
5年2月	8,259	53,262,825	3,367	18,509,315	4,892	34,753,510	3,781	16,212,277	59.23	65.25
5年3月	9,801	72,247,718	9,721	72,036,783	80	210,935	31	53,790	0.82	0.29
計	106,037	755,858,737	14,997	100,160,253	91,040	655,698,484	66,559	297,304,058	85.86	86.75

第3章. 上水道編

第6節 資 料

1 水道料金の変遷

【上水道事業】

旧佐賀市

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

種別 改定日	家庭用		官公署		工場用		営業用		湯屋用		列車給水用		臨時給水用		娯楽用		慈善用		プール用			定額制家庭用		共用栓				
	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円				
																									超過 料 金 円	超過 料 金 円	超過 料 金 円	超過 料 金 円
昭和 21. 4. 1	10	2 0.17					10	2.8	0.2	36	5.4	0.11			10	3.5	1	0.09										
22. 4. 1	10	4.5 0.38					10	6.5	0.45	36	9	0.2			10	8	1	0.2										
23. 1. 3	10	30 3					10	43.5	4.35	36	60	1.65			10	55	1	1.3										
24. 4. 1	10	60 7					10	87	9	36	120	4			10	130	1	3										
26. 4. 1	10	90 9.2					10	150	15	40	240	8			10	300	1	5										
27. 4. 1	10	110					10	200		40	300				10	500	1	8										
28. 4. 1	10	180 23	20	360 23	20	360 23	10	220	25	100	1,000	12			10	500	1	10				5人 まで	180	35	10	160	18	
29. 5. 1	10	230 25	20	460 23	100	2,000 25	10	250	25	100	1,700	20	100	2,400 25	1	30		1	20		1,000	12,000	15	230	40	10	200	25
39. 4. 1	10	285 30	20	570 30	1,000	2,400 30	10	310	30	100	1,700	20	100	2,400 30	1	40		1	20		1,000	12,000	15			10	250	30
44. 4. 1	10	385 45	10	420 50	1,000	3,500 50	10	420	50	100	2,300	30			1	70		1	20		1,000	18,000	30			10	320	45
50. 8. 1	10	560 75	10	750 115			10	560	95	100	4,100	60			1	175		1	35		1	65						
55. 4. 1	10	630 90	10	860 140			10	630	115	100	4,600	70			1	210		1	40		1	75						
59. 4. 1	10	800 120			10	900 180				1	85				1	300	福祉用		1	115								
63. 4. 1	10	980 145			10	1,100 220				1	100				1	370		1	70		1	140						
平成 4. 12. 1	10	1,330 200			10	1,500 310				1	135				1	515		1	95		1	190						

	一 般 用												湯屋用		臨時給水用		福祉用		プール用	
	基本		料 金	超 過 料 金 (円/㎡)								基本		料 金	基本		料 金	基本		料 金
	水量 ㎡	円		10㎡を超え30㎡までの部分	30㎡を超え60㎡までの部分	60㎡を超え80㎡までの部分	80㎡を超え100㎡までの部分	100㎡を超える部分	基本 水量 ㎡	円	基本 水量 ㎡	円	基本 水量 ㎡		円	基本 水量 ㎡		円		
12. 6. 1	10	1,300	190	195	240	280	310													
	工 場 用																			
15. 4. 1 (新設)	基本		料 金	超 過 料 金 (円/㎡)								基本		料 金	基本		料 金	基本		料 金
	水量 ㎡	円		10㎡を超え30㎡までの部分	30㎡を超え60㎡までの部分	60㎡を超え80㎡までの部分	80㎡を超え100㎡までの部分	100㎡を超える部分	基本 水量 ㎡	円	基本 水量 ㎡	円	基本 水量 ㎡		円	基本 水量 ㎡		円		
	10	1,300	190	195	240	280	310													

工場用料金以外は上段に同じ

旧大和町

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

種別 改定日	一 般 用				官 庁 用			
	基本水量	料金	超過料金		基本水量	料金	超過料金	
平成 4. 4.1	10	1,100	9㎡を超え 14㎡までの 部分	15㎡を超え 34㎡までの 部分	1㎡につき 10㎡までの 部分	円	11㎡を超え 30㎡までの 部分	31㎡を超え 60㎡までの 部分
8.11.1	10	1,175	140	140	130	1,650	130	100
12. 5.1	8	1,100	150	150	160	1,875	160	100
16. 5.1	8	1,100	180	190	200	2,000	210	100

新佐賀市

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

改定日	種別	基本水量	料 金	超 過 料 金 (円/㎡)			
平成 18.4.1	一般用	㎡	円	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分	100㎡を超える部分
		10	1,300	190	240	280	310
		※上表からの読み替え (大和地区) 80㎡を超え85㎡未満の部分 280円 155㎡を超える部分 310円 (諸富地区) 100㎡を超え155㎡未満の部分 250円					
	工場用	㎡	円	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分	100㎡を超え 300㎡までの部分
	湯屋用	1	135	190	240	280	96
		1	95				
		1	515				
	臨時給水用	1	515				

※ブルー無料金の廃止(平成18年4月1日)

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

改定日	種別	基本水量	料 金	超 過 料 金 (円/㎡)			
平成 19.3.1	一般用	㎡	円	10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分	100㎡を超え 3,000㎡までの部分
		10	1,300	190	195	280	200
		※上表からの読み替え (大和地区) 80㎡を超え85㎡未満の部分 280円 155㎡を超える部分 300円 (諸富地区) 100㎡を超え155㎡未満の部分 250円					
	工場用	㎡	円	10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分	100㎡を超え 300㎡までの部分
	湯屋用※	1	135	190	195	280	96
		1	95				
		1	515				
	臨時給水用	1	515				

※湯屋用とは、公衆浴場法第2条第1項の許可に係る公衆浴場で、物価統制令第4条の規定に基づき佐賀県知事が指定する公衆浴場入浴料金の統制額の適用を受けるものに使用するものをいう。

旧久保田町

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1 m³につき)

改定日	種別	基本水量 m ³	料 金 円	超 過 料 金 (円/m ³)		
				8 m ³ を超え 30 m ³ までの部分	30 m ³ を超え 50 m ³ までの部分	50 m ³ を超える部分
-	一般用	8	1,300	227	283	308
	プール用	8	1,300	227	283	308
	臨時用	8	4,800	400	400	400
	福祉用	8	1,300	280	300	300
	消火栓用			訓練用 1栓 1回10分 1,500円		

※消火栓用については、企業長が必要ないと認めたとときは、料金を免除することができる。

【旧簡易水道事業】

大和簡易水道事業・飲料水供給施設

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1³につき)

種別 改定日	一 般 用			官庁用			学校用(保育園含む)		
	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金
平成 10.12.24	10	1,175	9 ³ を超え 14 ³ までの 部分	15 ³ を超え 34 ³ までの 部分	15 ³ を超え 55 ³ までの 部分	85 ³ を超え 144 ³ までの 部分	1 ³ につき 140	円	1 ³ につき 61 ³ を超え る部分
12. 5.1	8	1,100	150	150	160	170	20	1,875	100
16. 5.1	8	1,100	180	190	200	210	20	2,000	100

種別 改定日	一 般 用			官庁用			学校用(保育園含む)		
	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金
平成 18.4.1	10	1,300	10 ³ を超え 30 ³ までの 部分	30 ³ を超え 60 ³ までの 部分	80 ³ を超え 84 ³ までの 部分	85 ³ を超え 100 ³ までの 部分	1 ³ につき 140	円	1 ³ につき 61 ³ を超え る部分
18.4.1	10	1,300	190	190	240	280	20	1,875	100
18.4.1	10	1,300	190	190	240	280	20	2,000	100
18.4.1	10	1,300	190	190	240	280	20	2,000	100

種別 改定日	一 般 用			官庁用			学校用(保育園含む)		
	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金
平成 19.3.1	10	1,300	10 ³ を超え 30 ³ までの 部分	30 ³ を超え 60 ³ までの 部分	80 ³ を超え 84 ³ までの 部分	85 ³ を超え 100 ³ までの 部分	1 ³ につき 140	円	1 ³ につき 61 ³ を超え る部分
19.3.1	10	1,300	190	190	240	280	20	1,875	100
19.3.1	10	1,300	190	190	240	280	20	2,000	100
19.3.1	10	1,300	190	190	240	280	20	2,000	100

富士南部簡易水道事業 (1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1³につき)

種別 改定日	一 般 用			官庁用			学校用(保育園含む)		
	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金	超過料金
平成 16. 4.1	8	1,000	80	90	100	110	1 ³ につき 140	円	1 ³ につき 61 ³ を超え る部分
16. 4.1	8	1,000	80	90	100	110	20	1,875	100
16. 4.1	8	1,000	80	90	100	110	20	2,000	100

【水道事業】

現行

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

改定日	種別	基本水量	料 金	超 過 料 金 (円/㎡)			
				10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 3,000㎡までの部分
平成 23.4.1	一般用	㎡	円				3,000㎡を超える部分
		10	1,300	190	195	240	270
	工場用			※上表からの読み替え (富士南部簡易水道) ◎経過措置			
				◎[H25年3月31日まで] 10㎡を超え25㎡までの部分 80円 25㎡を超え50㎡までの部分 90円 50㎡を超える部分 100円			
				◎[H27年3月31日まで] 10㎡を超える部分 100円 ◎[H28年3月31日まで] 10㎡を超える部分 130円			
	湯屋用※	㎡	円	10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 300㎡までの部分
		10	1,300	190	195	240	270
	福祉用						300㎡を超える部分
		1	95				
	臨時給水用	1	515				

※湯屋用とは、公衆浴場法第2条第1項の許可に係る公衆浴場で、物価統制令第4条の規定に基づき佐賀県知事が指定する公衆浴場入浴料金の統制額の適用を受けるものに使用するものをいう。

2 協定水量と用水単価の経緯

(1) 佐賀東部水道企業団

(消費税抜き)

年	協定(契約)水量	計画受水量	用水料金	受水費
昭和59～62年度	責任水量制	佐賀地区：40,600m ³ /日	31円/m ³ (未供給地区)	459,389千円
昭和63～平成3年度			44円/m ³ (供給地区)	652,036千円
平成4～7年度	協定水量制	佐賀地区：42,890m ³ /日	基本料金：62円/m ³ 使用料金：24円/m ³	1,172,081千円
平成8年度		佐賀地区：39,130m ³ /日	基本料金：72円/m ³ 使用料金：34円/m ³	1,313,766千円
平成9～10年度		佐賀地区：34,950m ³ /日	基本料金：80円/m ³ 使用料金：35円/m ³	1,314,365千円
平成11～13年度		佐賀地区：31,350m ³ /日	基本料金：80円/m ³ 使用料金：35円/m ³	1,183,695千円
平成14～16年度		佐賀地区：30,610m ³ /日	基本料金：82円/m ³ 使用料金：36円/m ³	1,178,957千円
平成17年4月～平成17年9月	変更 協定水量制	佐賀地区：35,453m ³ /日	基本料金：71円/m ³ 使用料金：33円/m ³	592,508千円
平成17年10月～平成20年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：35,453m ³ /日 諸富地区：6,052m ³ /日	基本料金：71円/m ³ 使用料金：33円/m ³	平成17年度：667,358千円 平成18年度：1,358,218千円 平成19年度：1,363,542千円
平成20年4月～平成23年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：34,778m ³ /日 諸富地区：5,973m ³ /日	基本料金：65円/m ³ 使用料金：30円/m ³	平成20年度：1,224,475千円 平成21年度：1,222,204千円 平成22年度：1,221,521千円
平成23年4月～平成26年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：34,187m ³ /日 諸富地区：5,960m ³ /日	基本料金：60円/m ³ 使用料金：29円/m ³	平成23年度：1,127,322千円 平成24年度：1,126,356千円 平成25年度：1,125,080千円
平成26年4月～平成29年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：33,716m ³ /日 諸富地区：5,819m ³ /日	基本料金：55円/m ³ 使用料金：29円/m ³	平成26年度：1,040,116千円 平成27年度：1,042,876千円 平成28年度：1,039,953千円
平成29年4月～令和2年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：33,790m ³ /日 諸富地区：5,913m ³ /日	基本料金：50円/m ³ 使用料金：28円/m ³	平成29年度：966,856千円 平成30年度：965,158千円 令和元年度：968,286千円

年	協定水量	計画受水量	用水料金	受水費
令和2年4月～ 令和5年3月	変更 協定水量制	佐賀地区： 34, 191 m ³ ／日 諸富地区： 5, 789 m ³ ／日	基本料金： 50円／m ³ 使用料金： 28円／m ³	令和2年度： 970, 823千円 令和3年度： 969, 949千円 令和4年度： 967, 775千円

(注) 佐賀地区の受水量は年間計画の受水量であり、諸富地区の受水量は、実際の年間使用水量とは異なる数値

(2) 佐賀西部広域水道企業団

(消費税抜き)				
年	協定水量	計画受水量	用水料金	受水費
令和2年4月～ 令和4年3月	協定水量制	久保田地区： (※契約水量) 2, 814 m ³ ／日	基本料金： 62円／m ³ 使用料金： 10円／m ³	令和2年度： 66, 708千円 令和3年度： 65, 944千円
	協定水量制	久保田地区： (※算定水量) 2, 559 m ³ ／日 2, 729 m ³ ／日	基本料金： 58円／m ³ 使用料金： 12円／m ³	令和4年度： 66, 914千円 令和5年度： - 令和6年度： -

(注) 令和2年4月～令和4年3月の契約水量は佐賀西部広域水道企業団の施設計画上の水量であり、協定水量は2, 559 m³／日

(注) 令和4年度の協定水量は2, 559 m³／日、令和5年度からは2, 814 m³／日で、令和4年4月～令和7年3月の算定期間中での変更となる。

そのため、令和5年4月～令和7年3月の協定水量は、3年間の協定水量の平均である「算定水量」(2, 729 m³／日) が用いられる。

(注) 計画受水量は年間計画の受水量であり、実際の年間使用水量とは異なる数値

3 広報活動

(1) 水道週間行事

6月1日から7日までの水道週間中、水道週間のスローガンである「生活も ウイルス予防も 蛇口から」に沿って、市内小・中学校に水道週間ポスターの配布を行いました。

毎年度実施していた「上下水道フェア」は、新型コロナウイルス感染防止の目的により中止となりましたが、コロナ禍においてもオンラインで浄水場施設見学が体験できるように、浄水場施設見学用動画を作成しました。

● 「水道水ってどうやって作るの？」編（約11分）



● 「ねえ知ってる？浄水場のこんなこと」編（約8分）



(2) 施設見学

令和4年度の見学者		神野浄水場	下水浄化センター
学 生	小 学 校（引率者含む）	1, 6 7 5名	4 7 2名
	そ の 他	2 3名	1 4 1名
一 般		4名	2 7 6名
計		1, 7 0 2名	8 8 9名

(3) ホームページ

令和3年4月、上下水道局ホームページから電子申請手続き（転出・転入・口座振替等）を可能とし、またスマートフォンでの表示に対応するため、上下水道局ホームページをリニューアルしました。

(4) 出前講座

水道水の安全性やおいしさを直接市民にPRし、水道を身近なものに感じていただけるよう、職員が出向いて水道の仕組み、水道水の安全性、家庭でできるおいしい水の飲み方などを分かりやすく説明する水道出前講座を実施しました。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響によって上半期の実施回数が減少しました。

【実施状況】

実施数	開催会場数	参加人数
6回	6会場	88名

(5) 広報誌「上下水道だより」

水道水のおいしさや安全性をPRし水道を身近なものと感じていただくため、また、下水道に関するさまざまな情報を発信するため、広報誌を定期発行しています。

〈2022 夏号(表紙)〉



〈2023 春号(表紙)〉



(6) 市報等での広報

上下水道に関するお知らせやお願いを、市報等を通じて周知を図りました。

(7) その他の広報

① ラッピングバス(佐賀市営バス)による広報

平成22年5月、非常用のボトル水「水とっと」の製造開始をPRするためのスポット広告としてスタートしました。

平成26年度からは、車両の片面を「飲んでみらんね佐賀ん水」と水道水をPRし、もう片面を「バイオマス産業都市」PR用として、車体全体を使ったラッピングバスとして実施しました。



令和3年10月には、ラッピング自体のひび割れが目立ち始めたことから、水道については「水」をビジュアルで意識してもらえるように、また下水道については、循環型下水道をイメージした新たなラッピングバスを制作しました。ほぼ市内全域を年間通して走っていることから、水道・下水道のPRとして、大変有効な手段となっています。



②佐賀市立野球場への広告掲載

平成23年6月、佐賀市立野球場内壁ラバーフェンス（右中間）に「安全安心 おいしい水道水」の広告掲載をスタートしました。

経年劣化が進んでいた令和3年6月には、新型コロナウイルスの感染症対策として改めて注目されている手洗い（うがい）を奨励し、また野球場での広告であることも踏まえた広告コピー「手洗いは健康のファインプレー」に一新しました。

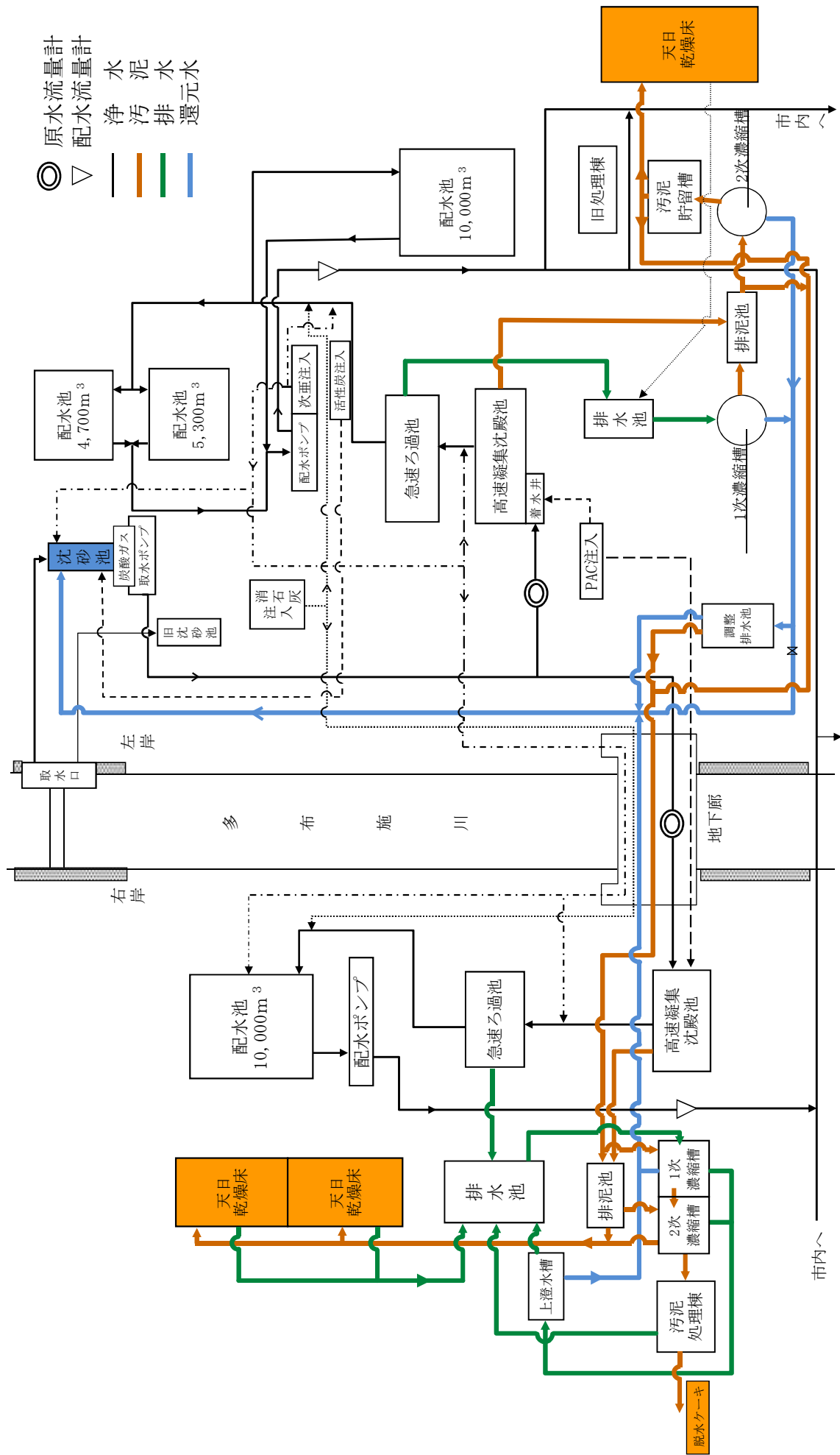


③佐賀市立図書館への給水スポットの設置

令和4年6月、佐賀市立図書館にボトルフィーラー型給水スポット「うるおすぽっと」を設置し、装置の背面に佐賀市の水道水と佐賀市立図書館をPRするデザインを施しました。おいしい水道水の提供とあわせて、水分補給による熱中症対策、マイボトルの利用促進でプラスチック製品の使用抑制に貢献します。



4 神野浄水場及び神野第2浄水場水处理フロー図



第4章. 工業用水道編

1 事業の経緯

昭和59年12月	通商産業省に「富士町工業用水道事業」として事業届を提出
昭和60年 8月	供給開始
平成19年 2月	取水井戸の水位低下により送水停止。その後の調査により、取水井戸の最大可能揚水量が、操業当時の1,800m ³ /日から、352m ³ /日～267m ³ /日に低下していることが判明。これ以降、井戸水位低下による送水停止は起こっていない。
平成24年 2月	配水池を新築移転し、有効貯水量を100m ³ から300m ³ に増加
平成27年 4月	市長部局から佐賀市上下水道局へ事業移管
平成31年 1月	配水池に加圧ポンプを設置

2 現在の給水状況

○給水能力 1,000m³/日

○基本料金 30円/m³ ※超過料金(基本使用水量超過分)40円/m³

○供給先企業 3社

○給水量

事 項	単 位	R2年度	R3年度	前年度 対比	R4年度	前年度 対比
年間給水量	m ³	44,979	50,542	112.4	47,012	93.0
一日平均給水量	〃	123	138	112.2	129	93.5

3 施設の所在地

施設の名称	所在地	施設規模等
富士工業用水道 浄水場	佐賀市富士町大字下熊川 98番地	水 源:表層地下水(浅井戸 8.38m) 取水能力:1,075m ³ /日
富士工業用水道 配水池	佐賀市富士町大字上熊川 690番地29	配水池容量:RC2槽式 有効容量300m ³

4 施設の位置図



5 浄水場施設

富士工業用水道 浄水場

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
取水施設	取 水 井	RC造り 2.6W×2.6L×2.0H(浅井戸) 取水井深度 H=8.38m		
	揚 水 管	SGP ϕ 80mm×7.827m(有効長)		
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ ϕ 80mm×2段×3.7kw Q=1,075m ³ /日 H=18.5m	2台	
浄水施設	着 水 池	RC 造り 1.2m×0.9m×2.0m 有効容量 2.16m ³	1池	
	薬 品 混 和 池	RC 造り 1.2m×1.2m×1.7m 有効容量 2.45m ³	1池	
	フ ロ ッ ク 形 成 池	RC 造り 2.0m×2.0m×2.0m 2段 有効容量 13.6m ³	2池	
	薬 品 沈 殿 池	RC 造り 2.0m×5.5m×3.2m 有効容量 35.2m ³	2池	
	送 水 ポ ン プ 井	RC 造り 5.0m×4.0m×2.3m 有効容量 46.0m ³	1池	
	ポ ン プ 薬 注 室	RC 造り 5.0m×7.0m 面積 35m ²	1棟	
	電 気 計 装 設 備	鋼板製屋内自立型	1式	
送水施設	送 水 ポ ン プ	多段渦巻ポンプ(フライホイール付) ϕ 80×0.7m ³ /分×70m×15kw	2台	
	送 水 管	ダクタイル鋳鉄管・水道用塗覆装鋼管・硬質塩化ビニル管 ϕ 200・ ϕ 150 L=761m		

富士工業用水道 配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
配水施設	配 水 池	RC 造り 10m×5m×3m 2槽式 有効容量 300m ³	1池	
	加 圧 ポ ン プ 室	RC 造り 3.0m × 2.0m 面積 6m ²	1棟	
	加 圧 ポ ン プ	加圧給水ポンプユニット ϕ 65-50×477 m ³ /分×15m×3.7kW×2基	1式	

第5章. 下水道編

第1節 公共下水道事業

佐賀市鉄蓋模様一覧（φ600人孔）

旧佐賀市（公共・農集）		旧諸富町（公共・農集）		旧大和町（公共）	
旧富士町（特環）		旧富士町（農集）		旧川副町（公共）	
旧東与賀町（特環）		旧久保田町（特環・農集）			

佐賀市の概略地図



公 共 下 水 道 事 業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧佐賀市、平成17年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時 期	事 象	供用開始地区
昭和 42 年 6 月 10 日	公共下水道の基本計画策定に着手	
昭和 44 年 5 月 26 日	下水道建設調査特別委員会発足	
昭和 47 年 2 月 23 日	都市計画決定	
3 月 1 日	下水道法による事業認可	
3 月 8 日	都市計画法による事業認可	
3 月 29 日	公共下水道事業着手	
11 月 7 日	幹線管渠布設工事に着手	
昭和 48 年 3 月 26 日	受益者負担に関する条例制定	
4 月	城内地区の汚水管渠布設工事に着手	
昭和 49 年 6 月 20 日	＜第1回＞下水道法による事業変更認可（幹線、ポンプ場、処理場の位置変更）	
10 月 9 日	＜第1回＞都市計画法による事業変更認可（幹線、ポンプ場、処理場の位置変更）	
昭和 52 年 4 月 1 日	佐賀市下水道条例制定	
昭和 53 年 3 月 30 日	八田ポンプ場完成	
7 月 20 日	終末処理場（現「佐賀市下水浄化センター」）完成	
11 月 26 日		78.80ha（全部）城内一丁目
12 月 6 日	終末処理場通水式	（一部）城内二丁目、水ヶ江一丁目・三～六丁目
昭和 54 年 3 月 20 日		8.90ha（一部）水ヶ江二・四・五丁目
8 月 1 日		4.89ha（一部）水ヶ江一・三丁目、松原三丁目
昭和 55 年 3 月 18 日	＜第2回＞下水道法による事業変更認可（事業執行年度割の変更）	
3 月 31 日	＜第2回＞都市計画法による事業変更認可（事業執行年度割の変更）	
5 月 1 日		39.41ha（一部）水ヶ江二丁目、松原一～四丁目、中央本町、中の小路、呉服元町、柳町、高木町
8 月 28 日	＜第3回、第4回＞下水道法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
昭和 56 年 2 月 12 日	＜第3回、第4回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
5 月 20 日		67.30ha（全部）白山一丁目、八幡小路、柳町、材木一・二丁目
		（一部）多布施一丁目、白山二丁目、成章町、中の小路、中央本町、呉服元町、松原一・二・四丁目、高木町、東佐賀町
昭和 56 年 10 月 1 日		24.29ha（全部）佐賀医科大学（現：佐賀大学医学部）
昭和 57 年 3 月 31 日		48.70ha（全部）田代一丁目、紺屋町
		（一部）松原一丁目、水ヶ江一丁目、高木町、東佐賀町、朝日町、田代二丁目
4 月 1 日	公共下水道使用料改定（第1回）	
昭和 58 年 3 月 31 日		68.30ha（一部）朝日町、今宿町、田代二丁目、水ヶ江五・六丁目、中の館町、本庄町
昭和 59 年 3 月 31 日	鍋島汚水ポンプ場完成	
		52.10ha（一部）水ヶ江六丁目、今宿町、朝日町、中の館町、鬼丸町、白山二丁目、本庄町
昭和 60 年 3 月 31 日		54.20ha（一部）水ヶ江五丁目、北川副町（大崎）、鬼丸町、本庄町、西与賀町、末広二丁目、鍋島町
昭和 61 年 3 月 31 日		48.80ha（一部）松原二丁目、水ヶ江五丁目、北川副町（大崎）、末広二丁目、本庄町、西与賀町、鍋島町
4 月 9 日	＜第5回＞下水道法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
5 月 23 日	アクアトピア指定都市	
6 月 18 日	＜第5回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
11 月 1 日	公共下水道使用料改定（第2回）	
昭和 62 年 1 月 20 日	下水道マンホールデザイン20選として入選	
3 月 1 日	八田雨水ポンプ2台（2.5m ³ /秒×2台）完成	
3 月 31 日		33.00ha（一部）松原二丁目、白山二丁目、末広一・二丁目、本庄町大字本庄、西与賀町大字厘外、鍋島町大字鍋島
昭和 63 年 3 月 31 日		68.71ha（一部）末広一・二丁目、本庄町、西与賀町、鍋島町
平成 元 年 3 月 15 日	終末処理場汚泥乾燥設備完成	
3 月 25 日	八戸ポンプ場完成	
3 月 31 日		76.00ha（一部）駅南本町、愛敬町、天神一・二丁目、唐人一・二丁目、成章町、六座町、長瀬町、昭栄町、八戸一丁目、精町、道祖元町、与賀町、本庄町、末広一丁目、鬼丸町、赤松町、西与賀町
平成 2 年 3 月 31 日		53.50ha（一部）駅前中央一丁目、栄町、天神一・二丁目、唐人二丁目、愛敬町、八戸一丁目、昭栄町、長瀬町、末広一丁目、精町、西魚町、西田代一・二丁目、伊勢町、鬼丸町、水ヶ江五・六丁目、本庄町
5 月 14 日	＜第6回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
8 月 7 日	＜第6回＞下水道法による事業変更認可（処理区域等の変更）	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年 3 月 31 日		44.80ha (一部) 八戸一丁目、末広一丁目、道祖元町、長瀬町、六座町、伊勢町、西田代一・二丁目、西魚町、川原町、駅前中央一・二丁目、神野東一・二丁目、天神一・二丁目、愛敬町、大財一・三丁目、駅南本町、緑小路、唐人一・二丁目、与賀町、鬼丸町、水ヶ江五丁目、本庄町、西与賀町
平成 4 年 3 月 31 日	松原川環境整備事業完了	40.80ha (一部) 六座町、川原町、伊勢町、赤松町、与賀町、西魚町、末広一丁目、光一丁目、西田代一・二丁目、駅前中央一丁目、栄町、大財一・三丁目、愛敬町
平成 5 年 3 月 31 日	終末処理場を下水浄化センターに名称変更	49.44ha (一部) 西田代一丁目、伊勢町、川原町、与賀町、赤松町、堀川町、末広一丁目、多布施四丁目、愛敬町、神野東一・二丁目、駅前中央一・二丁目、大財一・三丁目、栄町、鍋島町大字八戸
4 月 1 日	＜第 7 回＞下水道法による事業変更認可（排水区域等の変更）	
10 月 14 日	大溝都市下水路は大溝雨水幹線に変更	
平成 6 年 3 月 18 日	＜第 7 回＞都市計画法による事業変更認可（排水区域等の変更）	
3 月 31 日		79.93ha (一部) 与賀町、赤松町、愛敬町、神野東一丁目、神野西一丁目、駅前中央一・二丁目、大財三丁目、天神二・三丁目、多布施一・二・四丁目、鍋島町大字八戸、兵庫町大字淵・藤木
4 月 1 日	公共下水道使用料改定（第 3 回）	
10 月 27 日	＜第 8 回＞下水道法による事業変更認可（処理区域の変更）	
12 月 28 日	＜第 8 回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域の変更）	
平成 7 年 3 月 31 日		68.78ha (一部) 大財一・三丁目、栄町、多布施一・二・四丁目、神野西一丁目、神野東一丁目、堀川町、天祐団地、天祐一・二丁目、中折町、水ヶ江五丁目、本庄町大字本庄・袋、兵庫町大字淵・藤木
平成 8 年 3 月 31 日		117.70ha (一部) 大財二～六丁目、多布施一・二・四丁目、赤松町、鬼丸町、天祐一・二丁目、緑小路、中折町、末広一丁目、鍋島町大字八戸、本庄町大字本庄・袋、兵庫町大字淵・藤木・修理田、久保泉町大字上和泉
4 月 1 日	久保泉ポンプ場運転開始	
平成 9 年 3 月 31 日		80.42ha (一部) 大財一・二・四～六丁目、呉服元町、成章町、兵庫町大字淵、多布施一～四丁目、新生町、中折町、鍋島町大字八戸、天祐一丁目、八戸一丁目、末広二丁目、六座町、川原町、与賀町、本庄町大字本庄・袋、兵庫南一・二丁目
6 月 26 日	＜第 9 回＞下水道法による事業変更認可（処理区域の変更）	
	＜第 9 回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域の変更）	
平成 10 年 3 月 31 日		92.90ha (一部) 栄町、大財北町、大財二・五・六丁目、兵庫町大字藤木・淵、木原一・二丁目、北川副町大字木原・新郷、鬼丸町、本庄町大字本庄・袋、下田町、八戸二丁目、鍋島町大字八戸、八戸溝一丁目、天祐一丁目、天祐団地、緑小路、多布施二～四丁目、神園二・三丁目、神野西三・四丁目、神野東三・四丁目、駅前中央二・三丁目
平成 11 年 3 月 31 日		73.16ha (一部) 八戸溝一・二丁目、神園二・三丁目、神野西二～四丁目、神野東三・四丁目、兵庫町大字藤木、駅前中央三丁目、唐人二丁目、大財二・六丁目、木原一・二丁目、南佐賀一～三丁目、新郷本町、下田町、八戸二丁目、多布施三丁目、新生町、天祐二丁目、鍋島町大字八戸・八戸溝
12 月 1 日	公共下水道使用料改定（第 4 回）	
平成 12 年 3 月 24 日	旧大和町との共同処理に関する事務受託について議会にて可決【共同化】	
3 月 31 日		66.86ha (一部) 大財二丁目、木原一～三丁目、南佐賀一～三丁目、下田町、八戸二丁目、六座町、多布施三丁目、天祐一・二丁目、八戸溝二・三丁目、神園二・三丁目、神野西二～四丁目、神野東三丁目
5 月 15 日	旧大和町の公共下水道事業に係る事務の受託について佐賀県への届出【共同化】 (地方自治法第252条の14第3項において準用する同法第252条の2第2項本文の規定)	
7 月 13 日	下水浄化センターからの排水に関する協定の一部を変更する協定締結【共同化】 (佐賀県有明海漁業協同組合連合会)	
12 月 26 日	＜第 1 0 回＞下水道法による事業変更認可（全体計画及び処理区域の変更）	
平成 13 年 1 月 17 日	＜第 1 0 回＞都市計画法による事業変更認可（全体計画及び処理区域の変更）	
3 月 31 日		50.37ha (一部) 神野西二～四丁目、神園二丁目、開成五丁目、八戸溝一・二丁目、八戸二丁目、鍋島町大字八戸、多布施三・四丁目、大財二丁目、駅前中央三丁目、木原一・二丁目、南佐賀二・三丁目、新郷本町
平成 14 年 3 月 31 日		70.00ha (一部) 若宮一・二丁目、神野西三・四丁目、神野東三丁目、神園三～五丁目、大財二丁目、大財北町、天神一丁目、成章町、開成一～六丁目、卸本町、八戸溝二・三丁目、多布施三丁目、鍋島町大字八戸溝・八戸、新栄西一・二丁目、八戸一・二丁目、木原一～三丁目、南佐賀二丁目、新郷本町、新中町、高木瀬町大字東高木
6 月 28 日	旧諸富町との共同処理に関する事務受託について議会にて可決【共同化】	
7 月 15 日	下水浄化センターからの排水に関する協定の一部を変更する協定締結【共同化】 (佐賀県有明海漁業協同組合連合会)	
8 月 8 日	＜第 1 1 回＞下水道法による事業変更認可（全体計画及び処理区域の変更）	
8 月 30 日	＜第 1 1 回＞都市計画法による事業変更認可（全体計画及び処理区域の変更） 旧諸富町の公共下水道事業に係る事務の受託について佐賀県への届出【共同化】 (地方自治法第252条の14第3項において準用する同法第252条の2第2項本文の規定)	
平成 15 年 3 月 31 日		172.06ha (一部) 鍋島町大字八戸溝・八戸、開成一～三・五・六丁目、八戸溝三丁目、新栄西一・二丁目、八戸二丁目、下田町、天祐二丁目、神園二～六丁目、若宮一・二丁目、神野西一～四丁目、神野東三丁目、成章町、天神一丁目、高木瀬西三丁目、日の出一・二丁目、八丁畷町、新中町、高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、大財北町、巨勢町大字牛島、木原一～三丁目、南佐賀一～三丁目、新郷本町
6 月 10 日	下高木ポンプ場運転開始	
7 月 24 日	＜第 1 2 回＞下水道法による事業変更認可（処理区域の変更）	
8 月 6 日	＜第 1 2 回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域の変更）	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 16 年 3 月 31 日	239.51ha	(全部)高木瀬団地 (一部)高木瀬西一・二丁目、高木瀬東一・二丁目、若楠一～三丁目、若宮一～三丁目、日の出一・二丁目、新中町、八丁驛町、卸本町、開成一～三・五・六丁目、神園二～六丁目、八戸溝二丁目、神野西二・四丁目、新栄西二丁目、新栄東三丁目、天神二丁目、多布施一丁目、成章町、南佐賀二丁目、木原三丁目、新郷本町、高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、鍋島町大字八戸・八戸溝・森田
4 月 1 日	公共下水道使用料改定 (第 5 回)	
11 月 2 日	<第 1 3 回>下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
平成 17 年 3 月 31 日	151.11ha	(一部)高木瀬西一～五丁目、高木瀬東一～五丁目、若楠一～三丁目、若宮三丁目、日の出一・二丁目、卸本町、開成二・三・六丁目、神園五・六丁目、新栄西二丁目、天神二丁目、多布施一丁目、大財一丁目、高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、鍋島町大字八戸・八戸溝・森田
4 月 1 日	<第 1 4 回>下水道法による事業変更認可 (汚水処理方式の変更)	
平成 18 年 3 月 31 日	100.26ha	(一部)高木瀬西一～六丁目、高木瀬東一～六丁目、若楠一・二丁目、若宮一丁目、神野西一～三丁目、大財三・四丁目、新栄東二丁目、卸本町、新郷本町、高木瀬町大字長瀬、兵庫町大字藤木、鍋島町大字八戸溝・蛸久・森田
	23.00ha	(一部)大和町大字尼寺
	36.92ha	(一部)諸富町大字徳富・諸富津・為重・山領
平成 19 年 3 月 26 日	<第 1 5 回>下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更、大和处理区、諸富処理区の追加)	
3 月 31 日	121.70ha	(一部)南佐賀一丁目、天祐二丁目、緑小路、開成二丁目、光三丁目、神野西三丁目、唐人一丁目、多布施一丁目、高木瀬東一～六丁目、高木瀬西一・四～六丁目、若楠一丁目、若宮一丁目、本庄町大字本庄・袋・正里、西与賀町大字高太郎、鍋島町大字鍋島・八戸溝・森田・蛸久、高木瀬町大字長瀬
	1.97ha	(一部)大和町大字尼寺
	14.41ha	(一部)諸富町大字大堂・為重
平成 19 年 10 月 10 日	川副町公共下水道 <第 3 回>下水道法による事業変更認可	
10 月 24 日	川副町公共下水道 <第 3 回>都市計画法による事業変更認可 (変更内容：川副浄化センター用地、施設、圧力送水管の廃止 ・佐賀市下水浄化センターへ送水する川副東与賀圧力送水管の追加)	
12 月 3 日	川副町公共下水道 川副第 1 中継ポンプ場(土木)工事着工	
平成 20 年 1 月 28 日	<第 1 6 回>下水道法による事業変更認可 (浄化センター処理能力等の変更)	
1 月 31 日	川副町公共下水道 川副東与賀圧力送水管の着工	
3 月 31 日	85.78ha	(一部)赤松町、神野西一・三丁目、神園一・二丁目、若宮一丁目、高木瀬東一・五・六丁目、高木瀬西一・四丁目、多布施二丁目、唐人二丁目、南佐賀二・三丁目、高木瀬町大字長瀬・東高木、嘉瀬町大字十五、北川副町大字江上・新郷、巨勢町大字牛島、鍋島町大字蛸久・森田・八戸溝、西与賀町大字厘外・今津・高太郎・相応津、兵庫町大字西淵・淵、本庄町大字本庄・袋
	26.03ha	(一部)大和町大字尼寺
	25.66ha	(一部)諸富町大字徳富・諸富津・為重・山領
12 月 22 日	下水汚泥堆肥化施設工事着工	
平成 21 年 3 月 31 日	67.85ha	(一部)神園一・二丁目、神野東三丁目、高木瀬東一・五丁目、高木瀬西一丁目、光三丁目、木原三丁目、兵庫南四丁目、下田町、嘉瀬町大字十五、西与賀町字今津・大字高太郎・厘外、本庄町大字本庄・袋、北川副町大字江上・光法・新郷、巨勢町大字高尾・牛島、兵庫町大字淵・藤木、高木瀬町大字東高木・長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・蛸久
	16.75ha	(一部)諸富町大字寺井津・為重
	51.40ha	(一部)大和町大字尼寺・久池井
9 月 11 日	<第 1 7 回>下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
	川副町公共下水道 <第 4 回>下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
10 月 1 日	川副町公共下水道 川副第 1 中継ポンプ場運転開始 川副町公共下水道 川副東与賀圧力送水管竣工 下水汚泥堆肥化施設運転開始	
	83.52ha	(一部)川副町大字犬井道・鹿江
12 月 7 日	<第 1 3 回>都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更) 川副町公共下水道 <第 4 回>都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 22 年 3 月 31 日	126.00ha	(一部)神國二丁目、神野西一・二丁目、光一～三丁目、木原三丁目、兵庫南四丁目、南佐賀一～三丁目、嘉瀬町大字荻野・中原・扇町・十五、西与賀町大字高太郎・厘外・相応津・今津、本庄町大字本庄・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、巨勢町大字高尾・牛島、兵庫町大字淵・西淵・藤木、高木瀬町大字東高木・長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島・蛭久
	66.81ha	(一部)諸富町大字徳富・寺井津・為重
	23.60ha	(一部)大和町大字尼寺・久池井
	0.51ha	(一部)川副町大字鹿江
6 月 25 日	消化ガス発電設備工事着工	
7 月 1 日	公共下水道使用料改定 (第6回)	
10 月 1 日	川副都市計画下水道の名称変更 (佐賀都市計画下水道)	
10 月 26 日	<第18回>下水道法による事業変更認可 (処理区域及び汚水量原単位の変更)	
平成 23 年 3 月 17 日	<第14回>都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
	<第19回>下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更、川副処理区の追加)	
3 月 31 日	131.32ha	(一部)大財六丁目、神國二・三・五・六丁目、神野西一～三丁目、神野東三丁目、多布施三・四丁目、天祐一丁目、日の出一丁目、八戸一・二丁目、若宮一・三丁目、若楠三丁目、高木瀬東三・五丁目、高木瀬西五丁目、木原三丁目、南佐賀二・三丁目、新栄西二丁目、新郷本町、嘉瀬町大字荻野・中原・扇町・十五、西与賀町大字高太郎・厘外・字今津、本庄町大字本庄・袋・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、巨勢町大字高尾・修理田・牛島、兵庫町大字淵・瓦町、
	11.10ha	(一部)諸富町大字寺井津・為重・山領
	50.30ha	(一部)大和町大字尼寺・久池井
	2.32ha	(一部)川副町大字犬井道
4 月 1 日	消化ガス発電設備運転開始	
平成 24 年 3 月 31 日	45.02ha	(一部)大財一丁目、神國二丁目、神野西二丁目、多布施二丁目、八戸二丁目、若宮三丁目、高木瀬東一丁目、高木瀬西二丁目、南佐賀一・三丁目、嘉瀬町大字荻野・中原・扇町・十五、本庄町大字本庄・袋・末次、北川副町大字江上・光法、巨勢町大字修理田・牛島、兵庫町大字淵・西淵・瓦町、鍋島町大字八戸溝・蛭久・八戸、金立町大字金立・千布
	17.09ha	(一部)諸富町大字大堂・徳富
	61.30ha	(一部)大和町大字尼寺・久池井
	21.81ha	(一部)川副町大字犬井道・鹿江
4 月 1 日	地方公営企業法の全部適用	
	上下水道局発足	
9 月 28 日	第5回国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」受賞	
平成 25 年 3 月 31 日	39.01ha	(一部)高木瀬西五丁目、開成二丁目、光一丁目、南佐賀三丁目、嘉瀬町大字中原・扇町・十五、西与賀町大字厘外、本庄町大字本庄・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、巨勢町大字高尾・修理田・牛島、兵庫町大字淵・瓦町、高木瀬町大字長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島・蛭久、久保泉町大字上和泉・下和泉
	6.33ha	(一部)諸富町大字大堂・徳富・諸富津
	20.22ha	(一部)大和町大字尼寺・久池井
	36.56ha	(一部)川副町大字犬井道・鹿江・早津江
7 月 2 日	第15回日本水大賞「未来開拓賞」受賞	
7 月 30 日	第1回GKPP広報大賞「報道部門・テレビ報道部門賞」受賞	
11 月 20 日	<第20回>下水道法による事業計画変更協議 (排水区域5.6ha追加) (大和地区、雨水調整池追加、尼寺排水機場の追加)	
11 月 29 日	<第15回>都市計画法による事業変更認可 (排水区域5.6ha追加)	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 26 年 3 月 31 日		190.52ha (一部)神野西二丁目・多布施一丁目・三丁目・高木瀬東五丁目、高木瀬西二丁目・木原一丁目・兵庫北一丁目・二丁目・三丁目・四丁目・五丁目・六丁目・七丁目・嘉瀬町大字中原・扇町・十五、西与賀町大字厘外・本庄町大字本庄・鹿子・袋・末次、北川副町大字江上・光法・新郷・巨勢町大字高尾・修理田・牛島、兵庫町大字洲・瓦町・高木瀬町大字東高木・長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・蛸久・金立町大字千布、久保泉町大字上和泉・川久保、
		17.09ha (一部)諸富町大字大堂・徳富・為重・山領
		13.87ha (一部)大和町大字尼寺・久池井・梅野
		25.80ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
平成 27 年 3 月 31 日		64.82ha (一部)多布施二丁目・南佐賀三丁目・嘉瀬町大字扇町・十五、西与賀町大字厘外・本庄町大字鹿子・正里・末次、北川副町大字江上・光法・巨勢町大字高尾・牛島・兵庫町大字洲・高木瀬町大字長瀬・鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島・蛸久・八戸・金立町大字金立・千布、久保泉町大字上和泉・川久保、
		4.38ha (一部)諸富町大字徳富・為重
		5.03ha (一部)大和町大字尼寺・久池井・梅野
		34.98ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
4 月 20 日	国土交通省が行う下水道革新的技術実証事業（B・DASHプロジェクト）に「バイオガス中のCO2分離・回収と微細藻類培養への利用技術実証事業」が採択される	
11 月 11 日	＜第 2 1 回＞下水道法による事業計画変更協議（石塚雨水ポンプ場の追加）	
11 月 18 日	＜第 2 2 回＞下水道法による事業計画変更協議（基幹施設の増設）	
平成 28 年 3 月 31 日		19.86ha (一部)多布施二丁目・西与賀町大字厘外・嘉瀬町大字扇町・十五、巨勢町大字牛島・兵庫町大字洲・西洲・藤木、高木瀬町大字東高木・長瀬、北川副町大字江上・光法・新郷、本庄町大字鹿子・正里・末次、鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島、金立町大字金立・千布、久保泉町大字川久保
		0.22ha (一部)諸富町大字為重・山領
		0.91ha (一部)大和町大字尼寺・久池井
		51.60ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
平成 29 年 2 月 16 日	「低炭素杯 2 0 1 7」環境大臣賞グランプリ 受賞	
平成 29 年 3 月 31 日		12.35ha (一部)神園二丁目・西与賀町大字高太郎・嘉瀬町大字中原・十五、巨勢町大字牛島・兵庫町大字洲・西洲、高木瀬町大字東高木・長瀬、木原一丁目、北川副町大字江上・光法・新郷、本庄町大字本庄・鹿子・末次、鍋島町大字八戸溝・森田・蛸久・金立町大字金立・千布、久保泉町大字川久保
		3.57ha (一部)大和町大字尼寺・久池井
		17.86ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
6 月 5 日	石塚雨水ポンプ場運転開始	
平成 30 年 3 月 31 日		6.48ha (一部)神園三丁目・西与賀町大字厘外・高太郎、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字洲、高木瀬西六丁目、高木瀬町大字長瀬、木原三丁目、北川副町大字新郷・光法・江上、本庄町大字本庄・末次・袋、鍋島町大字森田・鍋島・蛸久、金立町大字金立・千布、久保泉町大字上和泉
		0.07ha (一部)諸富町大字徳富
		0.83ha (一部)大和町大字久池井・尼寺
		6.62ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・早津江津・早津江
6 月 11 日	第6回GKP広報大賞グランプリ受賞	
11 月 16 日	佐賀市公共下水道事業計画の変更（事業名称・期間・様式・諸元・施設能力の変更）	
12 月 21 日	佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	
平成 31 年 3 月 31 日		7.63ha (一部)西与賀町大字厘外・高太郎、嘉瀬町大字十五、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字西洲、高木瀬町大字長瀬、北川副町大字光法・江上、本庄町大字末次、鍋島町大字森田・蛸久、金立町大字千布、久保泉町大字川久保・上和泉
		0.74ha (一部)大和町大字久池井・尼寺
		10.01ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江

時 期	事 象	供用開始地区
令和 元 年 6 月 5 日	屋外雨水ポンプ場運転開始	
12 月 27 日	佐賀市公共下水道事業計画の変更（バイオマス事業の変更）	
令和 2 年 1 月 28 日	佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	
2 月 14 日	佐賀市下水浄化センター「下水道リノベーション計画」の登録	
3 月 31 日		6.16ha (一部)西与賀町大字厘外・高太郎、末広二丁目、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字淵、高木瀬町大字東高木、北川副町大字光法・江上、新郷本町、南佐賀一丁目、本庄町大字末次・鹿子、鍋島町大字鍋島・蛸久・八戸溝、金立町大字千布、久保泉町大字川久保 0.10ha (一部)諸富町大字山領 1.37ha (一部)大和町大字尼寺・久池井 6.16ha (一部)川副町大字早津江津・早津江・犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森
令和 3 年 3 月 19 日	佐賀市公共下水道事業計画の変更（東与賀処理区の編入）	
3 月 30 日	佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	
3 月 31 日		6.58ha (一部)西与賀町大字厘外・高太郎、嘉瀬町大字扇町・十五、兵庫町大字淵、高木瀬町大字東高木・長瀬、北川副町大字江上・新郷、南佐賀一丁目、本庄町大字末次、鍋島町大字蛸久、金立町大字千布、久保泉町大字上和泉・川久保、新栄東一丁目 0.94ha (一部)大和町大字尼寺・久池井・梅野 1.00ha (一部)川副町大字早津江・鹿江・小々森・南里
4 月 1 日	東与賀処理区を公共下水道事業として取組み開始	
令和 4 年 3 月 31 日		7.08ha (一部)西与賀町大字厘外・高太郎・字今津、嘉瀬町大字荻野・扇町、巨勢町大字修理田、高木瀬町大字東高木・長瀬、北川副町大字江上・光法、南佐賀一丁目、南佐賀三丁目、鍋島町大字森田・蛸久、金立町大字金立・千布 0.91ha (一部)大和町大字尼寺・久池井 0.74ha (一部)川副町大字福富・早津江・鹿江・犬井道・小々森・南里 0.13ha (一部)東与賀町大字田中・飯盛 6.98ha (一部)大財北町、西与賀町大字高太郎・厘外、嘉瀬町大字中原、巨勢町大字修理田、兵庫町大字藤木、高木瀬町大字長瀬、北川副町大字江上・光法、本庄町大字本庄、鍋島町大字森田・八戸・蛸久、金立町大字金立・千布、久保泉町大字川久保 0.04ha (一部)諸富町大字徳富 0.72ha (一部)大和町大字久池井 1.05ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・小々森・南里・西古賀・早津江・早津江津・福富 0.15ha (一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
令和 5 年 3 月 31 日		

② 旧諸富町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 7 年 12 月 21 日	下水道事業特別委員会発足	58.20ha (一部)諸富町大字徳富・諸富津・為重・山領
平成 12 年 4 月 27 日	諸富町公共下水道全体計画策定	
平成 13 年 5 月 30 日	都市計画決定 (排水区域290ha)	
平成 14 年 2 月 28 日	都市計画決定の変更 (佐賀市との共同化)	
3 月 13 日	下水道法による事業認可 (第1期整備区域99ha)	
	都市計画法による事業認可 (第1期整備区域99ha)	
3 月 14 日	公共下水道事業着手	
6 月 21 日	公共下水道事業に係る事務委託に関する協議について議会にて可決【共同化】	
7 月 9 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する規約告示【共同化】	
8 月 26 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する協定締結【共同化】	
10 月 21 日	幹線管渠布設工事着手	
平成 15 年 9 月 29 日	受益者負担金徴収条例及び徴収条例施行規則制定	
平成 16 年 12 月 22 日	下水道条例制定	
平成 17 年 2 月 17 日	都市計画決定の変更 (計画区域12ha追加)	
3 月 14 日	諸富汚水中継ポンプ場完成	
3 月 27 日	諸富汚水中継ポンプ場通水式	
3 月 31 日		
6 月 7 日	<第1回>下水道法による事業変更認可 (第2期整備区域141ha追加)	
7 月 20 日	<第1回>都市計画法による事業変更認可 (第2期整備区域141ha追加)	

③ 旧大和町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 8 年 3 月	大和町下水道整備基本構想策定	47.00ha (一部)大和町大字尼寺
平成 10 年 3 月	大和町公共下水道基本計画書策定	
平成 12 年 3 月 23 日	公共下水道事業に係る事務委託に関する協議について議会にて可決【共同化】	
3 月 29 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する規約告示【共同化】	
7 月 1 日	公共下水道特別会計を設置	
7 月 13 日	佐賀都市計画下水道の変更について大和町都市計画審議会にて承認の答申	
7 月 31 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する協定締結【共同化】	
8 月 8 日	都市計画決定	
12 月 28 日	下水道法による事業認可	
平成 13 年 1 月 17 日	都市計画法による事業認可	
3 月	大和町公共下水道事業全体計画書を策定	
4 月 17 日	大和町下水道運営委員会発足	
8 月 21 日	幹線管渠布設工事に着手	
平成 14 年 8 月 26 日	旧佐賀市との公共下水道事業の共同処理に係る事務委託に関する協定の変更【共同化】	
12 月 24 日	大和町公共下水道条例制定	
	大和町都市計画下水道事業受益者負担金に関する条例制定	
平成 15 年 8 月 5 日	尼寺地区の污水管渠布設工事に着手	
平成 17 年 4 月 1 日		

④ 旧川副町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 2 年 6 月 30 日	川副町都市計画決定	
平成 7 年 3 月 31 日	川副町公共下水道基本構想策定	
平成 9 年 3 月 31 日	川副町公共下水道全体計画決定（川副処理区528ha・大詫間処理区62ha）	
平成 10 年 11 月 2 日	下水道特別会計設置	
11 月 11 日	下水道法による事業認可	
11 月 30 日	都市計画法による事業認可 （川副処理区 434ha・第一次認可区域 99ha・事業計画目標年度 平成16年度）	
平成 11 年 9 月 7 日	認可区域管渠工事着手	
平成 12 年 11 月 20 日	＜第 1 回＞下水道法による事業変更認可	
12 月 4 日	＜第 1 回＞都市計画法による事業変更認可 （変更内容；処理量 16,300㎡/日⇒9,700㎡/日・処理方式 長時間エアレーション法⇒OD法）	
平成 13 年 12 月 21 日	下水処理広域化検討（川副処理区下水の佐賀市下水浄化センターへの接続） （川副町議会全員協議会に広域化検討開始を報告）	
平成 17 年 3 月 9 日	＜第 2 回＞下水道法による事業変更認可	
3 月 28 日	＜第 2 回＞都市計画法による事業変更認可 （変更内容；事業計画目標年度 平成16年度⇒平成21年度）	
平成 18 年 6 月 22 日	川副処理区下水の佐賀市下水浄化センターへの接続再協議開始	

⑤ 旧東与賀町

時 期	事 象	供用開始地区
令和 3 年 4 月 1 日	公共下水道事業として取組み開始	

2 基本計画と事業計画

旧佐賀市の公共下水道事業は昭和47年に計画決定及び事業認可を受け、事業に着手した。昭和53年に佐賀医大（現：佐賀大学医学部）が開校したこともあり、昭和55年に計画変更を行った。その後事業推進のために必要に応じ、計画変更を行いながら整備を進め、現在計画区域面積3,283.3haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、八田(1)(2)741.3ha、屋外(1)(2)(3)1,235.4ha、大島(1)(2)428.0ha、下高木429.4ha、兵庫(1)(2)260.6ha、久保泉100.0ha、金立88.6haとなっている。

旧諸富町の公共下水道は、平成13年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成17年3月に一部供用開始した。その後事業推進のため必要に応じ、計画変更を行いながら、現在計画区域面積297.8haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、諸富処理分区258.8ha、大中島処理分区39.0haとなっている。

旧大和町の公共下水道は、平成12年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成17年4月に一部供用開始した。その後事業推進のため必要に応じ、計画変更を行いながら、現在計画区域面積349.4haのうち、春日地区322.9haで事業を実施している。

旧川副町の公共下水道は、平成10年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成21年10月に一部供用開始した。現在計画区域面積395.9haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、東部処理分区49.3ha、西部処理分区54.9ha、北部処理分区91.5ha、中央処理分区200.2haとなっている。

平成30年度に、佐賀市公共下水道事業計画（旧市町含む）を変更し、事業期間を令和5年度に延伸している。令和2年度に、東与賀処理区を公共下水道事業に編入する事業計画の変更を行った。東与賀処理区は令和3年度より公共下水道事業として取組む。

◎ 汚 水

旧佐賀市

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
八 田 処 理 分 区	741.3 ha	29,520 人	741.3 ha	32,150 人
屋 外 処 理 分 区	1,235.4 ha	51,960 人	1,235.4 ha	56,590 人
大 島 処 理 分 区	428.0 ha	18,370 人	428.0 ha	20,000 人
下高木処理分区	429.4 ha	17,580 人	429.4 ha	19,150 人
兵 庫 処 理 分 区	260.6 ha	10,230 人	260.6 ha	11,150 人
久保泉処理分区	100.0 ha	1,180 人	100.0 ha	1,290 人
金 立 処 理 分 区	88.6 ha	2,360 人	88.6 ha	2,570 人
計	3,283.3 ha	131,600 人	3,283.3 ha	143,300 人

※処理人口は、東与賀処理区からの直接流入人口400人分を含む。

旧諸富町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
諸 富 処 理 分 区	258.8 ha	7,390 人	258.8 ha	8,560 人
大 中 島 処 理 分 区	39.0 ha	810 人	39.0 ha	940 人
計	297.8 ha	8,200 人	297.8 ha	9,500 人

※全体計画は令和17年度末、事業計画は令和5年度末の値

旧大和町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
春 日 処 理 分 区	349.4 ha	13,600 人	322.9 ha	14,200 人
計	349.4 ha	13,600 人	322.9 ha	14,200 人

旧川副町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
川副東部処理分区	49.3 ha	1,270 人	49.3 ha	1,440 人
川副西部処理分区	54.9 ha	2,000 人	54.9 ha	2,260 人
川副北部処理分区	91.5 ha	3,100 人	91.5 ha	3,360 人
川副中央処理分区	200.2 ha	4,930 人	200.2 ha	5,740 人
計	395.9 ha	11,300 人	395.9 ha	12,800 人

旧東与賀町

処 理 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
東 与 賀 処 理 区	229.3 ha	7,000 人	229.3 ha	7,600 人
計	229.3 ha	7,000 人	229.3 ha	7,600 人

全 域 計	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
	4,555.7 ha	171,700 人	4,529.2 ha	187,400 人

◎ 雨 水

旧佐賀市

処 理 分 区	排 水 面 積		放 流
	全体計画	事業認可	
八 田 江 排 水 区	515.6 ha	386.7 ha	八 田 江 川
佐賀江排水区(第1～第5)	1,371.8 ha	1,249.8 ha	佐 賀 江 川
新 川 排 水 区	142.7 ha	112.1 ha	新 川 川
上 碓 排 水 区	263.1 ha	159.3 ha	上 碓 川
本 庄 江 排 水 区	619.9 ha	559.2 ha	本 庄 江 川
久 保 泉 排 水 区	56.0 ha	56.0 ha	焼 原 川
中 原 排 水 区	82.0 ha	— ha	嘉 瀬 川
新 町 排 水 区	22.0 ha	— ha	本 庄 江 川
計	3,073.1 ha	2,523.1 ha	

旧大和町

処 理 分 区	排 水 面 積		放 流
	全体計画	事業認可	
尼 寺 排 水 区	141.6 ha	140.6 ha	黒 川
西 小 川 排 水 区	68.0 ha	47.6 ha	農業用水路左岸幹線水路
黒 川 排 水 区	80.0 ha	63.5 ha	黒 川
駄 市 川 原 排 水 区	34.0 ha	30.9 ha	農業用水路左岸幹線水路
久 池 井 排 水 区	19.0 ha	— ha	嘉 瀬 川
川 上 排 水 区	196.0 ha	— ha	嘉 瀬 川
計	538.6 ha	282.6 ha	

旧諸富町

処 理 分 区	排 水 面 積		放 流
	全体計画	事業認可	
早津江川排水区(第1～第4)	5.7 ha	5.7 ha	国営幹線水路徳永線
山領排水区(第1～第4)	26.5 ha	26.5 ha	新 川
小 杭 川 排 水 区	17.4 ha	17.4 ha	小 杭 川
諸 富 中 央 排 水 区	78.9 ha	77.9 ha	筑 後 川
大堂排水区(第1～第5)	17.3 ha	2.1 ha	水資源開発公団営 幹線水路大詫間線
勘の島川排水区(第1～第6)	12.8 ha	— ha	勘 の 島 川
橋津排水区(第1～第3)	4.4 ha	— ha	県 営 かん ぼ い 排水路大堂線
大渡川排水区(第1～第5)	9.4 ha	— ha	大 渡 川
寺井排水区(第1～第3)	17.4 ha	17.4 ha	新 川
新川排水区(第1～第3)	12.4 ha	12.4 ha	新 川
大五川排水区(第1～第14)	49.3 ha	49.3 ha	大 五 川
大中島排水区(第1～第3)	31.3 ha	31.3 ha	筑 後 川
中の島川排水区(第1～第8)	7.7 ha	— ha	中 の 島 川
三重排水区(第1～第4)	8.7 ha	— ha	国営幹線水路徳永線
福田排水区(第1～第3)	2.8 ha	— ha	福 田 川
計	302.0 ha	240.0 ha	

全 域 計	排 水 面 積	
	全体計画	事業認可
	3,913.7 ha	3,045.7 ha

① 旧佐賀市

計画処理区域		基本計画（全体）	事業計画（認可）	備考
計画処理区域		3, 283. 3 ha	3, 283. 3 ha	
行政区域内推定人口		141, 500 人	－ 人	
計画処理人口		131, 600 人（171, 700人）	143, 300 人（187, 400人）	（ ）内書は旧諸富町、旧大和町、旧川副町及び旧東与賀町を含んだ値
排除方式		分 流 式	分 流 式	
計汚水 画量	1 人 1 日 平均	325L	325L	生活210L、営業65L、地下水50L
	1 人 1 日 最大	380L	380L	生活250L、営業80L、地下水50L
	1 人 1 日 時間最大	580L	580L	生活400L、営業130L、地下水50L
予処 理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
放 流		本 庄 江	本 庄 江	
計汚水 画量	日 平 均	46, 830（58, 780）m ³ /日	50, 640（63, 730）m ³ /日	（ ）内書は旧諸富町、旧大和町、旧川副町及び旧東与賀町を含んだ値
	日 最 大	54, 290（68, 270）m ³ /日	58, 740（74, 040）m ³ /日	〃
	時 間 最 大	84, 300（107, 850）m ³ /日	91, 090（116, 880）m ³ /日	〃
処 理 方 式		標準活性汚泥法（4池） 担体投入活性汚泥法（3池）	標準活性汚泥法（4池） 担体投入活性汚泥法（3池）	
処 理 能 力		67, 000m ³ /日	67, 000m ³ /日	
敷 地 面 積		90, 221. 02m ²	90, 221. 02m ²	
汚 水 ポ ン プ 場		5ヶ所	5ヶ所	
雨 水 ポ ン プ 場		3ヶ所	3ヶ所	
降 雨 強 度		64. 2mm/時（佐賀江第4、本庄江排水区）	64. 2mm/時（佐賀江第4、本庄江排水区）	I=1405. 807/(t ^{0. 676} +5. 967)
		60. 7mm/時（その他の排水区）	60. 7mm/時（その他の排水区）	I=823/(t ^{0. 6} +1. 9)
流 出 係 数		0. 60	0. 60	

② 旧諸富町

計画処理区域		基本計画（全体）	事業計画（認可）	備考
計画	処理区域	297.8 ha	297.8 ha	
行政	区域内推定人口	8,800 人	— 人	
計画	処理人口	8,200 人	9,500 人	
排除	方式	分 流 式	分 流 式	
計汚 水 面量	1 人 1 日 平 均	295L	295L	生活200L、営業50L、地下水45L
	1 人 1 日 最 大	340L	340L	生活235L、営業60L、地下水45L
	1 人 1 日 時 間 最 大	520L	520L	生活380L、営業95L、地下水45L
予処 理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
計汚 水 面量	日 平 均	2,500m³/日	2,890m³/日	
	日 最 大	2,880m³/日	3,330m³/日	
	時 間 最 大	4,420m³/日	5,100m³/日	
ポ ン プ 場	汚 水 ポ ン プ 場	1ヶ所	1ヶ所	
	雨 水 ポ ン プ 場	1ヶ所	1ヶ所	
降	雨 強 度	63.6mm/時	63.6mm/時	$I = \frac{8,460}{(t + 73)}$
流	出 係 数	0.60	0.60	

③ 旧大和町

計画処理区域		基本計画（全体）	事業計画（認可）	備考
計画	処理区域	349.4 ha	322.9 ha	
行政	区域内推定人口	18,600 人	— 人	
計画	処理人口	13,600 人	14,200 人	
排除	方式	分 流 式	分 流 式	
計汚 水 面量	1 人 1 日 平 均	325L	325L	生活210L、営業65L、地下水50L
	1 人 1 日 最 大	380L	380L	生活250L、営業80L、地下水50L
	1 人 1 日 時 間 最 大	580L	580L	生活400L、営業130L、地下水50L
予処 理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
計汚 水 面量	日 平 均	4,560m³/日	4,760m³/日	
	日 最 大	5,320m³/日	5,550m³/日	
	時 間 最 大	8,160m³/日	8,510m³/日	
ボ ン プ 場	汚 水 ボ ン プ 場	—	—	
	雨 水 ボ ン プ 場	1ヶ所	1ヶ所	
降	雨 強 度	60.7mm/時	60.7mm/時	$I = \frac{823}{(t^{0.6} + 1.9)}$
流	出 係 数	0.6, 0.55	0.6, 0.55	

④ 旧川副町

計画処理区域		基本計画（全体）	事業計画（認可）	備考
計画処理区域		395.9 ha	395.9 ha	
行政区域内推定人口		13,900 人	— 人	
計画処理人口		11,300 人	12,800 人	
排除方式		分 流 式	分 流 式	
計汚水 水量	1 人 1 日 平均	260L	260L	生活200L、営業30L、地下水30L
	1 人 1 日 最大	300L	300L	生活235L、営業35L、地下水30L
	1 人 1 日 時間最大	570L	570L	生活470L、営業70L、地下水30L
予処 理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
計汚水 水量	日 平 均	3,070m³/日	3,460m³/日	
	日 最 大	3,540m³/日	3,980m³/日	
	時 間 最 大	6,730m³/日	7,580m³/日	
ポンプ場	汚水ポンプ場	1ヶ所	1ヶ所	
	雨水ポンプ場	—	—	
降雨	雨 強 度	—	—	
流出	出 係 数	—	—	

⑤旧東与賀町

		基本計画（全体）	事業計画（認可）	備	考
計	画 処 理 区 域	229.3 ha	229.3 ha		
行	政 区 域 内 推 定 人 口	7,300 人	7,900 人		
計	画 処 理 人 口	7,000 人	7,600 人		
排	除 方 式	分 流 式	分 流 式		
計汚 水 面量	1 人 1 日 平 均	260L	260L	生活200L、営業30L、地下水30L	
	1 人 1 日 最 大	320L	320L	生活250L、営業40L、地下水30L	
	1 人 1 日 時 間 最 大	605L	605L	生活500L、営業75L、地下水30L	
予処 理 定水	B O D	190mg/L → 15mg/L	190mg/L → 15mg/L		
	S	220mg/L → 30mg/L	220mg/L → 30mg/L		
計汚 水 面量	日 平 均	1,820m ³ /日	1,980m ³ /日		
	日 最 大	2,240m ³ /日	2,440m ³ /日		
	時 間 最 大	4,240m ³ /日	4,600m ³ /日		
処 理 場	処 理 方 式	オキシデーションデイツチ法	オキシデーションデイツチ法		
	処 理 能 力	1,800m ³ /日	1,800m ³ /日		
	敷 地 面 積	約15,100m ²	約15,100m ²		
ボ ン プ 場	汚 水 ポ ン プ 場	1ヶ所	1ヶ所		
	雨 水 ポ ン プ 場	-	-		
降	雨 強 度	-	-		
流	出 係 数	-	-		

3 整備状況

区分 年度	汚水布設管渠延長 (m)						人 孔 (基)						汚 水 ま ず (箇所)						整備面積(ha)						雨水布設管渠延長(m)					
	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川副町	旧東茅賀町	総 延 長	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川副町	旧東茅賀町	計	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川副町	旧東茅賀町	計	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川副町	旧東茅賀町	計	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川副町	旧東茅賀町	計
H15以前	377,614.03	14,532.83	5,909.40	14,193.10		412,249.36	11,969	225	130	449		12,773	24,726	420	217	599		25,982	1,976.60	27.40	20.00	66.63		2,090.63	1,667.45	5,681.00	5,782.00	0.00	13,130.45	
H16	30,381.57	7,196.26	6,426.90	1,023.53		45,031.26	1,130	254	201	51		1,636	1,993	434	437	72		2,936	151.10	30.80	27.00	4.85		213.75	250.00	0.00	0.00	0.00	250.00	
H17	30,441.39	5,723.45	4,865.90	1,447.30		42,478.04	1,119	176	176	46		1,517	2,122	326	294	96		2,838	100.26	36.92	23.00	6.73		166.91	357.00	0.00	0.00	0.00	357.00	
H18	34,255.57	6,062.99	471.59	569.40		41,359.55	1,260	194	12	18		1,484	1,688	305	22	29		2,044	121.20	14.41	2.00	2.67		140.28	210.00	0.00	0.00	0.00	210.00	
H19	22,028.47	5,918.89	4,813.16	2,025.15		34,785.67	814	232	190	63		1,299	1,171	340	265	87		1,863	90.40	30.20	26.00	9.51		156.11	190.00	0.00	0.00	0.00	190.00	
H20	27,985.20	8,072.00	14,928.45	6,924.70		57,910.35	1,009	272	557	5		1,813	1,191	483	1,077	7		2,758	129.44	37.27	92.00	2.61		261.32	460.00	0.00	0.00	0.00	460.00	
H21	31,514.81	8,087.73	6,775.40	801.57		47,179.51	1,137	309	262	41		1,749	1,563	510	512	64		2,649	130.00	25.00	46.00	4.00		205.00	127.80	0.00	0.00	0.00	127.80	
H22	27,994.00	2,669.56	6,871.90	1,522.32		38,657.78	979	73	322	45		1,419	1,444	92	647	32		2,215	111.00	34.00	41.00	10.00		196.00	92.60	0.00	0.00	0.00	92.60	
H23	13,923.10	4,688.73	11,661.40	6,073.04		36,346.27	480	192	425	223		1,320	779	237	677	204		1,897	53.00	18.00	7.60	25.00		103.60	49.00	0.00	0.00	0.00	49.00	
H24	14,618.74	4,039.78	2,969.96	11,102.96		32,731.44	450	129	100	414		1,093	545	154	123	457		1,279	43.30	14.50	20.22	44.00		122.02	60.00	0.00	0.00	0.00	60.00	
H25	26,175.66	6,500.70	3,386.59	13,693.85		49,756.80	931	236	105	482		1,754	1,213	311	149	538		2,211	125.90	26.00	13.87	33.87		199.64	1,143.40	0.00	0.00	0.00	1,143.40	
H26	17,929.18	1,731.62	1,965.27	13,808.13		35,434.20	672	51	95	531		1,349	1,065	59	110	530		1,704	70.06	2.35	2.95	55.23		130.59	53.00	0.00	0.00	0.00	53.00	
H27	12,295.70	97.80	289.10	21,846.73		34,529.33	452	7	15	723		1,197	699	11	30	896		1,636	47.79	0.39	1.16	84.09		133.43	15.00	0.00	100.00	0.00	115.00	
H28	4,054.30	0.00	1,014.26	6,513.78		11,582.34	174	0	38	233		445	350	0	71	256		677	13.92	0.00	4.06	24.27		42.25	11.07	0.00	60.00	0.00	71.07	
H29	2,958.25	46.90	426.10	3,458.40		6,889.65	107	3	23	141		274	263	3	29	159		454	11.83	0.19	0.00	13.83		25.85	68.00	0.00	0.00	0.00	68.00	
H30	2,223.73	42.50	168.47	3,039.07		5,473.77	118	2	11	88		219	247	4	21	145		417	10.59	0.17	0.00	8.61		19.37	137.00	0.00	0.00	0.00	137.00	
R1	3,193.56	23.00	472.53	2,063.37		5,752.46	145	2	29	88		264	321	9	53	118		501	12.77	0.09	0.00	0.00		12.86	349.00	0.00	840.00	0.00	1,189.00	
R2	2,741.11	0.00	192.68	276.98		3,210.77	120	0	9	8		137	273	1	32	40		346	8.77	0.00	0.00	0.00		8.77	88.00	0.00	0.00	0.00	88.00	
R3	6,874.24	0.00	0.00	146.25	19.60	7,040.09	134	0	0	11	2	147	342	0	0	26	5	373	11.63	0.00	0.00	0.00	0.08	11.71	255.00	0.00	200.00	0.00	455.00	
R4	5,268.18	35.77	225.43	161.97		5,691.35	135	2	11	12		160	404	2	21	28		455	12.22	0.11				12.33	293.00	0.00	54.00	0.00	347.00	
計	694,470.79	75,073.51	73,834.49	110,691.60	19.60	954,089.99	23,335	2,859	2,711	3,672	2	32,079	42,339	3,701	4,787	4,383	5	55,215	3,231.78	297.80	322.90	395.90	0.08	4,248.46	5,876.32	5,681.00	7,036.00	0.00	18,593.32	

※雨水布設管渠延長については、都市下水道含まず。

4 普及状況

項目	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
住民基本台帳登録者数(人)		234,621	234,152	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433	228,553
行政区域人口	①人口(人)	234,621	234,152	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433	228,553
	②世帯数(戸)	97,366	98,392	99,221	100,231	101,132	102,057	102,377	103,284
面積	行政区域面積(ha)	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	43,182	43,182
	市街化区域面積(ha)	2,950	2,950	2,950	2,950	2,955	2,955	2,955	2,955
	D I D 区域面積(ha)	2,745	2,745	2,745	2,745	2,745	2,745	2,837	2,837
	③普及人口(人)	3,910	723	△ 165	39	438	△ 324	7,478	△ 212
	累 計	177,777	178,500	178,335	178,374	178,812	178,488	185,966	185,754
普及	④人口普及率(%)	83.54	84.00	84.12	84.29	84.68	84.77	85.56	85.74
	⑤普及世帯数(戸)	1,788	668	465	529	570	350	3,197	456
	累 計	68,308	68,976	69,441	69,970	70,540	70,890	74,087	74,543
	⑥世帯普及率(%)	70.16	70.10	69.99	69.81	69.75	69.46	72.37	72.17
	⑦普及戸数(戸)	76,436	77,134	77,611	78,168	78,753	79,113	82,497	82,966
水洗化状況	⑧水洗化人口(人)	2,419	1,219	682	899	103	△ 73	6,915	△ 323
	累 計	162,169	163,388	164,070	164,969	165,072	164,999	171,914	171,591
	⑨水洗化普及率(%)	69.12	69.78	70.31	70.92	71.18	71.44	74.93	75.08
	⑩水洗化戸数(戸)	66,472	67,732	68,879	70,100	70,942	71,774	74,837	75,618
	⑪戸数水洗化率(%)	86.96	87.81	88.75	89.68	90.08	90.72	90.71	91.14
	⑫下水道計画面積(ha)	4,326	4,326	4,326	4,326	4,326	4,326	4,555	4,555
	⑬認可区域(ha)	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,529	4,529
	⑭供用開始面積(ha)	70.86	33.78	9.60	17.64	12.42	7.58	211.63	8.63
	累 計	3,971.84	4,005.62	4,015.22	4,032.86	4,045.28	4,052.86	4,264.49	4,273.12
	⑮面積普及率(%)	91.80	92.59	92.81	93.22	93.51	93.69	93.62	93.81
浄化槽からの切り替え件数		292	245	280	193	164	159	112	107
		14,678	14,923	15,203	15,396	15,560	15,719	15,831	15,938

$$\begin{aligned} \textcircled{4} &= \textcircled{3} \div \textcircled{1} \\ \textcircled{6} &= \textcircled{5} \div \textcircled{2} \\ \textcircled{15} &= \textcircled{14} \div \textcircled{12} \end{aligned}$$

$$\textcircled{11} \text{戸数水洗化率} = \frac{\textcircled{10} \text{水洗化戸数}}{\textcircled{7} \text{普及戸数}}$$

$$\textcircled{9} \text{水洗化普及率} = \frac{\textcircled{8} \text{水洗化人口}}{\textcircled{1} \text{行政区域内人口}}$$

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

供用開始状況

上段：単年度
下段：累計

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	八田処理分	区	7.48 676.05	4.32 680.37	1.35 681.72	3.41 685.13	1.95 687.08	2.29 689.37	2.44 691.81	0.91 692.72	1.63 694.35	0.32 694.67
面積 (ha)	厘外処理分	区	20.74 1,136.32	22.10 1,158.42	3.58 1,162.00	4.52 1,166.52	2.43 1,168.95	2.35 1,171.30	3.49 1,174.79	2.68 1,177.47	3.45 1,180.92	4.47 1,185.39
	大島処理分	区	0.86 421.29	0.08 421.37	0.15 421.52	0.56 422.08	0.02 422.10					0.07 422.17
	兵庫処理分	区	117.39 248.97	0.79 249.76	1.55 251.31	1.53 252.84	0.89 253.73	0.60 254.33	0.03 254.36	0.77 255.13		0.44 255.57
	久保泉処理分	区	16.04 87.01	5.08 92.09	2.67 94.76	0.25 95.01	0.04 95.05	0.79 95.84	0.03 95.87	0.60 96.47		0.12 96.59
	下高木処理分	区	1.31 429.89	1.27 431.16	2.70 433.86	1.65 435.51	0.95 436.46	1.45 437.91	0.05 437.96	1.29 439.25	1.04 440.29	1.76 442.05
	金立処理分	区	26.70 32.67	31.18 63.85	7.86 71.71	0.43 72.14	0.20 72.34	0.15 72.49	0.12 72.61	0.33 72.94	0.55 73.49	0.21 73.70
	諸富処理分	区	17.09 270.36	4.38 274.74	0.22 274.96		0.07 275.03		0.10 275.13			0.04 275.17
	大和処理分	区	13.87 318.69	3.30 321.99	0.91 322.90							
	川副処理分	区	25.80 170.52	34.98 205.50	51.60 257.10	21.43 278.53	3.05 281.58	10.01 291.59	6.16 297.75	1.00 298.75	0.74 299.49	1.05 300.54
	東与賀処理	区										
合	計		247.28 3,791.77	107.48 3,899.25	72.59 3,971.84	33.78 4,005.62	9.60 4,015.22	17.64 4,032.86	12.42 4,045.28	7.58 4,052.86	211.63 4,264.49	8.63 4,273.12

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

年度別世帯水洗化状況

上段：単年度
下段：累計

供用開始				水洗化年度										R4	
年 度	年 月 日	面 積 (ha)	年度末世帯数 (戸)	H25 世帯数	H26 世帯数	H27 世帯数	H28 世帯数	H29 世帯数	H30 世帯数	R1 世帯数	R2 世帯数	R3 世帯数	水洗化率 (%)		
～H25	H26. 3. 31	3, 791. 77	65, 031	1, 993 57, 373	1, 366 58, 739	1, 130 59, 869	644 60, 513	568 61, 081	663 61, 744	457 62, 201	469 62, 670	468 63, 138	97. 81		
H26	H27. 3. 31	109. 21	1, 489		369 369	355 724	124 848	82 930	60 990	35 1, 025	34 1, 059	20 1, 079	74. 08		
H27	H28. 3. 31	70. 86	1, 788			275 275	290 565	162 727	77 804	36 840	29 869	26 895	51. 12		
H28	H29. 3. 31	33. 78	668				84 84	154 238	50 288	16 304	6 310	6 316	48. 50		
H29	H30. 3. 31	9. 60	465					86 86	126 212	20 232	6 238	8 246	53. 12		
H30	H31. 3. 31	17. 64	529						150 150	69 219	32 251	10 261	50. 28		
R1	R2. 3. 31	12. 42	570							151 151	102 253	14 267	48. 25		
R2	R3. 3. 31	7. 58	350								86 86	96 182	54. 57		
R3	R4. 3. 31	212. 04	3, 197									2, 315 2, 315	74. 73		
R4	R5. 3. 31	8. 22	456										21. 05		
合 計		4, 273. 12	74, 543	1, 993 57, 373	1, 735 59, 108	1, 760 60, 868	1, 142 62, 010	1, 052 63, 062	1, 126 64, 188	784 64, 972	764 65, 736	2, 963 68, 699	93. 12		

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

5 建設事業投資状況

(単位：千円)

区分 年度	建設事業費				財源内訳				
	補助対象	単 (工事関連)	単 (その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業補助金	業債	受益者 負担金 その他
H29以前	120,191,501	44,981,791	4,772,820	169,946,112	60,233,470	110,699	91,124,052	7,459,859	10,968,032
H30	1,540,824	674,778	268,727	2,484,329	753,398	0	1,456,200	87,740	186,991
R1	1,294,587	878,543	248,561	2,421,691	633,686	0	1,558,600	52,212	177,193
R2	2,181,904	572,893	243,949	2,998,746	1,132,664	0	1,701,100	35,870	129,112
R3	3,766,420	532,968	238,880	4,538,268	1,943,971	0	2,304,100	47,295	242,902
R4	4,573,561	568,421	246,133	5,388,115	2,376,860	0	2,665,150	35,474	310,631
計	133,548,797	48,209,394	6,019,070	187,777,261	67,124,049	110,699	100,809,202	7,718,450	12,014,861

建設事業費の内容

(単位：千円)

年度 区分	処 理 場		ポ ン プ 場			管 渠			雨 水			補助 (その他)	単独 (その他)	合計
	補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独			
H29以前	17,297,641	633,279	17,930,920	7,276,994	275,822	7,552,816	89,309,742	43,139,977	132,449,719	6,359,123	989,307	13,965	4,650,262	169,946,112
H30	152,077	141,220	293,297	59,793	0	59,793	463,700	508,134	971,834	865,254	25,424	0	268,727	2,484,329
R1	200,156	151,782	351,938	114,116	0	114,116	274,473	660,052	934,525	705,842	66,709	0	248,561	2,421,691
R2	1,098,156	47,276	1,145,432	150,682	24,138	174,820	332,684	462,360	795,044	600,382	41,116	0	241,952	2,998,746
R3	1,486,436	51,669	1,538,105	827,734	34,981	862,715	626,654	420,942	1,047,596	825,596	32,164	0	232,092	4,538,268
R4	2,133,056	33,829	2,166,885	865,175	46,566	911,741	741,243	444,187	1,185,430	834,087	43,055	0	246,917	5,388,115
総事業費	22,367,522	1,059,055	23,426,577	9,294,494	381,507	9,676,001	91,748,496	45,635,652	137,384,148	10,190,284	1,197,775	13,965	5,888,511	187,777,261

6 汚水処理施設

①佐賀市下水浄化センター

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市西与賀町大字高太郎2667番地
敷地面積	90,221.02㎡（市有地86,372.35㎡）
建設年度	1期工事 昭和49年12月～昭和53年8月
建設事業費	6,169,000千円
運転開始	昭和53年11月26日
計画汚水処理能力	67,000㎥/日
処理方式	標準活性汚泥法



〈2〉主な施設

主要施設	規格・規模
沈砂池 設備	耐食性連続式自動除塵機×2基 かき揚げ速度 3.1m/min 電動機 200V 0.75kw 手掻き式バースクリン トラフ形ベルトコンベヤ
ポンプ 設備	汚水ポンプ No.2:立軸渦巻斜流ポンプ600φ×42㎥/分×185kW No.3:立軸渦巻斜流ポンプ600φ×42㎥/分×200kW No.4:立軸渦巻斜流ポンプ400φ×20㎥/分×100kW No.5:立軸渦巻斜流ポンプ400φ×20㎥/分×90kW
送風 設備	送風機 No.1:高速軸浮上式ターボブロワ180㎥/分×280kVA No.2:高速軸浮上式ターボブロワ180㎥/分×280kVA No.3:電動機直結片吸込多段ブロワ150㎥/分×230kW
水処理 設備	最初沈殿池 L36×W24m×3池 エアレーション反応槽:標準活性汚泥法 L24×W6m×7池(内 担体3池) 最終沈殿池 L48×W24m×7池
汚泥処理 設備	一次濃縮:重力濃縮設備×1基 二次濃縮:機械濃縮設備×3基 消化タンク×3槽 ボイラ:炉筒煙管式 定格換算蒸気量 2400kg/h×1基 銅板製ガスタンク×1基 脱水機:標準形横型連続遠心(ポンプ内蔵型)×10m3/h×3台 脱硫設備:自立円筒スプレー塔×4基
汚泥堆肥化 施設	堆肥化処理能力:30t/日(脱水汚泥) 発酵棟 1棟(受入槽(1槽)・混合槽(1槽)・発酵槽(17槽)・多目的槽(3槽))・脱臭棟 1棟
受電 設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤:屋内自立形
非常用発電 設備	ディーゼル発電機(交流発電機) 出力1,500kVA 電圧3,300V 1基 燃料タンク容量1,500L(小出槽)・5,000L(地下タンク)
消化ガス発電 設備	消化ガスコージェネレーションシステム 電圧200v×定格出力25kW×24台(シキロサン除去ユニット型)

〈3〉維持管理状況

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	処 理 水 量	千 ³	18,444.8	18,797.7	18,407.6	19,428.8	19,428.9	19,275.2	19,978.1	20,463.8	20,837.4	20,307.8
有 収 水 量	千 ³	15,554.7	15,660.4	16,096.5	16,462.6	16,693.4	16,876.9	16,963.1	17,143.4	17,682.1	17,733.1	
有 収 率	%	84.3	83.3	87.4	84.7	86.6	87.6	84.9	83.8	84.9	87.3	
受 電 電 力 量	kWh	4,888,380	5,063,076	4,895,376	5,200,860	4,926,036	4,612,200	5,089,737	4,924,171	5,071,536	5,241,802	
電 気 使 用 料	千円	73,698	82,632	77,990	78,086	81,652	83,447	90,360	85,865	92,859	119,699	
委 託 料	千円	397,227	407,633	441,549	456,897	480,073	491,118	517,015	530,593	512,428	528,708	
配 置 市 職 員 数	人	9	10	15	19	20	19	21	21	22	21	
運 転 業 務 委 託 職 員 数	人	25	25	27	27	28	29	27	27	27	35	
脱 水 ケ ー キ 量	t	8,161.5	8,333.9	7,906.8	8,313.1	8,514.8	8,401.3	7,748.0	7,672.1	7,431.4	7,549.9	
乾 燥 汚 泥 量	t	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
焼 却 灰 発 生 量	t	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

〈4〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H25		H26		H27		H28		H29		H30		R1		R2		R3		R4	
		流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD		218	5.6	199	5.2	189	6.2	213	7.5	203	7.7	251	7.6	172.1	6.8	184.9	7.1	195	4.7	186.1	3.8
S S		145	1.7	132	2.9	150	3.4	144	3.4	152	4.7	169	5.0	144.4	7.9	166	7.4	171	5.1	145	7.2
総窒素		39.8	27	42.3	27	41.6	27	39.6	30	40.6	26	43	25	44	27	42.4	23	46.6	24	45.9	23
総リン		5.1	1.3	5.4	1.1	5.7	1.3	5.3	1.1	5.3	1.1	6.1	1.4	5.6	1.3	4.9	1.0	5.4	1.7	4.7	1.2
p H		7.3	7.1	7.3	7.1	7.2	7.1	7.2	7.0	7.2	7.1	7.1	6.9	7.2	7.0	7.2	7.0	7.0	6.8	7.1	6.9

A photograph of the National Diet Building in Tokyo, showing its modern concrete architecture and surrounding urban environment. The building features a prominent, angular concrete structure with a series of vertical lines. A street sign with the number '150' is visible on a pole in the foreground. The sky is blue with scattered white clouds.

A photograph of the exterior of the building at 3170. The building is a light-colored, multi-story structure with a modern architectural style. The entrance is located on the right side of the image, featuring a set of stairs and a glass door. The name '3170' is prominently displayed on the facade above the entrance. A street sign with the number '3170' is visible on a pole in the foreground. The sky is blue with some clouds.

A photograph of the exterior of a light-colored, multi-story building. The address "5101" is visible on a sign above the entrance. A blue handicapped parking sign is posted on a pole in front of the building. The building has several windows and a set of stairs leading to the entrance. A street with a white line runs alongside the building.

(2) 主な設備		主 要 施 設	規 格 ・ 規 模	台 数
沈 砂 設 備		自動除塵機		1
ポ ン プ 設 備		汚水ポンプ (No.1・2・3:縦軸渦巻傾斜ポンプ)	350 φ 14.2m ³ /分 75kW	3
受 電 設 備		受電電圧 6,600V 1 回線 引込盤:屋内自立形		1
非常用発電設備		ディーゼル発電機 (交流発電機) 出力1,000kVA 電圧3,300V 1基	燃料タンク容量1,000L (小出槽) ・ 15000L (地下タンク)	1
脱 臭 設 備		活性炭吸着		1
雨水沈砂設備		自動除塵機		2
雨水ポンプ設備		電動 ディーゼル	(1,000 φ 150m ³ /分 190kW) (1,000 φ 150m ³ /分 300Ps)	1 1

主 要 施 設	規 格 ・ 規 模	台 数
沈 砂 設 備	自動除塵機	1
ボ ン プ 設 備	汚水ポンプ (No.1・2・3：縦軸渦巻傾斜ポンプ 350φ 14.2m³/分 75kW)	3
受 電 設 備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤：屋内自立形	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (交流発電機) 出力1,000kVA 電圧3,300V 1基 燃料タンク容量1,000L (小出槽)・15000L (地下タンク)	1
脱 臭 設 備	活性炭吸着	1
雨 水 沈 砂 設 備	自動除塵機	2
雨 水 ポンプ設備	電動 (1,000φ 150m³/分 190kW) ディーゼル (1,000φ 150m³/分 300Ps)	1 1

項目		年度										
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
流入	下水量	4,323.8	4,361.1	4,538.7	4,468.5	4,535.3	4,395.5	4,444.7	4,522.4	4,765.9	4,527.9	4,438.5
受電	電力量	547,170	564,666	623,730	700,368	650,358	586,464	571,380	626,604	629,364	586,188	553,350
電氣	使用料	12,313	12,023	15,496	15,185	14,764	15,122	15,759	16,718	16,474	16,245	16,951
点検等	委託料	7,226	7,412	8,448	8,740	8,922	8,357	9,768	12,423	11,646	12,511	26,815

② 東与賀浄化センター

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市東与賀町大字下古賀2490番地1
敷地面積	15,053.00㎡
建設年度	平成10年度～平成15年度
建設事業費	1,120,413千円
運転開始	平成13年3月30日



〈2〉主な設備

主 要 施 設	規格・規模				台数
沈 砂 設 備	—				—
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (No.1・2 : 水中汚水ポンプ 150 φ 2.3m³/分 11kW) (No.3 : 水中汚水ポンプ 150 φ 2.1m³/分 15kW)				2 1
受 電 設 備	受電電圧 6,600V 1 回線 引込盤 : 屋内自立形				1
非 常 用 発 電 設 備	ディーゼル発電機 (交流発電機) 出力100kVA 電圧210V 1基 燃料タンク容量490L (小出槽)				1
脱 臭 設 備	—				—

〈3〉維持管理状況

項目		年度										R4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		流入	下水	水量	千m³	受電	電力	量	kWh	電気	使用		料	千円	点検	等	委託	料	千円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
流入		下水	水量	千m³	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

③ 鍋島汚水ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市鍋島一丁目4番27号
敷地面積	454.09㎡
建設年度	昭和57年12月～昭和59年3月
増設年度	平成元年9月～平成2年3月
建設事業費	393,000千円
運転開始	昭和59年4月1日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模		台数
沈砂設備	し渣破砕機		1
ポンプ設備	汚水ポンプ (No.1 : フライホイール式水中ポンプ 150φ 1.7m³/分 11.0kW) (No.2・3 : スクリュー渦巻型水中ポンプ 150φ 2.7m³/分 18.5kW)		1 2
受電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤：屋内自立形		1
非常用発電設備	ガスタービン発電機 (交流発電機) 出力100kVA 電圧220V 1基 燃料タンク容量1200L (小出槽)		1
脱臭設備	活性炭吸着		1

〈3〉維持管理状況

項目	年度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	流入	下水	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³
受電電力量			1,046.3	1,054.0	1,054.8	1,072.1	1,089.3	1,016.8	1,013.2	1,056.0	1,086.5	1,051.7	1,010.7
電気使用料			149,142	151,086	149,910	134,502	153,942	146,826	150,516	157,727	149,031	146,814	142,734
点検等委託料			2,564	2,898	3,078	2,727	2,838	2,961	3,239	3,388	3,173	3,301	3,903
			6,756	3,786	4,086	4,490	7,769	5,502	7,245	4,954	5,251	5,834	5,637

④ 八戸ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市新栄西一丁目14番25号
敷地面積	1, 997. 08㎡
建設年度	昭和62年8月～平成元年3月
増設年度	平成8年4月～平成9年3月
建設事業費	886, 730千円（うち増設29, 252千円）
運転開始	平成元年4月1日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模		台数
沈砂設備	自動除塵機		2
ポンプ設備	汚水ポンプ (No.1・2 : DS-VV形立軸渦巻斜流ポンプ 400φ 20m³/分 75kW) (No.4・5・6 : 立軸スクリュー渦巻ポンプ 200φ 4. 5m³/分 15kW)		2 3
受電設備	受電電圧 6, 600V 1回線 引込盤：屋内自立形		1
非常用発電設備	ディーゼル発電機（交流発電機）出力357kVA 電圧6, 600V 1基 燃料タンク容量1, 500L（小出槽）		1
脱臭設備	土壌脱臭		2

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
流入下水量	千m³	8, 280. 8	8, 462. 7	8, 662. 8	8, 837. 3	8, 978. 3	9, 230. 8	9, 298. 2	9, 484. 7	9, 708. 7	9, 570. 0	9, 415. 0
受電電力量	kWh	443, 880	454, 572	472, 914	483, 834	488, 640	482, 880	477, 894	479, 698	522, 188	506, 790	497, 526
電気使用料	千円	7, 823	9, 020	10, 026	9, 082	8, 965	9, 683	10, 099	10, 307	10, 823	11, 149	13, 289
点検等委託料	千円	8, 204	8, 206	9, 693	9, 861	8, 975	9, 737	10, 850	11, 555	11, 924	12, 826	13, 290

⑤ 久保泉ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市久保泉町大字上和泉1823番地15
敷地面積	869.78㎡
建設年度	平成7年1月～平成8年3月
建設事業費	417,400千円（うち他事業分 187,700千円）
運転開始	平成8年4月1日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模														台数
沈砂設備	—														
ポンプ設備	汚水ポンプ（前段No.1・2・3：水中スクリーンポンプ 150φ 1.65m³/分 11kW） （後段No.1・2・3：水中スクリーンポンプ 150φ 1.65m³/分 22kW）														3 3
受電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤：屋内自立形														1
非常用発電設備	ディーゼル発電機（交流発電機）出力125kVA 電圧210V 1基 燃料タンク容量600L（小出槽）														1
脱臭設備	土壌脱臭														1

〈3〉維持管理状況

項目	年度														
流入下水量	千m³	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4			
受電電力量	kWh	389.6	385.8	378.6	414.3	435.8	441.2	439.1	445.0	455.2	482.8	486.7			
電気使用料	千円	129,822	133,896	121,158	128,466	144,672	147,948	149,292	151,194	152,550	157,788	156,282			
点検等委託料	千円	2,330	2,558	2,460	2,662	2,708	3,355	3,411	3,499	3,392	3,375	4,055			
		2,724	2,852	3,227	3,242	3,039	3,235	5,893	3,525	3,660	4,108	3,904			

⑥ 下高木ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市八丁畷町10番11号
敷地面積	1,382.32㎡
建設年度	平成13年12月～平成15年6月
建設事業費	698,695千円
運転開始	平成15年6月10日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模		台数
沈砂設備	自動除塵機		1
ポンプ設備	汚水ポンプ (No.1: 水中汚水ポンプ 200φ 4.3m ³ /分 18.5kW) (No.2: 水中汚水ポンプ 200φ 6.0m ³ /分 22kW) (No.3: 水中汚水ポンプ 250φ 6.4m ³ /分 22kW)		1 1 1
受電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤: 屋内自立形		1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (交流発電機) 出力175kVA 電圧220V 1基 燃料タンク容量900L (小出槽)		1
脱臭設備	土壌脱臭		1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
流入下水量	千m ³	2,454.5	2,582.3	2,843.4	2,849.6	2,937.9	3,043.7	3,132.6	3,150.9	3,275.2	3,236.1	3,204.2
受電電力量	kWh	192,048	213,276	241,482	248,064	254,874	264,750	278,364	282,324	306,486	309,678	333,192
電気使用料	千円	3,376	4,109	4,859	4,787	4,544	5,035	5,624	5,701	5,901	6,423	8,402
点検等委託料	千円	5,134	5,607	6,269	5,933	5,996	5,961	6,483	6,381	8,443	8,200	8,808

⑦ 諸富汚水中継ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市諸富町大字山領282番地1
敷地面積	1,743.00㎡
建設年度	平成15年9月～平成17年3月
建設事業費	478,930千円
運転開始	平成17年3月31日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模		台数
沈砂設備	し渣破砕機：立形二軸回転式破砕機 処理水量 6.3㎥/min 電動機 200V 3.7kw		1
	粗目スクリーン：バースクリン式		2
ポンプ設備	汚水ポンプ (No.1・2：吸込スクリーン付横軸型 150φ 2.1㎥/分 18.5kW)		2
受電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤：屋内自立形		1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (交流発電機) 出力150kVA 電圧210V 1基 燃料タンク容量900L (小出槽)		1
脱臭設備	別置・強制送風方式 全地下式土壤脱臭 幅2.7m×長さ14.9m		1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
流入下水量	千㎥	513.8	601.7	638.8	653.3	676.4	672.1	673.0	669.1	676.9	675.9	655.8
受電電力量	kWh	92,364	108,714	108,876	105,912	109,524	111,474	114,132	111,864	114,024	114,539	113,274
電気使用料	千円	1,797	2,246	2,408	2,400	2,156	2,417	2,650	2,651	2,622	2,671	3,121
点検等委託料	千円	3,067	3,269	4,164	4,097	4,122	4,038	4,477	4,566	4,862	5,089	4,744

⑧川副第1中継ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市川副町大字犬井道4262番地1
敷地面積	1, 192. 87㎡
建設年度	平成19年12月～平成21年9月
建設事業費	386, 137千円
運転開始	平成21年10月1日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模		台数
沈砂設備	し渣破砕機：冠水型二軸回転式破砕機 処理水量 6. 3㎥/min 電動機 400V 3. 7kw×4p スクリーン：手掻き式スクリーン		1
ポンプ設備	汚水ポンプ (No.1・2：水中汚水ポンプ 200φ 3. 2㎥/分 37kW)		2
受電設備	受電電圧 6, 600V 1 回線 引込盤：屋内自立形		1
非常用発電設備	—		—
脱臭設備	バイオソイル土壤脱臭		1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
流入下水量	千㎥	86. 8	116. 7	159. 2	205. 7	262. 9	323. 5	372. 3	414. 8	461. 6	479. 3	502. 9
受電電力量	kWh	45, 132	52, 398	59, 886	65, 664	74, 208	82, 350	90, 588	95, 976	100, 692	103, 998	107, 322
電気使用料	千円	1, 069	1, 312	1, 589	1, 651	1, 671	1, 925	2, 180	2, 282	2, 301	2, 501	3, 016
点検等委託料	千円	2, 335	2, 521	2, 889	2, 904	2, 741	2, 883	3, 041	3, 209	3, 288	3, 724	3, 506

⑨ 今町ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市東与賀町大字下古賀1256番地4
敷地面積	849.00㎡
建設年度	平成15年度
建設事業費	184,506千円
運転開始	平成16年3月31日



〈2〉主な設備

主要施設	施設・規模										台数
沈査設備	—										—
ポンプ設備	真空ポンプ (No.1・2・3: 封水自吸式真空ポンプ 50φ 2.6m³/分 5.5kW)										3
	圧送ポンプ (No.1・2: 槽外型横軸ポンプ 100φ 0.7m³/分 5.5kW)										2
集水タンク	4.0m³										1
受動設備	—										—
非常用発電設備	—										—
脱臭設備	—										—

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
受電電力量	kWh	—	—	—	—	20,109	17,095	21,015	16,992	13,387	13,307	13,223
電気使用料	千円	—	—	—	—	708	685	779	708	638	648	668
点検等委託料	千円	—	—	—	—	2,106	2,873	1,652	2,778	2,838	2,838	3,432

⑩ 石塚雨水ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市諸富町大字为重340-17
敷地面積	827.00㎡
建設年度	平成28年3月～平成29年8月
建設事業費	913,000千円
運転開始	平成29年6月5日



〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
ポンプ設備	雨水ポンプ (900φ 120m ³ /分 250kW)	2
除塵設備	自動除塵機	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (6,600V 800kVA)	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
受電電力量	KWh	33,138	49,140	45,372	53,670	51,966	48,960
電気使用料	千円	5,107	7,327	7,448	7,709	7,173	7,813
点検等委託料	千円	593	4,359	4,488	4,841	5,223	5,213

⑪ 屋外ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市光三丁目1161番66
敷地面積	1500.00㎡
建設年度	平成29年2月～令和元年12月
建設事業費	998,700千円
運転開始	令和元年6月5日

〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
ポンプ設備	雨水ポンプ (700φ 60m ³ /分 45kW)	2
除塵設備	自動除塵機	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (420V 260kVA)	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	R1	R2	R3	R4
受電電力量	KWh	20,602	32,453	32,047	23,350
電気使用料	千円	1,414	2,248	2,319	2,200
点検等委託料	千円	257	3,515	4,142	3,830



8 管渠の維持管理

項目		年度									
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
管渠の清掃	延 長 (m)	10, 829	10, 522	11, 096	10, 527	11, 139	12, 184	10, 539	11, 024	10, 351	10, 777
	委託料 (千円)	19, 963	21, 723	28, 118	23, 589	23, 768	25, 415	26, 142	29, 165	30, 408	30, 617
管渠等修繕料 (千円)		16, 719	32, 375	44, 747	35, 245	39, 880	20, 082	43, 468	29, 521	49, 996	16, 592

9 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

- 融資あっせん額
便槽または浄化槽1ヶ所につき600千円を限度
便槽または浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を上記の600千円に加算する。
(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)
- 利子補給額
600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
融 資 あ っ せ ん	件数	23 5,414	25 5,439	16 5,455	6 5,461	7 5,468	1 5,469	3 5,472	4 5,476	0 5,476	1 5,477
	金額 (千円)	12,433 2,405,084	12,816 2,417,900	7,769 2,425,669	2,506 2,428,175	3,760 2,431,935	520 2,432,455	1,524 2,433,979	2,515 2,436,494	0 2,436,494	450 2,436,944
	件数	57 5,048	45 5,093	37 5,130	18 5,148	27 5,175	17 5,192	10 5,202	7 5,209	2 5,211	3 5,214
利子補給	金額 (円)	1,124,291 211,881,760	823,340 212,705,100	507,882 213,212,982	288,425 213,501,407	460,926 213,962,333	239,185 214,201,518	74,401 214,275,919	48,607 214,324,526	12,672 214,337,198	25,266 214,362,464

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

上段：単年度
下段：累 計

10 下水道使用料

① 使用料

旧佐賀市、旧諸富町、旧大和町、旧川副町及び旧東与賀町の区域 内

(単位：円 1 か月あたり、消費税抜き)

種 別	区 分	汚 水 量	昭和53.3 ～昭和57.3	昭和57.4 ～昭和61.10	昭和61.11 ～平成6.3	平成6.4 ～平成11.11	平成11.12 ～平成16.3	平成16.4 ～平成22.6	平成22.7～
一般汚水	基 本 超 過 (1 m ³ につき)	10 m ³ を超え 10 m ³ まで	350	550	620	810	920	990	1,100
		10 m ³ を超え 20 m ³ までの部分	50	80	90	120	140	160	178
		20 m ³ を超え 30 m ³ までの部分	55	85	100	130	150	170	189
		30 m ³ を超え 50 m ³ までの部分	60	95	110	140	160	180	200
		50 m ³ を超え 100 m ³ までの部分	70	110	130	170	190	210	234
浴場業汚水	—	100 m ³ を超える部分	80	130	155	200	230	260	289
		1 m ³ までごとに	5	5	10	15	15	20	20

旧諸富町は平成16年12月22日施行、旧大和町は平成20年4月1日に上記に統一、旧川副町は平成21年3月26日施行、旧東与賀町は特定環境保全公共下水道事業から公共下水道事業へ令和 3年4月1日編入

② 下水道使用料収入状況

(単位：円)

種別	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額
現年度 (令和4年度)	3,458,361,572	3,090,302,730	368,058,842
過年度 (滞納繰越分)	375,704,636	366,982,326	8,722,310
合 計	3,834,066,208	3,457,285,056	376,781,152

1 1 責任技術者及び排水設備指定工事店制度

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	新規登録	消	23	18	20	8	16	19	10	19	16	8
責任技術者	取	シ	65	57	45	1	2	59	64	61	6	8
	年度末登録者数		619	580	555	562	576	536	482	440	450	450
	新規登録		6	0	4	5	2	3	1	2	6	4
指定工事店	取	シ	2	3	3	6	1	6	7	6	8	2
	年度末登録者数		198	195	196	195	196	193	187	183	181	183

1 2 受益者負担金

① 地区別単位負担金額

負担地区	面積	単位負担金額	告示日	負担地区	面積	単位負担金額	告示日
八 田	338ha	168円/㎡	S48. 9. 1	開 成	122ha	550円/㎡	H13. 3. 30
鍋 島	120ha	371円/㎡	S56. 4. 1	下高木	366ha	550円/㎡	H13. 3. 30
平 松	332ha	450円/㎡	S57. 6. 1	佐賀第 1	541ha	550円/㎡	H18. 4. 24
中 央	177ha	465円/㎡	S63. 3. 31	佐賀第 2	188. 9ha	550円/㎡	H23. 1. 6
袋	23ha	450円/㎡	H5. 9. 10	諸富第 1	99ha	300円/㎡	H15. 9. 29
新 栄	129ha	512円/㎡	H5. 9. 10	諸富第 2	141ha	300円/㎡	H17. 8. 17
大 財	90ha	520円/㎡	H5. 9. 10	諸富第 3	57. 2ha	300円/㎡	H22. 2. 19
兵 庫	67ha	520円/㎡	H5. 9. 10	春 日 (大和)	275ha	土地の面積が500㎡までは 15万円とし、500㎡を超え る場合は、超えた面積 1 ㎡当たり 200円を加算	H14. 12. 24
神 野	208ha	550円/㎡	H8. 12. 24				
北川副	138ha	535円/㎡	H8. 12. 24	犬井道 (川副)	99ha	公共ます 1 箇所に対応す る土地につき 200, 000円	H21. 4. 14
下 田	33ha	535円/㎡	H8. 12. 24	川副 中東部	105ha	公共ます 1 箇所に対応す る土地につき 200, 000円	H22. 2. 19
巨 勢	99ha	550円/㎡	H13. 3. 30	川副 西北部	146. 4ha	公共ます 1 箇所に対応す る土地につき 200, 000円	H23. 5. 23
八 戸	93ha	550円/㎡	H13. 3. 30	東与賀	229ha	公共ます 1 箇所に対応す る土地につき 200, 000円	H13. 3. 30

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和 3 年 4 月 1 日から公共下水道事業に編入した。

② 受益者負担金賦課及び収入状況

項目	年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
賦課対象面積 (㎡)		740,340.23	1,146,367.08	875,052.10	832,093.14	237,639.59	127,361.39	167,653.40	132,384.29	103,602.49	70,281.09
減免	100%	7,206.62	38,678.96	7,954.33	2,474.74	2,754.48	71.00	0.00	0.00	0.00	0.00
対象面積	75%	93,685.76	35,668.65	81,480.45	67,020.84	12,252.00	1,770.80	19,742.53	3,085.00	7,381.00	1,600.00
率	50%	20,088.11	75,559.92	28,134.79	117,134.42	1,861.48	601.94	2,176.71	8,554.81	328.51	1,119.91
面積 (㎡)	25%	0.00	0.00	663.68	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合 計		120,980.49	149,907.53	118,233.25	186,630.00	16,867.96	2,443.74	21,919.24	11,639.81	7,709.51	2,719.91
賦課総額		314,364,905	561,337,570	396,179,282	355,278,434	102,744,779	61,925,431	71,164,726	66,944,550	52,785,190	39,254,550
減免額		20,473,294	62,987,970	22,625,261	18,694,027	6,188,411	969,503	2,729,510	1,842,030	3,152,790	600,380
賦課額		293,891,611	498,349,600	373,554,021	336,584,407	96,556,368	60,955,928	68,435,216	65,102,520	49,632,400	38,654,170
現年度賦課分		222,046,560	341,239,540	295,755,200	280,334,290	88,661,970	58,455,100	68,726,210	69,857,900	52,510,380	43,387,410
うち一括払分		191,395,940	323,391,050	287,006,340	256,810,130	79,975,310	50,652,360	59,792,320	51,972,630	47,581,490	36,037,470
過年度賦課分		117,329,750	117,303,840	85,169,500	77,225,690	67,737,850	56,751,770	35,069,830	25,927,490	13,221,810	11,839,260
滞納繰越分		112,959,513	117,371,554	115,190,443	109,696,403	104,765,681	92,646,741	78,852,388	65,753,565	57,588,831	43,581,672
合 計		452,335,823	575,914,934	496,115,143	467,256,383	261,165,501	207,853,611	182,648,428	161,538,955	123,321,021	98,808,342
現年度分		197,233,290	332,388,310	291,398,290	274,603,710	87,323,730	57,722,290	65,956,910	67,683,950	52,207,190	42,333,790
過年度分		107,180,300	93,134,920	67,039,000	61,663,490	53,303,950	45,751,520	29,778,180	20,650,970	11,413,710	9,802,410
滞納繰越分		27,510,468	29,344,260	23,198,140	20,126,362	21,635,350	19,582,900	14,859,353	10,061,400	9,911,141	8,323,953
合 計		331,924,058	454,867,490	381,635,430	356,393,562	162,263,030	123,056,710	110,594,443	98,396,320	73,532,041	60,460,153
不納欠損額		3,340,211	4,616,781	5,033,710	5,995,540	6,235,730	5,922,413	6,300,420	5,933,890	6,207,308	6,277,760
収入未済額		117,071,554	116,430,663	109,446,003	104,867,281	92,666,741	78,874,488	65,753,565	57,208,745	43,581,672	32,070,429
区域外流入受益者分担金収入額		8,719,910	0	2,647,970	150,000	463,400	0	0	0	4,841,820	173,800

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

1 3 公共下水道維持管理費決算状況

(単位：千円)

区分 \ 年度		H30	R1	R2	R3	R4
支 出 の 部	総 務 費	4,918,970	4,787,681	4,798,573	4,963,041	4,982,238
	内 人 件 費	202,920	211,965	223,997	183,189	227,128
	内 物 件 費	338,768	291,204	309,119	244,412	204,904
	内 減 価 償 却 費	3,472,247	3,434,452	3,475,221	3,750,123	3,809,610
	内 支 払 利 息	904,796	849,725	790,187	785,304	740,571
	内 水洗化利子補給金等	239	335	49	13	25
	管 渠 費	268,980	292,971	269,712	308,611	284,641
	内 人 件 費	46,003	46,754	42,993	49,875	53,931
	内 下水道台帳作成費	2,901	4,532	3,790	3,281	3,626
	内 その他物件費	24,207	26,574	29,645	21,785	25,159
	内 管渠費（工事委託修繕等）	195,869	215,111	193,284	233,670	201,925
	ポ ン プ 場 費	118,420	119,733	123,161	190,385	185,969
	内 人 件 費	13,575	8,375	10,362	10,090	10,658
	内 電 気 使 用 料	42,962	44,545	44,687	58,943	66,445
	内 委 託 料	47,758	46,614	49,074	82,433	77,871
	内 その他物件費	14,125	20,199	19,038	38,919	30,995
	処 理 場 費	692,865	716,835	722,581	733,235	790,872
	内 人 件 費	62,215	64,537	67,275	69,554	66,308
	内 電 気 使 用 料	83,465	90,378	85,883	92,859	119,699
	内 委 託 料	395,188	419,223	431,260	439,438	451,332
	内 その他物件費	151,997	142,697	138,163	131,384	153,533
合 計		5,999,235	5,917,220	5,914,027	6,195,272	6,243,720
収 入 の 部	下 水 道 使 用 料	3,279,640	3,312,296	3,331,376	3,434,322	3,458,362
	国 庫 補 助 金	4,500	6,420	4,550	13,061	2,631
	そ の 他	2,479,545	2,440,919	2,472,537	2,694,351	2,707,456
	一 般 会 計 繰 入 金	474,791	322,649	292,113	321,723	381,490
合 計		6,238,476	6,082,284	6,100,576	6,463,457	6,549,939

1 4 企業債に関する調

(単位：千円)

区分 \ 年度		H30	R1	R2	R3	R4
企 業 債 借 入 額		1,965,700	2,071,900	2,221,100	2,860,600	3,234,200
内 訳	財 政 融 資	1,456,200	1,576,300	1,736,200	2,388,100	2,772,500
	そ の 他	509,500	495,600	484,900	472,500	461,700
東 与 賀 町 編 入 分 ※		0	0	0	2,508,442	0
内 訳	財 政 融 資	0	0	0	2,310,741	0
	地方公共団体金融機構	0	0	0	197,701	0
企 業 債 元 利 償 還 額		3,741,826	3,685,365	3,748,022	4,092,763	4,082,180
内 訳	元 金	2,841,815	2,840,778	2,959,665	3,314,577	3,353,327
	利 息	900,011	844,587	788,357	778,186	728,853
企 業 債 現 在 高		51,034,014	50,265,136	49,526,571	51,581,036	51,461,909

※ 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町については、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

第5章. 下水道編

第2節 雨水事業

2 雨 水 事 業

1 雨水路整備

本市の公共下水道計画は、汚水計画と雨水計画から成る分流方式を採用しています。このため、雨水の排水計画は、本市全体の河川排水計画と整合を図って整備を推進します。

また、公共下水道も含めて公共下水道雨水幹線を排水区域ごとに指定しております。緊急に雨水排水の整備を必要とした地区に都市下水路を指定してあります。現在は、この都市下水路を指定する規模につきましては、旧佐賀市市街化区域と久保泉工業団地3,073.1haに大和町538.6ha、諸富町302haを加え公共下水道整備計画区域3,913.7haの水路（法河川を除いた水路）は、全て雨水排水路に指定しています。例えば、現在、事業認可を受けている3,045.7haの区域には雨水幹線水路の延長だけでも72,030mにも上り、排水路の延長は極めて長いものです。そこで、本市では「浸水に強いまちづくり・人づくり」を目指し、浸水被害の軽減を図ることを目的に平成26年3月に『佐賀市排水対策基本計画』を策定し、令和2年6月に改訂いたしました。本計画では、雨水幹線水路の改修、ポンプ場の整備、既存施設の有効活用などを取組内容として位置づけ、整備期間を段階別に短期、中期、長期に分け、効果の早期実現が見込める対策から順に取り組んで参ります。

	①大溝川雨水幹線	②八田雨水幹線	③下村雨水幹線	④古小川雨水幹線	⑤裏十間堀川雨水幹線	⑥十間堀川雨水幹線	⑦尼寺雨水幹線	⑧平松屋外雨水幹線	⑨城東川雨水幹線
起 点	佐賀市巨勢町大字牛島	佐賀市南佐賀一丁目	佐賀市兵庫南一丁目	佐賀市成章町	佐賀市材木二丁目	佐賀市東佐賀町	佐賀市大和町大字尼寺	佐賀市光一丁目	佐賀市高木瀬町大字東高木
終 点	佐賀市神野東三丁目	佐賀市朝日町	佐賀市兵庫町大字西洞	佐賀市神園三丁目	佐賀市中央本町	佐賀市成章町	佐賀市高木瀬町大字長瀬	佐賀市光三丁目	佐賀市兵庫町大字藤木
整備延長	約3,800m	327m (全長約1,100m)	2,150m	210m (全長約1,880m)	90m (全長約1,300m)	434m (全長約1,700m)	2,284m (全長約3,244m)	520m (全長約1,349m)	770m (全長約2,038m)
幅 員	7.30～18.8m	2.35～5.0m	5.0～8.7m	1.5～20.3m	4.50～8.10m	4.00～10.80m	2.8～10.5m	4.0～5.7m	2.8～5.2m
集水面積	613ha	79.2ha	107.94ha	172.2ha	83.5ha	246.4ha	158.03ha	39.86ha	112.01ha
放 流 先	一級河川 佐賀江川	一級河川 八田江	一級河川 三間川	十間堀川雨水幹線	一級河川 佐賀江川	大溝川雨水幹線	一級河川 黒川	一級河川 本庄江	準用河川城東川
事業費	1,698,600千円	243,600千円	1,067,478千円	106,000千円	33,600千円	628,000千円	740,000千円	360,900千円	1,345,000千円

2 水環境整備事業

旧佐賀市内には、約2,000kmにおよぶ水路が網の目状に張りめぐらされており、住民の生活のなかに水との関わりが深い、「まち」です。生活様式の変化により水路が汚れ、水との関わりが薄れた時期もありましたが、公共下水道の整備や住民による河川清掃活動によって河川や水路の水質も徐々に回復してきました。この水路網は、本市の財産であり、次の世代へ受け継いで頂きたい「まち」の景観です。

住民の水との関わりが、国土交通省より認められ、本市は昭和61年4月にアクアトピア都市（親水都市）の指定を受けました。そこで佐賀城下の町割の趣きが残る地域を雨水排水路の整備を核として“みち”や“街角、橋詰”等、まち全体の景観の向上を図り、住民の水に対する意識の高揚を促し、水と緑の親水都市づくりを目指すこととしました。また諸富支所管轄内にも遊歩道を整備した山領雨水幹線（H6～8）があります。

	松原川雨水幹線（S63～H3） 公共下水道 水緑景観モデル事業	赤松与賀町地区（H10～H12） 新ふるさとづくり事業 （アクアエリア整備事業）	古小川雨水幹線（H11～H12） 公共下水道 水環境創造事業	十間堀川雨水幹線（H15～H16） 公共下水道 水環境創造事業
事業費	255,400千円	61,400千円	54,600千円	348,300千円
整備エリア	750m	14ha	180m	216m
整備	市街地と城内内濠との連絡点である松原川の環境整備として、松原神社前からポンポン井樋間を整備している。 佐賀市中心商店街入口の松原、佐嘉神社周辺は人が集まる“憩いのゾーン”、かつての佐賀藩の藩校「弘道館」跡地周辺は“歴史のゾーン”、シンボルロードとの交差点周辺は“水と出合いのゾーン”、さらに県警本部周辺を“水遊びのゾーン”として整備している。	佐賀城址の城濠である西堀地区の赤松与賀町にコミュニティ・ゾーン形成事業として遊水公園を整備し自然石護岸、遊歩道、芝生広場等設置し、ゆとりとやすらぎのある水辺空間を整備している。 また、周辺の市道には、歩行者の安全対策、車の走行速度の抑制、通過交通の排除により「人やさしい環境と共生した街づくり」として整備している。	旧大和紡績佐賀工場跡地開発によって「どん ³ の森」が完成し、市立図書館、アバンセ（県立女性センター）が誘致されている。 古小川雨水幹線が南北に縦断しており、自然石護岸、遊歩道、植栽等を設置し、ゆとりとやすらぎのある水辺空間を整備している。	佐賀城の外堀であった十間堀川は、市街地中心部を東西に横断しており、浸水防除を図っていく上で重要であり、中心商店街の商業活動、生活の場として良好な空間の創出を図る必要がある。 水とみどりのネットワーク構想に基づき、佐賀城跡と駅を結ぶ都心軸（シンボルロード軸）に對して、十間堀川周辺は河川特有の連続したオープンスペースを生かした環境軸として、水と緑が豊かなゆとりの空間に整備する。

第5章. 下水道編

第 3 節 特定環境保全公共下水道事業

特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧富士町、平成17年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年	富士町振興計画事業開始 富士町下水道計画決定	
平成 4 年 3 月	下水道整備計画（全体計画）策定	
平成 7 年 1 月 27 日	富士 下水道法による事業認可	
平成 9 年 9 月 17 日	富士＜第1回＞下水道法による事業変更認可（処理場面積、処理場位置、期間の変更）	
平成 10 年 3 月 26 日	大和町と協定締結（放流水質）	
7 月 27 日	内野区、中原区との協定締結	
平成 11 年 8 月 12 日	富士＜第2回＞下水道法による事業変更認可（放流先の変更）	
平成 12 年 9 月	処理施設建設工事に着手	
平成 14 年 2 月 22 日	富士＜第3回＞下水道法による事業変更認可（処理区域、幹線ルートの変更）	
3 月	汚水処理施設（南部環境センター）完成	
4 月 1 日		（一部）富士町大字上熊川・下熊川・内野 （全部）富士町大字梅野
10 月 1 日		（一部）富士町大字下熊川・小副川
平成 15 年 3 月 1 日		（一部）富士町大字内野
5 月 1 日		（一部）富士町大字下熊川
9 月 1 日		（一部）富士町大字下熊川・小副川
10 月 6 日	富士＜第4回＞下水道法による事業変更認可（認可区域拡大、幹線管渠延伸、期間・処理人口の変更）	
平成 16 年 2 月 1 日		（一部）富士町大字松瀬
6 月 15 日		（一部）富士町大字小副川
平成 17 年 2 月 1 日		（一部）富士町大字小副川
6 月 1 日		（一部）富士町大字小副川・内野
10 月 20 日		（一部）富士町大字古湯
平成 18 年 3 月 31 日	6.06ha	（一部）富士町大字古湯
平成 19 年 3 月 31 日	6.26ha	（一部）富士町大字古湯
12 月 7 日	東与賀＜第4回＞下水道法による事業変更認可（認可区域拡大 229ha、期間・処理人口の変更）	
平成 20 年 3 月 31 日	久保田浄化センター第2期工事竣工	
	5.75ha	（一部）富士町大字古湯・小副川・内野
	7.70ha	（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
	9.01ha	（一部）久保田町大字久保田・徳万・久富
平成 20 年 4 月 30 日	富士＜第5回＞下水道法による事業変更認可（放流水質、期間の変更）	
平成 21 年 3 月 31 日	富士南部環境センター処理施設増設工事完了	
	6.00ha	（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
	4.76ha	（一部）久保田町大字久保田・徳万・新田
平成 22 年 3 月 31 日		
	0.90ha	（一部）富士町大字古湯・下熊川
	3.20ha	（一部）東与賀町大字下古賀
	2.00ha	（一部）久保田町大字久保田・徳万
7 月 1 日	使用料改定	
平成 23 年 3 月 3 日	久保田＜第3回＞下水道法による事業変更認可（期間の変更）	
3 月 31 日		
	0.80ha	（一部）富士町大字小副川
	7.53ha	（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
	1.30ha	（一部）久保田町大字久保田・徳万・新田
平成 24 年 3 月 31 日		
	0.60ha	（一部）富士町大字小副川
	0.59ha	（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
	2.50ha	（一部）久保田町大字久保田・徳万・新田
4 月 1 日	地方公営企業法の全部適用 上下水道局発足	
平成 25 年 3 月 31 日		
	0.04ha	（一部）富士町大字小副川
	0.91ha	（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
	1.05ha	（一部）久保田町大字徳万・久富・久保田

時 期	事 象	供用開始地区
平成 26 年 3 月 27 日	東与賀<第5回>下水道法による事業変更認可（期間・計画処理人口・計画下水流量・ポンプ施設の揚水量の変更）	
3 月 31 日	0.54ha（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛	
	0.23ha（一部）久保田町大字徳万・久富・久保田	
平成 27 年 3 月 24 日	久保田<第4回>下水道法による事業変更認可（期間の変更）	
3 月 31 日	0.26ha（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛	
	0.10ha（一部）久保田町大字徳万・久保田	
平成 28 年 3 月 31 日		
	0.48ha（一部）東与賀町大字下古賀・飯盛	
	0.35ha（一部）久保田町大字徳万・久富	
平成 29 年 3 月 31 日		
	0.81ha（一部）東与賀町大字下古賀・飯盛	
	0.16ha（一部）久保田町大字徳万	
平成 30 年 3 月 31 日		
	0.72ha（一部）東与賀町大字下古賀	
11 月 16 日	佐賀市特定環境保全公共下水道事業計画の変更（事業名称・期間・様式・諸元・施設能力の変更）	
平成 31 年 3 月 31 日		
	0.03ha（一部）東与賀町大字下古賀	
	0.41ha（一部）久保田町大字徳万	
令和 2 年 3 月 31 日		
	0.24ha（一部）東与賀町大字下古賀・飯盛	
	0.12ha（一部）久保田町大字徳万	
令和 3 年 3 月 19 日	佐賀市特定環境保全公共下水道事業計画の変更（東与賀処理区：公共へ事業変更）	
3 月 31 日		
	0.02ha（一部）富士町大字上熊川	
	0.08ha（一部）東与賀町大字田中	
	0.14ha（一部）久保田町大字徳万・久保田	
4 月 1 日	東与賀処理区を公共下水道事業として取組み開始	
令和 4 年 3 月 31 日		
	0.13ha（一部）富士町大字上熊川	
	0.59ha（一部）久保田町大字徳万・久富・久保田	
令和 5 年 3 月 31 日		
	0.02ha（一部）久保田町大字徳万	

② 旧東与賀町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年 3 月	下水道整備構想エリアマップ策定	
平成 6 年 3 月	下水道整備計画（全体計画）策定	
平成 8 年 1 月 17 日	下水道法による事業認可	
平成 10 年 10 月	処理施設建設工事に着手	
平成 11 年 12 月 10 日	東与賀町漁業協同組合、広江漁業協同組合と東与賀浄化センターからの排水に関し協定書締結	
平成 13 年 3 月 30 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
10 月 31 日	<第1回>下水道法による事業変更認可（認可区域拡大 187ha、浄化センター施設の変更、期間・処理人口の変更）	
平成 14 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
10 月 17 日	<第2回>下水道法による事業変更認可（今町ポンプ場の位置変更）	
平成 15 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
5 月	今町真空ステーション建設工事着手	
7 月	汚泥脱水処理開始	
平成 16 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
8 月 4 日	<第3回>下水道法による事業変更認可（認可区域拡大 210ha、期間・処理人口の変更）	
平成 17 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 18 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 19 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
令和 3 年 4 月 1 日	公共下水道事業として取組み開始 （以降旧東与賀町の下水道事業は第1節の公共下水道事業へ記載する）	

③ 旧久保田町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 2 年	下水道マップ	
平成 4 年 9 月	下水道に関するアンケート調査	
平成 5 年 2 月	下水道基本構想策定	
平成 7 年 2 月	下水道基本計画策定	
9 月	処理場建設についての地元説明	
平成 8 年 7 月	事業認可申請 (A=49ha)	
8 月 30 日	下水道法による事業認可	
平成 9 年 9 月	管渠工事着工	
平成 10 年 10 月	処理場用地造成着工	
平成 11 年 9 月	処理場建設工事着工	
11 月	共同化事業に着手 (旧牛津町、旧三日月町、旧久保田町)	
平成 12 年 12 月	下水道条例、下水道受益者分担金条例制定	
平成 13 年 3 月 29 日	＜第 1 回＞下水道法による事業変更認可 (区域拡大 A=99ha)	
12 月 1 日		43.00ha (全部) 上新ヶ江、新田 (一部) 小路、草木田、麦新ヶ江、福島、中副
平成 14 年 4 月 1 日		10.30ha (全部) 桜木 (一部) 小路、草木田、快万
9 月 1 日		0.70ha (一部) 中副
平成 15 年 4 月 1 日		6.00ha (一部) 中副、小路、草木田、麦新ヶ江
7 月 1 日		8.00ha (一部) 福所、上恒安、快万、町西
平成 16 年 4 月 1 日		12.70ha (一部) 町東、町西、快万、小路、草木田、福所、上恒安
10 月 1 日	＜第 2 回＞下水道法による事業変更認可申請 (区域拡大 A=140ha)	
平成 17 年 4 月 1 日		16.30ha (一部) 福島、福所、久保田宿、上恒安、快万、町西、草木田
平成 18 年 4 月 1 日		6.00ha (一部) 町西、町東、久保田宿、上恒安、北田、福所、下満、徳間
5 月 31 日	浄化センター第 2 期工事着工	
平成 19 年 4 月 1 日		15.01ha (一部) 町西、徳間、徳久、快万、下満、北田

2 基本計画と事業計画

旧富士町における下水道計画は、「富士町振興計画」及び「富士町下水道整備構想」等を基本とし、平成年度に基本計画として「下水道整備計画調査」、平成年度には実態調査が行われた。近年では、平成5年度に事業変更認可を行い、認可面積80.9haを整備面積とした。

旧東与賀町における下水道計画は、平成3年に策定した「下水道整備構想エリアマップ」を基に、平成3月に全体計画として「下水道整備計画」を策定、平成8年1月に工事着手した。近年では、平成9年度に事業変更認可を行い、認可面積29haを整備面積とした。

旧久保田町の下水道計画は、平成5年2月に策定した「久保田町下水道基本構想」を基に、平成2月に「下水道基本計画」を策定、平成9年9月に工事着手した。近年では、平成16年度に事業変更認可を行い、認可面積40haを整備面積とした。

平成30年度に、旧3町の事業計画を取り纏め、佐賀市特定環境保全公共下水道事業計画として変更し、事業期間を令和年度に延伸している。令和年度に、東与賀処理区を公共下水道へ編入する事業計画の変更を行った。東与賀処理区は令和年度より公共下水道事業として取組む。各処理区の基本計画の概要は次の通りである。

処 理 区 名	面 積 (ha)	人 口 (人)	備 考
富 士 南 部	80.9	1,300	
東 与 賀			令和3年度より公共下水道事業として取組み開始
久 保 田	140.0	4,400	
計	220.9	5,700	

3 整備状況

年度	区分	汚水布設管渠延長 (m)				人 孔 (基)				汚 水 ま す (箇所)			
		旧富士町	旧東与賀町	旧久保田町	総 延 長	旧富士町	旧東与賀町	旧久保田町	計	旧富士町	旧東与賀町	旧久保田町	計
	H19以前	31,443.10	43,897.10	34,228.64	109,568.84	952	1,265	1,026	3,243	691	1,889	1,274	3,854
	H20	346.82	1,519.90	1,677.10	3,543.82	4	37	55	96	3	90	60	153
	H21	799.35	1,578.00	1,043.00	3,420.35	24	65	33	122	14	58	32	104
	H22	865.50	3,291.00	1,832.00	5,988.50	25	127	51	203	15	142	60	217
	H23	595.50	209.45	382.18	1,187.13	19	7	11	37	28	6	25	59
	H24	110.80	285.12	340.35	736.27	1	4	12	17	5	26	19	50
	H25	20.00	76.76	9.70	106.46	0	5	0	5	2	14	6	22
	H26	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	5	3	8
	H27	0.00	116.70	0.00	116.70	0	4	0	4	1	12	4	17
	H28	0.00	83.92	52.80	136.72	0	4	4	8	0	8	13	21
	H29	15.00	174.00	15.00	204.00	1	2	1	4	2	2	6	10
	H30	67.93	20.30	47.30	135.53	4	0	3	7	1	2	8	11
	R1	0.00	86.97	98.79	185.76	0	6	7	13	1	13	7	21
	R2	0.00	0.00	87.60	87.60	0	0	7	7	2	4	13	19
	R3	0.00	-	159.63	159.63	1	-	8	9	2	-	28	30
	R4	0.00	-	32.50	32.50	0	-	1	1	0	-	1	1
	計	34,264.00	51,339.22	40,006.59	125,609.81	1,031	1,526	1,219	3,776	767	2,271	1,559	4,597

4 普及状況

地区名		旧富士町			旧東与賀町			旧久保田町			合計		
年度	項目	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）
H27		840	626	74.52	2,866	2,110	73.62	1,859	1,507	81.07	5,565	4,243	76.24
H28		840	639	76.07	2,879	2,139	74.30	1,867	1,536	82.27	5,586	4,314	77.23
H29		842	648	76.96	2,886	2,176	75.40	1,875	1,548	82.56	5,603	4,372	78.03
H30		843	659	78.17	2,892	2,202	76.14	1,882	1,572	83.53	5,617	4,433	78.92
R1		844	662	78.44	2,902	2,227	76.74	1,889	1,589	84.12	5,635	4,478	79.47
R2		848	672	79.25	2,906	2,252	77.49	1,898	1,606	84.62	5,652	4,530	80.15
R3		849	675	79.51				1,916	1,628	84.97	2,765	2,303	83.29
R4		849	681	80.21				1,920	1,647	85.78	2,769	2,328	84.07

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。 水洗化率＝水洗化戸数（戸）／普及戸数（戸）

5 建設事業投資状況

(単位：千円)

区分		建設事業費				財源内訳				
年度		補助対象	単独(工事関連)	単独(その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業債	受益者分担金	その他
	H29以前	15,628,867	4,643,163	59,880	20,331,910	7,907,040	7,000	10,377,000	680,832	1,360,038
	H30	0	37,554	27,469	65,023	9,334	0	52,900	260	2,529
	R1	0	33,336	315	33,651	0	0	26,000	315	7,336
	R2	44,276	29,516	527	74,319	22,138	0	34,800	1,027	16,354
	R3	0	34,508	370	34,878	0	0	30,800	876	3,202
	R4	0	9,565	435	10,000	0	0	5,900	435	3,665
	計	15,673,143	4,787,642	88,996	20,549,781	7,938,512	7,000	10,527,400	683,745	1,393,124

6 汚水処理施設

① 富士南部環境センター

〈1〉施設概要

位置	佐賀市富士町大字梅野1721番地		
敷地面積	11,206.32㎡		
建設年度	平成11年度～13年度（第1期）	平成19年度～20年度（第2期）	
建設事業費	1,304,000千円		
計画汚水処理能力	1,900㎥/日		
処理方式	オキシデーションデタッチ法		
運転開始	平成14年4月1日		



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量	㎥/日	1,175.0	1,139.0	1,685.0	1,512.0	1,949.0	941.0
平均処理水量	㎥/日	789.9	791.5	764.6	746.8	738.9	694.7
年間総処理水量	千㎥	288.3	289.0	280.0	272.7	269.9	252.8
年間有収水量	千㎥	199.7	201.2	198.2	194.2	186.1	187.2
汚泥量	㎥/日	4.5	4.5	4.5	4.3	4.2	3.8
年間汚泥処分量	㎥	1,640.0	1,634.0	1,657.0	1,570.0	1,539.0	1,393.0

〈3〉処理水状況

項目	年度	H29		H30		R1		R2		R3		R4	
		流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD		210	0.6	72	0.3	160	0.2	89	0.4	63	0.4	65	0.5
S		140	1.1	110	1.0	200	1.3	98	1.3	88	1.1	150	1.0
総窒素		35	1.3	20	1.4	27	1.7	23	1.4	23	1.1	21	1.1
総リン		3.2	1.2	2.3	1.6	2.8	1.3	2.0	1.5	3.1	1.5	2.2	1.5
pH		6.8	7.5	7.2	7.4	7.2	7.4	7.2	7.3	7.5	7.3	7.2	7.3

（単位：mg/L）

② 久保田浄化センター

〈1〉施設概要

位置	佐賀市久保田町大字久保田1928番地・1929番地
敷地面積	13,755.00㎡
建設年度	平成11年～13年度(第1期) 平成18年～19年度(第2期)
建設事業費	1,288,611千円
計画汚水処理能力	2,200㎥/日
処理方式	オキシデーションデイツチ法
運転開始	平成13年12月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量	㎥/日	2,976.0	2,331.0	3,778.0	2,274.0	4,014.0	2,182.0
平均処理水量	㎥/日	988.4	987.9	993.0	1,025.1	997.8	974.9
年間総処理水量	千㎥	360.8	360.6	362.4	374.2	364.2	355.8
年間有収水量	千㎥	347.5	343.4	318.2	355.2	352.3	347.6
汚泥量	㎥/日	7.3	7.4	7.4	7.6	7.5	7.2
年間汚泥処分量	㎥	2,664.6	2,709.0	2,705.9	2,763.3	2,721.8	2,634.3

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

年度 項目		H29		H30		R1		R2		R3		R4	
		流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
B	O D	238	1.1	242	1.2	228	1.0	229	1.2	228	1.1	226	1.1
S	S	235	2.5	224	2.2	225	1.8	217	2.4	219	2.4	211	2.8
総	窒素	37	3.0	32	2.0	61	1.8	47	2.2	35	1.6	42	1.3
総	リ	3.9	2.2	7.4	2.3	6.8	1.7	4.9	2.2	2.4	1.8	4.3	2.3
pH		7.7	7.1	7.6	7.0	7.6	7.0	7.7	6.9	7.7	7.0	7.5	7.0

7 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

○融資あっせん額

便槽または浄化槽1ヶ所につき600千円を限度

便槽または浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を上記の600千円に加算する。

(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)

○利子補給額

600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
下段：累計

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	件数	金額(千円)										
旧東与賀町	融資あっせん		0	1	1	1	0	0	0	0		
	件数	23		24	25	26	26	26	26	26		
	利子補給		0	600	500	600	0	0	0	0		
	金額(千円)	13,621	14,221	14,721	15,321	15,321	15,321	15,321	15,321	15,321		
旧久保田町	融資あっせん		0	0	0	1	0	2	1	0		
	件数	20		20	20	21	21	23	24	24		
	利子補給		0	0	0	12,240	0	17,339	6,970	0		
	金額(円)	411,775	411,775	411,775	411,775	424,015	424,015	441,354	448,324	448,324		
	融資あっせん		0	0	0	0	0	0	0	0		
	件数	35		35	35	35	35	35	35	35		
旧久保田町	利子補給		0	0	0	0	0	0	0	0		
	金額(千円)	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047	19,047		
	利子補給		0	0	0	0	0	0	0	0		
	件数	17		17	17	17	17	17	17	17		
	利子補給		0	0	0	0	0	0	0	0		
	金額(円)	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738		

※旧富士町実績なし

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

8 使用料収入状況				
(単位：円)				
種別	調定額	収入済額	収入未済額	
現年度（令和4年度）	105,760,683	96,638,802	9,121,881	
過年度（滞納繰越分）	9,354,487	8,710,240	644,247	
合 計	115,115,170	105,349,042	9,766,128	

9 企業債に関する調						
(単位：千円)						
区分	年度	H30	R1	R2	R3	R4
企 業 債 借 入 額		52,900	31,400	34,800	33,400	9,400
内 財 政 融 資		52,900	31,400	34,800	33,400	9,400
東 与 賀 町 編 入 分 ※		0	0	0 △ 2,508,442	0	0
内 財 政 融 資		0	0	0 △ 2,310,741	0	0
地方公共団体 金 融 機 構		0	0	0 △ 197,701	0	0
企 業 債 元 利 償 還 額		485,432	486,437	484,856	251,302	251,844
内 元 金		371,759	379,291	384,878	204,259	208,570
利 息		113,673	107,146	99,978	47,043	43,274
企 業 債 現 在 高		5,770,813	5,422,922	5,072,844	2,393,543	2,194,373

※ 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町については、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

第5章. 下水道編

第 4 節 農業集落排水事業

農 業 集 落 排 水 事 業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧佐賀市、平成17年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年度	農業集落排水事業緊急整備調査	
平成 5 年 5 月 11 日	農業集落排水事業検討委員会開催	
10 月 22 日	佐賀市自治会協議会より要望書提出	
平成 6 年 7 月 4 日	佐賀市農業集落排水事業基本計画決定	
平成 8 年 5 月 10 日	元相応地区事業採択	
12 月 20 日	佐賀市農業集落排水事業受益者分担金徴収条例制定	
平成 9 年 11 月 21 日	元相応地区管路布設工事に着手	
平成 11 年 3 月 29 日	元相応地区汚水処理施設建設工事に着手	
9 月 24 日	佐賀市農業集落排水処理施設条例制定	
平成 12 年 3 月	元相応地区汚水処理施設完成	
3 月 31 日	6.2ha（全部）元相応地区	
平成 14 年 3 月 29 日	蓮池地区事業採択（平成14年度事業として）	
平成 16 年 10 月	蓮池地区管路布設工事に着手	
平成 18 年 6 月	蓮池地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 19 年 3 月	富士北部地区汚水処理施設竣工	
5 月 1 日	12.3ha（一部）富士北部地区	
7 月 2 日	19.1ha（一部）富士北部地区	
平成 20 年 3 月	蓮池地区汚水処理施設完成	
4 月 1 日	84.4ha 蓮池、巨勢町の一部	
平成 21 年 1 月	下水道等エリアマップ策定見直しに伴い計画処理区の削減	
平成 22 年 7 月 1 日	使用料改定	
12 月 28 日	4.8ha（一部）富士北部地区	
平成 24 年 4 月 1 日	地方公営企業法の全部適用	
	上下水道局発足	
令和 2 年 2 月 27 日	佐賀市低コスト型農業集落排水施設更新支援事業 機能診断調査及び最適整備構想策定	
令和 3 年 3 月 4 日	機能強化事業 事業計画（富士北部・蓮池地区）承認	
3 月 30 日	地域再生計画（水と笑顔の好じゅんかん計画）認定	
令和 3 年 12 月 27 日	計画策定等事業 事業採択 （上小副川地区、下新ヶ江地区、久富地区、江戸地区、佐賀地区）	
令和 4 年 3 月 15 日	機能強化事業 事業計画（藤瀬地区、杉山地区、合瀬地区、 市川地区、鎌原地区、上小副川地区）承認	

② 旧諸富町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 8 年 5 月 11 日	農業集落排水事業地元懇談会	
5 月 20 日	事業実施同意書の徴収	
8 月 29 日	北部地区建設推進委員会発足（委員15名）	
平成 9 年 4 月 1 日	諸富北部地区事業採択	
平成 10 年 3 月 25 日	諸富町農業集落排水施設整備事業分担金徴収条例制定	
4 月 25 日	管路布設工事着手	
平成 11 年 3 月 6 日	諸富北部地区処理施設工事着手	
9 月 22 日	諸富町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例制定	
平成 12 年 2 月 10 日	諸富北部地区処理施設完成	
3 月 26 日	（一部）諸富北部地区	
3 月 27 日	宅地内排水設備改造資金利子助成補助金交付に関する条例制定	
4 月 1 日	諸富北部地区農業集落排水施設維持管理組合設立	
10 月 23 日	諸富北部地区小型合併処理浄化槽工事着手（農業集落排水事業として）	
平成 13 年 3 月 1 日	（一部）諸富北部地区	

③ 旧富士町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年	富士町振興計画事業開始 富士町下水道計画決定	
平成 4 年 3 月	下水道整備計画(全体計画)策定	
平成 5 年 4 月 1 日	無津呂地区事業採択	
平成 6 年 3 月	無津呂地区管路工事に着手	
6 月 23 日	藤瀬地区事業採択	
平成 7 年 2 月	藤瀬地区管路工事に着手	
3 月 20 日	富士町農業集落排水処理施設の設置、管理及び使用料等に関する条例制定 富士町農業集落排水処理施設事業分担金徴収条例制定	
4 月	無津呂地区汚水処理施設建設工事に着手	
4 月 3 日	杉山、合瀬地区事業採択	
平成 8 年 2 月	合瀬地区管路工事に着手	
3 月	杉山地区管路工事に着手	
5 月 10 日	市川地区事業採択	
平成 9 年 3 月	市川地区管路工事に着手	
4 月 1 日	無津呂地区汚水処理施設完成 鎌原地区事業採択	
5 月 10 日		8.0ha (一部)無津呂地区
6 月	杉山地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 10 年 3 月	鎌原地区管路工事に着手	
6 月 12 日	上小副川地区事業採択	
平成 11 年 3 月	杉山地区汚水処理施設竣工 市川地区汚水処理施設建設工事に着手	
3 月 26 日		5.1ha (全部)杉山地区
3 月 30 日		16.5ha (一部)無津呂地区
4 月 1 日	合瀬地区汚水処理施設竣工	
4 月 5 日		9.3ha (全部)合瀬地区
6 月	藤瀬地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 12 年 3 月	鎌原地区汚水処理施設建設工事に着手	
3 月 24 日		15.5ha (一部)無津呂地区
4 月 1 日	鎌原地区汚水処理施設竣工	
8 月	市川地区汚水処理施設竣工	
8 月 25 日		12.6ha (一部)市川地区
平成 13 年 3 月 31 日	藤瀬地区汚水処理施設竣工 上小副川地区汚水処理施設竣工	
4 月 1 日		(一部)市川地区 4.8ha (全部)鎌原地区 15.5ha (一部)藤瀬地区 7.4ha (全部)上小副川地区
平成 14 年 3 月 28 日		
3 月 29 日	富士北部地区事業採択(平成14年度事業として)	
平成 16 年 4 月 23 日		20.2ha (一部)藤瀬地区

④ 旧東与賀町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 7 年	事業採択申請書作成	大授地区
8 月	先進地視察(鳥栖市飯田地区、東脊振村前川地区、横田地区)	
平成 8 年 5 月	事業新規採択を受ける	
7 月	地区説明会、処理場基本計画	
9 月	管路施設全体設計委託	
平成 9 年 2 月	公共枅説明会	
9 月	処理場用地交渉	
10 月	管渠布設工事着手、工事説明会	
平成 10 年 1 月	処理場用地取得	
3 月	先進地視察(三田川町箱川地区)	
9 月	処理場建設工事着手	
平成 11 年 9 月	農排条例制定	
平成 12 年 3 月	事業計画変更認可	
6 月 1 日	処理場機能調整工事	
	8.3ha	

⑤ 旧久保田町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 5 年 2 月	下水道基本構想策定	下新ヶ江地区
平成 6 年 3 月 1 日	下新ヶ江地区採択申請	
6 月 23 日	下新ヶ江地区事業採択	
9 月	農業集落排水分担金徴収条例制定	
平成 7 年 1 月	下新ヶ江地区着工	
平成 8 年 2 月	久富地区採択申請	
5 月 10 日	久富地区事業採択	
平成 9 年 1 月	久富地区着工	
9 月	設置及び管理に関する条例制定	
平成 10 年 2 月	江戸地区採択申請	
4 月 8 日	江戸地区事業採択	
10 月 28 日		
平成 11 年 3 月	江戸地区着工	
	下新ヶ江地区事業完了	
平成 12 年 4 月 1 日		59.5ha 久富地区
平成 13 年 3 月	久富地区事業完了	10.0ha 江戸地区
平成 14 年 4 月 1 日		
平成 15 年 3 月	江戸地区事業完了	
10 月 14 日	久富地区高度処理実証実験事業実施申請	
10 月 23 日	久富地区高度処理実証実験事業採択	
平成 18 年 7 月	久富地区高度処理実証実験事業完了	

2 基本計画と事業計画

本市の農業集落排水事業は、旧佐賀市については、平成4年度策定の佐賀市下水道等エリアマップにより計4地区が定められ、旧富士町は計8地区、旧諸富町は1地区、旧東与賀町は1地区、旧久保田町は3地区が当該事業地区として定められていたが、平成20年度の佐賀市下水道等エリアマップ見直しに伴い、旧佐賀市の地区2地区に削減した。

(基本計画の概要)

処 理 区 名	計画面積(ha)	計画戸数(戸)	計画処理人口(人)	事業採択年度	供用開始年度	備考
旧 元 相 応	6.2	54	240	平成 8年度	平成11年度	
佐 運 池	84.4	776	2,680	平成14年度	平成20年度	
小 計	90.6	830	2,920			
旧 諸 富 北 部	12.5	110	420	平成 9年度	平成11年度	
小 計	12.5	110	420			
無 津 呂	40.0	197	790	平成 5年度	平成 9年度	
藤 瀬	35.7	191	780	平成 6年度	平成13年度	
杉 山	5.1	41	200	平成 7年度	平成10年度	
合 瀬	9.3	44	190	平成 7年度	平成11年度	
市 川	12.6	84	470	平成 8年度	平成12年度	
鎌 原	4.8	28	110	平成 9年度	平成13年度	
上 小 副 川	7.4	44	170	平成10年度	平成13年度	
富 士 北 部	36.2	201	780	平成14年度	平成19年度	
小 計	151.1	830	3,490			
旧 大 授	8.3	53	250	平成 8年度	平成12年度	
小 計	8.3	53	250			
旧 下 新 ケ 江	25.9	361	2,790	平成 6年度	平成10年度	
久 富	59.5	479	2,920	平成 8年度	平成12年度	
江 保 戸	10.0	87	380	平成 9年度	平成14年度	
小 計	95.4	927	6,090			
合 計	357.9	2,750	13,170			

3 整備状況

	年度	区分	汚水布設管路延長 (m)			人孔 (基)			汚水ます (箇所)		
			補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計
旧 佐 賀 市	H10		677.5	26.1	703.6	19	1	20	31	2	33
	H11		0.0	105.5	105.5	0	2	2	0	2	2
	*H12～15は、管路等の布設は行っていない。										
	H16		1,665.5	51.5	1,717.0	49	4	53	96	4	100
	H17		2,418.2	270.7	2,688.9	69	12	81	120	9	129
	H18		6,785.6	550.1	7,335.7	201	26	227	216	14	230
	H19		5,566.0	1,535.5	7,101.5	149	53	202	162	36	198
	H20		0.0	50.0	50.0	0	1	1	0	1	1
	H24		0.0	17.5	17.5	0	3	3	0	5	5
	H26		0.0	36.8	36.8	0	1	1	0	1	1
	H27		0.0	170.0	170.0	0	9	9	0	27	27
	H28		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H29		0.0	24.5	24.5	0	3	3	0	5	5
	R1		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	4	4
	*R2は、管路等の布設は行っていない。										
	R3		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	2	2
	R4		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	3	3
	計		17,112.8	2,838.2	19,951.0	487	115	602	625	116	741
旧 諸 富 町	H10		2,395.7	168.9	2,564.6	63	6	69	105	4	109
	*H11～24は、管路等の布設は行っていない。(H11はマンホールポンプのみ設置)										
	H25		0.0	67.7	67.7	0	3	3	0	7	7
	*H26～R1は、管路等の布設は行っていない。										
	R2		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	R3		0.0	25.8	25.8	0	2	2	0	2	2
旧 富 士	R4		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0
	計		2,395.7	262.4	2,658.1	63	11	74	105	14	119
	富士北部以外の累計 ⇒										
	H14		1,250.9	205.6	1,456.5	60	20	80	14	6	604
	H15		5,027.2	1,179.8	6,207.0	177	83	260	52	29	20
	H16		2,551.4	712.1	3,263.5	73	42	115	33	15	81
	H17		376.1	178.2	554.3	6	5	11	1	1	48
	H18		720.7	31.5	752.2	2	2	4	0	0	2

	年度	区分	汚水布設管路延長(m)			人孔(基)			汚水ます(箇所)		
			補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計
町	H19		194.6	71.9	266.5	0	5	5	2	5	7
	H20		*H21へ繰越しのため実績なし								
	H21		487.5	15.9	503.4	12	1	13	3	1	4
	H24		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H25		0.0	66.0	66.0	0	3	3	0	3	3
	H26		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	3	3
	H27		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H28		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H29		0.0	9.2	9.2	0	2	2	0	1	1
			*H30～R1は、管路等の布設は行っていない。								
旧富士町	R2		0.0	52.7	52.7	0	2	2	0	0	0
	R3		0.0	20.9	20.9	0	1	1	0	1	1
	R4		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0
	計		-	-	58,185.2	-	-	2,361	-	-	777
	H9～I1		2,132.0	247.5	2,379.5	0	0	0	34	10	44
旧東与賀町			*H12～は、管路等の布設は行っていない。								
	計		2,132.0	247.5	2,379.5	0	0	0	34	10	44
旧久保田町	H6		321.5	120.4	441.9	11	6	17	13	2	15
	H7		2,323.9	215.2	2,539.1	83	9	92	77	5	82
	H8		2,497.2	260.8	2,758.0	59	9	68	91	5	96
	H9		1,024.1	4,039.6	5,063.7	26	107	133	77	205	282
	H10		1,312.3	6,543.9	7,856.2	30	185	215	61	256	317
	H11		1,539.5	1,412.1	2,951.6	30	23	53	28	18	46
	H12		682.7	633.9	1,316.6	8	15	23	19	2	21
			*H13～H23は、管路等の布設は行っていない。								
	H24		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H25		0.0	53.2	53.2	0	2	2	0	4	4
	H27		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H28		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	3	3
	H29		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H30		0.0	2.0	2.0	0	2	2	0	2	2
			*R1～R2は、管路等の布設は行っていない。								
総	R3		0.0	66.3	66.3	0	2	2	0	13	13
	R4		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	2	2
	計		9,701.2	13,347.4	23,048.6	247	360	607	366	520	886
	計		-	-	106,222.4	-	-	3,644	-	-	2,567

4 普及状況

項目 年度	旧佐賀市			旧諸富町			旧富士町			旧東与賀町			旧久保田町			合計		
	普及戸数 (戸)	水洗化戸数 (戸)	水洗化率 (%)	普及戸数 (戸)	水洗化戸数 (戸)	水洗化率 (%)	普及戸数 (戸)	水洗化戸数 (戸)	水洗化率 (%)	普及戸数 (戸)	水洗化戸数 (戸)	水洗化率 (%)	普及戸数 (戸)	水洗化戸数 (戸)	水洗化率 (%)	普及戸数 (戸)	水洗化戸数 (戸)	水洗化率 (%)
H27	882	520	58.96	129	114	88.37	791	632	79.90	46	38	82.61	1,064	857	80.55	2,912	2,161	74.21
H28	884	532	60.18	129	114	88.37	792	639	80.68	46	38	82.61	1,066	869	81.52	2,917	2,192	75.15
H29	887	549	61.89	132	117	88.64	793	643	81.08	46	38	82.61	1,067	873	81.82	2,925	2,220	75.90
H30	890	563	63.26	132	119	90.15	794	648	81.61	46	38	82.61	1,069	882	82.51	2,931	2,250	76.77
R1	893	569	63.72	132	120	90.91	794	649	81.74	46	39	84.78	1,069	888	83.07	2,934	2,265	77.20
R2	895	577	64.47	133	121	90.98	794	652	82.12	46	39	84.78	1,069	893	83.54	2,937	2,282	77.70
R3	896	582	64.96	135	124	91.85	795	655	82.39	46	39	84.78	1,084	904	83.39	2,956	2,304	77.94
R4	898	593	66.04	135	124	91.85	795	655	82.39	46	39	84.78	1,084	913	84.23	2,958	2,324	78.57

※水洗化率＝水洗化戸数／普及戸数

5 建設事業投資状況

(単位：千円)

区分 年度	建設事業費			財源内訳					
	補助対象	単独(工事関連)	単独(その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業債	受益者分担金	その他
H29以前	10,697,569	2,706,505	322,806	13,726,880	1,692,800	3,396,271	6,504,000	287,250	1,846,559
H30	0	19,774	45	19,819	0	0	19,500	45	274
R1	0	4,085	350	4,435	0	0	3,800	350	285
R2	0	8,073	364	8,437	0	0	7,700	364	373
R3	6,536	31,432	281	38,249	3,268	0	34,100	609	272
R4	5,350	29,398	598	35,346	2,675	0	29,500	675	2,496
計	10,709,455	2,799,267	324,444	13,833,166	1,698,743	3,396,271	6,598,600	289,293	1,850,259

6 汚水処理施設

① 元相応地区農業集落排水処理施設（誠水場）

〈1〉施設概要

位置	佐賀市西与賀町大字高太郎985番地1（元相応）
敷地面積	1,209.00㎡
建設年度	平成10年度～平成11年度
建設事業費	460,000千円
計画汚水処理能力	64.8㎥/日
処理方式	JARUS-XⅣ型（連続流入間欠ばっ気方式）
運転開始	平成12年3月31日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量（㎥/日）		91	115	125	164	131	160	115
平均処理水量（㎥/日）		47	48	49	51	52	47	48
年間総処理水量（千㎥）		17	18	18	19	19	17	18
年間汚泥処分量（㎥）		50	62	40	51	41	41	42

〈3〉処理水状況

（単位：mg/L）

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
BOD		1.4	2.4	0.8	1.0	1.0	1.8	1.8
SS		-	-	-	-	-	-	-
総窒素		9.0	9.9	13.3	14.7	5.1	3.7	4.6
総リン		2.0	1.5	2.1	1.7	2.0	2.7	1.7
pH		6.9	6.8	6.8	6.9	6.8	6.8	6.8

② 蓮池地区農業集落排水処理施設（天賜園）

〈1〉施設概要

位置	佐賀市蓮池町大字見島392番地3, 13, 15
敷地面積	2, 330.47 m ² (取付道路を除く)
建設年度	平成18年度～平成19年度
建設事業費	417, 364千円
計画汚水処理能力	659 m ³ /日
処理方式	JARUS-XⅣ _G 型 (連続流入間欠ばっ気方式)
運転開始	平成20年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量 (m ³ /日)		534	879	977	-	726	2227	1152
平均処理水量 (m ³ /日)		352	360	380	384	383	421	416
年間総処理水量 (千m ³)		129	132	139	140	140	154	152
年間汚泥処分量 (m ³)		76	77	89	77	68	73	73

※R1の処理水量はデータ欠測のため推定値

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D	D	1.4	1.7	1.3	1.3	1.0	0.7	0.6
S	S	2.3	2.8	2.0	2.9	2.3	2.0	2.1
総窒素	素	3.7	4.7	6.2	2.4	2.3	3.8	5.4
総リソ	ソ	2.6	2.6	2.2	2.3	2.3	2.4	2.4
p H		6.7	6.7	6.8	6.9	6.9	6.8	6.8

③ 諸富北部地区農業集落排水処理施設（清流園）

〈1〉施設概要

位置	佐賀市諸富町大字大堂2285番地3
敷地面積	1,311.00㎡(取付道路を除く)
建設年度	平成9年度～平成12年度
建設事業費	490,000千円
計画汚水処理能力	113㎥/日
処理方式	JARUS-I 96型
運転開始	平成12年3月26日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量 (㎥/日)		122	87	134	156	87	103	100
平均処理水量 (㎥/日)		85	53	72	60	65	67	78
年間総処理水量 (千㎥)		31	19	27	22	24	25	28
年間汚泥処分量 (㎥)		83	83	85	83	83	83	83

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
BOD		3.0	1.7	4.1	2.0	7.5	1.9	3.6
SS		-	-	-	-	-	-	-
総窒素		-	-	-	-	-	-	-
総リン		-	-	-	-	-	-	-
pH		-	-	-	-	-	-	-

④ 無津呂地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字中原682番地3
敷 地 面 積	1,529.00㎡
建 設 年 度	平成5年度～平成12年度
建 設 事 業 費	1,250,000千円
計画汚水処理能力	211 ㎥/日
処 理 方 式	JARUS-Ⅲ96型
運 転 開 始	平成9年5月10日



〈2〉処理状況

項目	年度							
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	
最大処理水量 (㎥/日)	228	284	377	246	328	465	280	
平均処理水量 (㎥/日)	134	129	120	114	131	132	124	
年間総処理水量 (千㎥)	49	47	44	42	48	48	45	
年間汚泥処分量 (㎥)	100	110	110	68	109	90	126	

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D	D	2.9	4.0	4.5	3.9	4.7	3.2	2.7
S	S	4.9	3.0	3.1	2.7	3.3	2.1	2.7
総窒素	素	20.5	22.4	25.6	22.4	20.1	18.0	21.1
総リ	リ	2.4	2.7	2.7	2.7	2.5	2.4	2.5
p H	p H	6.9	7.0	7.1	7.1	7.0	7.1	7.1

⑤ 藤瀬地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字関屋852番地2
敷 地 面 積	3, 890. 00㎡
建 設 年 度	平成6年度～平成15年度
建 設 事 業 費	1, 370, 000千円
計画汚水処理能力	211 ㎥/日
処 理 方 式	JARUS-Ⅲ96型
運 転 開 始	平成13年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量 (㎥/日)		142	167	321	219	195	291	207
平均処理水量 (㎥/日)		86	87	90	88	98	92	88
年間総処理水量 (千㎥)		31	32	33	32	36	34	32
年間汚泥処分量 (㎥)		60	60	60	48	48	55	54

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D	D	4.5	6.8	11.8	3.9	3.6	5.9	4.9
S	S	3.0	3.1	1.9	2.8	3.5	3.8	3.5
総窒素		23.2	26.5	25.3	31.4	25.5	27.4	27.7
総リノ		2.8	3.0	2.8	3.0	2.8	3.0	3.3
p H		6.9	7.1	7.3	7.2	7.2	7.2	7.2

⑥ 杉山地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字杉山981番地1
敷 地 面 積	2,047.00㎡
建 設 年 度	平成7年度～平成11年度
建 設 事 業 費	270,000千円
計画汚水処理能力	54㎥/日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成11年3月26日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量 (㎥/日)		62	62	58	55	76	62	57
平均処理水量 (㎥/日)		25	25	28	26	26	27	21
年間総処理水量 (千㎥)		9	9	10	9	10	10	8
年間汚泥処分量 (㎥)		20	68	20	68	20	68	20

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D		6.2	3.8	4.9	5.3	5.9	1.8	15.5
S		-	-	-	-	-	-	-
総窒素		-	-	-	-	-	-	-
総リン		-	-	-	-	-	-	-
p H		-	-	-	-	-	-	-

⑦ 合瀬地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字下合瀬59番地1
敷 地 面 積	1,679.00㎡
建 設 年 度	平成7年度～平成11年度
建 設 事 業 費	400,000千円
計画汚水処理能力	51㎥/日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成11年4月5日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量 (㎥/日)		77	86	92	95	127	158	111
平均処理水量 (㎥/日)		49	53	47	53	71	48	45
年間総処理水量 (千㎥)		18	19	17	19	26	17	16
年間汚泥処分量 (㎥)		20	68	20	68	20	68	20

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D	D	3.5	2.7	11.0	3.9	6.7	4.2	1.7
S	S	-	-	-	-	-	-	-
総窒素	素	-	-	-	-	-	-	-
総リソ	ソ	-	-	-	-	-	-	-
p H		-	-	-	-	-	-	-

⑧ 市川地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字市川1501番地1
敷 地 面 積	1,428.00㎡
建 設 年 度	平成8年度～平成12年度
建 設 事 業 費	640,000千円
計画汚水処理能力	126.9㎥/日
処 理 方 式	JARUS-XⅣ型
運 転 開 始	平成12年8月25日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量 (㎥/日)		237	275	253	273	137	175	203
平均処理水量 (㎥/日)		70	72	71	68	66	58	66
年間総処理水量 (千㎥)		26	26	26	25	24	21	24
年間汚泥処分量 (㎥)		130	130	130	156	110	126	108

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D	D	4.2	2.7	1.9	6.9	1.9	1.3	0.4
S	S	-	-	-	-	-	-	-
総窒素	素	-	-	-	-	-	-	-
総リン	ン	-	-	-	-	-	-	-
p H		-	-	-	-	-	-	-

⑨ 鎌原地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位 置	佐賀市富士町大字鎌原766番地
敷 地 面 積	1,494.00㎡
建 設 年 度	平成9年度～平成12年度
建 設 事 業 費	250,000千円
計画汚水処理能力	29.7㎥/日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成13年4月1日



〈2〉 処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量 (㎥/日)		15	16	26	21	26	55	30
平均処理水量 (㎥/日)		8	8	7	7	7	8	8
年間総処理水量 (千㎥)		3	3	3	2	3	3	3
年間汚泥処分量 (㎥)		50	6	50	6	50	6	50

〈3〉 処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D	D	3.2	2.0	6.0	1.4	1.6	5.4	4.0
S	S	-	-	-	-	-	-	-
総窒素	素	-	-	-	-	-	-	-
総リソ	ン	-	-	-	-	-	-	-
p H		-	-	-	-	-	-	-

⑩ 上小副川地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字小副川5034番地1
敷 地 面 積	2,894.00㎡
建 設 年 度	平成10年度～平成13年度
建 設 事 業 費	400,000千円
計画汚水処理能力	45.9㎥/日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成14年3月28日



〈2〉処理状況

項目	年度				H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	最大処理水量 (㎥/日)	平均処理水量 (㎥/日)	年間総処理水量 (千㎥)	年間汚泥処分量 (㎥)							
	56	31	11	70	56	45	39	46	69	55	71
	31	29	9	70	31	29	24	23	28	27	27
	11	11	9	10	11	11	9	9	10	10	10
	70	10	70	10	70	10	70	10	70	10	70

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度				H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	B	O	D	S							
総窒素	5.4	-	-	-	5.4	3.5	1.4	9.8	7.3	0.3	4.8
総リン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
pH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑪ 富士北部地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字大野1360番地3
敷 地 面 積	3,241.00㎡
建 設 年 度	平成17年度～平成18年度
建 設 事 業 費	283,894千円
計画汚水処理能力	235㎥/日
処 理 方 式	JARUS-XⅣ型（連続流入間欠ばっ気方式）
運 転 開 始	平成19年5月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量（㎥/日）		251	218	223	194	223	264	345
平均処理水量（㎥/日）		106	123	113	115	129	136	130
年間総処理水量（千㎥）		39	45	41	42	47	50	47
年間汚泥処分量（㎥）		102	202	100	274	181	188	174

〈3〉処理水状況

（単位：mg/L）

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D	D	1.6	1.5	2.0	3.4	4.8	0.8	0.8
S	S	4.8	3.3	5.8	5.6	6.9	4.2	4.4
総窒素		6.3	3.8	2.7	8.8	3.6	4.0	4.4
総リソ		2.5	2.2	2.8	2.8	2.6	2.5	2.4
p H		6.8	6.8	6.9	7.0	6.7	6.7	6.6

⑫ 大授地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市東与賀町大字田中2291番地
敷 地 面 積	1,179.48㎡
建 設 年 度	平成10年度～平成11年度
建 設 事 業 費	295,817千円
計画汚水処理能力	83㎥/日
処 理 方 式	JARUS-I 96型
運 転 開 始	平成12年6月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量 (㎥/日)		44	59	31	30	49	52	43
平均処理水量 (㎥/日)		27	27	26	27	27	27	26
年間総処理水量 (千㎥)		10	10	10	10	10	10	10
年間汚泥処分量 (㎥)		56	57	57	57	45	57	56

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D	D	5.2	6.4	7.0	5.7	5.8	4.7	3.5
S	S	3.3	2.5	3.5	1.9	3.8	1.7	3.9
総窒素		-	-	-	-	-	-	-
総リン		-	-	-	-	-	-	-
pH		6.9	6.9	6.9	6.8	7.1	7.1	7.0

⑬ 下新ヶ江地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市久保田町大字久保田2210番地
敷 地 面 積	2,070.00㎡
建 設 年 度	平成8年度～平成10年度
建 設 事 業 費	656,274千円
計画汚水処理能力	754㎥/日
処 理 方 式	JARUS-X I 型
運 転 開 始	平成10年10月28日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量 (㎥/日)		613	661	505	1741	454	1509	426
平均処理水量 (㎥/日)		203	208	208	217	217	214	205
年間総処理水量 (千㎥)		74	76	76	79	79	78	75
年間汚泥処分量 (㎥)		380	390	400	400	400	390	406

〈3〉処理水状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D	D	1.4	1.9	4.7	3.7	1.5	1.8	1.7
S	S	1.3	2.2	5.7	3.8	2.1	1.5	2.2
総窒素		2.9	4.6	7.6	3.3	2.4	3.9	2.7
総リノ		2.5	2.8	2.7	3.2	2.9	2.6	2.7
p H		6.7	6.6	6.5	6.6	6.7	6.6	6.7

(単位：mg/L)

⑭ 久富地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市久保田町大字久富 4066 番地1・4067 番地
敷 地 面 積	3,964.00㎡
建 設 年 度	平成10年度～平成11年度
建 設 事 業 費	775,742 千円
計画汚水処理能力	789㎥/日
処 理 方 式	JARUS-X I 96型
運 転 開 始	平成12年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量 (㎥/日)		967	1,047	854	1,992	814	1,315	809
平均処理水量 (㎥/日)		335	327	326	321	325	322	314
年間総処理水量 (千㎥)		122	119	119	117	119	118	115
年間汚泥処分量 (㎥)		1,236	1,301	1,268	1,246	1,281	1,245	1,259

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D	D	1.8	1.2	1.7	1.7	1.3	2.0	2.3
S	S	2.1	3.5	1.3	1.3	1.6	2.2	2.3
総 窒 素		3.4	2.6	3.4	3.4	2.0	2.7	1.9
総 リ ッ プ H		3.0	2.5	2.5	2.5	2.6	2.2	2.4
p H		6.5	6.2	6.8	6.8	6.7	6.8	6.8

⑮ 江戸地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市久保田町大字江戸1103番地3
敷 地 面 積	1,360.00㎡
建 設 年 度	平成12年度～平成13年度
建 設 事 業 費	268,599千円
計画汚水処理能力	103㎥/日
処 理 方 式	JARUS-XⅣ96型（連続流入間欠ばっ気方式）
運 転 開 始	平成14年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
最大処理水量（㎥/日）		31	54	64	74	55	69	50
平均処理水量（㎥/日）		28	29	29	31	28	27	30
年間総処理水量（千㎥）		11	11	11	11	10	10	11
年間汚泥処分量（㎥）		60	80	60	60	60	70	57

〈3〉処理水状況

（単位：mg/L）

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
B O D	D	1.5	0.9	1.0	1.1	0.7	1.2	0.7
S	S	-	-	-	-	-	-	-
総窒素	素	-	-	-	-	-	-	-
総リン	ン	-	-	-	-	-	-	-
p H		-	-	-	-	-	-	-

7 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

○融資あっせん額

便槽または浄化槽1ヶ所につき600千円を限度

便槽または浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を上記の600千円に加算する。
(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)

○利子補給額

600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
下段：累計

項目		年度										R1	R2	R3	R4
旧佐賀市	融資あっせん	件数	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		金額(千円)	20	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	
	利子補給	件数	1,200 11,549	1,500 13,049	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		金額(円)	250,790	261,413	9,996 271,409	34,853 306,262	10,471 316,733	11,984 328,717	0	0	0	0	0	0	
旧諸富町	融資あっせん	件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		金額(千円)	10	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	12	
	利子補給	件数	0	600	0	0	0	800	0	0	0	0	0	0	
		金額(千円)	9,730	10,330	10,330	10,330	10,330	11,130	11,130	11,130	11,130	11,130	11,130	11,130	
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		金額(円)	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	

上段：単年度
下段：累計

項目		年度										1 校・ 県 立			
旧 東 与 賀 町	融 資 あ つ せ ん	件 数	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4			
	金 額 (千 円)	0 3 0 2,100	0 3 0 2,100	0 3 0 2,100	0 3 0 2,100	0 3 0 2,100	0 3 0 2,100	0 3 0 2,100	0 3 0 2,100	0 3 0 2,100	0 3 0 2,100	0 3 0 2,100			
利 子 補 給	件 数	0 2 0	0 2 0	0 2 0	0 2 0	0 2 0	0 2 0	0 2 0	0 2 0	0 2 0	0 2 0	0 2 0			
	金 額 (円)	42,755 0 0	42,755 0 0	42,755 0 0	42,755 0 0	42,755 0 0	42,755 0 0	42,755 0 0	42,755 0 0	42,755 0 0	42,755 0 0	42,755 0 0			
旧 久 保 田 町	融 資 あ つ せ ん	件 数	65 0 30,401	65 0 30,401	65 0 30,401	65 0 30,401	65 0 30,401	65 0 30,401	65 0 30,401	66 0 31,001	66 0 31,001	66 0 31,001			
	金 額 (千 円)	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0			
利 子 補 給	件 数	57 0 1,377,455	57 0 1,377,455	57 0 1,377,455	57 0 1,377,455	57 0 1,377,455	57 0 1,377,455	57 0 1,377,455	57 0 1,377,455	57 0 1,377,455	57 0 1,377,455	57 0 1,377,455			
	金 額 (円)	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0			

※旧富士町実績なし

8 使用料収入状況

(単位：円)

種別	調定額	収入済額	収入未済額
現年度(令和4年度)	81,463,627	77,218,585	4,245,042
過年度(滞納繰越分)	4,467,547	4,125,364	342,183
合 計	85,931,174	81,343,949	4,587,225

9 企業債に関する調

(単位：千円)

区分	年度	H30	R1	R2	R3	R4
企業債借入額		19,500	3,900	7,700	36,300	35,900
内 財政融資		19,500	3,900	7,700	36,300	35,900
企業債元利償還額		314,289	314,355	314,365	314,484	314,693
内 元 金		243,946	249,031	254,229	259,609	265,137
利 息		70,343	65,324	60,136	54,875	49,556
企業債現在高		3,271,696	3,026,565	2,780,036	2,556,727	2,327,490

第5章. 下水道編

第5節 市営浄化槽事業

市 営 浄 化 槽 事 業

1 事業概要

①概要

市が設置主体となって浄化槽を整備し、し尿と雑排水（工場排水、雨水その他の特殊な排水を除く。）を併せて処理することにより、生活排水の適正な処理の促進を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質の保全に資することを目的とし、平成22年4月から事業着手した。

また、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水で整備しない区域を対象として、申請により合併浄化槽を設置及び既存合併浄化槽の寄附受納を実施し、浄化槽の整備及び維持管理を行う。

②分担金

浄化槽の設置に要する費用の一部を浄化槽使用者が負担する。

	5人槽		7人槽		10人槽		11人槽以上
受益者分担金	120,000円	150,000円	200,000円	200,000円	標準工事に係る費用に0.4を乗じて得た額		

③使用料

保守点検や消毒薬品の補充、清掃、法定検査など、法律で義務付けられた維持管理費の一部を浄化槽使用者から徴収する。

人槽区分	使用料/月（税込み）			人槽区分	使用料/月（税込み）			人槽区分		使用料/月（税込み）	
	～H26.3	H26.4～R1.9	R1.10～		～H26.3	H26.4～R1.9	R1.10～			～H26.3	H26.4～R1.9
5人槽以下	2,500円	2,571円	2,619円	16～20人槽	9,400円	9,669円	9,848円	36～40人槽	17,400円	17,897円	18,229円
6～7人槽	3,000円	3,086円	3,143円	21～25人槽	12,200円	12,548円	12,780円	41～45人槽	19,000円	19,543円	19,905円
8～10人槽	4,000円	4,114円	4,191円	26～30人槽	14,200円	14,605円	14,876円	46～50人槽	20,600円	21,188円	21,580円
11～15人槽	8,200円	8,434円	8,591円	31～35人槽	15,800円	16,251円	16,552円	51槽以上	当該浄化槽の維持管理費用を考慮し定める		

2 事業計画

①整備目標数

新規整備対象戸数（基数）約5,900基のうち、事業開始後16年で累計3,600基を整備目標とする。

新規整備対象戸数	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	合 計		摘 要
	2,552	93	2,054	10	349	821	26	5	5,910	H21.3調査時	
新規設置計画	1,554	57	1,251	6	213	500	16	3	3,600	(H22～R7)	

（単位：基）

②寄附受納目標数

帰属対象戸数（基数）約1,900基のうち、事業開始後16年で累計1,600基を寄附受納目標とする。

既存浄化槽戸数	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	合 計		摘 要
	810	33	581	75	141	260	23	2	1,925	H21.3調査時	
寄附受納計画	673	28	483	62	117	216	19	2	1,600	(H22～R7)	

（単位：基）

3 整備状況

① 市設置基数

(単位:基)

人槽区分	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	累計
5人槽		94	116	105	118	95	112	107	123	101	121	135	139	91	1,457
6～7人槽		122	109	120	102	81	76	61	82	41	52	47	41	37	971
8～10人槽		9	4	8	14	10	10	10	12	9	7	6	12	4	115
11～20人槽		5	6	5	5		9	2	1		1	1		1	36
21～30人槽		2	4	3	1	2	3		4		1	1			21
31～40人槽		2	1	2	2				1		1	1			9
41～50人槽			1			2		1	3	1	1			1	10
51人槽以上					2										2
年度計		234	241	243	244	190	210	181	225	152	184	191	192	134	
累計		234	475	718	962	1,152	1,362	1,543	1,768	1,920	2,104	2,295	2,487	2,621	2,621

② 帰属(寄附)基数

(単位:基)

人槽区分	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	累計
5人槽		41	38	52	11	30	39	9	12	4	4	2	5	2	249
6～7人槽		234	176	127	43	61	99	38	14	6	10	8	3	8	827
8～10人槽		124	74	50	20	34	59	19	5	6	6		2	1	400
11～20人槽			3	1	2		3	1		1		1			12
21～30人槽		2		4	3			1				1			11
31～40人槽				1	1										2
41～50人槽				1											1
51人槽以上															
年度計		401	291	236	80	125	200	68	31	17	20	12	10	11	
累計		401	692	928	1,008	1,133	1,333	1,401	1,432	1,449	1,469	1,481	1,491	1,502	1,502

③ 市管理基数 (①と②の合計から廃止分を除いた基数)

(単位:基)

人槽区分	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	累計
5人槽		135	154	157	129	125	151	116	135	105	125	136	142	92	1,702
6～7人槽		356	285	247	145	142	175	99	96	47	62	55	44	44	1,797
8～10人槽		133	77	58	34	44	68	29	17	15	13	6	14	5	513
11～20人槽		5	9	6	7		12	3	1	1	1	2		1	48
21～30人槽		4	4	7	4	2	2	1	4		1	2			31
31～40人槽		2	1	3	3						1	1			11
41～50人槽			1	1		2		1	3	1	1			1	11
51人槽以上					2										2
年度計		635	531	479	324	315	408	249	256	169	204	202	200	143	
累計		635	1,166	1,645	1,969	2,284	2,692	2,941	3,197	3,366	3,570	3,772	3,972	4,115	4,115

4 普及状況

年度	行政区域内人口（人）	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
① 行政区域内人口（人）		234,152	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433	228,553
② 浄化槽区域内人口（人）		24,536	24,288	24,083	22,171	22,260	22,072	22,260
市営浄化槽人口（人）	③市設置分	634	725	503	597	596	626	475
	④帰属分	238	97	41	39	33	16	13
	⑤単年度	872	822	544	636	629	642	488
	⑥累 計	10,545	11,367	11,911	12,547	13,176	13,818	14,306
普及率（％）	⑦行政区域当たり	4.50	4.87	5.12	5.41	5.70	6.02	6.26
	⑧浄化槽区域当たり	42.98	46.80	49.46	56.59	59.19	62.60	64.27
⑦=⑥÷① ⑧=⑥÷②								

5 建設事業投資状況

（単位：千円）

区分 年度	建設事業費			財 源				内 訳		
	補助対象	単 （工事関連）	単 （その他）	計	国庫補助金	県補助金	補助金	企業	業 債	受 益 担 者 金 他
H29以前	1,469,407	59,539	79,066	1,608,012	590,300	0	0	716,600	248,823	52,289
H30	121,320	1,359	11,924	134,603	58,800	0	0	49,900	18,433	7,470
R1	158,217	2,134	16,344	176,695	34,700	0	0	107,100	12,596	22,299
R2	171,912	2,664	14,446	189,022	36,154	0	0	118,600	24,065	10,203
R3	173,146	2,947	16,426	192,519	73,333	0	0	83,900	28,302	6,984
R4	130,809	10,931	9,191	150,931	70,000	0	0	44,500	25,796	10,635
計	2,224,811	79,574	147,397	2,451,782	863,287	0	0	1,120,600	358,015	109,880

6 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

○融資あっせん額

便槽または既存単独処理浄化槽1ヶ所につき600千円を限度

便槽または既存単独処理浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を

上記の600千円に加算する。(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)

○利子補給額

600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
下段：累 計

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	融 資 あっせん	件数	1 6	0 6	0 6	1 7	0 7	0 7	0 7	0 7	0 7	0 7
		金額 (千円)	1,100 4,200	0 4,200	0 4,200	600 4,800	0 4,800	0 4,800	0 4,800	0 4,800	0 4,800	0 4,800
利子補給		件数	1 1	2 3	1 4	0 4	1 5	0 5	0 5	1 6	0 6	0 6
		金額 (円)	23,531 23,531	44,892 68,423	25,046 93,469	0 93,469	45,552 139,021	0 139,021	0 139,021	14,366 153,387	0 153,387	0 153,387

7 使用料収入状況

(単位：円)

種別	調定額	収入済額	収入未済額
現年度 (令和4年度)	156,977,884	133,179,389	23,798,495
過年度 (滞納繰越分)	24,691,200	22,972,808	1,718,392
合 計	181,669,084	156,152,197	25,516,887

8 企業債に関する調

(単位：千円)

区分	年度	H30	R1	R2	R3	R4
企業債借入額		49,900	107,100	118,600	83,900	44,500
内	財政融資	49,900	107,100	118,600	83,900	44,500
訳	その他金融機関	0	0	0	0	0
企業債元利償還額		18,654	25,649	30,632	37,441	45,250
内	元金	10,544	17,562	22,566	29,187	36,793
訳	利息	8,110	8,087	8,066	8,254	8,457
企業債現在高		750,417	839,955	935,989	990,702	998,409

第5章. 下水道編

第6節 資 料

1 下水道事業の業務状況（まとめ）

項目	単位	R3		前年度 対比	R4		前年度 対比
住民基本台帳登録者数	人	229,433		99.33	228,553		99.62
行政区域内戸数	戸	102,377		100.31	103,284		100.89
行政区域内人口	人	229,433		99.33	228,553		99.62
処理区域内人口	人	198,573		99.99	198,205		99.81
		公 共	185,966	104.19	公 共	185,754	99.89
		特 環	5,941	44.35	特 環	5,860	98.64
		農 集	6,666	99.40	農 集	6,591	98.87
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
普及世帯数	戸	83,012		100.84	83,610		100.72
		公 共	74,087	104.51	公 共	74,543	100.62
		特 環	2,496	47.92	特 環	2,500	100.16
		農 集	2,700	100.71	農 集	2,702	100.07
		浄化槽	3,729	105.22	浄化槽	3,865	103.65
水洗化人口	人	196,218		100.78	196,328		100.06
		公 共	171,914	104.19	公 共	171,591	99.81
		特 環	5,327	46.98	特 環	5,301	99.51
		農 集	5,108	99.38	農 集	5,069	99.24
		浄化槽	13,869	104.85	浄化槽	14,367	103.59
水洗化世帯	戸	76,681		101.30	77,571		101.16
		公 共	68,699	104.51	公 共	69,414	101.04
		特 環	2,144	49.52	特 環	2,166	101.03
		農 集	2,109	100.96	農 集	2,126	100.81
		浄化槽	3,729	105.22	浄化槽	3,865	103.65
世帯水洗化率	%	92.37		100.46	92.78		100.44
		公 共	92.73	100.00	公 共	93.12	100.42
		特 環	85.90	103.33	特 環	86.64	100.86
		農 集	78.11	100.25	農 集	78.68	100.73
		浄化槽	100.00	100.00	浄化槽	100.00	100.00
全体計画面積	ha	5,134.20		100.00	5,134.50		100.01
		公 共	4,555.40	105.29	公 共	4,555.70	100.01
		特 環	220.90	49.10	特 環	220.90	100.00
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
認可計画面積	ha	5,107.70		100.00	5,108.00		100.01
		公 共	4,528.90	105.33	公 共	4,529.20	100.01
		特 環	220.90	49.10	特 環	220.90	100.00
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-

項目	単位	R3		前年度 対比	R4		前年度 対比
整備面積	ha	5,019.15		100.25	5,031.48		100.25
		公 共	4,443.69	105.19	公 共	4,456.02	100.28
		特 環	217.56	51.25	特 環	217.56	100.00
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
供用開始面積	ha	4,835.01		100.17	4,843.66		100.18
		公 共	4,264.49	105.22	公 共	4,273.12	100.20
		特 環	212.62	51.10	特 環	212.64	100.01
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
整備率	%	94.66		100.17	94.82		100.17
		公 共	94.16	99.90	公 共	94.35	100.20
		特 環	96.25	104.07	特 環	96.26	100.01
		農 集	100.00	100.00	農 集	100.00	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
水洗化戸数	戸	83,416		101.28	84,385		101.16
		公 共	74,837	104.27	公 共	75,618	101.04
		特 環	2,303	50.84	特 環	2,328	101.09
		農 集	2,304	100.96	農 集	2,324	100.87
		浄化槽	3,972	105.19	浄化槽	4,115	103.60
処理水量	m³	23,301,629		99.51	22,785,074		97.78
		公 共	20,837,390	101.83	公 共	20,307,830	97.46
		特 環	634,075	53.74	特 環	608,606	95.98
		農 集	604,805	99.81	農 集	594,323	98.27
		浄化槽	1,225,359	104.96	浄化槽	1,274,315	104.00
有収水量	m³	19,912,179		100.24	20,005,939		100.47
		公 共	17,682,088	103.14	公 共	17,733,136	100.29
		特 環	538,412	49.73	特 環	534,805	99.33
		農 集	466,320	98.81	農 集	463,683	99.43
		浄化槽	1,225,359	104.96	浄化槽	1,274,315	104.00
有収率	%	85.45		100.73	87.80		102.75
		公 共	84.86	101.29	公 共	87.32	102.90
		特 環	84.91	92.55	特 環	87.87	103.49
		農 集	77.10	99.00	農 集	78.02	101.19
		浄化槽	100.00	100.00	浄化槽	100.00	100.00
調定額	円	3,773,535,166		100.33	3,802,563,766		100.77
		公 共	3,434,321,760	103.09	公 共	3,458,361,572	100.70
		特 環	106,277,008	52.36	特 環	105,760,683	99.51
		農 集	81,963,873	98.88	農 集	81,463,627	99.39
		浄化槽	150,972,525	105.01	浄化槽	156,977,884	103.98

2 広報活動

(1) デザインマンホール蓋

① 「ロマンシング佐賀 2020」 マンホール

人気ゲーム「サガ」シリーズとの連携企画『ロマンシング佐賀 2020』の第4弾として、令和2年10月29日に佐賀市のまちなかの歩道7か所に設置されました。

このデザインマンホールは、佐賀とサガシリーズの長年のつながりを祝すとともに、両者の絆をより強いものとするべく、スクウェア・エニックス社のサガチームから佐賀市上下水道局に寄贈されました。

ポルカ・リン・ウッド (佐賀駅南口) 	アルベルト (唐人まちかど広場) 	アセルス (佐賀城公園) 	ギュスターヴ (呉服元町) 
ウルピナ (白山名店街入口) 	カタリナ (わいわい！！コンテナ2) 	最終皇帝 (バルーンミュージアム前) 	

② 「アマビエすくすくくん」 マンホール



若楠小学校の児童が描いた楠の木のキャラクター「すくすくくん」に、疫病退散を祈願して「アマビエ」を合体させたオリジナルデザインの「アマビエすくすくくん」マンホールが、若楠校区まちづくり協議会により寄贈され、令和3年3月1日に若楠小学校内に設置しました。

このマンホールには児童から募集した元気になれるメッセージ「若楠っ子 みんな元気 笑顔 仲良し！！」が書かれています。

③ 「シシリアンナちゃん」 マンホール



佐賀市のご当地グルメ「シシリアンライス」のキャラクター「シシリアンナちゃん」をデザインしたマンホールが令和3年4月2日に佐賀市役所東側の歩道に設置されました。

④ 「ゾンビランドサガ」マンホール

佐賀県を舞台にしたTVアニメ『ゾンビランドサガ』のオリジナル描き下ろしデザインマンホールを、令和3年4月22日より順次設置を開始し、5月26日に全4カ所の設置が完了しました。

本デザインマンホール蓋は、TVアニメ『ゾンビランドサガ』の続篇となる『ゾンビランドサガ リベンジ』の放送・配信開始を記念して、製作委員会より寄贈されました。佐賀市には、「フランシュシュ」のメンバーである源さくら、二階堂サキ、ゆうぎり、星川リリィが、それぞれ縁のある市内各所を巡っているイラストが描かれています。

源さくら (中央通り 唐人プラザビル付近) 	ゆうぎり (Cygames 佐賀ビル付近) 	星川リリィ (656 広場前) 	二階堂サキ (佐賀城内 鯨の門付近) 
--	--	---	---

⑤ 「ロマンシング佐賀 2021」マンホール

人気ゲーム「サガ」シリーズとの連携企画『ロマンシング佐賀 2021』にて「サガ風呂」と題して、佐賀県の温泉地である武雄、嬉野、古湯温泉とコラボしました。

その企画の一環として令和3年11月8日、富士町古湯温泉街にデザインマンホールが設置されました。

ミーティア (富士支所北西里道) 	コーデリア (富士支所前) 	ジニー・ナイツ (古湯温泉山水前) 
グスタフ (古湯温泉街) 	ウィル・ナイツ (古湯温泉街入口) 	

⑥ 「ポケモン」マンホール

ゲームソフト『ポケットモンスター』シリーズに登場するキャラクターの「ポケモン」を下水道マンホール蓋に描いた『ポケふた』が、株式会社ポケモン様より寄贈されることになり、令和4年5月14日に佐賀県内で初めて設置されました。

ニャース (くすかぜ広場・ARKS) 	ニャース (アローラのすがた) (大隈重信記念館入口) 	ニャース (ガラルのすがた) (佐賀県庁南東) 
---	--	--

⑦ 「ロマンシング佐賀 2022」マンホール

人気ゲーム「サガ」シリーズと「佐賀県」の連携企画『ロマンシング佐賀 2022』の一環にて、令和4年10月8日にサンライズストリート、サンライズパーク前の歩道3か所に新たなデザインマンホールが設置されました。

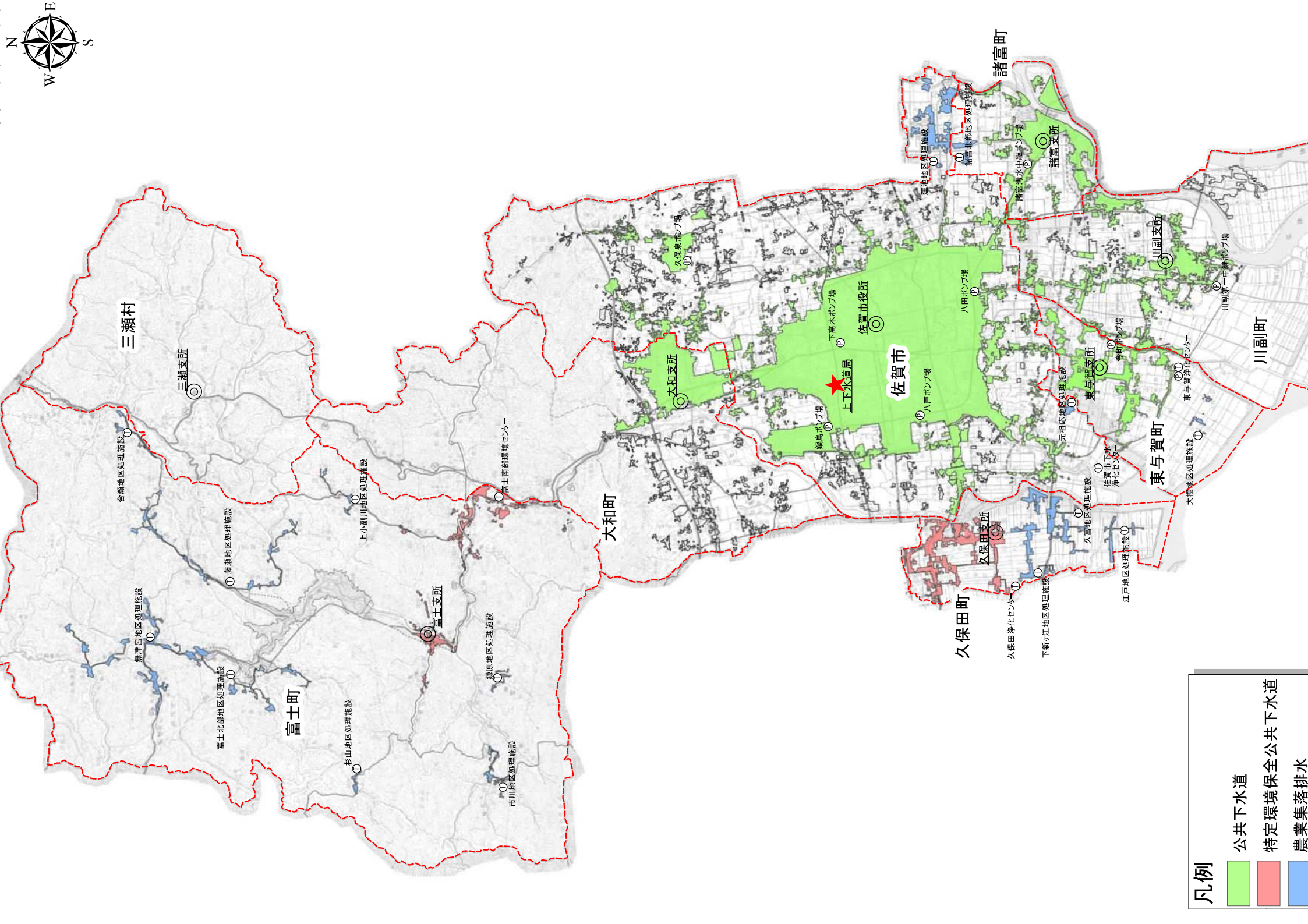
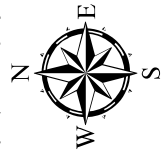
クロードニア (SAGA サンライズパーク) 	ビューネイ (SAGA アリーナ前交差点) 	イस्कンダール (サンライズストリート) 
--	---	---

(2) マンホールカード

マンホールカードは、下水道広報プラットフォーム（GKP）企画監修で、全国各地の様々なデザイン性にあふれたマンホールの蓋を紹介する取り組みです。

佐賀市では、現在2種類のマンホールカードを配布しており、佐賀市下水浄化センターでは平成28年8月から、佐賀工房 バルーンミュージアム店では令和3年4月より配布を始めています。

マンホールカード		発行年月日	配布場所	配布時間
	第02弾	2016/08/01	佐賀市下水浄化センター 東よか干潟ビジターセンター「ひがさす」	【平日のみ】 8:30～17:15 (年末年始を除く) 【土日祝日】 9:00～17:00 (年末年始を除く)



凡例

- 公共下水道
- 特定環境保全公共下水道
- 農業集落排水

令和4年度

佐賀市上下水道事業統計年報

編 集 佐賀市上下水道局 水循環部 総務課

〒849-8558 佐賀市若宮三丁目6番60号

TEL (0952) 33-1330

FAX (0952) 33-1315

E-mail suisomu@city.saga.lg.jp

URL <https://www.water.saga.saga.jp>

